深川市
子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

平成２６年７月

深川市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1

１　調査の目的 1
２　調査の種類と実施方法 1
３　配布と回収状況 1
４　調査結果の見方 2

Ⅱ　就学前児童調査 3

１　お住まいの地域について 3
２　お子さんと家族の状況について 4
３　子どもの育ちをめぐる環境について 8
４　お子さんの保護者の就労状況について 15
５　お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について 25
６　お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について 37
７　お子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について 40
８　お子さんの病気の際の対応について 【平日の教育・保育を利用する方限定】 45
９　お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用について 53
１０　小学校就学後の放課後の過ごし方について 【お子さんが５歳以上である方限定】 61
１１　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について 68
１２　子育てなど全般のことについて 81
１３　北海道からの設問 86
１４　フリーアンサー 92

Ⅲ　小学生調査 100

１　お住まいの地域について 100
２　お子さんと家族の状況について 101
３　子どもの育ちをめぐる環境について 104
４　お子さんの保護者の就労状況について 106
５　地域の子育て支援事業の利用状況について 115
６　放課後の過ごし方について 116
７　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について 126
８　子育てなど全般のことについて 138
９　フリーアンサー 142

Ⅳ　資料編

就学前児童調査票 149
小学生調査票 171

Ⅰ　調査の概要

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

本調査は、平成 27～31 年度を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、幼児期の教育・保育及び子育て支援事業に関するニーズを把握しそれらの提供体制の確保に資するとともに、市民の子ども及び子育て支援に対する意識や考え方等を把握し、今後の施策の推進に資することを目的として実施しました。

2　調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の２種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象（母集団）	実施方法
就学前児童アンケート	市内の就学前児童（0～５歳）の保護者	◇悉皆　８４２人 ◇郵送による配布及び回収
小学生アンケート	市内の就学児童（小学 1～6 年生）の保護者	◇悉皆　８８０人 ◇各小学校を通じて配布及び回収

【調査基準日】平成 25 年４月１日

【調 査 期 間】平成 25 年 11 月6日（水）～11 月２２日（金）

3　配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

	配布数	回収数	回収率
就学前児童アンケート	842 票	425 票	50.5%
小学生アンケート	880 票	624 票	70.9%

4　調査結果の見方

◇　設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けている。

◇　タイトルの横には、次の２つのデータを並べている。

・質問形態（ＳＡ＝単数回答、ＭＡ＝複数回答、ＦＡ＝文字記述、ＮＡ＝数量回答等）

> ＳＡ＝単数回答：「１つに○」「主なもの１つに○印」など選択肢を１つ選ぶ質問形態
> ＭＡ＝複数回答：「あてはまるものすべてに○」など２つ以上の選択を選ぶ質問形態
> ＦＡ＝文字記述回答
> ＮＡ＝数量回答：日数や時間、回数などの数値・数量を記入してもらう質問形態

◇　集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示している。

◇　数表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示している。

◇　集計は、小数点以下を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合がある。

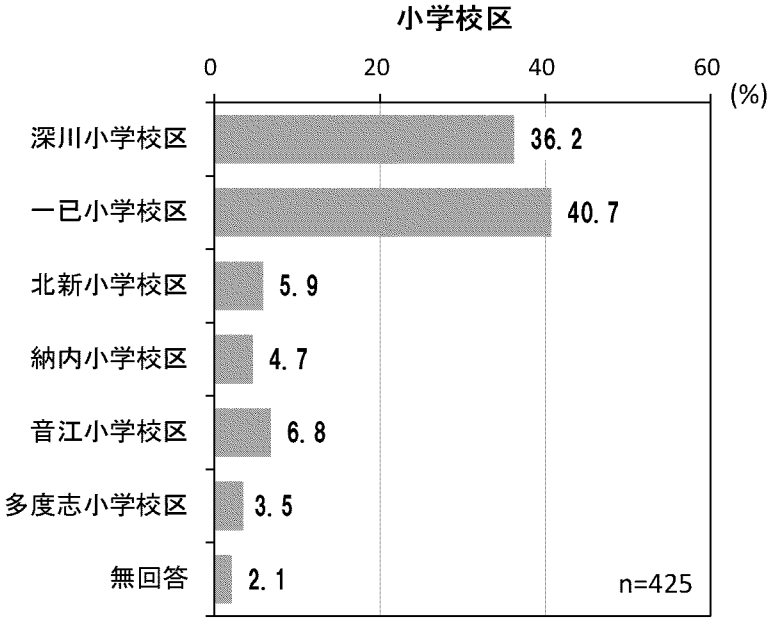
◇　各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合がある。

II　就学前児童調査

Ⅱ　就学前児童調査

1　お住まいの地域について

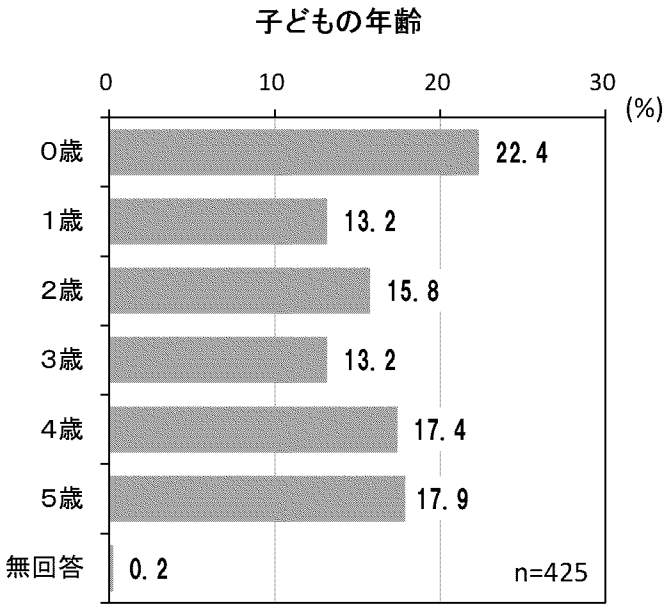
問１　小学校区（ＳＡ）



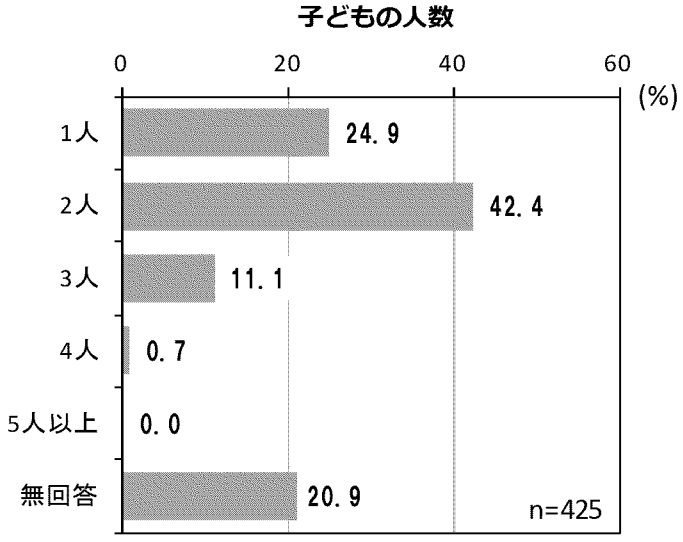
		合計	問１　小学校区						
			深川小学校区	一已小学校区	北新小学校区	納内小学校区	音江小学校区	多度志小学校区	無回答
全体		425	154	173	25	20	29	15	9
		100.0	36.2	40.7	5.9	4.7	6.8	3.5	2.1
問２　生年月日	０歳	95	36	31	5	7	8	4	4
		100.0	37.9	32.6	5.3	7.4	8.4	4.2	4.2
	１歳	56	19	23	7	3	3	1	0
		100.0	33.9	41.1	12.5	5.4	5.4	1.8	0.0
	２歳	67	24	31	1	1	5	3	2
		100.0	35.8	46.3	1.5	1.5	7.5	4.5	3.0
	３歳	56	21	23	3	3	2	3	1
		100.0	37.5	41.1	5.4	5.4	3.6	5.4	1.8
	４歳	74	31	33	4	1	3	1	1
		100.0	41.9	44.6	5.4	1.4	4.1	1.4	1.4
	５歳	76	23	32	5	5	8	3	0
		100.0	30.3	42.1	6.6	6.6	10.5	3.9	0.0
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

２　お子さんと家族の状況について

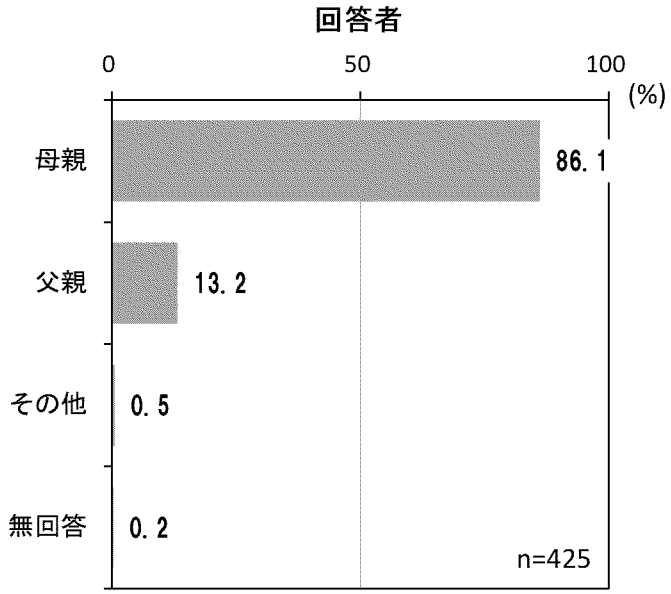
問２　子どもの年齢（ＳＡ）



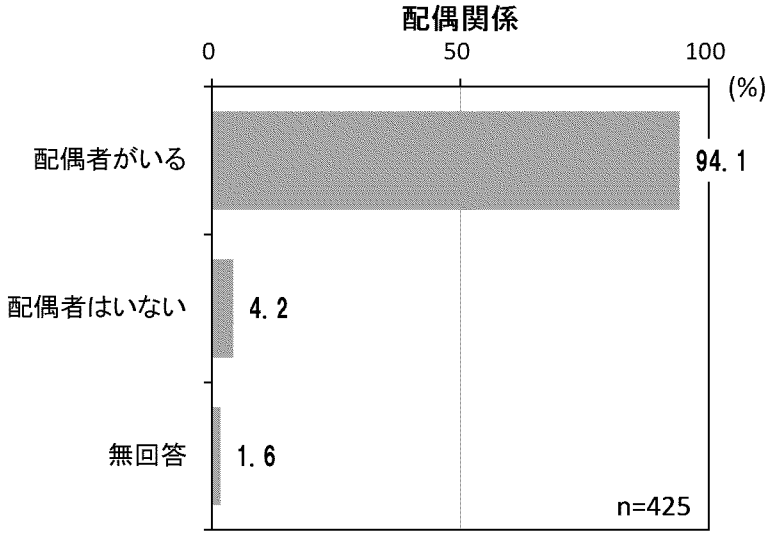
問３　子どもの人数（ＮＡ）



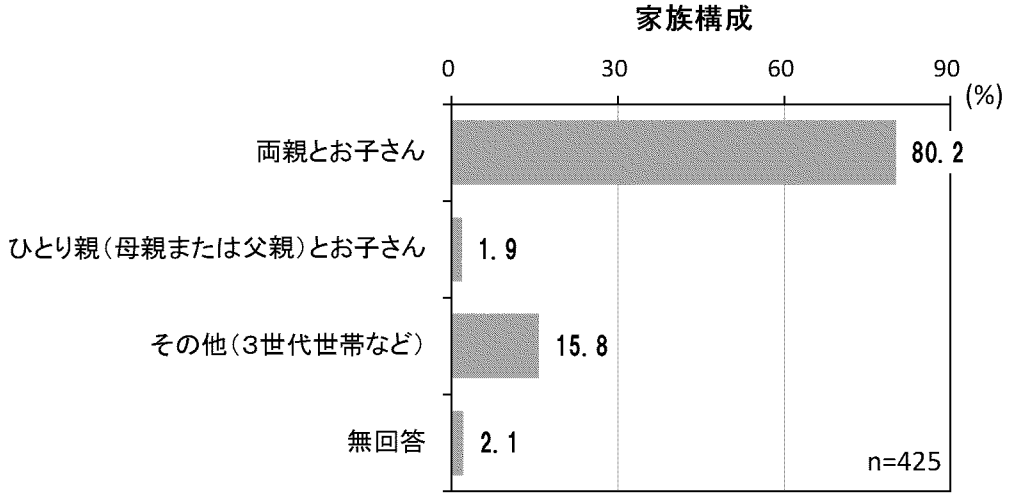
問４　回答者（ＳＡ）



問５　配偶関係（ＳＡ）

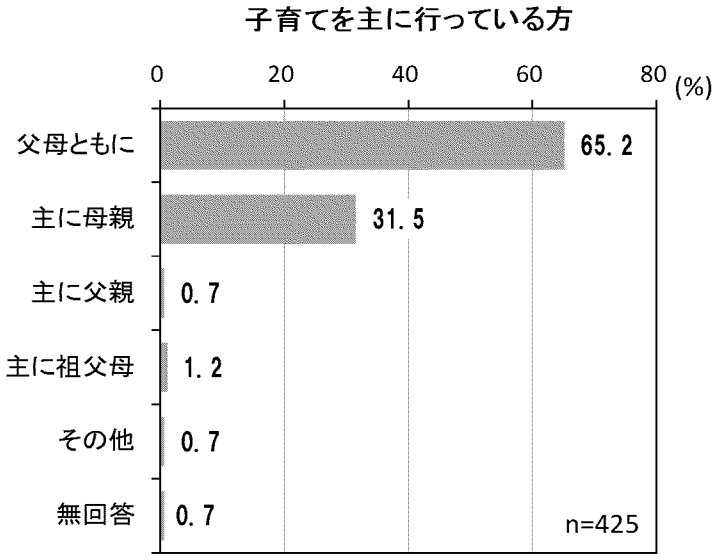


問６　家族構成（ＳＡ）


家族構成
0
30
60
90
(%)
両親とお子さん
80.2
ひとり親（母親または父親）とお子さん
1.9
その他（3世代世帯など）
15.8
無回答
2.1
n=425

問７　子育てを主に行っている方（ＳＡ）

・「父母ともに」が65.2%で最も多く、次いで「主に母親」が31.5%となっています。

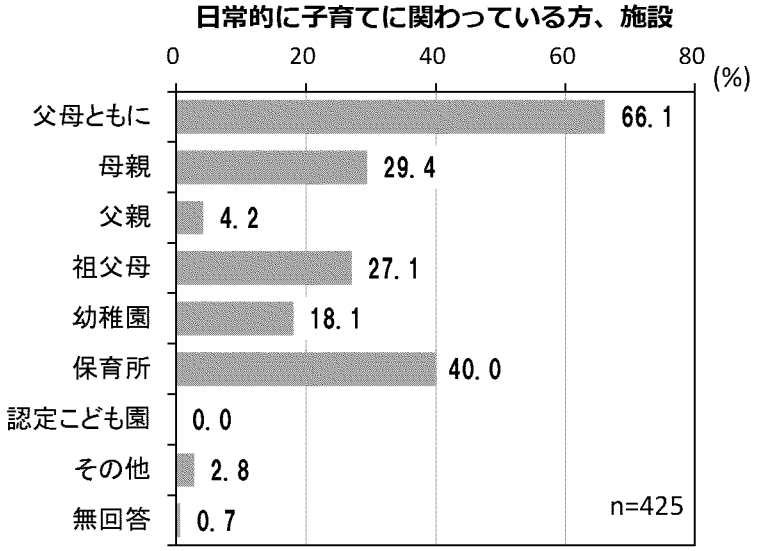


		合計	問７　子育てを主に行っている方					
			父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体		425	277	134	3	5	3	3
		100.0	65.2	31.5	0.7	1.2	0.7	0.7
問１　小学校区	深川小学校区	154	100	49	2	1	1	1
		100.0	64.9	31.8	1.3	0.6	0.6	0.6
	一已小学校区	173	123	45	1	3	0	1
		100.0	71.1	26.0	0.6	1.7	0.0	0.6
	北新小学校区	25	16	7	0	0	1	1
		100.0	64.0	28.0	0.0	0.0	4.0	4.0
	納内小学校区	20	9	11	0	0	0	0
		100.0	45.0	55.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	音江小学校区	29	15	12	0	1	1	0
		100.0	51.7	41.4	0.0	3.4	3.4	0.0
	多度志小学校区	15	8	7	0	0	0	0
		100.0	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	6	3	0	0	0	0
		100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

3　子どもの育ちをめぐる環境について

問８　日常的に子育てに関わっている方、施設（ＭＡ）

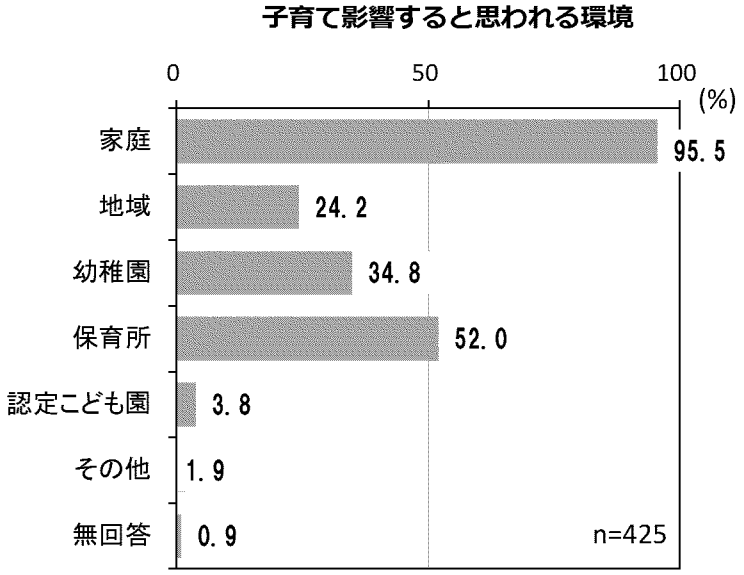
・「父母ともに」が66.1%で最も多く、次いで「保育所」が40.0%、「母親」が29.4%となっています。
・施設では、「保育所」が最も多くなっています。



		合計	問８　日常的に子育てに関わっている方、施設								
			父母ともに	母親	父親	祖父母	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体		425	281	125	18	115	77	170	0	12	3
		100.0	66.1	29.4	4.2	27.1	18.1	40.0	0.0	2.8	0.7
問１　小学校区	深川小学校区	154	104	42	5	39	31	58	0	5	2
		100.0	67.5	27.3	3.2	25.3	20.1	37.7	0.0	3.2	1.3
	一已小学校区	173	117	47	8	48	34	67	0	4	1
		100.0	67.6	27.2	4.6	27.7	19.7	38.7	0.0	2.3	0.6
	北新小学校区	25	15	11	1	3	5	10	0	1	0
		100.0	60.0	44.0	4.0	12.0	20.0	40.0	0.0	4.0	0.0
	納内小学校区	20	12	8	0	10	2	10	0	1	0
		100.0	60.0	40.0	0.0	50.0	10.0	50.0	0.0	5.0	0.0
	音江小学校区	29	20	7	2	10	3	16	0	1	0
		100.0	69.0	24.1	6.9	34.5	10.3	55.2	0.0	3.4	0.0
	多度志小学校区	15	8	7	2	4	1	8	0	0	0
		100.0	53.3	46.7	13.3	26.7	6.7	53.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	5	3	0	1	1	1	0	0	0
		100.0	55.6	33.3	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0

問９　子育てに影響すると思われる環境（ＭＡ）

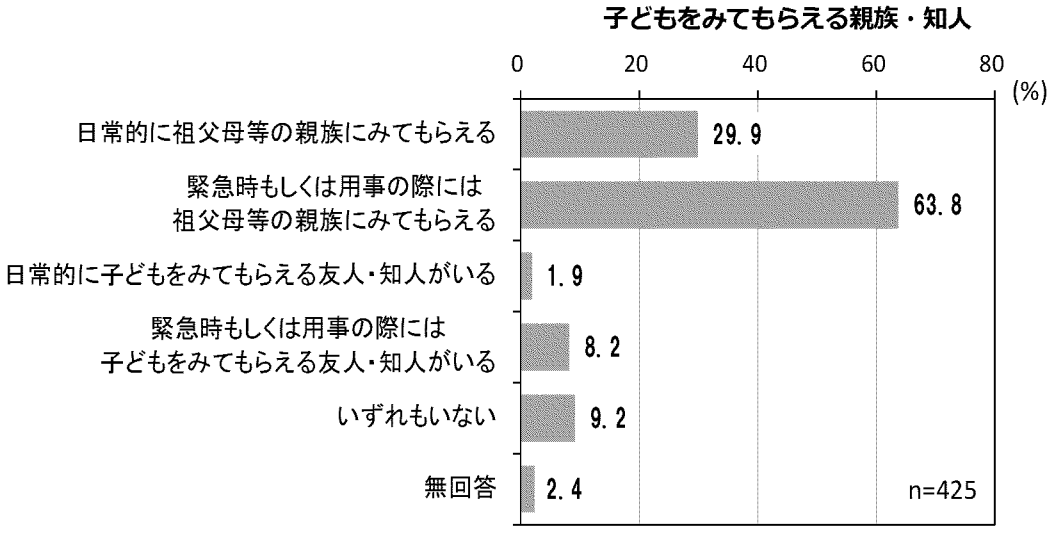
・「家庭」が 95.5%で最も多く、次いで「保育所」が 52.0%、「幼稚園」が 34.8%の順となっています。



		合計	問９　子育て影響すると思われる環境						
			家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体		425	406	103	148	221	16	8	4
		100.0	95.5	24.2	34.8	52.0	3.8	1.9	0.9
問１　小学校区	深川小学校区	154	147	36	61	73	7	4	1
		100.0	95.5	23.4	39.6	47.4	4.5	2.6	0.6
	一已小学校区	173	165	45	66	86	6	2	1
		100.0	95.4	26.0	38.2	49.7	3.5	1.2	0.6
	北新小学校区	25	25	2	7	17	2	1	0
		100.0	100.0	8.0	28.0	68.0	8.0	4.0	0.0
	納内小学校区	20	19	5	6	13	0	1	0
		100.0	95.0	25.0	30.0	65.0	0.0	5.0	0.0
	音江小学校区	29	27	8	2	17	0	0	2
		100.0	93.1	27.6	6.9	58.6	0.0	0.0	6.9
	多度志小学校区	15	14	4	2	10	0	0	0
		100.0	93.3	26.7	13.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	9	3	4	5	1	0	0
		100.0	100.0	33.3	44.4	55.6	11.1	0.0	0.0

問１０　子どもをみてもらえる親族・知人（ＭＡ）

・「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 63.8%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 29.9%となっています。
・小学校区別でみると、納内小学校区では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 60.0%で、最も多くなっています。

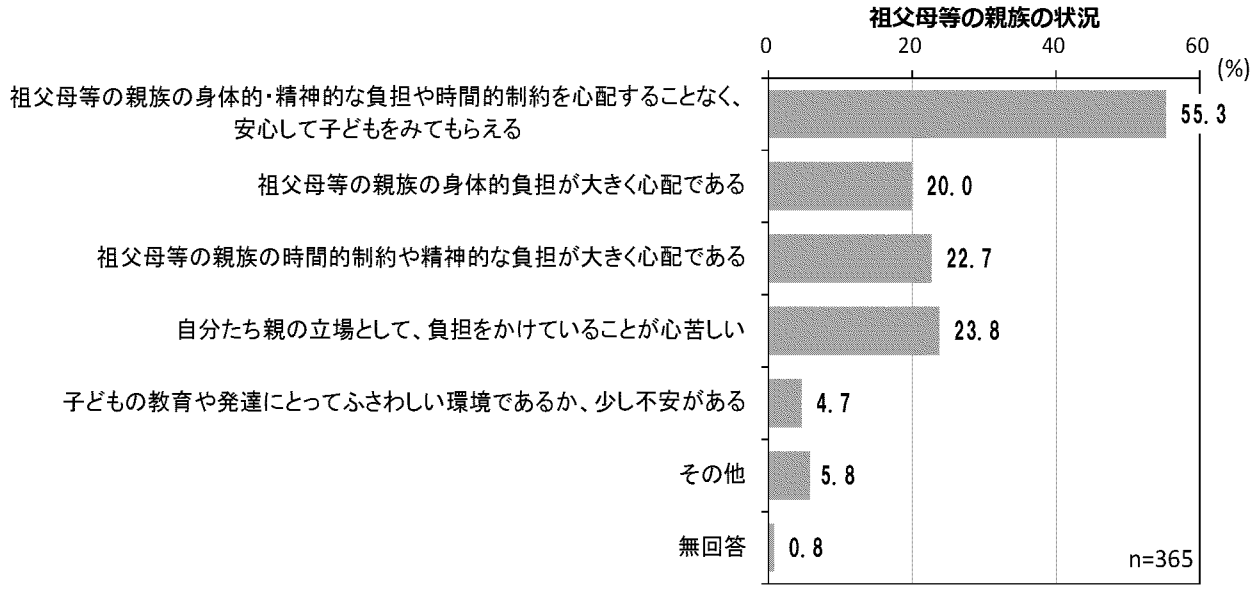


		合計	問10　子どもをみてもらえる親族・知人					
			日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全体		425	127	271	8	35	39	10
		100.0	29.9	63.8	1.9	8.2	9.2	2.4
問１　小学校区	深川小学校区	154	36	98	2	11	19	6
		100.0	23.4	63.6	1.3	7.1	12.3	3.9
	一已小学校区	173	57	114	5	18	14	1
		100.0	32.9	65.9	2.9	10.4	8.1	0.6
	北新小学校区	25	7	14	1	4	2	1
		100.0	28.0	56.0	4.0	16.0	8.0	4.0
	納内小学校区	20	12	8	0	0	1	0
		100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	5.0	0.0
	音江小学校区	29	10	22	0	1	0	1
		100.0	34.5	75.9	0.0	3.4	0.0	3.4
	多度志小学校区	15	3	8	0	1	3	1
		100.0	20.0	53.3	0.0	6.7	20.0	6.7
	無回答	9	2	7	0	0	0	0
		100.0	22.2	77.8	0.0	0.0	0.0	0.0

問１０-１　祖父母等の親族の状況（ＭＡ）【祖父母等にお子さんをみてもらえる方限定】

・「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、55.3%となっています。

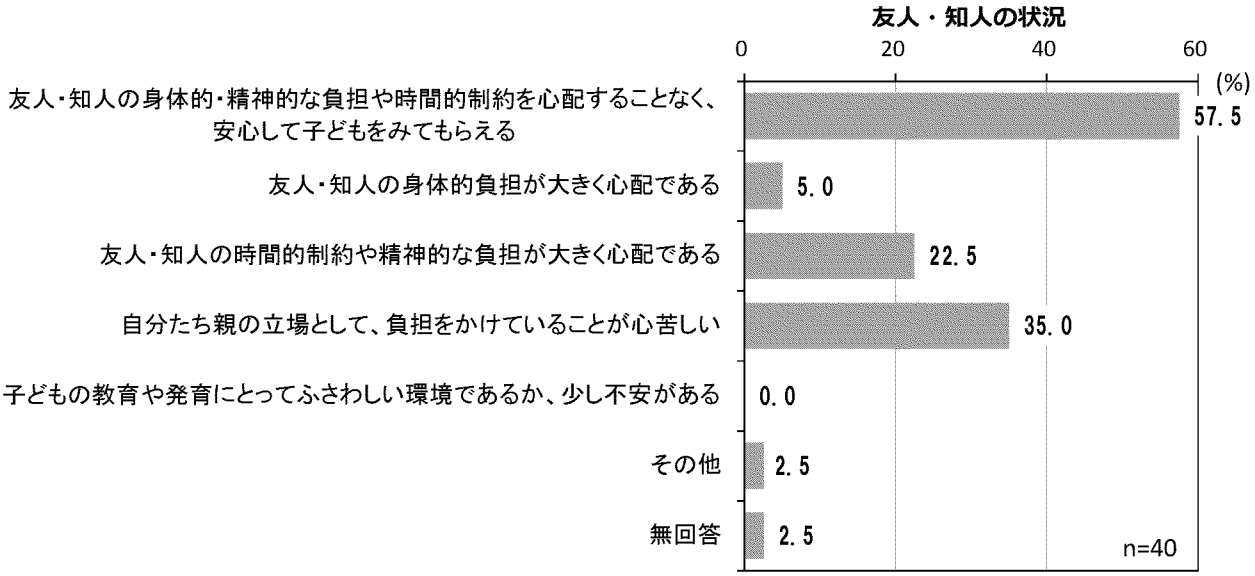
・子どもの年齢別にみると、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」は、１歳で最も多く、37.0%となっています。



		合計	問10－１　祖父母等の親族の状況							
			祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他	無回答	非該当
全体		365	202	73	83	87	17	21	3	60
		100.0	55.3	20.0	22.7	23.8	4.7	5.8	0.8	
問２　生年月日	０歳	85	48	17	14	16	3	6	2	10
		100.0	56.5	20.0	16.5	18.8	3.5	7.1	2.4	
	１歳	46	22	11	17	9	3	2	0	10
		100.0	47.8	23.9	37.0	19.6	6.5	4.3	0.0	
	２歳	58	35	8	10	15	2	6	0	9
		100.0	60.3	13.8	17.2	25.9	3.4	10.3	0.0	
	３歳	48	31	9	10	13	2	1	0	8
		100.0	64.6	18.8	20.8	27.1	4.2	2.1	0.0	
	４歳	63	26	15	20	16	3	4	0	11
		100.0	41.3	23.8	31.7	25.4	4.8	6.3	0.0	
	５歳	64	39	13	12	18	4	2	1	12
		100.0	60.9	20.3	18.8	28.1	6.3	3.1	1.6	
	無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問１０-２　友人・知人の状況（ＭＡ）【友人・知人にお子さんをみてもらえる方限定】

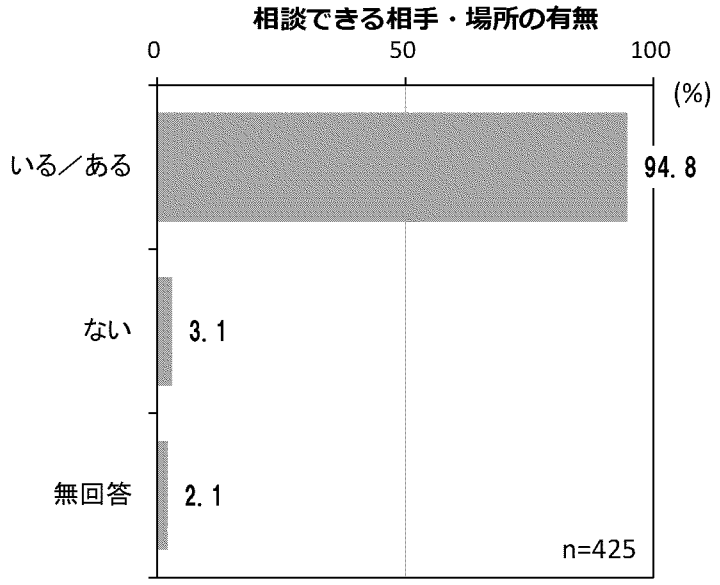
・「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く、57.5%となっています。



		合計	問10－２　友人・知人の状況						
			友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	友人・知人の身体的負担が大きく心配である	友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	その他	無回答	非該当
全体		40	23	2	9	14	1	1	385
		100.0	57.5	5.0	22.5	35.0	2.5	2.5	
問２　生年月日	０歳	6	5	1	1	1	0	0	89
		100.0	83.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	
	１歳	4	0	0	2	3	1	0	52
		100.0	0.0	0.0	50.0	75.0	25.0	0.0	
	２歳	7	4	1	2	1	0	0	60
		100.0	57.1	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	
	３歳	6	5	0	0	2	0	0	50
		100.0	83.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	
	４歳	6	3	0	2	4	0	0	68
		100.0	50.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	
	５歳	11	6	0	2	3	0	1	65
		100.0	54.5	0.0	18.2	27.3	0.0	9.1	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問１１　相談できる相手・場所の有無（ＳＡ）

・「いる／ある」が 94.8%となっています。
・小学校区別でみると、北新小学校区と音江小学校区では「いる／ある」が 100%となっています。

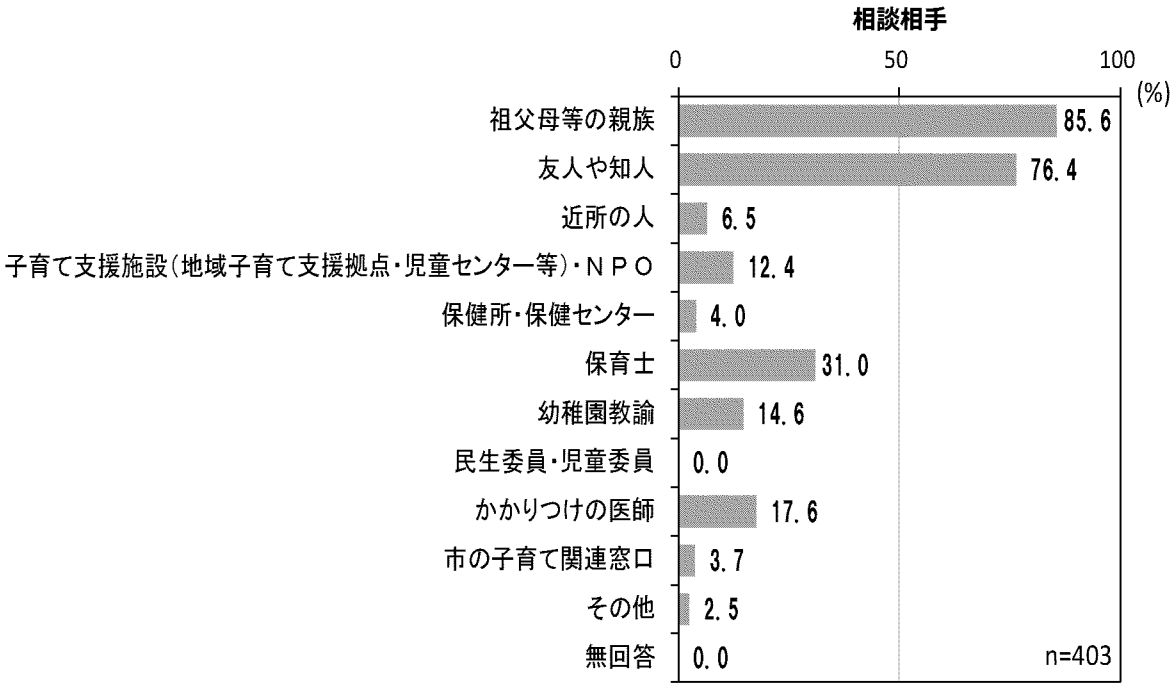


		合計	問11　相談できる相手・場所の有無		
			いる／ある	ない	無回答
全体		425	403	13	9
		100.0	94.8	3.1	2.1
問１　小学校区	深川小学校区	154	149	4	1
		100.0	96.8	2.6	0.6
	一已小学校区	173	162	5	6
		100.0	93.6	2.9	3.5
	北新小学校区	25	25	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	納内小学校区	20	16	2	2
		100.0	80.0	10.0	10.0
	音江小学校区	29	29	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	多度志小学校区	15	13	2	0
		100.0	86.7	13.3	0.0
	無回答	9	9	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

問１１-１　相談相手（ＭＡ）【相談できる相手がいる・場所がある方限定】

・「祖父母等の親族」が 85.6%で最も多く、次いで「友人や知人」が 76.4%、「保育士」が 31.0%の順となっています。

・子どもの小学校区別にみると、「子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童センター等）・ＮＰＯ」は音江小学校区が最も多く、27.6%となっています。



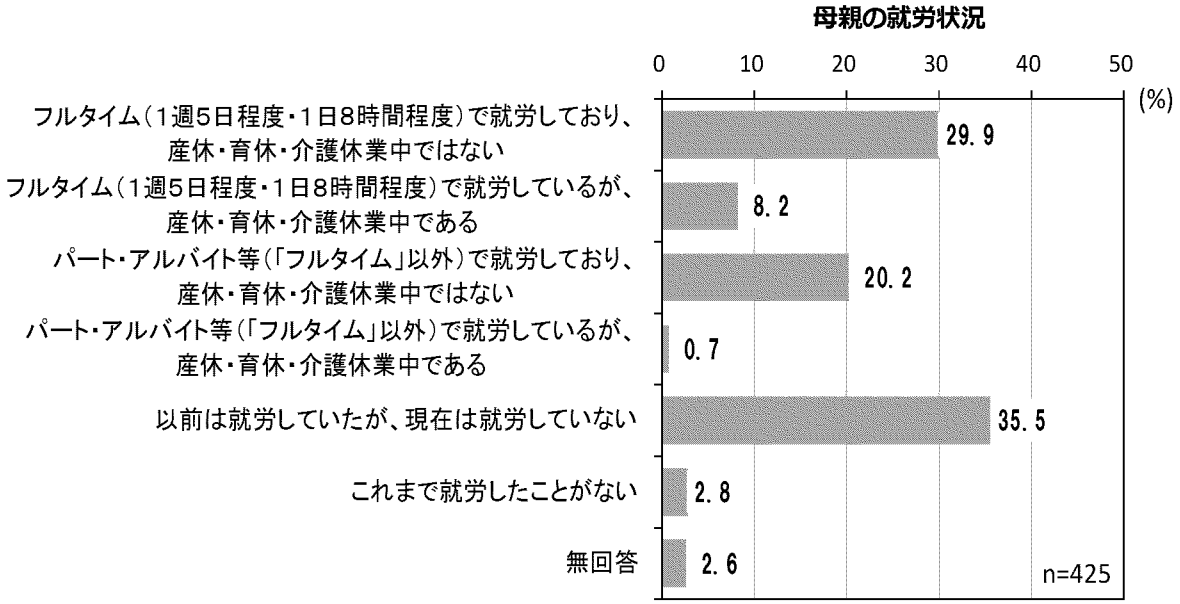
		合計	問11－１　相談相手											
			祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童センター等）・ＮＰＯ	保健所・保健センター	保育士	幼稚園教諭	かかりつけの医師	市の子育て関連窓口	その他	非該当
全体		403	345	308	26	50	16	125	59	71	15	10	22
		100.0	85.6	76.4	6.5	12.4	4.0	31.0	14.6	17.6	3.7	2.5	
問１　小学校区	深川小学校区	149	131	119	7	16	2	45	24	26	5	2	5
		100.0	87.9	79.9	4.7	10.7	1.3	30.2	16.1	17.4	3.4	1.3	
	一已小学校区	162	136	125	9	23	11	41	24	27	8	4	11
		100.0	84.0	77.2	5.6	14.2	6.8	25.3	14.8	16.7	4.9	2.5	
	北新小学校区	25	22	19	3	2	2	10	5	2	1	0	0
		100.0	88.0	76.0	12.0	8.0	8.0	40.0	20.0	8.0	4.0	0.0	
	納内小学校区	16	13	11	0	0	0	7	0	1	0	1	4
		100.0	81.3	68.8	0.0	0.0	0.0	43.8	0.0	6.3	0.0	6.3	
	音江小学校区	29	27	21	5	8	0	16	4	9	1	0	0
		100.0	93.1	72.4	17.2	27.6	0.0	55.2	13.8	31.0	3.4	0.0	
	多度志小学校区	13	9	7	0	0	0	5	1	3	0	3	2
		100.0	69.2	53.8	0.0	0.0	0.0	38.5	7.7	23.1	0.0	23.1	
	無回答	9	7	6	2	1	1	1	1	3	0	0	0
		100.0	77.8	66.7	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0	

4　お子さんの保護者の就労状況について

問１３（1）　母親の就労状況（ＳＡ）

・「以前は就労していたが、現在は就労していない」が35.5%で最も多く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.9%となっています。

・子どもの年齢別にみると、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が子どもの年齢に比例して多くなっています。

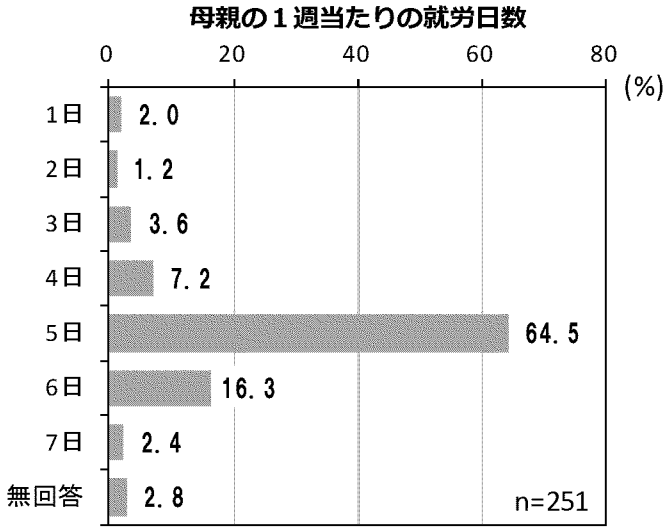


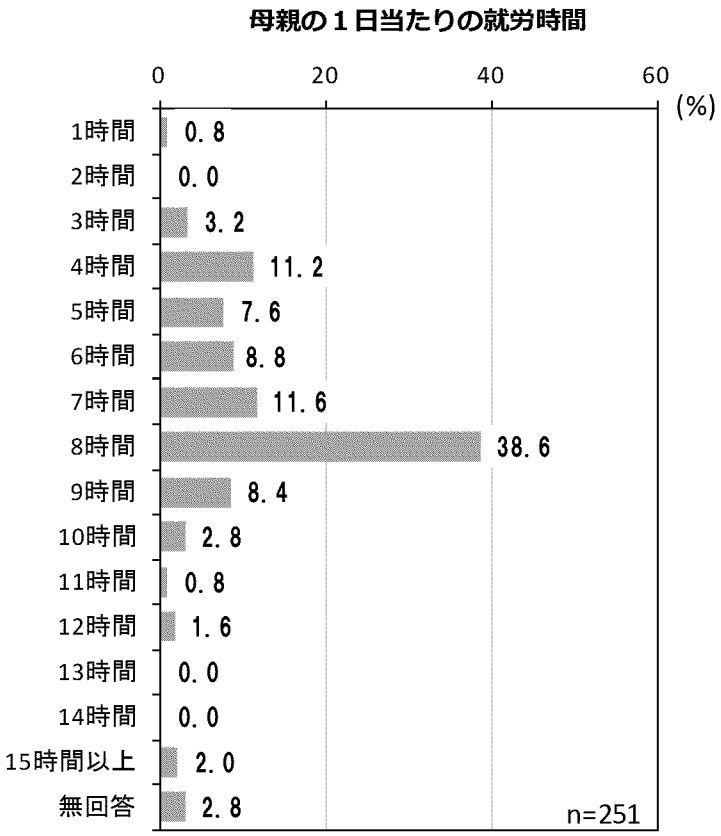
		合計	問13（1）母親の就労状況						
			フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		425	127	35	86	3	151	12	11
		100.0	29.9	8.2	20.2	0.7	35.5	2.8	2.6
問２　生年月日	０歳	95	9	20	7	1	53	3	2
		100.0	9.5	21.1	7.4	1.1	55.8	3.2	2.1
	１歳	56	19	4	9	0	19	4	1
		100.0	33.9	7.1	16.1	0.0	33.9	7.1	1.8
	２歳	67	20	3	11	1	27	1	4
		100.0	29.9	4.5	16.4	1.5	40.3	1.5	6.0
	３歳	56	27	2	15	0	12	0	0
		100.0	48.2	3.6	26.8	0.0	21.4	0.0	0.0
	４歳	74	23	2	19	1	26	2	1
		100.0	31.1	2.7	25.7	1.4	35.1	2.7	1.4
	５歳	76	29	4	24	0	14	2	3
		100.0	38.2	5.3	31.6	0.0	18.4	2.6	3.9
	無回答	1	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問１３（１）－１　母親の就労日数・就労時間（ＮＡ）

・１週当たりの就労日数については、「５日」が 64.5%で最も多く、次いで「６日」が 16.3%となっています。

・１日当たりの就労時間については、「８時間」が 38.6%で最も多く、次いで「７時間」が 11.6%、「４時間」が 11.2%となっています。

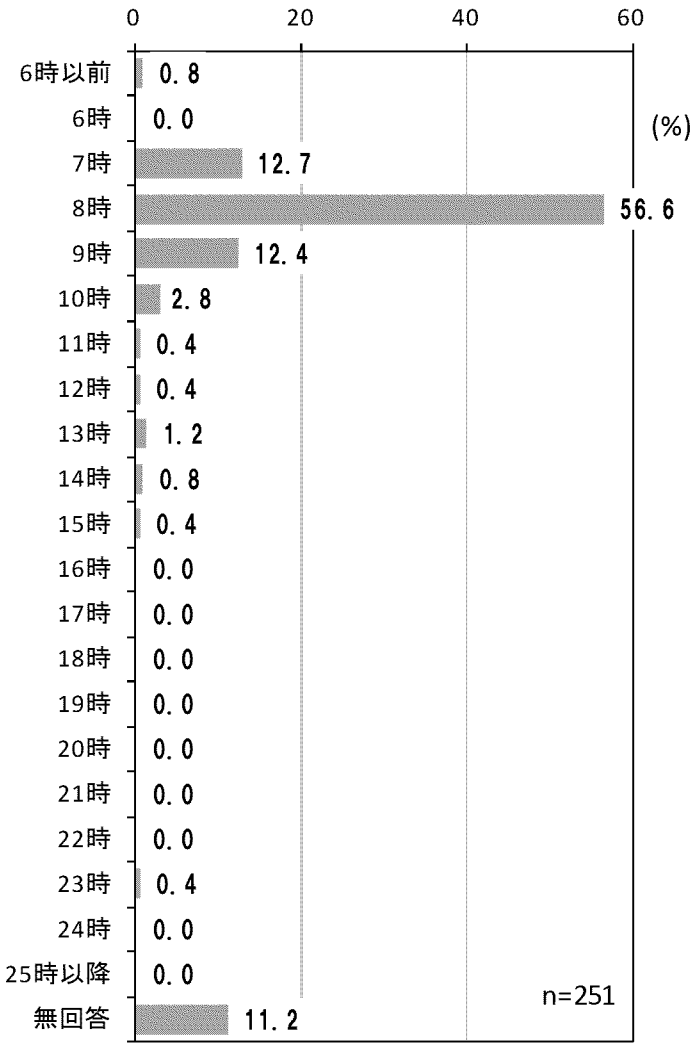




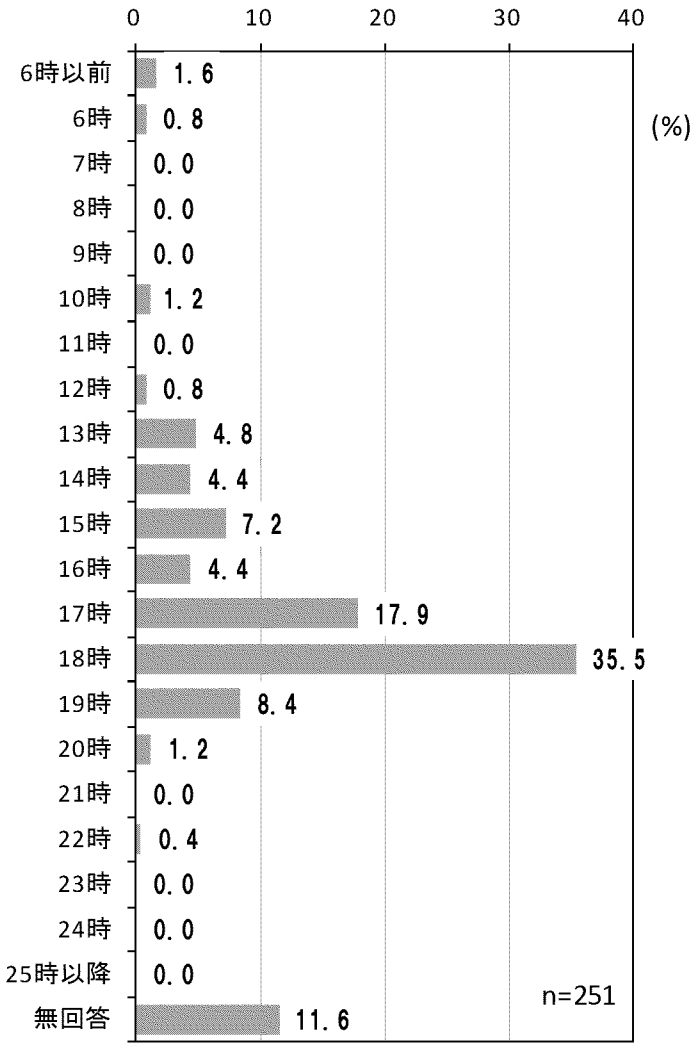
問１３（１）－２　母親の家を出る時間・帰宅時間（ＮＡ）

・母親の家を出る時間は、「８時台」が 56.6%で最も多く、次いで「７時台」が 12.7%、「９時台」が 12.4%となっています。
・母親の帰宅時間は、「18 時台」が 35.5%で最も多く、次いで「17 時台」が 17.9%となっています。

母親の家を出る時間

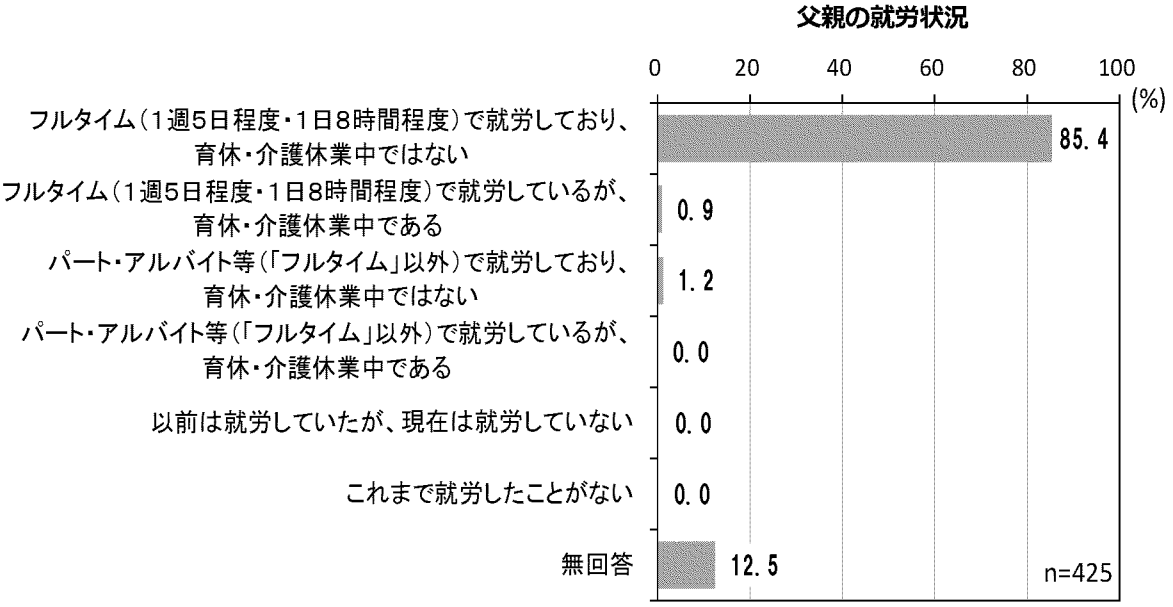


母親の帰宅時間



問１３（２）　父親の就労状況（ＳＡ）

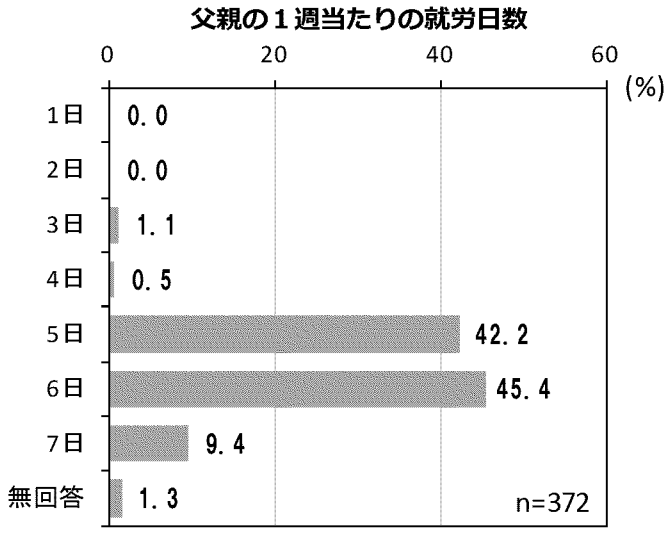
・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が85.4%で最も多くなっています。

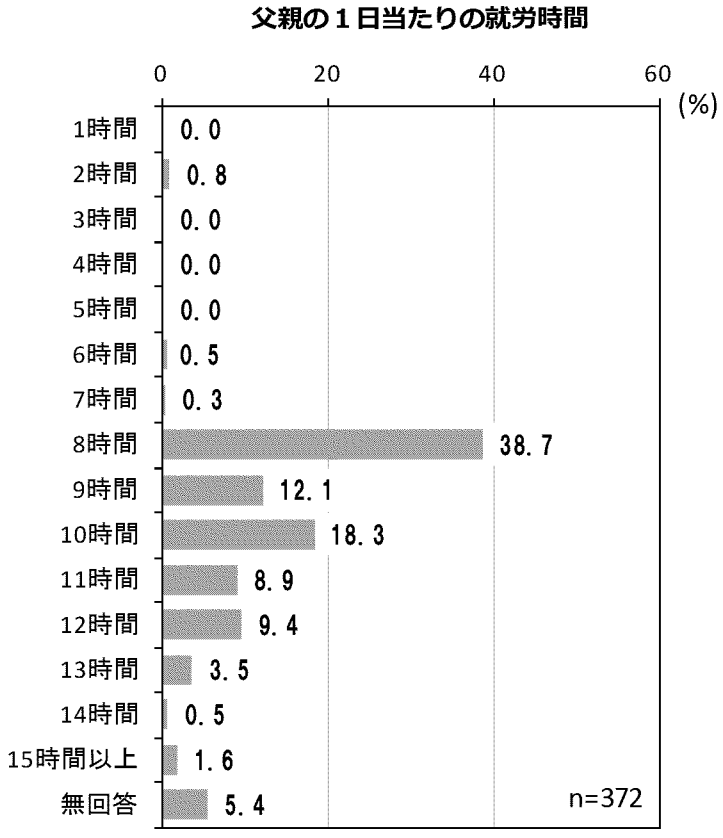


		合計	問13（２）父親の就労状況			
			フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない	無回答
全体		425 100.0	363 85.4	4 0.9	5 1.2	53 12.5
問２　生年月日	０歳	95 100.0	84 88.4	0 0.0	1 1.1	10 10.5
	１歳	56 100.0	47 83.9	1 1.8	1 1.8	7 12.5
	２歳	67 100.0	61 91.0	0 0.0	1 1.5	5 7.5
	３歳	56 100.0	46 82.1	0 0.0	1 1.8	9 16.1
	４歳	74 100.0	60 81.1	1 1.4	0 0.0	13 17.6
	５歳	76 100.0	65 85.5	2 2.6	1 1.3	8 10.5
	無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

問１３（２）－１　父親の就労日数・就労時間（ＮＡ）

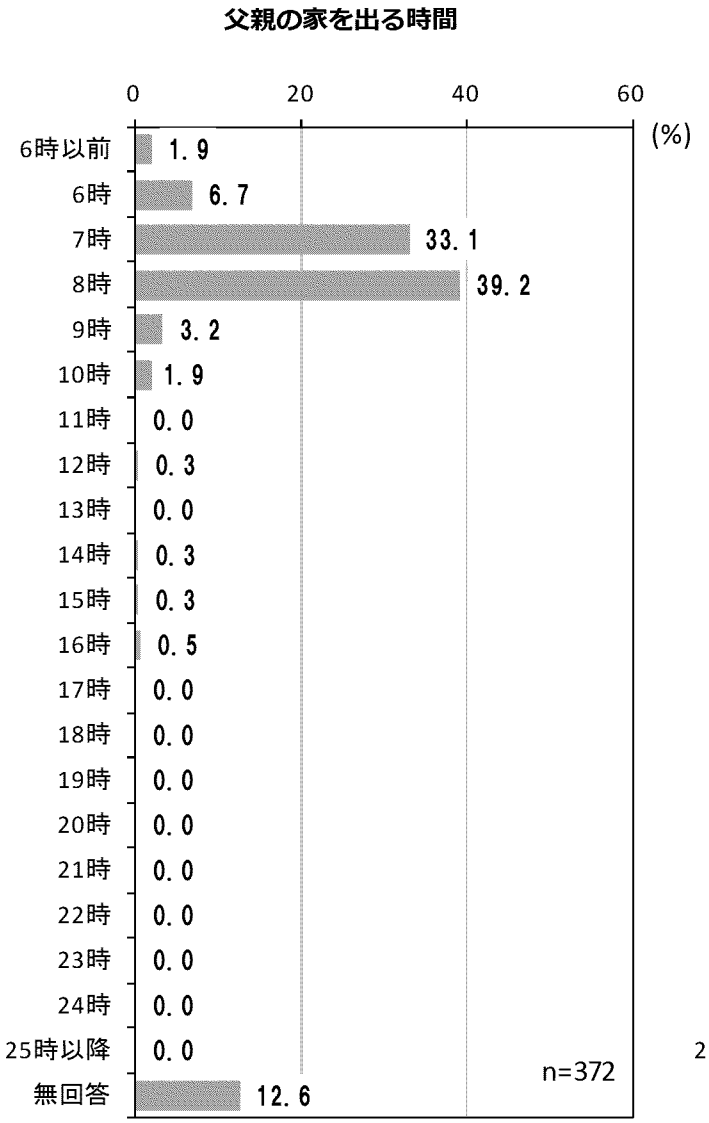
・１週当たりの就労日数については、「６日」が 45.4%で最も多く、次いで「５日」が 42.2%となっています。
・１日当たりの就労時間については、「８時間」が 38.7%で最も多く、次いで「10 時間」が 18.3%、「９時間」が 12.1%となっています。

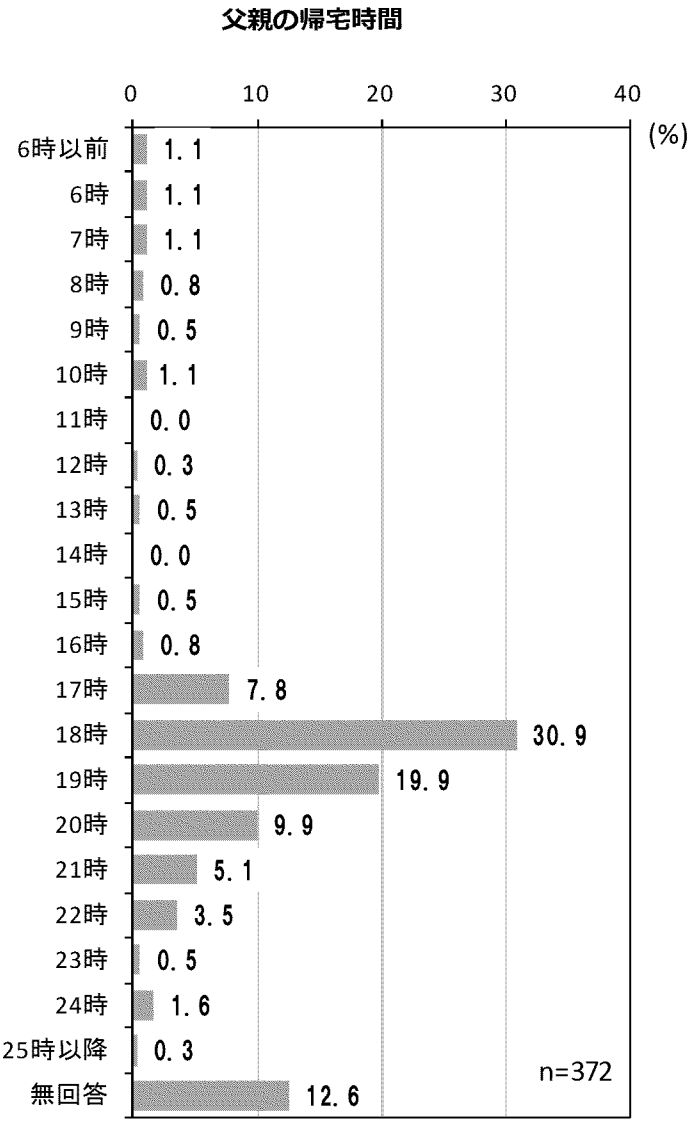




問１３（２）－２　父親の出勤時刻・帰宅時刻（ＮＡ）

・父親の家を出る時間は、「８時台」が 39.2%で最も多く、次いで「７時台」が 33.1%となっています。
・父親の帰宅時間は、「18 時台」が 30.9%で最も多く、次いで「19 時台」が 19.9%となっています。

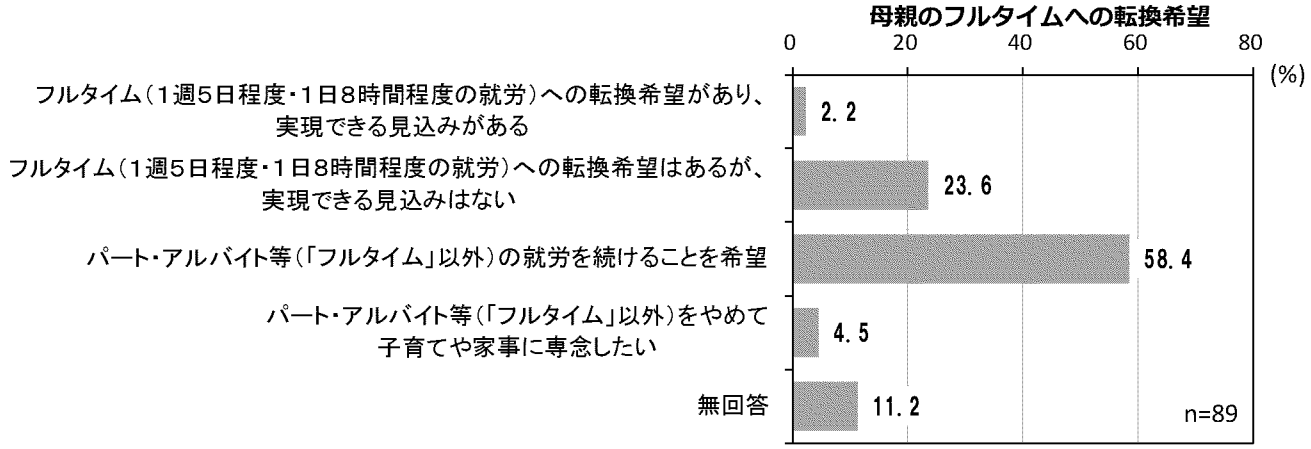




問１４（１）　母親のフルタイムへの転換希望（ＳＡ）

【母親がパート、アルバイト等で就労している家庭限定】

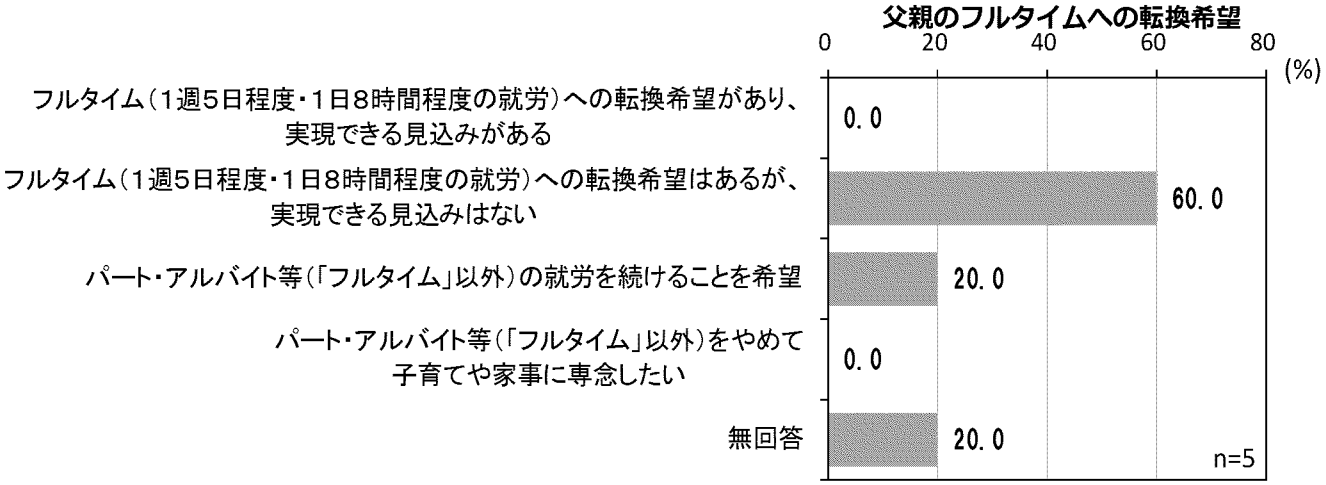
・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 58.4%で最も多くなっています。



問１４（２）　父親のフルタイムへの転換希望（ＳＡ）

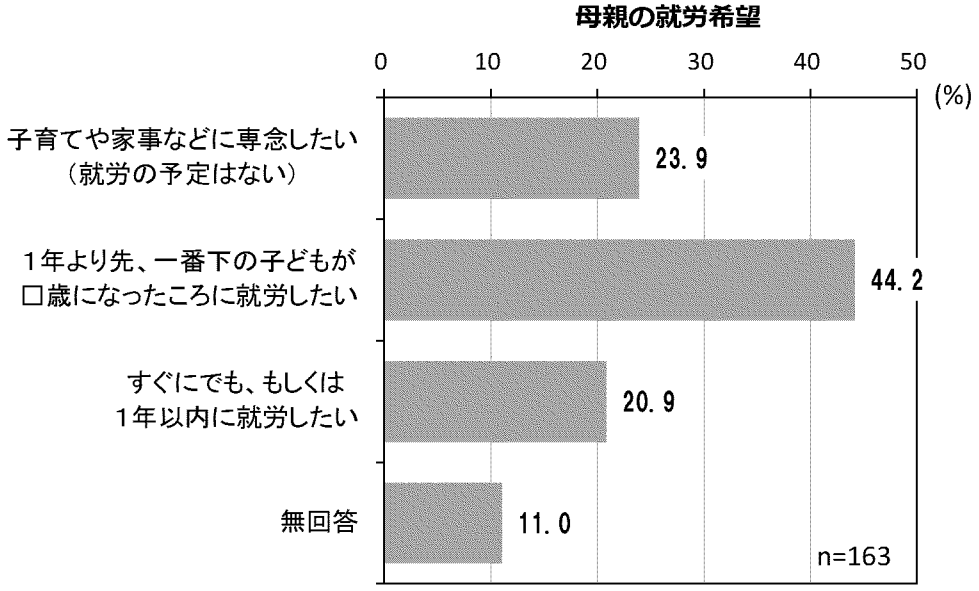
【父親がパート、アルバイト等で就労している家庭限定】

・この設問に該当する５人のうち、３人が「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を選択しています。



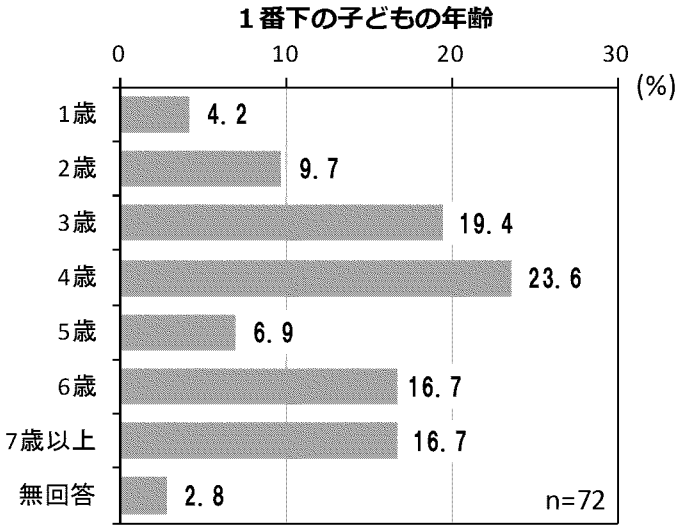
問１５（１）　母親の就労希望（ＳＡ）【母親が就労していない家庭限定】

- 「１年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい」が、44.2%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 23.9%となっています。
- 小学校区別にみると、「１年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい」は、全体の 72 人のうち深川小学校区で 25 人、一已小学校区で 33 人と２つの小学校区で 80.6%を占めています。
- １年より先に就労したいのは、一番下の子どもが□歳になったころかについては、「４歳」が 23.6%で最も多く、次いで「３歳」が 19.4%、「６歳」「７歳以上」が、ともに 16.7%となっています。



		合計	問15（１）母親の就労希望				
			子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	１年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい	無回答	非該当
全体		163	39	72	34	18	262
		100.0	23.9	44.2	20.9	11.0	
問２　生年月日	０歳	56	13	29	8	6	39
		100.0	23.2	51.8	14.3	10.7	
	１歳	23	5	10	3	5	33
		100.0	21.7	43.5	13.0	21.7	
	２歳	28	8	7	10	3	39
		100.0	28.6	25.0	35.7	10.7	
	３歳	12	2	9	1	0	44
		100.0	16.7	75.0	8.3	0.0	
	４歳	28	6	16	4	2	46
		100.0	21.4	57.1	14.3	7.1	
	５歳	16	5	1	8	2	60
		100.0	31.3	6.3	50.0	12.5	
	無回答	0	0	0	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

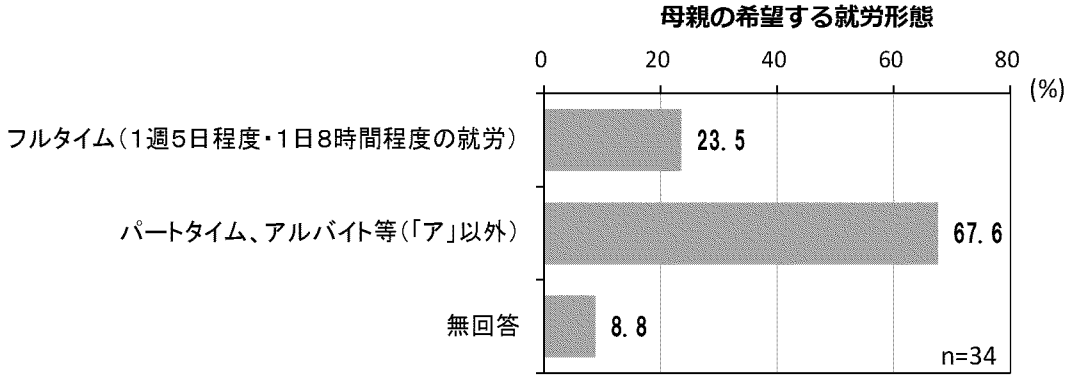
		合計	問15（１）母親の就労希望				
			子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	１年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい	無回答	非該当
全体		163 100.0	39 23.9	72 44.2	34 20.9	18 11.0	262
問１　小学校区	深川小学校区	53 100.0	13 24.5	25 47.2	9 17.0	6 11.3	101
	一已小学校区	70 100.0	16 22.9	33 47.1	14 20.0	7 10.0	103
	北新小学校区	10 100.0	2 20.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0	15
	納内小学校区	9 100.0	0 0.0	5 55.6	4 44.4	0 0.0	11
	音江小学校区	10 100.0	6 60.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	19
	多度志小学校区	5 100.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	10
	無回答	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	3

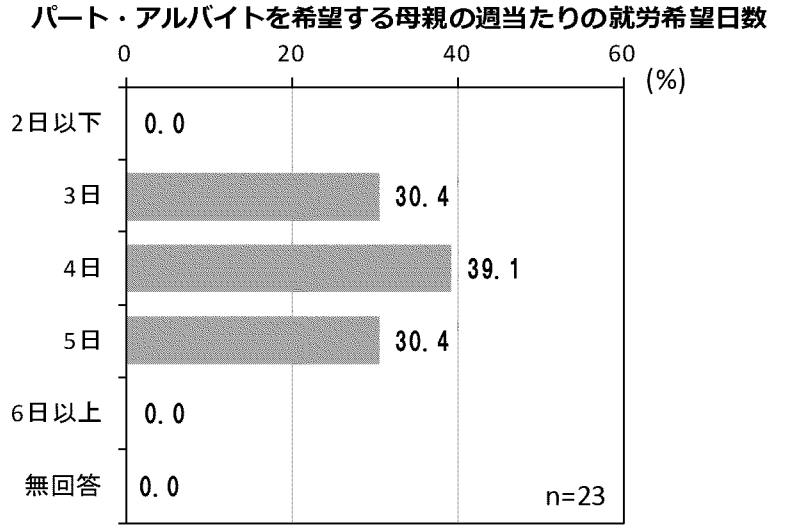


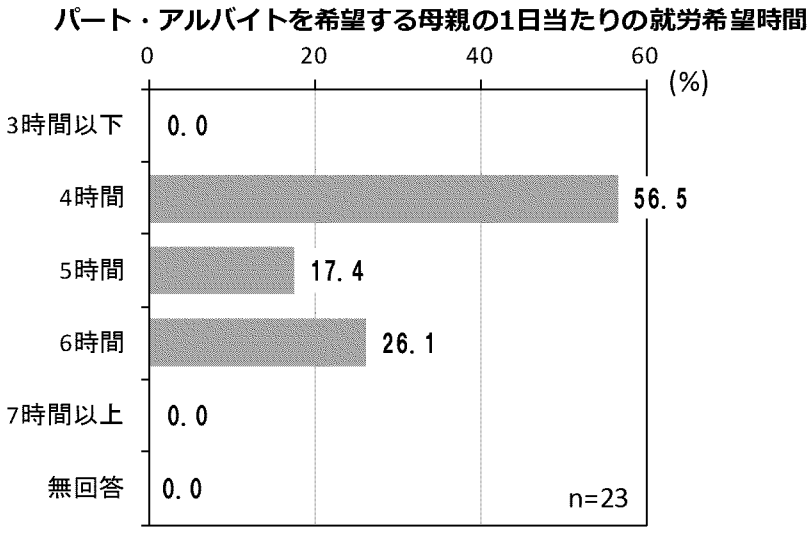
[母親の希望する就労形態（ＳＡ）]

- 「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」が67.6%で最も多くなっています。
- 週当たりの就労希望日数は、「４日」が39.1%で最も多く、次いで「３日」、「５日」がともに30.4%となっています。
- １日当たりの就労希望時間は、「４時間」が56.5%で最も多く、次いで「６時間」が26.1%、「５時間」が17.4%となっています。

※「ア」：フルタイム(１週５日程度・１日８時間程度の就労)







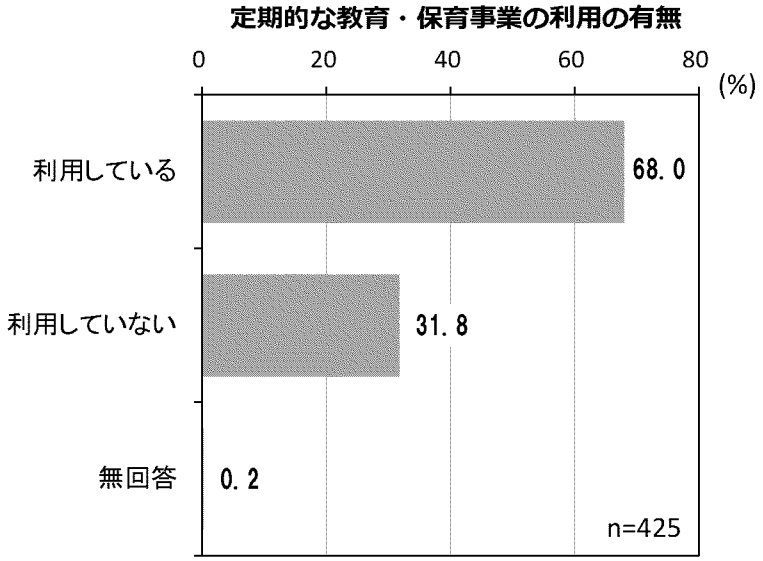
問１５（２） 父親の就労希望【父親が就労していない家庭限定】

- この設問の該当者はいません。

5　お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問１６　定期的な教育・保育事業の利用の有無（ＳＡ）

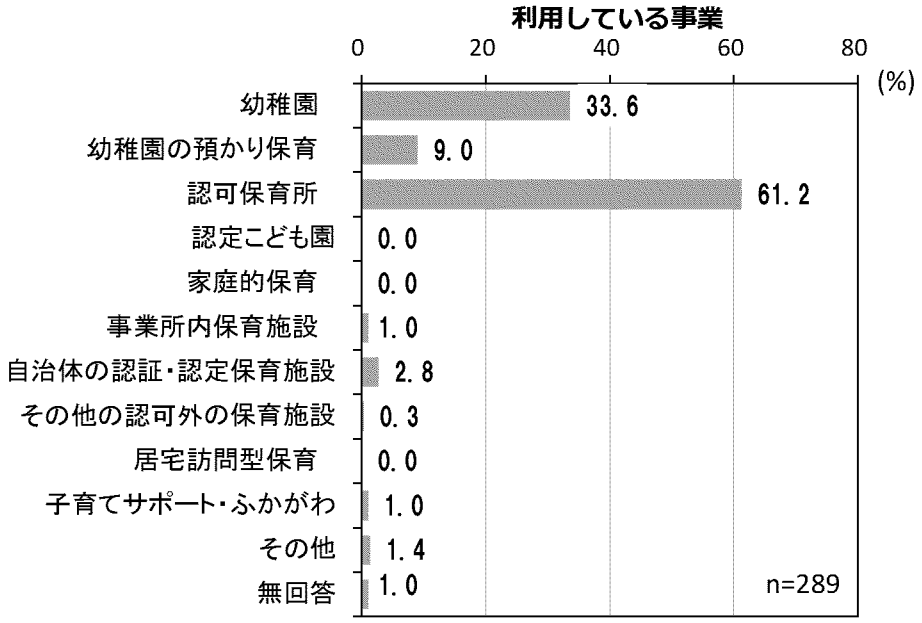
・「利用している」が68.0%、「利用していない」が31.8%となっています。
・子どもの年齢別にみると、１歳、２歳の「利用している」の割合が他の年齢と比べて少なくなっています。



		合計	問16　定期的な教育・保育事業の利用の有無		
			利用している	利用していない	無回答
全体		425 100.0	289 68.0	135 31.8	1 0.2
問２　生年月日	０歳	95 100.0	16 16.8	79 83.2	0 0.0
	１歳	56 100.0	32 57.1	23 41.1	1 1.8
	２歳	67 100.0	38 56.7	29 43.3	0 0.0
	３歳	56 100.0	55 98.2	1 1.8	0 0.0
	４歳	74 100.0	73 98.6	1 1.4	0 0.0
	５歳	76 100.0	74 97.4	2 2.6	0 0.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

問１６-１　利用している事業（ＭＡ）【定期的な教育・保育の事業を利用している方限定】

・「認可保育所」が 61.2%、「幼稚園」が 33.6%となっています。
・子どもの年齢別にみると、４歳では、「幼稚園」が 54.8%で最も多くなっています。

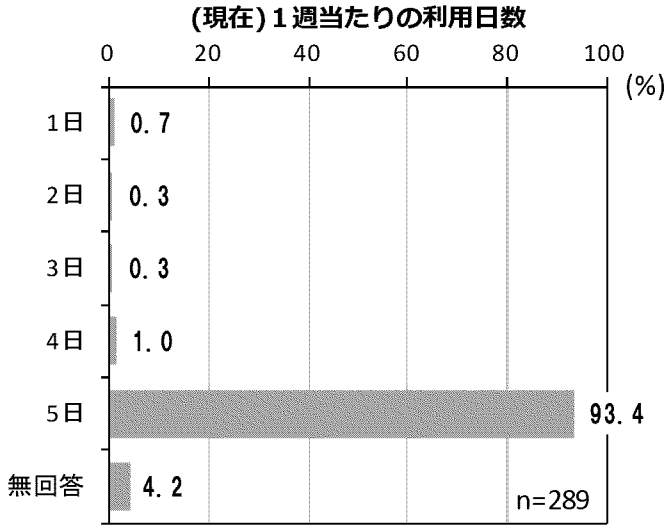


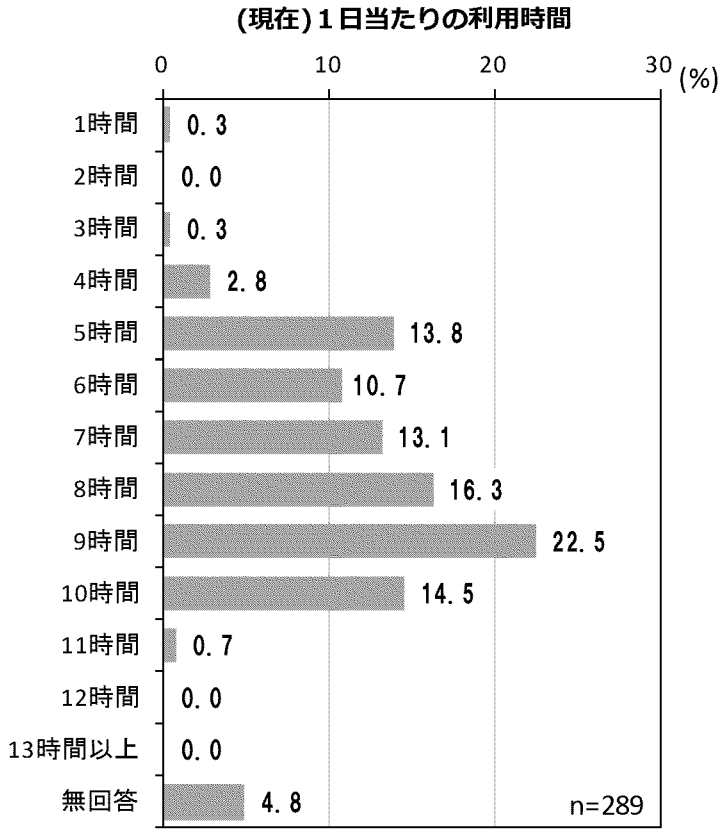
		合計	問16－１　利用している事業									
			幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	子育てサポート・ふかがわ	その他	無回答	非該当
全体		289	97	26	177	3	8	1	3	4	3	136
		100.0	33.6	9.0	61.2	1.0	2.8	0.3	1.0	1.4	1.0	
問２　生年月日	０歳	16	0	0	13	2	1	0	0	0	0	79
		100.0	0.0	0.0	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	１歳	32	3	1	28	0	1	0	0	1	0	24
		100.0	9.4	3.1	87.5	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	
	２歳	38	3	1	29	1	2	1	0	1	1	29
		100.0	7.9	2.6	76.3	2.6	5.3	2.6	0.0	2.6	2.6	
	３歳	55	19	5	36	0	1	0	0	0	0	1
		100.0	34.5	9.1	65.5	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
	４歳	73	40	9	32	0	1	0	0	1	0	1
		100.0	54.8	12.3	43.8	0.0	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	
	５歳	74	32	10	38	0	2	0	3	1	2	2
		100.0	43.2	13.5	51.4	0.0	2.7	0.0	4.1	1.4	2.7	
	無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問16-2（１）　利用している教育・保育事業の利用頻度（ＦＡ）

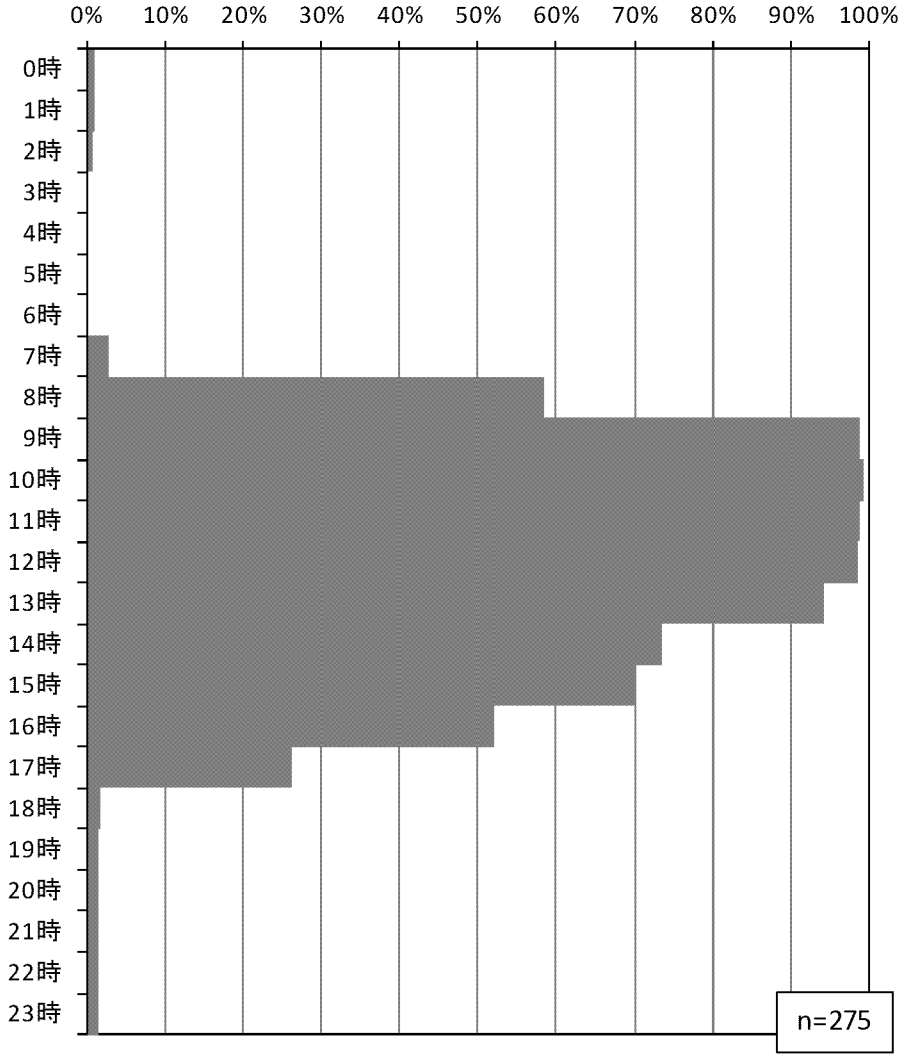
【定期的な教育・保育の事業を利用している方限定】

・１週当たりの利用日数については、「５日」が 93.4%と大多数を占めています。
・１日当たりの利用時間については、「９時間」が 22.5%で最も多く、次いで「８時間」が 16.3%、「10 時間」が 14.5%となっています。
・利用時間帯は、７時から２時までと幅が広くなっていますが、「９時から 15 時」の時間帯の利用者が 70%以上となっています。





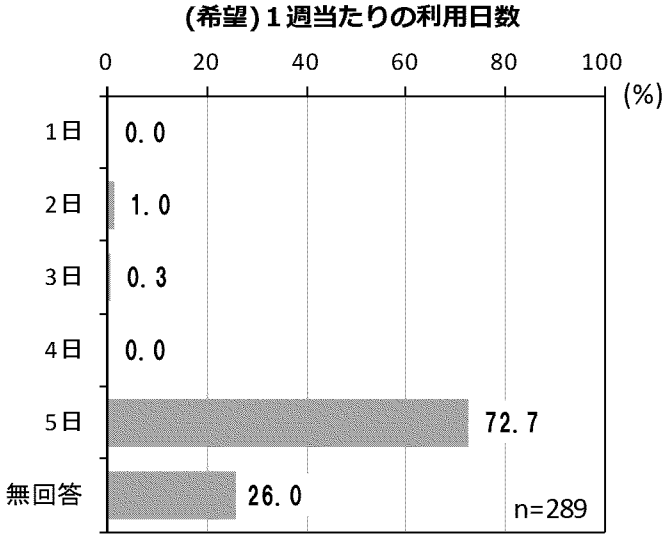
(現在)利用時間帯

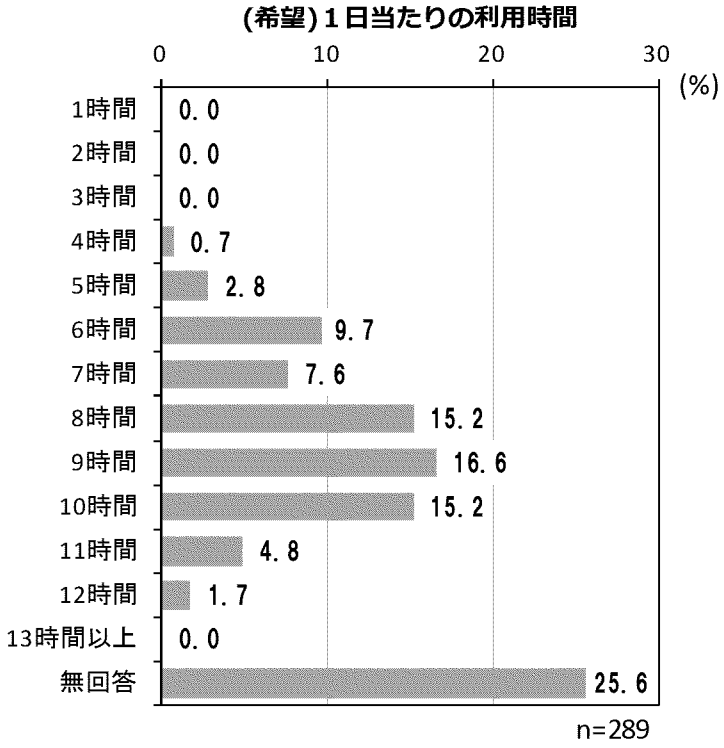

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
0時
1時
2時
3時
4時
5時
6時
7時
8時
9時
10時
11時
12時
13時
14時
15時
16時
17時
18時
19時
20時
21時
22時
23時
n=275

問16-2（２）　利用したい教育・保育事業の利用頻度（ＦＡ）

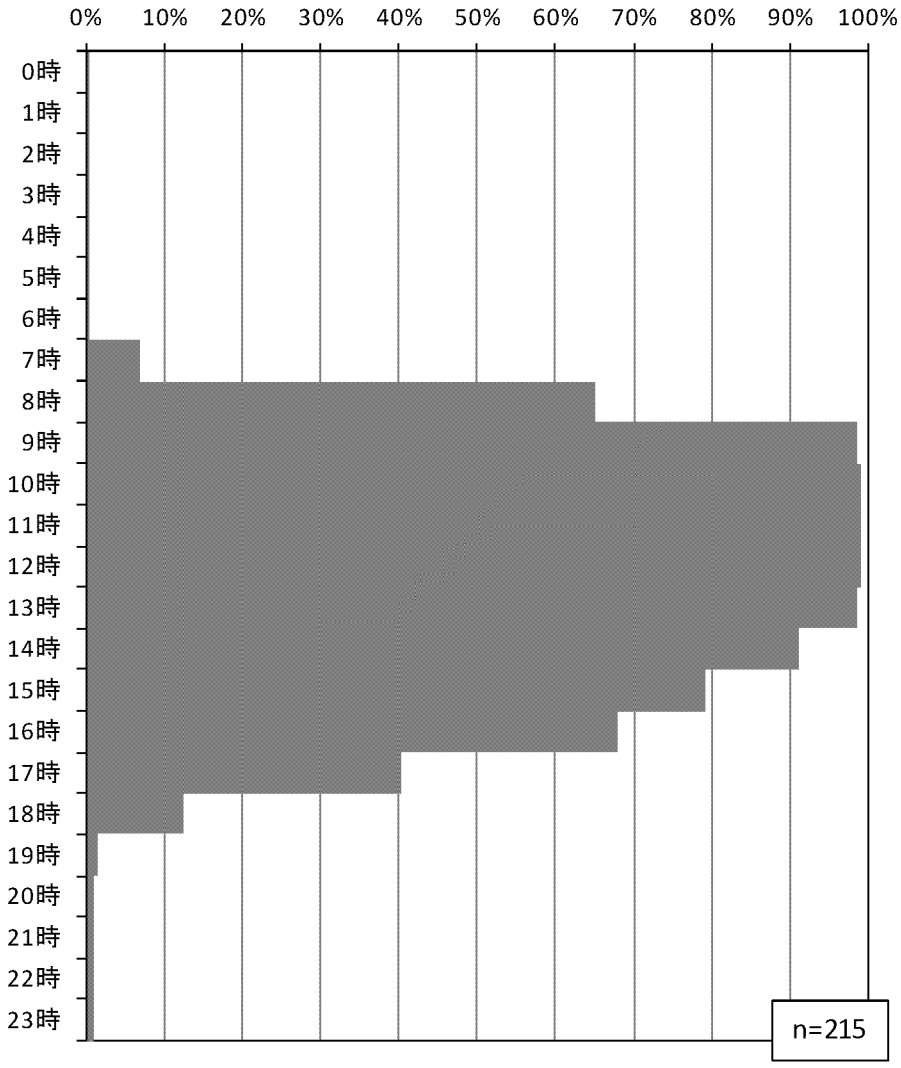
【定期的な教育・保育の事業を利用している方限定】

- １週当たりの利用日数については、「５日」が 72.7％と大多数を占めています。
- １日当たりの利用時間については、「９時間」が 16.6％で最も多く、次いで「８時間」、「10時間」がともに 15.2％となっています。
- 利用時間帯は、７時から 23 時までと幅が広くなっていますが、「９時から 15 時」の時間帯の利用者が 70％以上となっています。





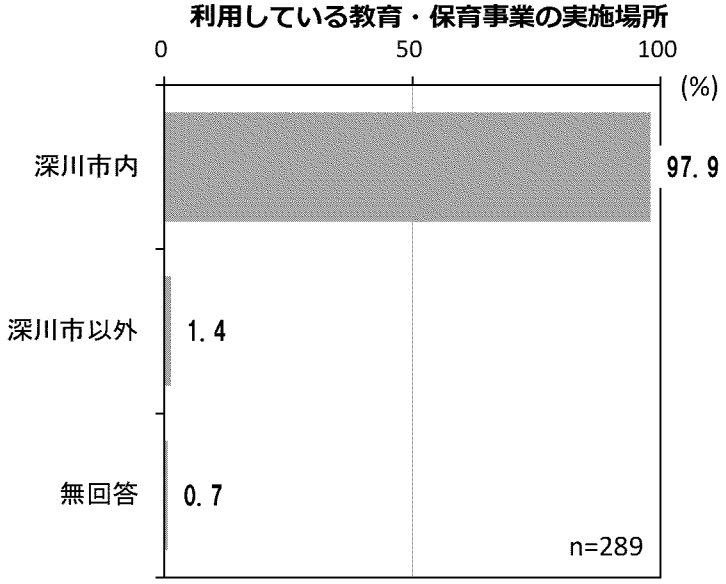
(希望) 利用時間帯


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
0時
1時
2時
3時
4時
5時
6時
7時
8時
9時
10時
11時
12時
13時
14時
15時
16時
17時
18時
19時
20時
21時
22時
23時
n=215

問16-3　利用している教育・保育事業の実施場所（ＳＡ）

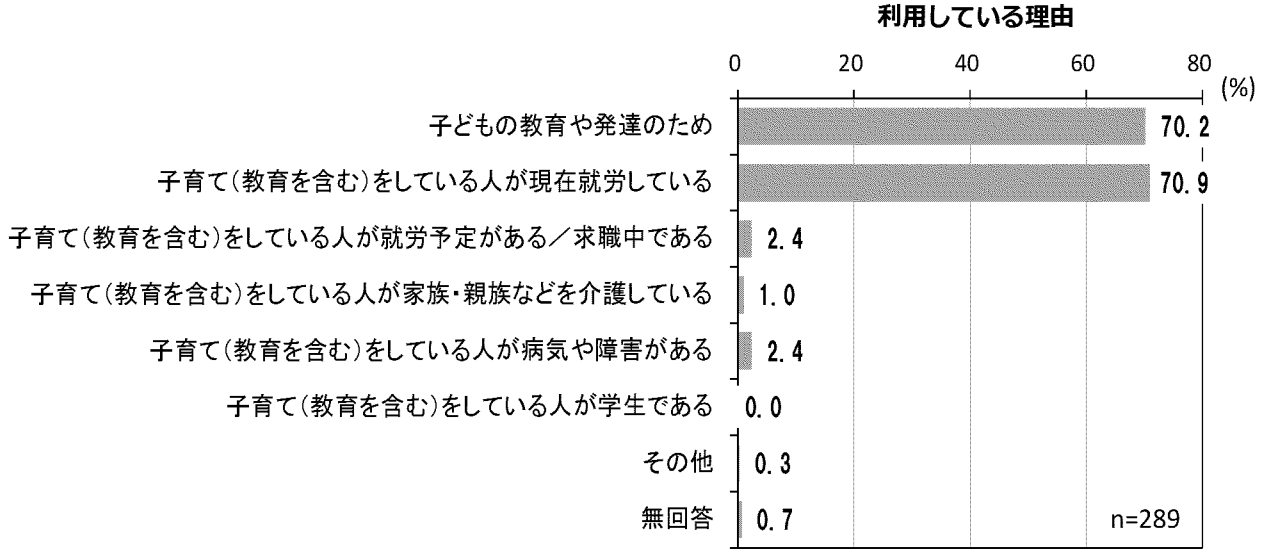
【定期的な教育・保育の事業を利用している方限定】

・「深川市内」が97.9%、「深川市以外」が1.4%となっています。



問16-4　利用している理由（ＭＡ）【定定期的な教育・保育の事業を利用している方限定】

・「子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している」が70.9%、「子どもの教育や発達のため」が70.2%で、ともに多くなっています。



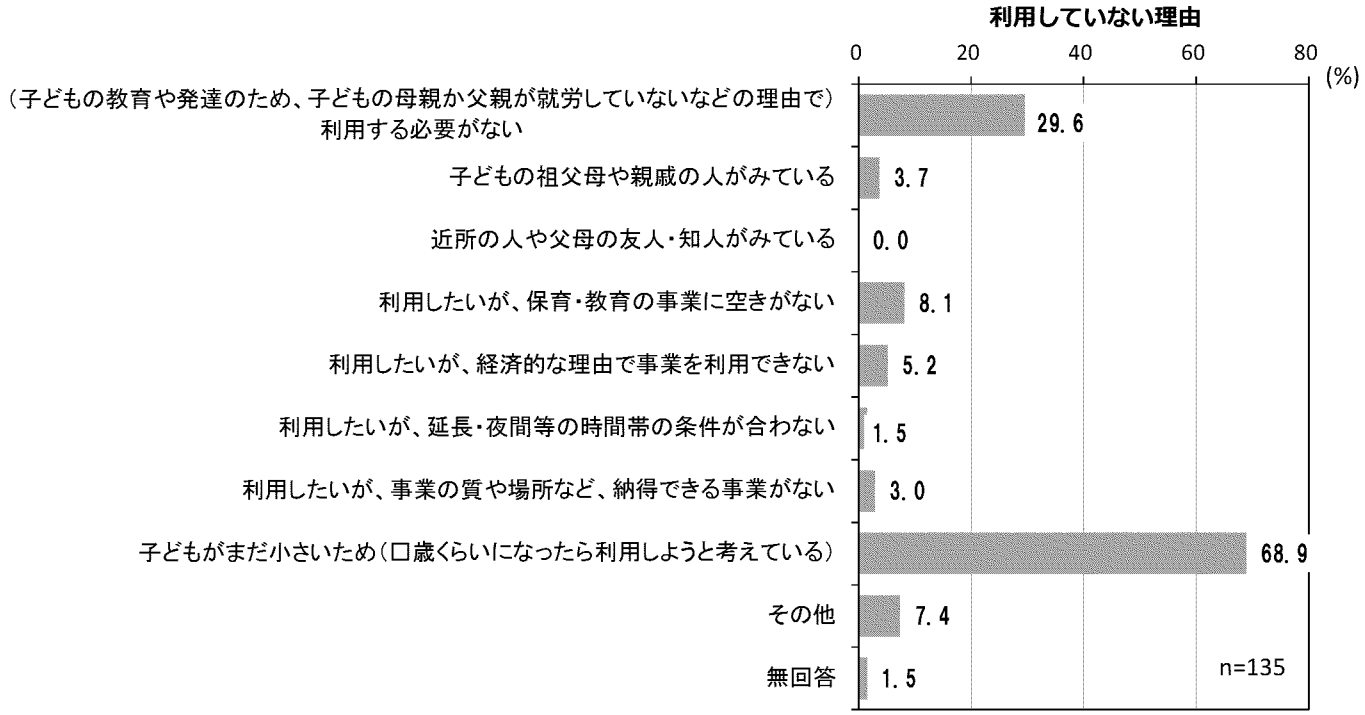
		合計	問16－4　利用している理由							
			子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている人が就労予定がある／求職中である	子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている人が病気や障害がある	その他	無回答	非該当
全体		289 100.0	203 70.2	205 70.9	7 2.4	3 1.0	7 2.4	1 0.3	2 0.7	136
問２　生年月日	０歳	16 100.0	8 50.0	14 87.5	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	79
	１歳	32 100.0	18 56.3	30 93.8	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.1	24
	２歳	38 100.0	19 50.0	29 76.3	2 5.3	1 2.6	4 10.5	0 0.0	1 2.6	29
	３歳	55 100.0	37 67.3	41 74.5	1 1.8	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1
	４歳	73 100.0	68 93.2	41 56.2	1 1.4	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	1
	５歳	74 100.0	53 71.6	49 66.2	2 2.7	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	2
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

		合計	問16－4　利用している理由							
			子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている人が就労予定がある／求職中である	子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている人が病気や障害がある	その他	無回答	非該当
全体		289 100.0	203 70.2	205 70.9	7 2.4	3 1.0	7 2.4	1 0.3	2 0.7	136
問１　小学校区	深川小学校区	103 100.0	80 77.7	73 70.9	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	51
	一已小学校区	122 100.0	82 67.2	82 67.2	2 1.6	1 0.8	4 3.3	0 0.0	1 0.8	51
	北新小学校区	18 100.0	12 66.7	13 72.2	3 16.7	0 0.0	1 5.6	0 0.0	1 5.6	7
	納内小学校区	12 100.0	8 66.7	11 91.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8
	音江小学校区	20 100.0	15 75.0	14 70.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	9
	多度志小学校区	11 100.0	4 36.4	9 81.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4
	無回答	3 100.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6

問１６-５　利用していない理由（ＭＡ）

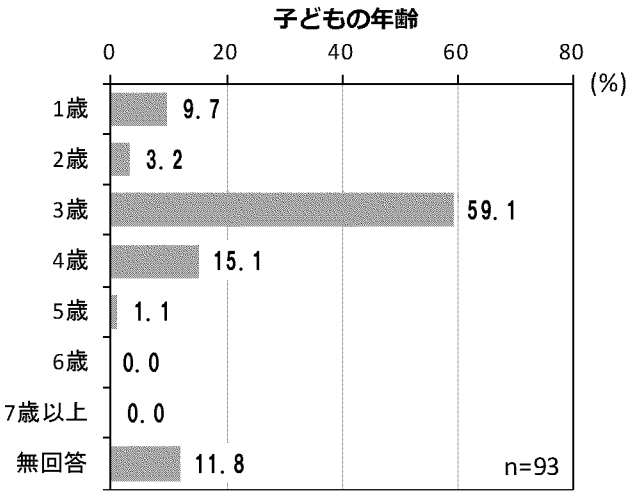
【定期的な教育・保育の事業を利用していない方限定】

・「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」が68.9%で最も多く、次いで「（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が29.6%となっています。



		合計	問16－５　利用していない理由									
			（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答	非該当
全体		135	40	5	11	7	2	4	93	10	2	290
		100.0	29.6	3.7	8.1	5.2	1.5	3.0	68.9	7.4	1.5	
問２　生年月日	０歳	79	24	1	7	4	0	1	55	7	0	16
		100.0	30.4	1.3	8.9	5.1	0.0	1.3	69.6	8.9	0.0	
	１歳	23	7	1	1	2	1	0	15	2	1	33
		100.0	30.4	4.3	4.3	8.7	4.3	0.0	65.2	8.7	4.3	
	２歳	29	9	3	3	1	1	2	21	1	0	38
		100.0	31.0	10.3	10.3	3.4	3.4	6.9	72.4	3.4	0.0	
	３歳	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	55
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	４歳	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	73
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	５歳	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	74
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

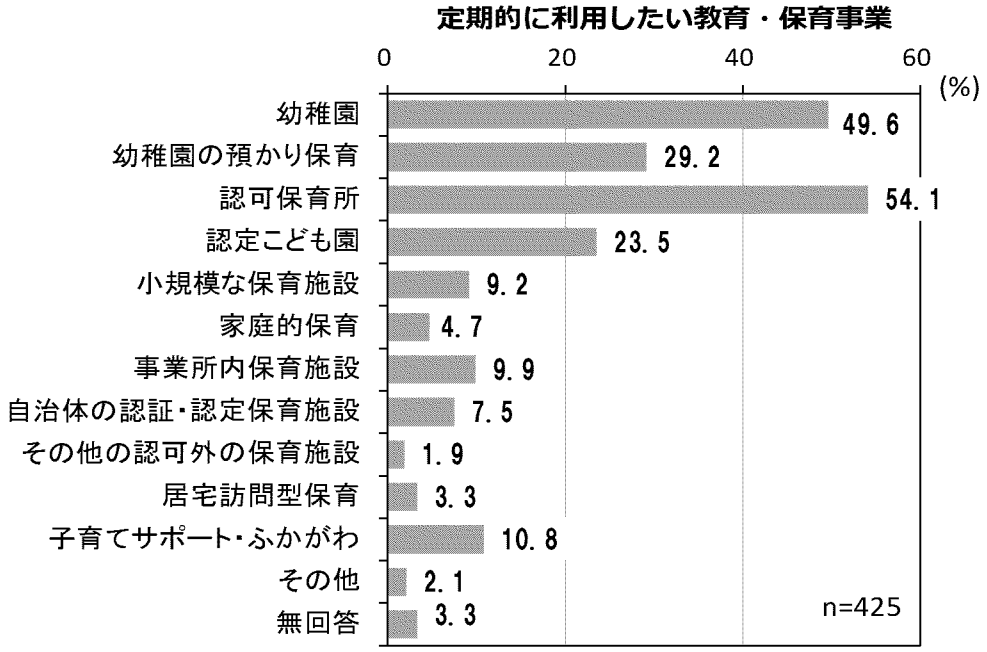
・子どもがまだ小さいため、□歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「3歳」が59.1%で最も多く、次いで「4歳」が15.1%、「1歳」が9.7%となっています。
・小学校区別にみると、「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」は、全体の93人のうち深川小学校区で35人、一已小学校区で34人と2つの小学校区で74.2%を占めています。



		合計	問16－5　利用していない理由										
			（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答	非該当
全体		135	40	5	0	11	7	2	4	93	10	2	290
		100.0	29.6	3.7	0.0	8.1	5.2	1.5	3.0	68.9	7.4	1.5	
問1　小学校区	深川小学校区	51	17	3	0	4	5	2	1	35	4	0	103
		100.0	33.3	5.9	0.0	7.8	9.8	3.9	2.0	68.6	7.8	0.0	
	一已小学校区	50	17	1	0	2	1	0	2	34	2	1	123
		100.0	34.0	2.0	0.0	4.0	2.0	0.0	4.0	68.0	4.0	2.0	
	北新小学校区	7	1	1	0	1	1	0	0	4	1	1	18
		100.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	
	納内小学校区	8	3	0	0	4	0	0	1	2	0	0	12
		100.0	37.5	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	
	音江小学校区	9	1	0	0	0	0	0	0	8	2	0	20
		100.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	22.2	0.0	
	多度志小学校区	4	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	11
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	25.0	0.0	
	無回答	6	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	3
		100.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

問１７　定期的に利用したい教育・保育事業（ＭＡ）

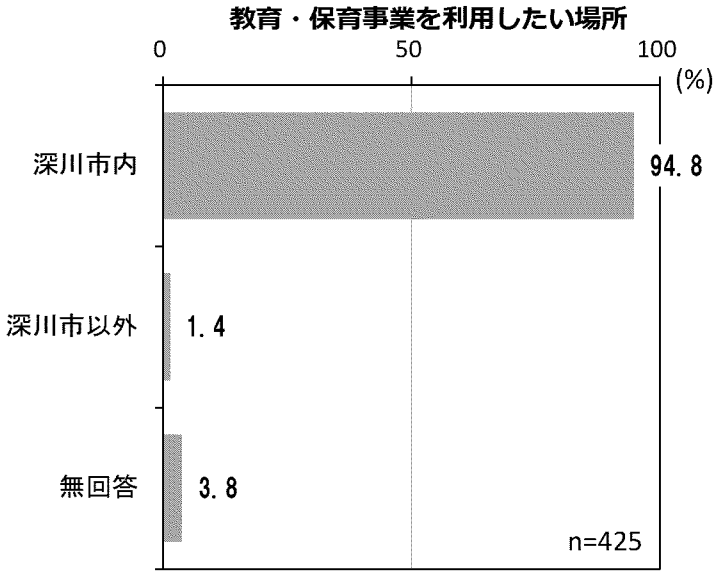
・利用したい事業は、「認可保育所」が最も多く 54.1%、次いで「幼稚園」が 49.6%、「幼稚園の預かり保育」が 29.2%となっています。



		合計	問17　定期的に利用したい教育・保育事業												
			幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	子育てサポート・ふかがわ	その他	無回答
全体		425	211	124	230	100	39	20	42	32	8	14	46	9	14
		100.0	49.6	29.2	54.1	23.5	9.2	4.7	9.9	7.5	1.9	3.3	10.8	2.1	3.3
問2　生年月日	0歳	95	40	21	63	27	13	4	15	12	5	4	16	2	4
		100.0	42.1	22.1	66.3	28.4	13.7	4.2	15.8	12.6	5.3	4.2	16.8	2.1	4.2
	1歳	56	27	17	35	12	7	3	10	5	1	2	5	1	2
		100.0	48.2	30.4	62.5	21.4	12.5	5.4	17.9	8.9	1.8	3.6	8.9	1.8	3.6
	2歳	67	40	19	35	15	6	2	6	4	0	3	5	2	1
		100.0	59.7	28.4	52.2	22.4	9.0	3.0	9.0	6.0	0.0	4.5	7.5	3.0	1.5
	3歳	56	27	17	31	13	1	2	4	1	0	1	7	2	0
		100.0	48.2	30.4	55.4	23.2	1.8	3.6	7.1	1.8	0.0	1.8	12.5	3.6	0.0
	4歳	74	43	28	31	19	7	3	2	2	1	2	6	2	2
		100.0	58.1	37.8	41.9	25.7	9.5	4.1	2.7	2.7	1.4	2.7	8.1	2.7	2.7
	5歳	76	34	22	34	13	5	6	5	8	1	2	7	0	5
		100.0	44.7	28.9	44.7	17.1	6.6	7.9	6.6	10.5	1.3	2.6	9.2	0.0	6.6
	無回答	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問１７-１　教育・保育事業を利用したい場所（ＳＡ）

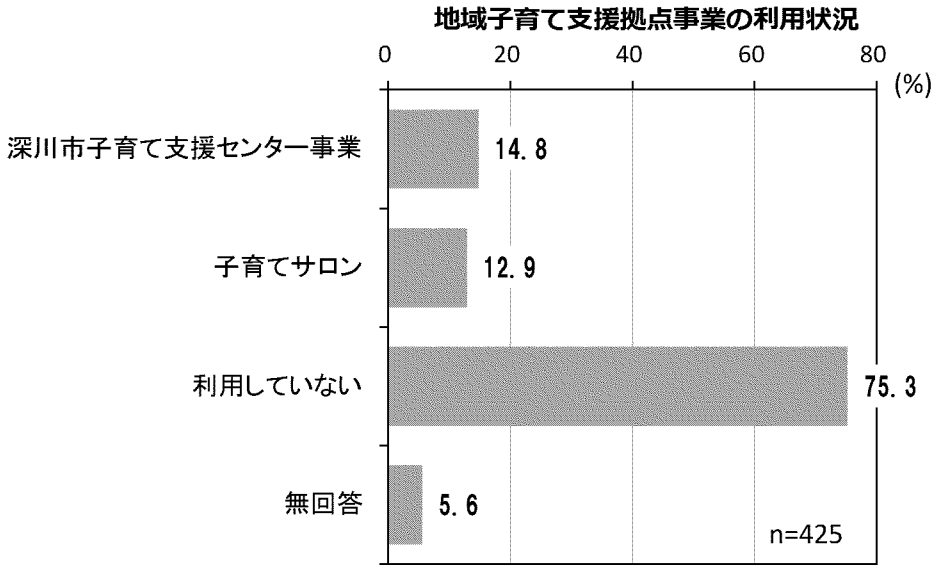
・「深川市内」が 94.8%、「深川市以外」が 1.4%となっています。



6　お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問１８　地域子育て支援拠点事業の利用状況（ＭＡ）

- 「利用していない」が 75.3%で最も多く、次いで「深川市子育て支援センター事業」が 14.8%、「子育てサロン」が 12.9%となっています。
- 「深川市子育て支援センター事業」の１ヶ月当たりの利用回数は、「１回」が 50.8%で最も多く、次いで「２回」が 31.7%となっています。
- 「子育てサロン」の１ヶ月当たりの利用回数は、「１回」が 25.5%で最も多く、次いで「２回」が 18.2%、「３回」が 16.4%となっています。

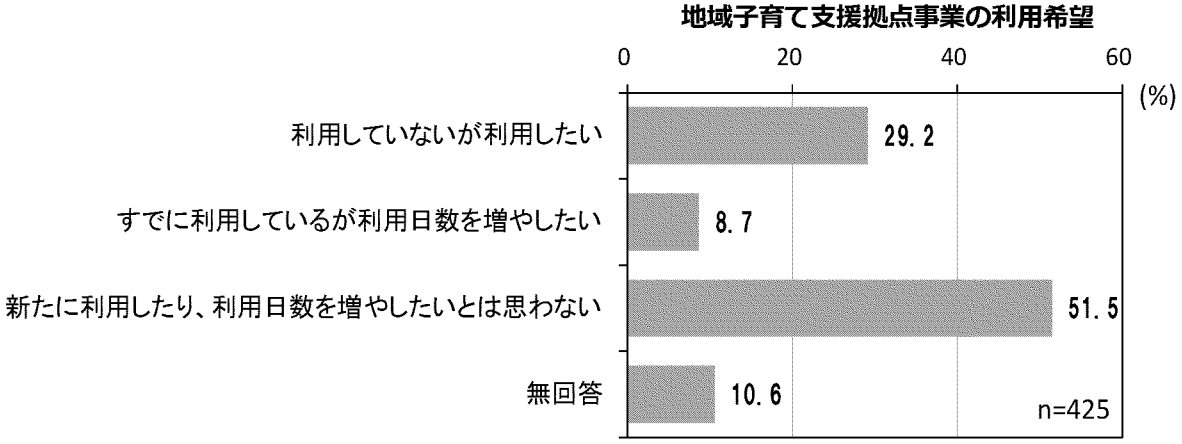


問18　月当たりの利用回数

		深川市 子育て支援センター事業		子育てサロン	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%
1	1回	32	50.8	14	25.5
2	2回	20	31.7	10	18.2
3	3回	3	4.8	9	16.4
4	4回	3	4.8	4	7.3
5	5回	0	0.0	3	5.5
6	6回	1	1.6	4	7.3
7	7回	0	0.0	0	0.0
8	8回	1	1.6	4	7.3
9	9回	0	0.0	0	0.0
10	10～19回	2	3.2	6	10.9
11	20～29回	0	0.0	0	0.0
12	30回以上	0	0.0	0	0.0
	無回答	1	1.6	1	1.8
	非該当	286		304	
	全体	26	100.0	8	100.0

問１９　地域子育て支援拠点事業の利用希望（ＳＡ）

- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 51.5%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 29.2%、「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が 8.7%となっています。
- 「利用していないが利用したい」の１ヵ月当たりの利用回数は、「１回」が 37.9%で最も多く、次いで、「２回」が 29.0%となっています。
- 「すでに利用しているが利用回数を増やしたい」の１ヵ月当たりの更に増やしたい回数は、「２回」が 29.7%で最も多く、次いで、「５回」が 16.2%となっています。

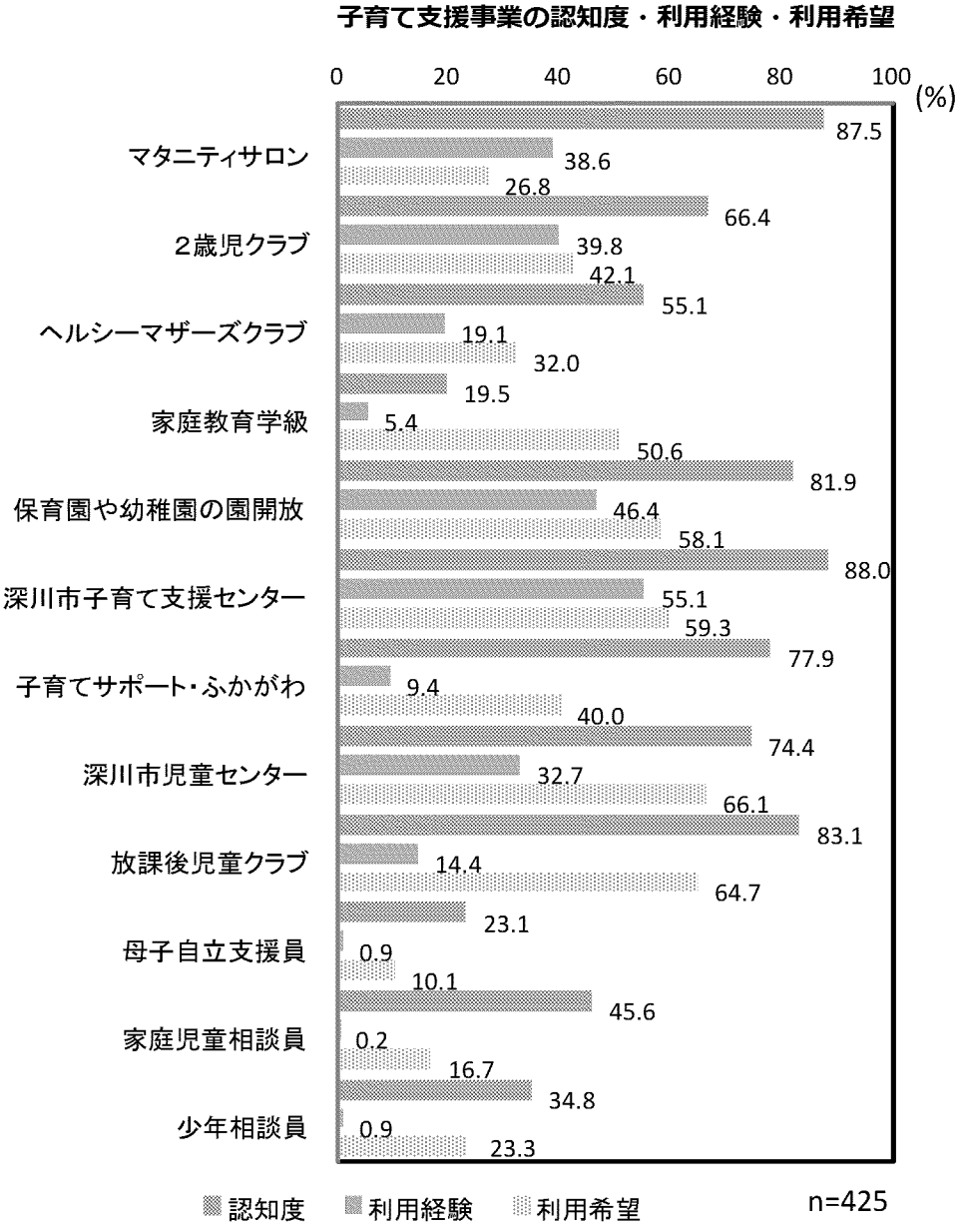


問19　月当たりの希望利用回数

		利用していないが利用したい		すでに利用しているが利用日数を増やしたい（増やしたい回数）	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%
1	1回	47	37.9	2	5.4
2	2回	36	29.0	11	29.7
3	3回	8	6.5	4	10.8
4	4回	10	8.1	3	8.1
5	5回	6	4.8	6	16.2
6	6回	0	0.0	0	0.0
7	7回	0	0.0	0	0.0
8	8回	1	0.8	2	5.4
9	9回	0	0.0	0	0.0
10	10～19回	1	0.8	3	8.1
11	20～29回	2	1.6	0	0.0
12	30回以上	0	0.0	0	0.0
	無回答	13	10.5	6	16.2
	非該当	301		388	
	全体	124	100.0	37	100.0

問２０　各事業の認知度・利用状況・利用希望（ＳＡ）

- 認知度については、「深川市子育て支援センター」(88.0%)、「マタニティサロン」(87.5%)、「放課後児童クラブ」(83.1%)「保育園や幼稚園の園開放」(81.9%)が８割を超え、多くなっています。
- 利用経験については、「深川市子育て支援センター」が 55.1%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園の園開放」が 46.4%で多くなっています。また「２歳児クラブ」(39.8%)、「マタニティサロン」(38.6%)、「深川市児童センター」(32.7%)が３割を超えています。認知度は、各事業とも高くなっているものの、利用経験は各事業とも低くなっています。
- 利用希望については、「深川市児童センター」が 66.1%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」が 64.7%で多くなっています。また「深川市子育て支援センター」(59.3%)、「保育園や幼稚園の園開放」(58.1%)、「家庭教育学級」(50.6%)が５割を超え、多くなっています。利用経験は、各事業とも低くなっているものの、利用希望は各事業とも高くなっています。

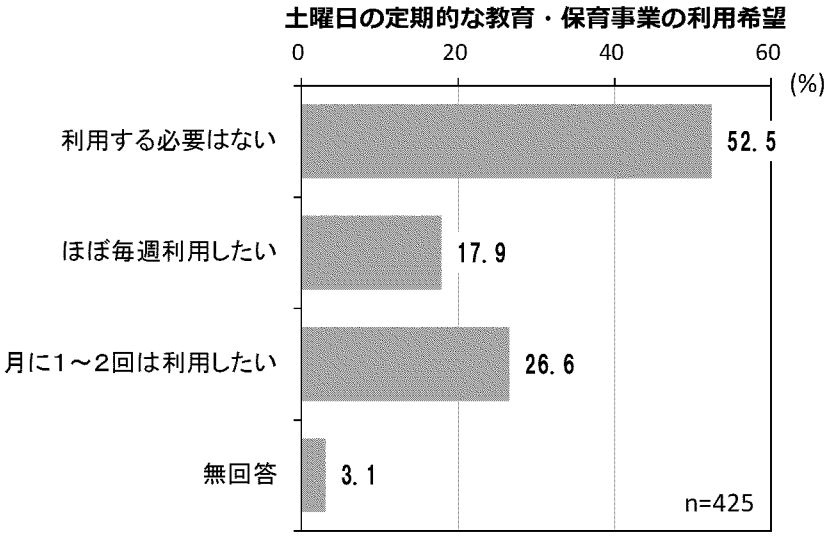


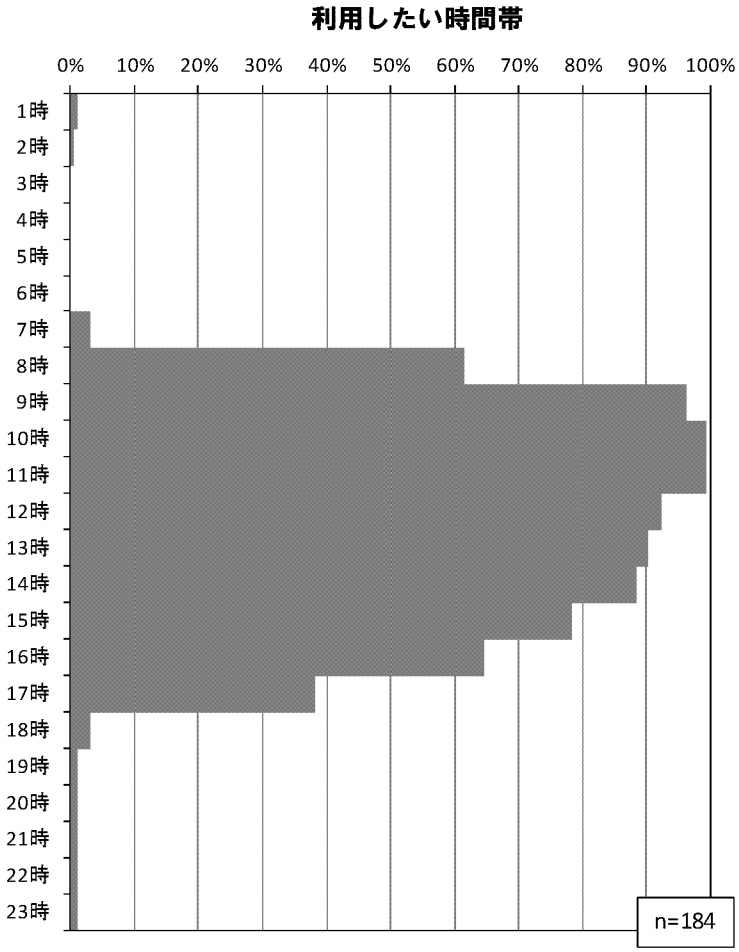
7　お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問２１（１）　土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望（ＳＡ）

・「利用する必要はない」が 52.5%で最も多く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 26.6%、「ほぼ毎週利用したい」が 17.9%の順となっています。

・利用したい時間帯は、７時から２時までと幅が広くなっていますが、「９時から 15 時」の時間帯の利用希望者が 70%以上となっています。

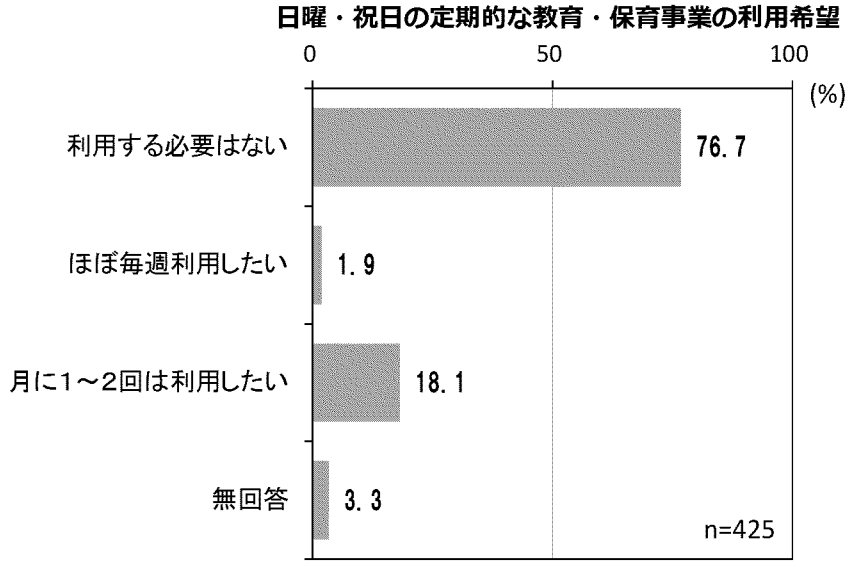


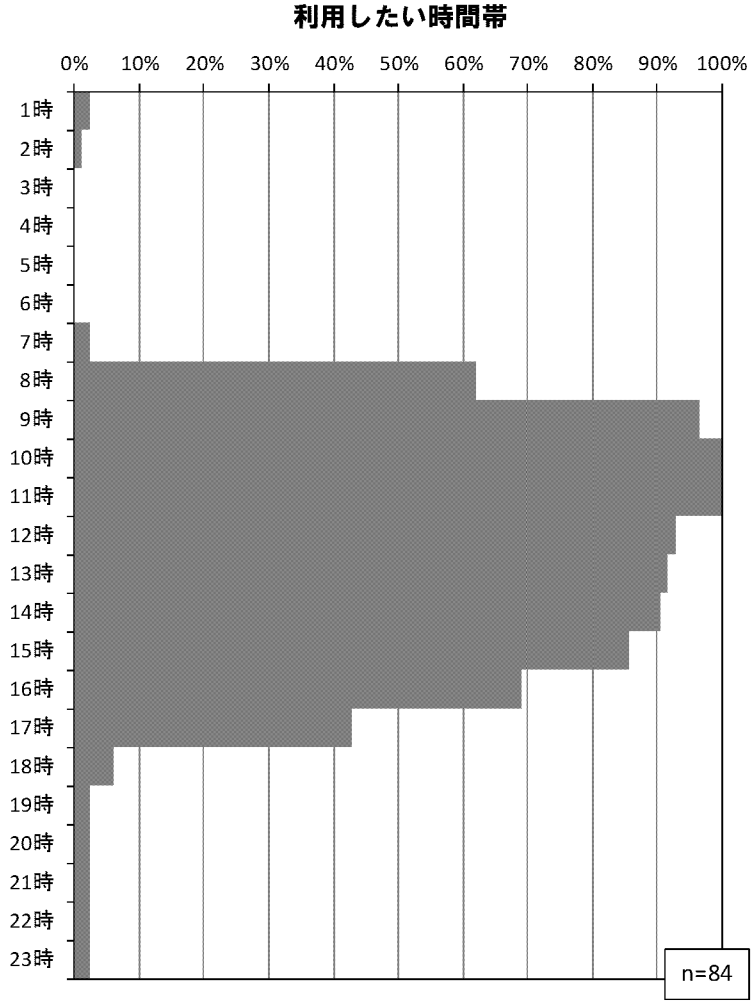


問２１（２）　日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望（ＳＡ）

・「利用する必要はない」が 76.7%で最も多く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 18.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.9%の順となっています。

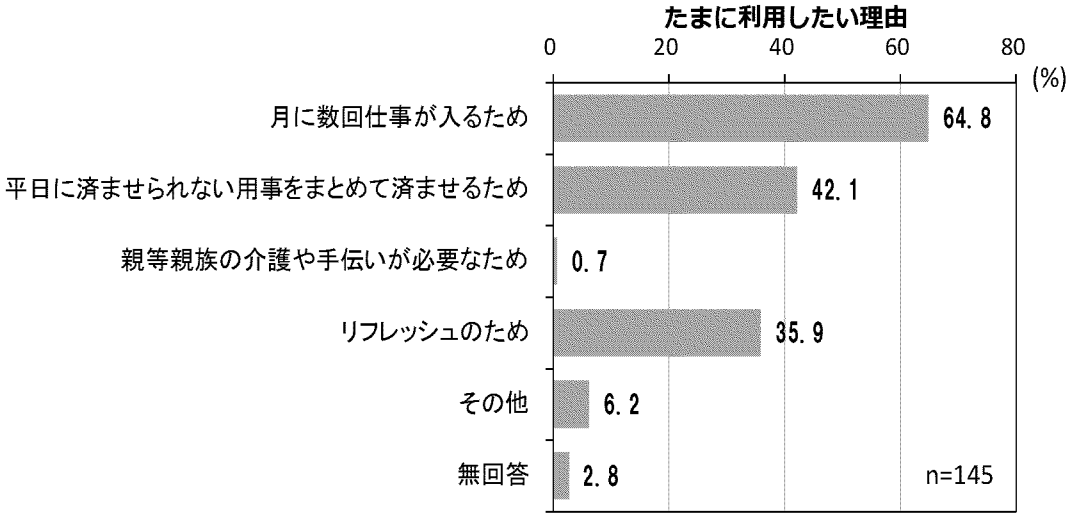
・利用したい時間帯は、７時から２時までと幅が広くなっていますが、「９時から１４時」の時間帯の利用希望者が９０%以上と多くなっています。





問２１-１　たまに利用したい理由（ＭＡ）【月に 1～2 回利用したい方限定】

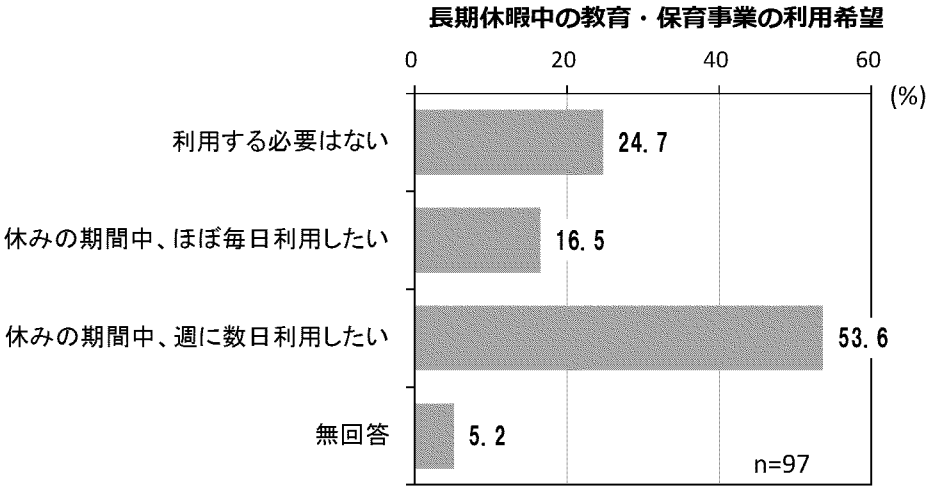
- 「月に数回仕事が入るため」が 64.8%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 42.1%、「リフレッシュのため」が 35.9%となっています。
- 子どもの年齢別にみると、「月に数回仕事が入るため」は５歳が最も多く、76.0%となっています。
- 利用したい時間帯は、７時から２時までと幅が広くなっていますが、「９時から１３時」の時間帯の利用希望者が９０%以上と多くなっています。

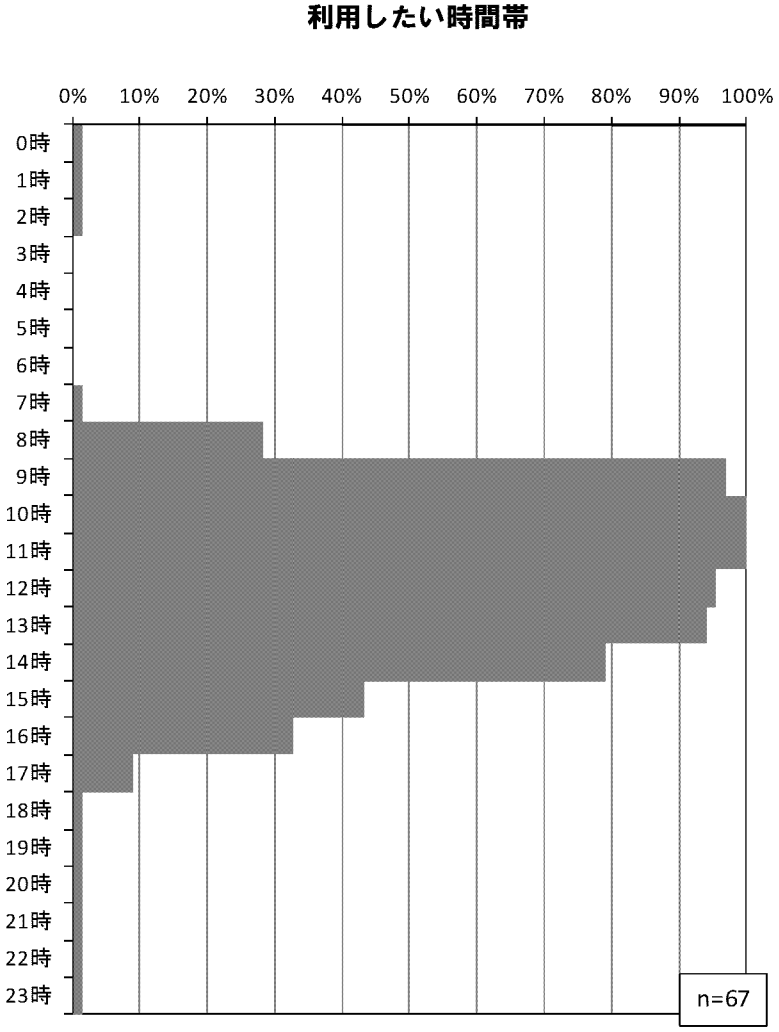


		合計	問21－１　たまに利用したい理由						
			月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親等親族の介護や手伝いが必要なため	リフレッシュのため	その他	無回答	非該当
全体		145	94	61	1	52	9	4	280
		100.0	64.8	42.1	0.7	35.9	6.2	2.8	
問２　生年月日	０歳	23	15	11	0	10	1	0	72
		100.0	65.2	47.8	0.0	43.5	4.3	0.0	
	１歳	23	13	9	0	10	2	0	33
		100.0	56.5	39.1	0.0	43.5	8.7	0.0	
	２歳	22	14	11	0	10	3	0	45
		100.0	63.6	50.0	0.0	45.5	13.6	0.0	
	３歳	25	17	11	0	8	0	0	31
		100.0	68.0	44.0	0.0	32.0	0.0	0.0	
	４歳	27	16	8	0	6	2	4	47
		100.0	59.3	29.6	0.0	22.2	7.4	14.8	
	５歳	25	19	11	1	8	1	0	51
		100.0	76.0	44.0	4.0	32.0	4.0	0.0	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問２２　長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（ＳＡ）【幼稚園利用者限定】

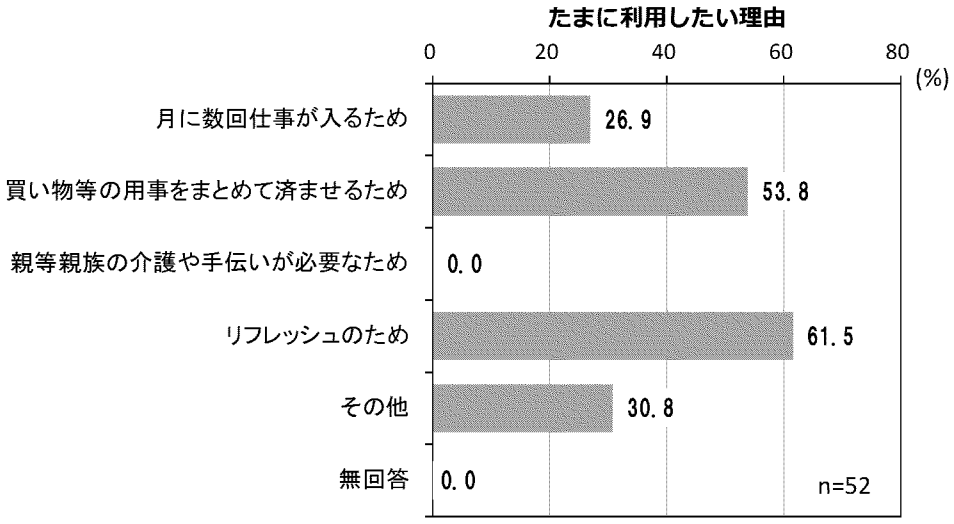
・「休みの期間中、週に数日利用したい」が 53.6%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が 24.7%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 16.5%となっています。





問２２-１　たまに利用したい理由（ＭＡ）【週に数日利用したい方限定】

・「リフレッシュのため」が61.5%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が53.8%、「月に数回仕事が入るため」が26.9%となっています。



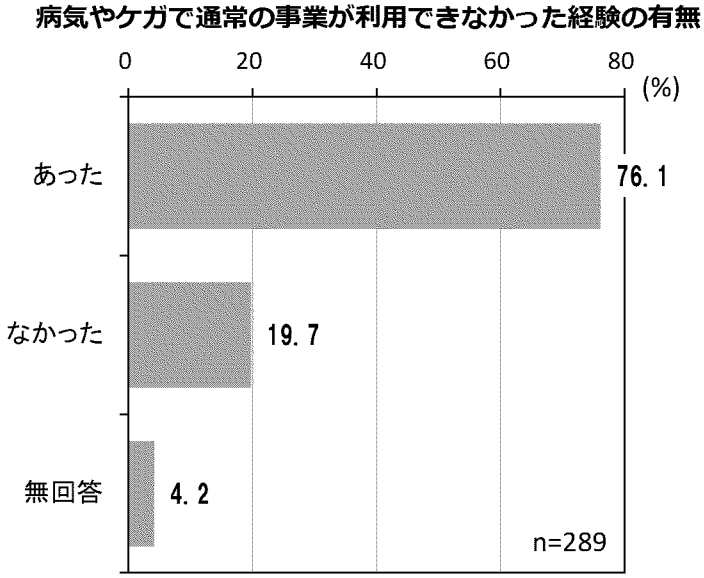
		合計	問22－１　たまに利用したい理由						
			月に数回仕事が入るため	買い物等の用事をまとめて済ませるため	親等親族の介護や手伝いが必要なため	リフレッシュのため	その他	無回答	非該当
全体		52 100.0	14 26.9	28 53.8	0 0.0	32 61.5	16 30.8	0 0.0	373
問２　生年月日	０歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	95
	１歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	54
	２歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	65
	３歳	11 100.0	2 18.2	7 63.6	0 0.0	8 72.7	2 18.2	0 0.0	45
	４歳	20 100.0	3 15.0	9 45.0	0 0.0	11 55.0	11 55.0	0 0.0	54
	５歳	17 100.0	7 41.2	11 64.7	0 0.0	12 70.6	2 11.8	0 0.0	59
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

8　お子さんの病気の際の対応について

【平日の教育・保育を利用する方限定】

問２３　病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無（ＳＡ）

・「あった」が 76.1%、「なかった」が 19.7%となっています。
・小学校区別にみると、「あった」は多度志小学校区が最も多く、90.9%となっています。



		合計	問23　病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無			
			あった	なかった	無回答	非該当
全体		289	220	57	12	136
		100.0	76.1	19.7	4.2	
問１　小学校区	深川小学校区	103	85	13	5	51
		100.0	82.5	12.6	4.9	
	一已小学校区	122	88	30	4	51
		100.0	72.1	24.6	3.3	
	北新小学校区	18	11	6	1	7
		100.0	61.1	33.3	5.6	
	納内小学校区	12	7	4	1	8
		100.0	58.3	33.3	8.3	
	音江小学校区	20	17	2	1	9
		100.0	85.0	10.0	5.0	
	多度志小学校区	11	10	1	0	4
		100.0	90.9	9.1	0.0	
	無回答	3	2	1	0	6
		100.0	66.7	33.3	0.0	

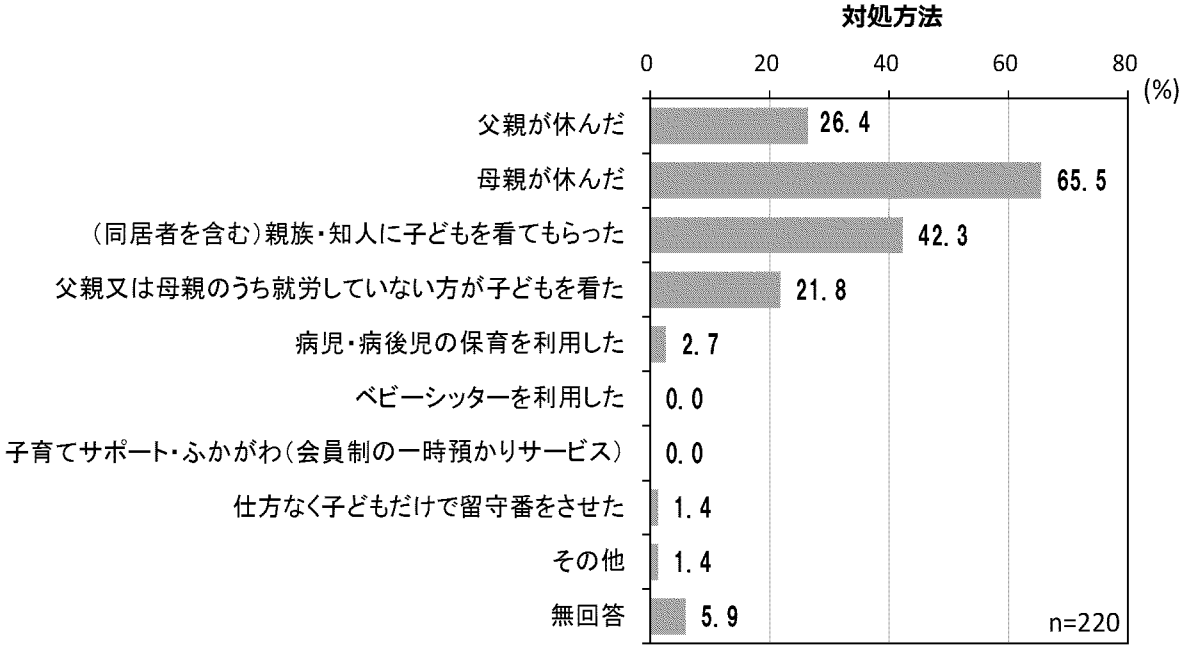
問２３-１　対処方法（ＭＡ）

【病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった方限定】

・「母親が休んだ」が 65.5%で最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」が 42.3%、「父親が休んだ」が 26.4%となっています。

・子どもの年齢別にみると、年齢が低いほど「母親が休んだ」の割合が多い傾向になっています。

・１年間の対処日数別では、「父親が休んだ」が「１日」(25.9%)、「母親が休んだ」が「10～19 日」(30.6%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が「５日」(22.6%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」が「10～19 日」(27.1%)がそれぞれ多くなっています。



		合計	問23－１　対処方法								
			父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答	非該当
全体		220	58	144	93	48	6	3	3	13	205
		100.0	26.4	65.5	42.3	21.8	2.7	1.4	1.4	5.9	
問２　生年月日	０歳	12	5	10	5	0	1	0	1	0	83
		100.0	41.7	83.3	41.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	
	１歳	25	6	21	12	4	1	1	0	2	31
		100.0	24.0	84.0	48.0	16.0	4.0	4.0	0.0	8.0	
	２歳	28	10	20	18	4	0	0	1	0	39
		100.0	35.7	71.4	64.3	14.3	0.0	0.0	3.6	0.0	
	３歳	47	12	31	21	11	1	0	0	3	9
		100.0	25.5	66.0	44.7	23.4	2.1	0.0	0.0	6.4	
	４歳	56	12	30	16	18	1	0	1	5	18
		100.0	21.4	53.6	28.6	32.1	1.8	0.0	1.8	8.9	
	５歳	51	13	31	21	11	2	2	0	3	25
		100.0	25.5	60.8	41.2	21.6	3.9	3.9	0.0	5.9	
	無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問23-1　年間対処日数

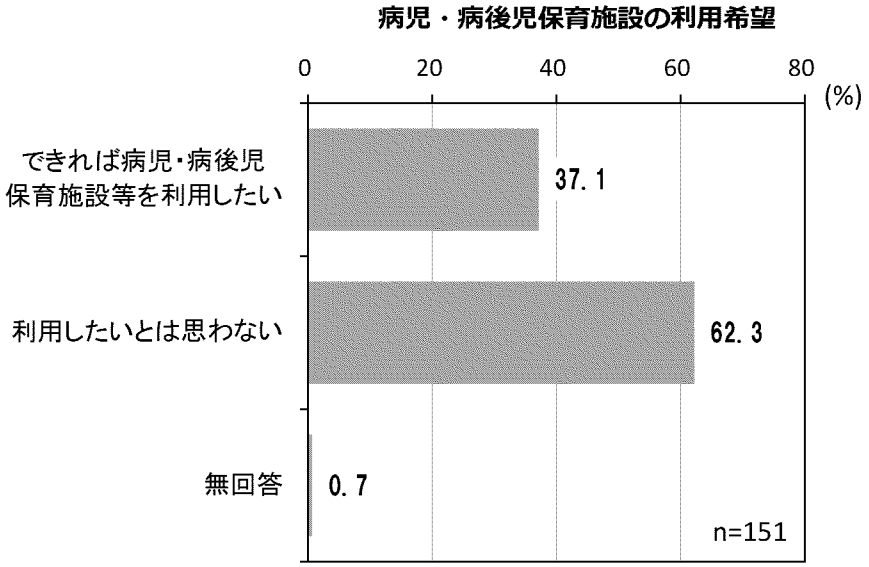
		父親が休んだ		母親が休んだ		(同居者を含む) 親族・知人に子どもを 看てもらった		父親又は母親のうち 就労していない方が 子どもを看た	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	15	25.9	12	8.3	4	4.3	2	4.2
2	2日	10	17.2	13	9.0	13	14.0	6	12.5
3	3日	11	19.0	15	10.4	16	17.2	8	16.7
4	4日	2	3.4	6	4.2	3	3.2	0	0.0
5	5日	11	19.0	16	11.1	21	22.6	2	4.2
6	6日	1	1.7	1	0.7	2	2.2	0	0.0
7	7日	3	5.2	6	4.2	5	5.4	5	10.4
8	8日	0	0.0	2	1.4	0	0.0	1	2.1
9	9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	10～19日	4	6.9	44	30.6	18	19.4	13	27.1
11	20～29日	0	0.0	20	13.9	6	6.5	7	14.6
12	30日以上	0	0.0	9	6.3	5	5.4	4	8.3
	無回答	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非該当	367		281		332		377	
	全体	58	100.0	144	100.0	93	100.0	48	100.0

		病児・病後児の 保育を利用した		仕方なく子どもだけで 留守番をさせた		その他	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%
1	1日	3	50.0	2	66.7	1	33.3
2	2日	2	33.3	1	33.3	0	0.0
3	3日	0	0.0	0	0.0	1	33.3
4	4日	0	0.0	0	0.0	1	33.3
5	5日	1	16.7	0	0.0	0	0.0
6	6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8	8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	10～19日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	20～29日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	30日以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非該当	419		422		422	
	全体	6	100.0	3	100.0	3	100.0

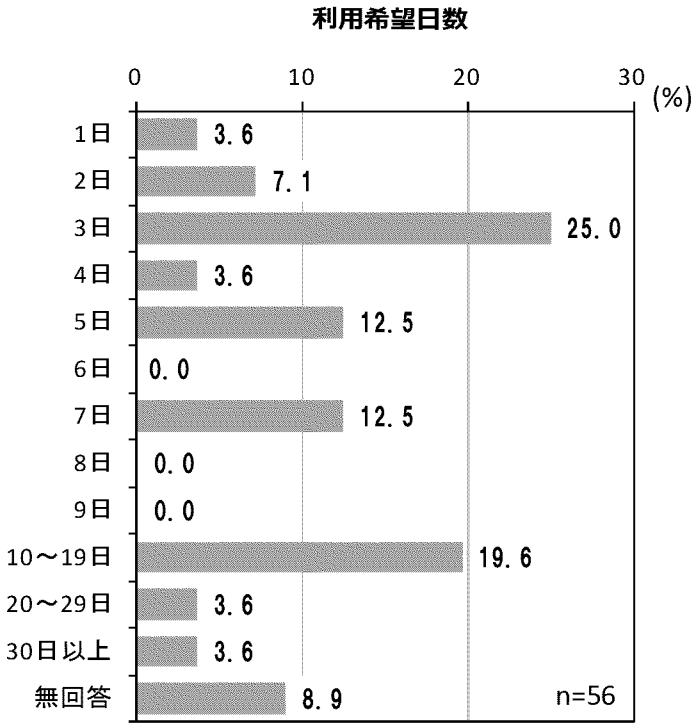
問２３-２　病児・病後児施設の利用希望（ＳＡ）

【父親もしくは母親が休んで対処した方限定】

・「利用したいとは思わない」が 62.3%となっています。
・子どもの年齢別にみると、０ 歳では、「できれば病児・病後児施設等を利用したい」が「利用したいとは思わない」よりも多くなっています。
・「病児・病後児保育施設等」の利用希望日数については、「３日」が 25.0%で最も多く、次いで「10～19 日」が 19.6%となっています。



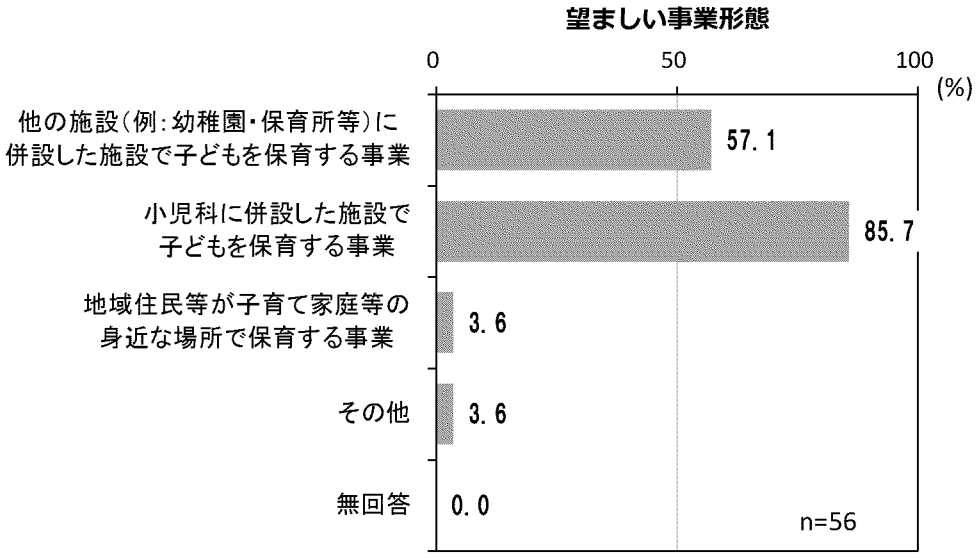
		合計	問23－２　病児・病後児保育施設の利用希望			
			できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答	非該当
全体		151 100.0	56 37.1	94 62.3	1 0.7	274
問２　生年月日	０歳	10 100.0	7 70.0	3 30.0	0 0.0	85
	１歳	21 100.0	6 28.6	15 71.4	0 0.0	35
	２歳	23 100.0	4 17.4	18 78.3	1 4.3	44
	３歳	31 100.0	12 38.7	19 61.3	0 0.0	25
	４歳	33 100.0	14 42.4	19 57.6	0 0.0	41
	５歳	32 100.0	13 40.6	19 59.4	0 0.0	44
	無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0



問２３-３　望ましい事業形態（ＭＡ）

【できれば病後・病後児保育施設等を利用したい方限定】

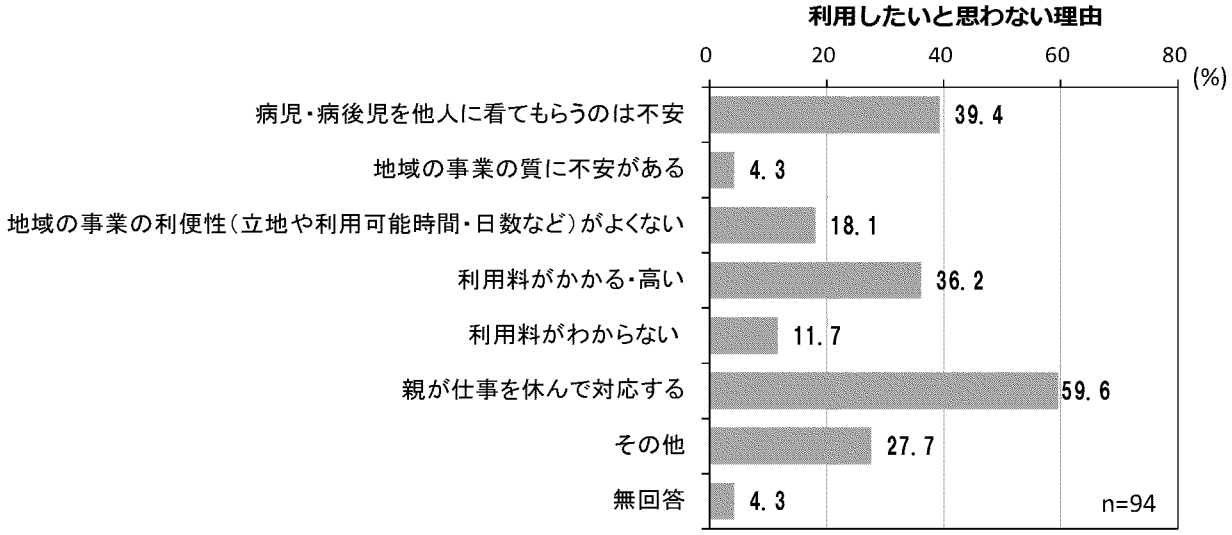
・「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が85.7%で最も多くなっています。



問２３-４　利用したいと思わない理由（ＭＡ）

【病後・病後児保育施設等を利用したいと思わない方限定】

・「親が仕事を休んで対応する」が59.6%で最も多くなっています。
・子どもの年齢別にみると、０歳と３歳と５歳では、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が50%以上います。



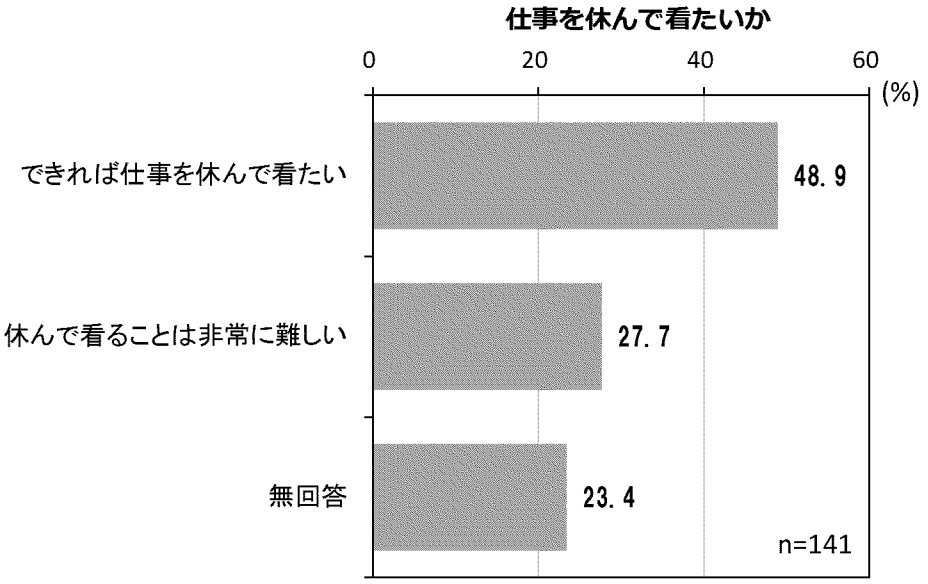
		合計	問23－４　利用したいとは思わない理由								
			病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応する	その他	無回答	非該当
全体		94	37	4	17	34	11	56	26	4	331
		100.0	39.4	4.3	18.1	36.2	11.7	59.6	27.7	4.3	
問２　生年月日	０歳	3	2	1	2	2	0	0	0	0	92
		100.0	66.7	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	１歳	15	3	0	2	6	1	7	6	2	41
		100.0	20.0	0.0	13.3	40.0	6.7	46.7	40.0	13.3	
	２歳	18	5	1	5	5	2	10	8	0	49
		100.0	27.8	5.6	27.8	27.8	11.1	55.6	44.4	0.0	
	３歳	19	11	0	1	7	1	13	4	0	37
		100.0	57.9	0.0	5.3	36.8	5.3	68.4	21.1	0.0	
	４歳	19	6	1	4	8	4	10	5	1	55
		100.0	31.6	5.3	21.1	42.1	21.1	52.6	26.3	5.3	
	５歳	19	10	1	3	6	3	16	2	1	57
		100.0	52.6	5.3	15.8	31.6	15.8	84.2	10.5	5.3	
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	

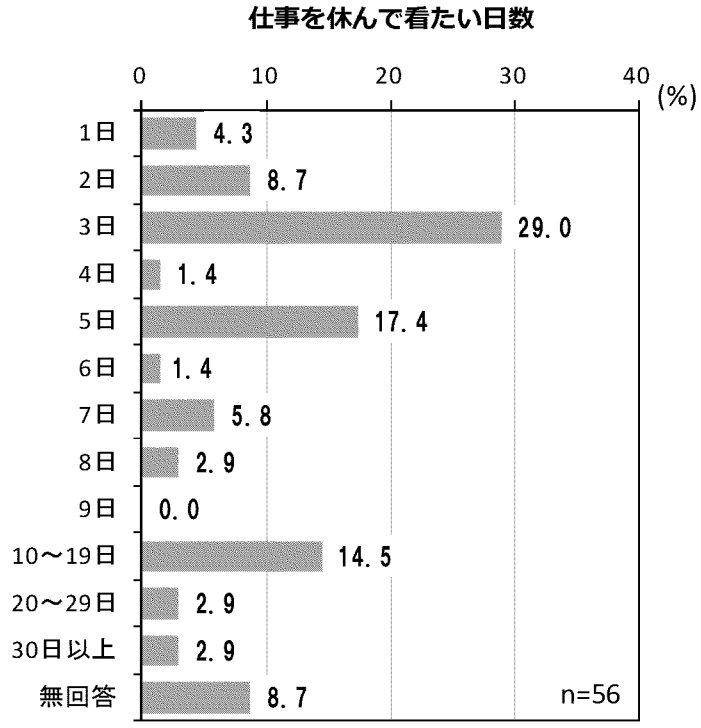
問２３-５　仕事を休んで看たいか（ＳＡ）

【父親もしくは母親が休んで対処しなかった方限定】

・「できれば仕事を休んで看たい」が 48.9%、「休んで看ることは非常に難しい」が 27.7%となっています。

・「仕事を休んで看たい」日数については、「３日」が 29.0%で最も多く、次いで「５日」が 17.4%、「10～19 日」が 14.5%となっています。

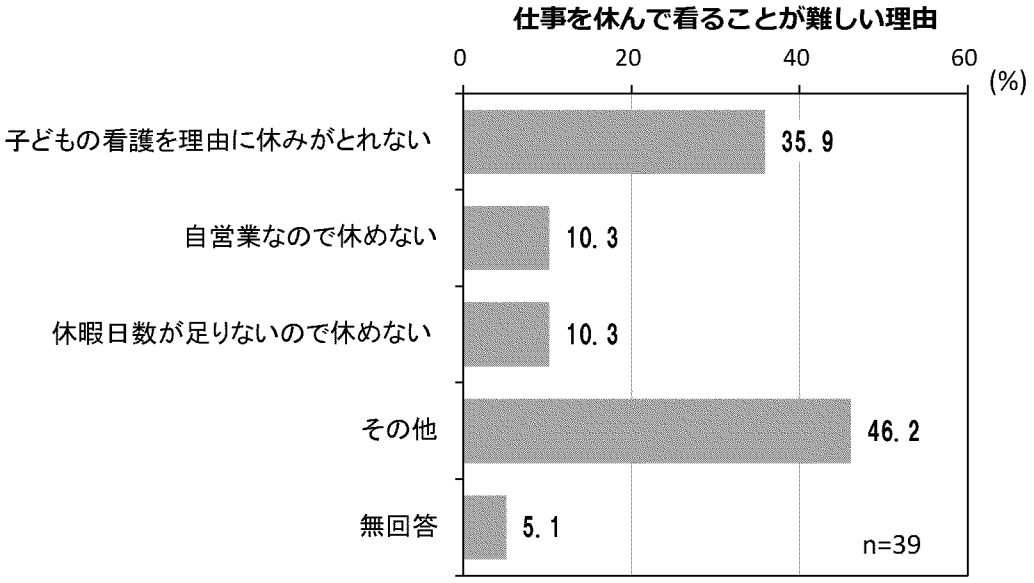




問２３-６　仕事を休んで看ることが難しい理由（ＭＡ）

【休んで看ることは非常に難しい方限定】

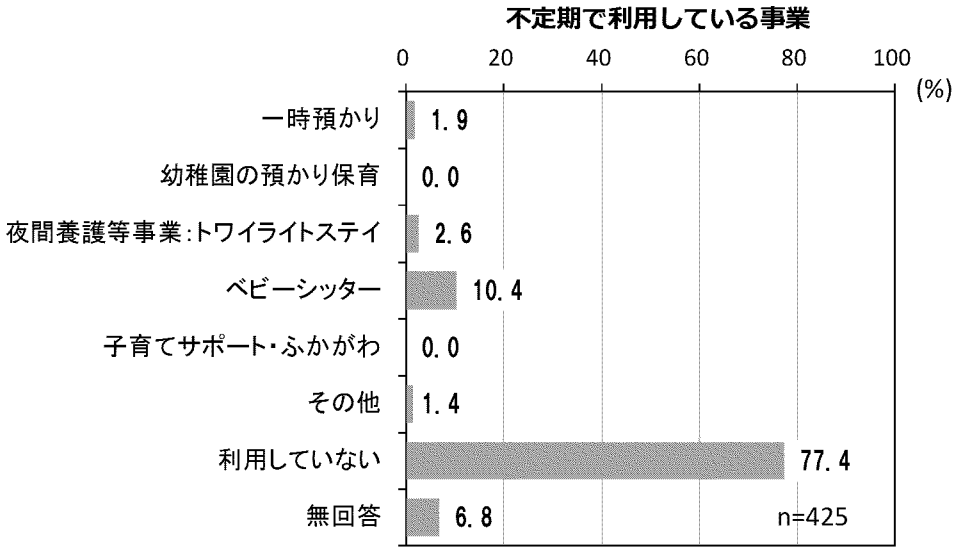
・「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 35.9%、次いで「自営業なので休めない」「休暇日数が足りないので休めない」がともに 10.3%となっています。



９　お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問２４　不定期で利用している事業（ＭＡ）

- 「利用していない」が 77.4%で最も多くなっています。
- 利用している事業としては、「ベビーシッター」が 10.4%で最も多くなっています。
- 不定期に利用している事業別では、「夜間養護等事業」が「30 日以上」(45.5%)、「ベビーシッター」が「10～19 日」(38.6%)がそれぞれ多くなっています。

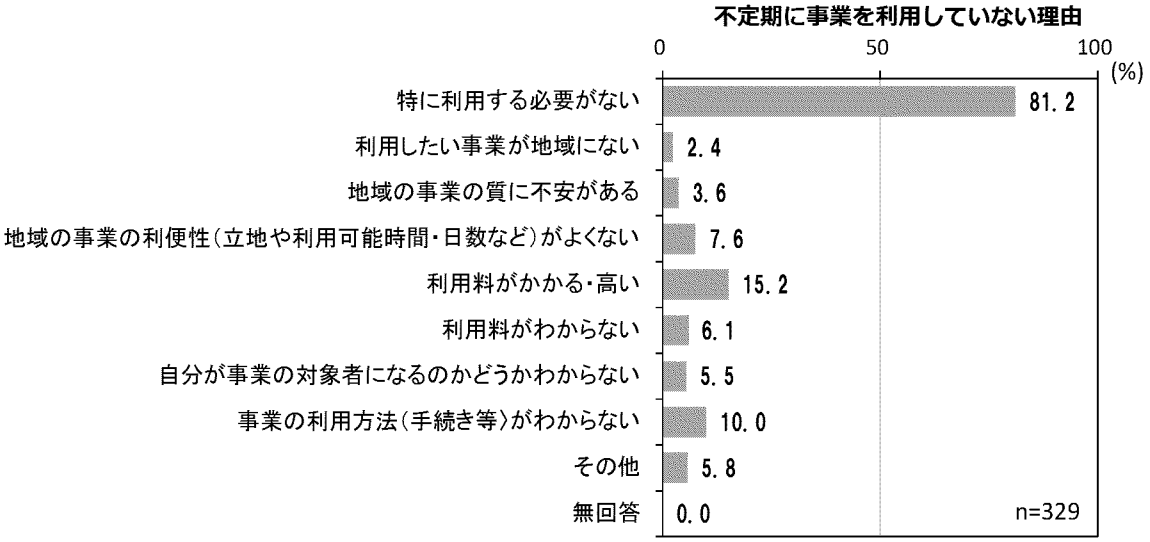


問24　利用日数

		一時預かり		夜間養護等事業 トワイライトステイ		ベビーシッター		その他	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	6	75.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	2日	1	12.5	1	9.1	2	4.5	0	0.0
3	3日	0	0.0	0	0.0	3	6.8	0	0.0
4	4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	5日	1	12.5	1	9.1	5	11.4	1	16.7
6	6日	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0
7	7日	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0
8	8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	10～19日	0	0.0	2	18.2	17	38.6	0	0.0
11	20～29日	0	0.0	2	18.2	7	15.9	0	0.0
12	30日以上	0	0.0	5	45.5	8	18.2	0	0.0
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	83.3
	非該当	417		414		381		419	
	全体	8	100.0	11	100.0	44	100.0	6	100.0

問２４-１　不定期に事業を利用していない理由（ＭＡ）【利用していない方限定】

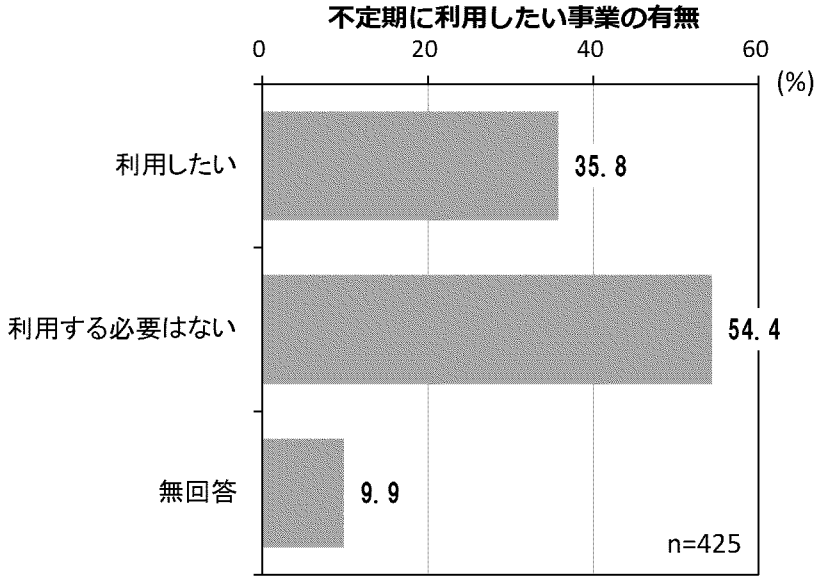
・「特に利用する必要がない」が 81.2%で最も多くなっています。
・小学校区別にみると、深川小学校区の「特に利用する必要がない」は 76.8%で、他の小学校区に比べて少なくなっています。



		合計	問24－１　不定期に事業を利用していない理由									
			特に利用する必要がない	利用したい事業が地域にない	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	事業の利用方法（手続き等）がわからない	その他	非該当
全体		329	267	8	12	25	50	20	18	33	19	96
		100.0	81.2	2.4	3.6	7.6	15.2	6.1	5.5	10.0	5.8	
問１　小学校区	深川小学校区	112	86	3	5	10	26	7	5	10	10	42
		100.0	76.8	2.7	4.5	8.9	23.2	6.3	4.5	8.9	8.9	
	一已小学校区	138	111	4	5	11	16	9	7	16	8	35
		100.0	80.4	2.9	3.6	8.0	11.6	6.5	5.1	11.6	5.8	
	北新小学校区	20	17	0	0	1	5	1	1	2	0	5
		100.0	85.0	0.0	0.0	5.0	25.0	5.0	5.0	10.0	0.0	
	納内小学校区	14	12	0	0	0	1	0	2	2	0	6
		100.0	85.7	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3	14.3	0.0	
	音江小学校区	27	24	1	2	2	2	2	3	3	1	2
		100.0	88.9	3.7	7.4	7.4	7.4	7.4	11.1	11.1	3.7	
	多度志小学校区	12	11	0	0	1	0	0	0	0	0	3
		100.0	91.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	6	6	0	0	0	0	1	0	0	0	3
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	

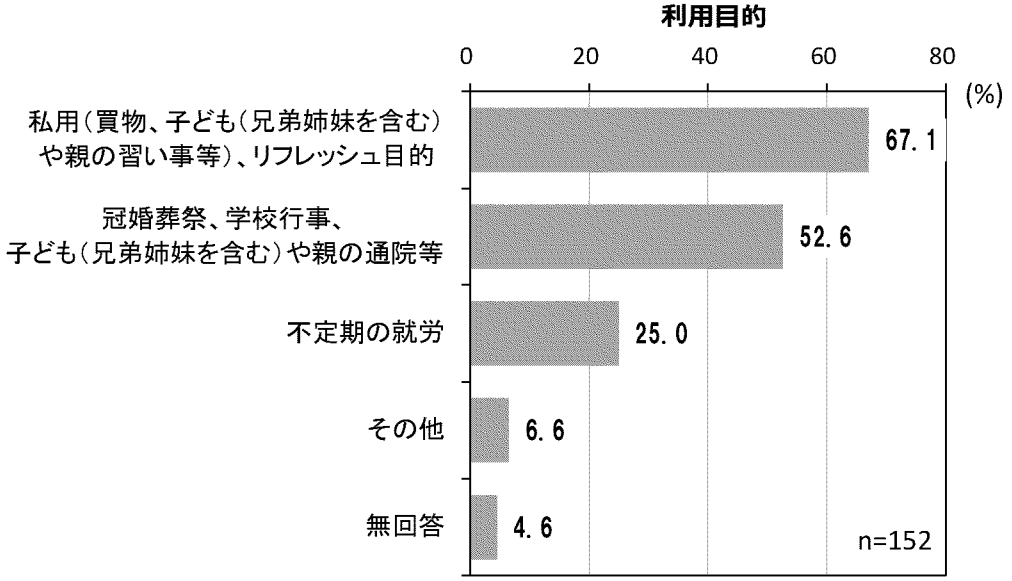
問２５　不定期に利用したい事業の有無（ＳＡ）

・「利用する必要はない」が 54.4%、「利用したい」が 35.8%となっています。
・利用したい理由別では、「私用、リフレッシュ目的」が「10～19 日」(31.4%)、「冠婚葬祭、学校行事、通院等」が「10～19 日」(30.0%)、「不定期の就労」が「20～29 日」、「30 日以上」(各 23.7%)がそれぞれ多くなっています。



[利用目的（ＭＡ）]

・利用目的としては、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 67.1%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 52.6%、「不定期の就労」が 25.0%となっています。
・子どもの年齢別にみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等)、リフレッシュ目的」は、２歳が最も多く、82.4%となっています。



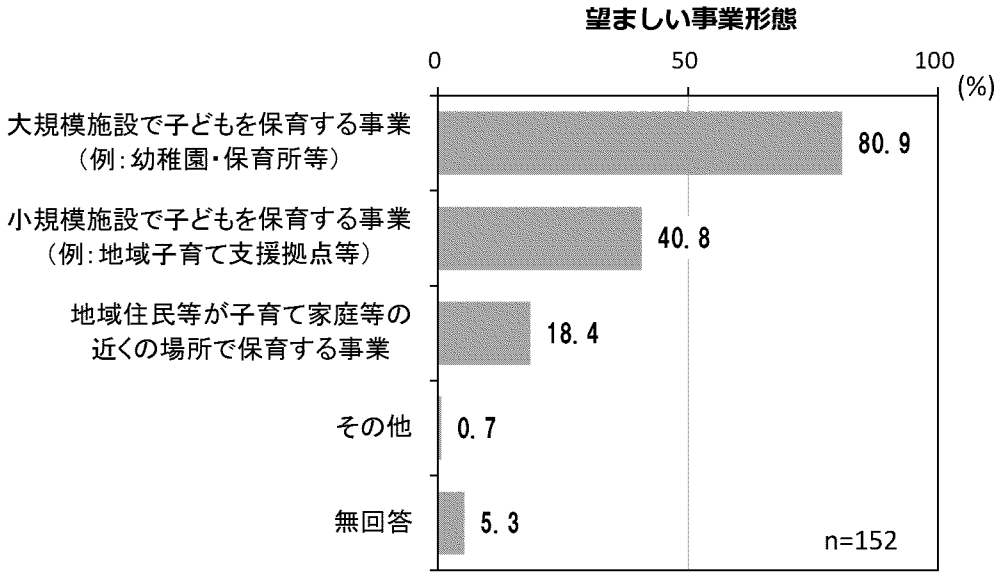
		合計	問25　利用目的					
			私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	不定期の就労	その他	無回答	非該当
全体		152 100.0	102 67.1	80 52.6	38 25.0	10 6.6	7 4.6	273
問２　生年月日	０歳	33 100.0	20 60.6	17 51.5	9 27.3	0 0.0	3 9.1	62
	１歳	17 100.0	12 70.6	7 41.2	3 17.6	1 5.9	0 0.0	39
	２歳	17 100.0	14 82.4	11 64.7	3 17.6	0 0.0	0 0.0	50
	３歳	18 100.0	12 66.7	9 50.0	4 22.2	2 11.1	1 5.6	38
	４歳	33 100.0	19 57.6	18 54.5	7 21.2	7 21.2	2 6.1	41
	５歳	34 100.0	25 73.5	18 52.9	12 35.3	0 0.0	1 2.9	42
	無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1

問25　利用したい日数

		私用、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、通院等		不定期の就労		その他	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	3	2.9	3	3.8	0	0.0	0	0.0
2	2日	6	5.9	8	10.0	1	2.6	0	0.0
3	3日	9	8.8	10	12.5	3	7.9	2	20.0
4	4日	2	2.0	2	2.5	1	2.6	0	0.0
5	5日	20	19.6	21	26.3	6	15.8	0	0.0
6	6日	3	2.9	2	2.5	1	2.6	0	0.0
7	7日	1	1.0	3	3.8	0	0.0	0	0.0
8	8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	10～19日	32	31.4	24	30.0	8	21.1	1	10.0
11	20～29日	17	16.7	5	6.3	9	23.7	2	20.0
12	30日以上	9	8.8	2	2.5	9	23.7	2	20.0
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	30.0
	非該当	323		345		387		415	
	全体	102	100.0	80	100.0	38	100.0	10	100.0

問２５-１　望ましい事業形態（ＭＡ）【不定期に事業を利用したい方限定】

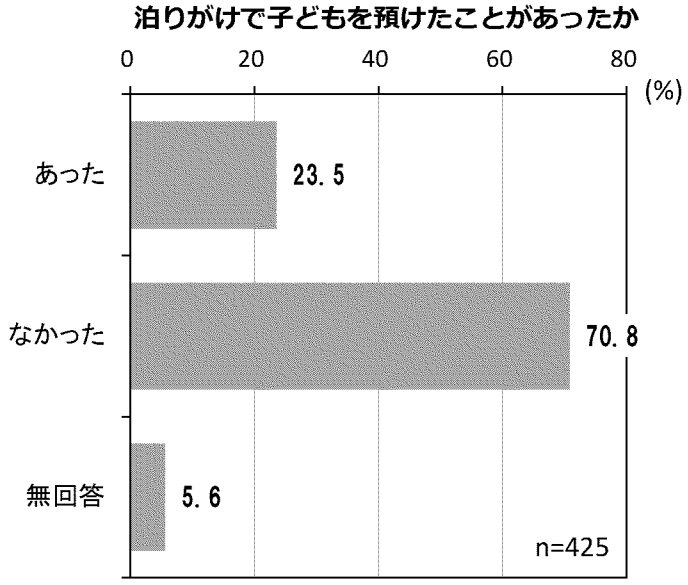
・「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）」が 80.9%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）」が 40.8%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 18.4%となっています。
・子どもの年齢別にみると、「小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）」は０歳が最も多く、63.6%となっています。



		合計	問25－１　望ましい事業形態					
			大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）	小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	その他	無回答	非該当
全体		152	123	62	28	1	8	273
		100.0	80.9	40.8	18.4	0.7	5.3	
問２　生年月日	０歳	33	24	21	4	0	1	62
		100.0	72.7	63.6	12.1	0.0	3.0	
	１歳	17	15	8	4	0	1	39
		100.0	88.2	47.1	23.5	0.0	5.9	
	２歳	17	12	8	4	1	1	50
		100.0	70.6	47.1	23.5	5.9	5.9	
	３歳	18	15	5	1	0	1	38
		100.0	83.3	27.8	5.6	0.0	5.6	
	４歳	33	29	11	6	0	2	41
		100.0	87.9	33.3	18.2	0.0	6.1	
	５歳	34	28	9	9	0	2	42
		100.0	82.4	26.5	26.5	0.0	5.9	
	無回答	0	0	0	0	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

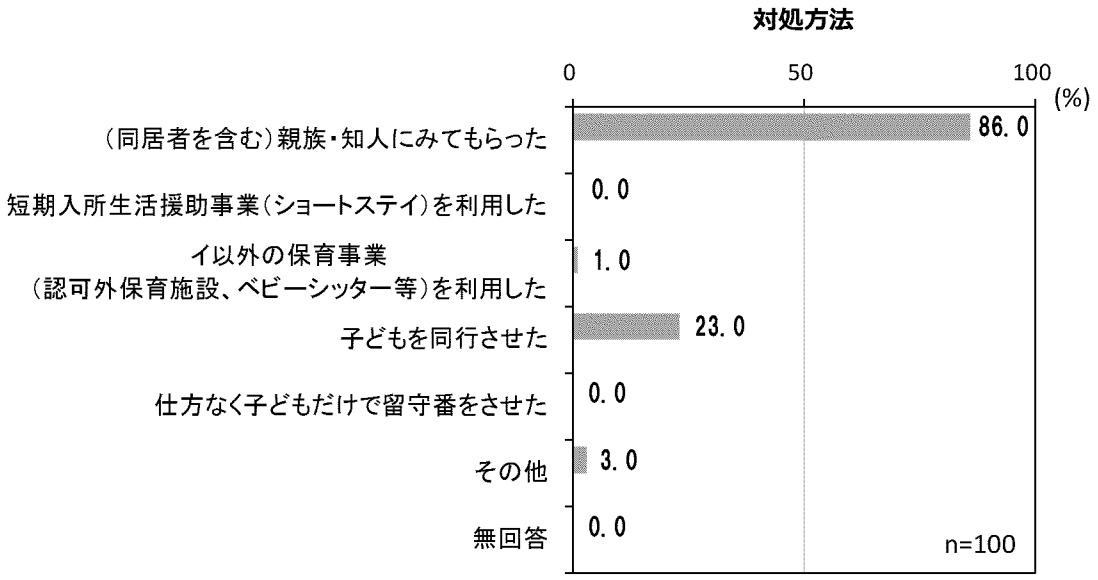
問２６　泊りがけで子どもを預けたことがあったか（ＳＡ）

・「なかった」が 70.8%、「あった」が 23.5%となっています。
・１年間の対処方法別日数では、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が「２日」(19.8%)、「子どもを同行させた」が「２日」(34.8%)がそれぞれ多くなっています。



[対処方法（ＭＡ）]

・「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 86.0%で最も多く、次いで「子どもを同行させた」が 23.0%となっています。
・子どもの年齢別にみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」は１歳が最も少なく、66.7%となっています。



		合計	問26　対処方法				
			（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	子どもを同行させた	その他	非該当
全体		100 100.0	86 86.0	1 1.0	23 23.0	3 3.0	325
問２　生年月日	０歳	11 100.0	9 81.8	1 9.1	4 36.4	1 9.1	84
	１歳	12 100.0	8 66.7	0 0.0	5 41.7	0 0.0	44
	２歳	21 100.0	18 85.7	0 0.0	3 14.3	2 9.5	46
	３歳	19 100.0	17 89.5	0 0.0	4 21.1	0 0.0	37
	４歳	19 100.0	18 94.7	0 0.0	5 26.3	0 0.0	55
	５歳	17 100.0	15 88.2	0 0.0	2 11.8	0 0.0	59
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

問26 年間対処日数

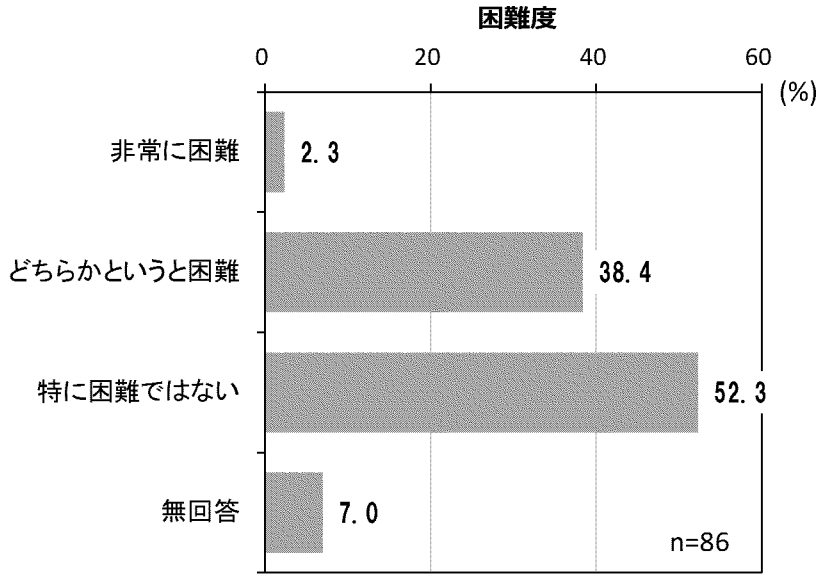
		（同居者を含む）親族・知人にみてもらった		イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した		子どもを同行させた		その他	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	15	17.4	0	0.0	2	8.7	0	0.0
2	2日	17	19.8	1	100.0	8	34.8	0	0.0
3	3日	15	17.4	0	0.0	4	17.4	1	33.3
4	4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3
5	5日	10	11.6	0	0.0	5	21.7	0	0.0
6	6日	6	7.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	7日	8	9.3	0	0.0	2	8.7	0	0.0
8	8日	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	10～19日	5	5.8	0	0.0	2	8.7	0	0.0
11	20～29日	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	30日以上	1	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	無回答	7	8.1	0	0.0	0	0.0	1	33.3
	非該当	339		424		402		422	
	全体	86	100.0	1	100.0	23	100.0	3	100.0

問２６-１　困難度（ＳＡ）

【（同居者を含む）親族・知人にみてもらったことがあった方限定】

・「特に困難ではない」が 52.3%で最も多く、次いで「どちらかというと困難」が 38.4%、「非常に困難」が 2.3%となっています。

・子どもの年齢別にみると、０歳と１歳では、「特に困難ではない」よりも、「どちらというと困難」が多くなっています。

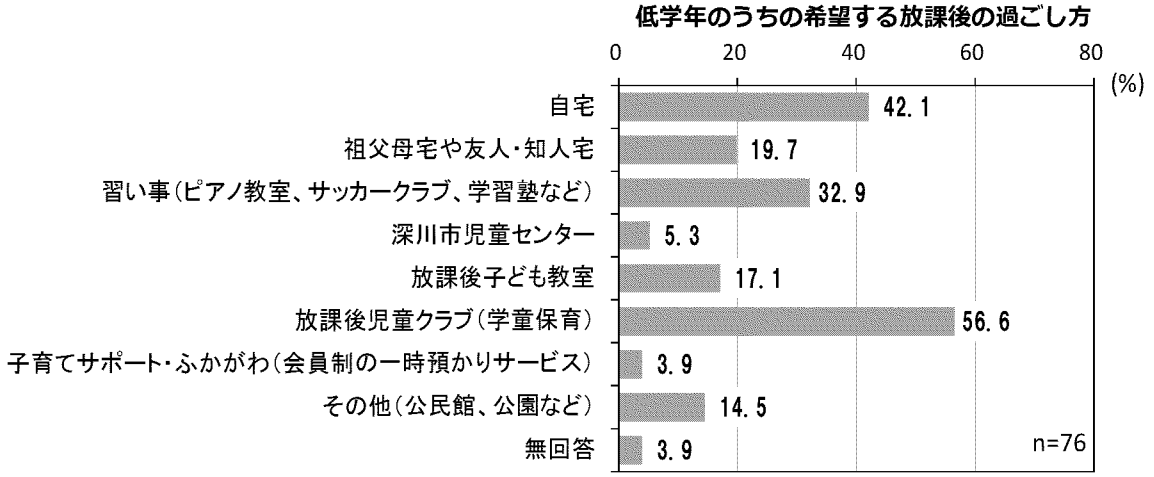


		合計	問26-１　困難度				
			非常に困難	どちらかというと困難	特に困難ではない	無回答	非該当
全体		86	2	33	45	6	339
		100.0	2.3	38.4	52.3	7.0	
問２　生年月日	０歳	9	0	4	3	2	86
		100.0	0.0	44.4	33.3	22.2	
	１歳	8	0	4	3	1	48
		100.0	0.0	50.0	37.5	12.5	
	２歳	18	2	7	8	1	49
		100.0	11.1	38.9	44.4	5.6	
	３歳	17	0	5	11	1	39
		100.0	0.0	29.4	64.7	5.9	
	４歳	18	0	7	11	0	56
		100.0	0.0	38.9	61.1	0.0	
	５歳	15	0	6	8	1	61
		100.0	0.0	40.0	53.3	6.7	
	無回答	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	

１０　小学校就学後の放課後の過ごし方について
【お子さんが５歳以上である方限定】

問２７　低学年のうちの希望する放課後の過ごし方（ＭＡ）

・「放課後児童クラブ（学童保育）」が 56.6%で最も多く、次いで「自宅」が 42.1%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 32.9%となっています。
・小学校区別にみると、多度志小学校区では「放課後児童クラブ（学童保育）」が 100%となっています。
・低学年で放課後過ごさせたい場所の週当たりの希望日数では、「自宅」が「５日」(40.6%)、「祖父母宅や友人・知人宅」が「２日」(53.3%)、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が「１日」(44.0%)、「放課後子ども教室」が「５日」(46.2%)、「放課後児童クラブ（学童保育）」が「５日」(81.4%)と多くなっています。
・放課後児童クラブの希望終了時間は、「18 時」が 44.2%で最も多く、次いで「17 時」が 27.9%となっています。

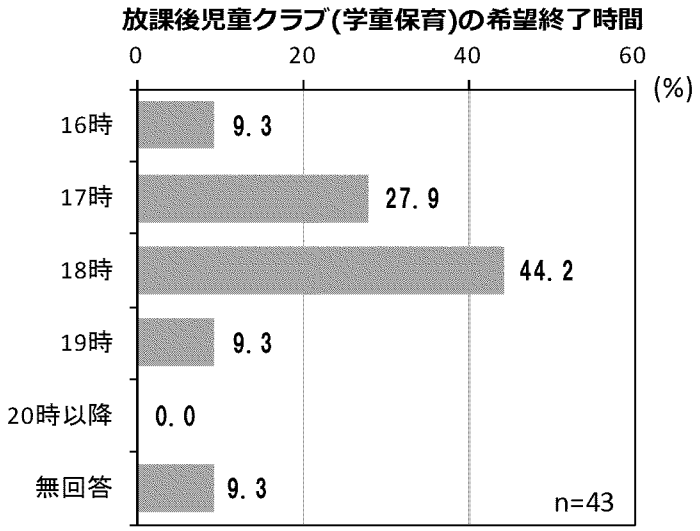


		合計	問27　低学年のうちの希望する放課後の過ごし方									
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	無回答	非該当
全体		76	32	15	25	4	13	43	3	11	3	349
		100.0	42.1	19.7	32.9	5.3	17.1	56.6	3.9	14.5	3.9	
問１　小学校区	深川小学校区	23	9	6	7	1	2	14	0	4	1	131
		100.0	39.1	26.1	30.4	4.3	8.7	60.9	0.0	17.4	4.3	
	一已小学校区	32	14	9	11	2	7	16	3	2	2	141
		100.0	43.8	28.1	34.4	6.3	21.9	50.0	9.4	6.3	6.3	
	北新小学校区	5	4	0	3	0	0	1	0	2	0	20
		100.0	80.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	
	納内小学校区	5	1	0	2	0	1	3	0	2	0	15
		100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	60.0	0.0	40.0	0.0	
	音江小学校区	8	2	0	1	1	3	6	0	0	0	21
		100.0	25.0	0.0	12.5	12.5	37.5	75.0	0.0	0.0	0.0	
	多度志小学校区	3	2	0	1	0	0	3	0	1	0	12
		100.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3	0.0	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問27 週あたりの希望日数

		自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		深川市児童センター	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	1	3.1	3	20.0	11	44.0	2	50.0
2	2日	7	21.9	8	53.3	10	40.0	0	0.0
3	3日	6	18.8	0	0.0	1	4.0	0	0.0
4	4日	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	5日	13	40.6	2	13.3	1	4.0	2	50.0
	無回答	4	12.5	2	13.3	2	8.0	0	0.0
	非該当	393		410		400		421	
	全体	32	100.0	15	100.0	25	100.0	4	100.0

		放課後子ども教室		放課後児童クラブ（学童保育）		子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）		その他（公民館、公園など）	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	2	15.4	1	2.3	1	33.3	3	27.3
2	2日	2	15.4	1	2.3	1	33.3	4	36.4
3	3日	1	7.7	4	9.3	0	0.0	1	9.1
4	4日	0	0.0	1	2.3	0	0.0	0	0.0
5	5日	6	46.2	35	81.4	1	33.3	2	18.2
	無回答	2	15.4	1	2.3	0	0.0	1	9.1
	非該当	412		382		422		414	
	全体	13	100.0	43	100.0	3	100.0	11	100.0



問２８　高学年になったら希望する放課後の過ごし方（ＭＡ）

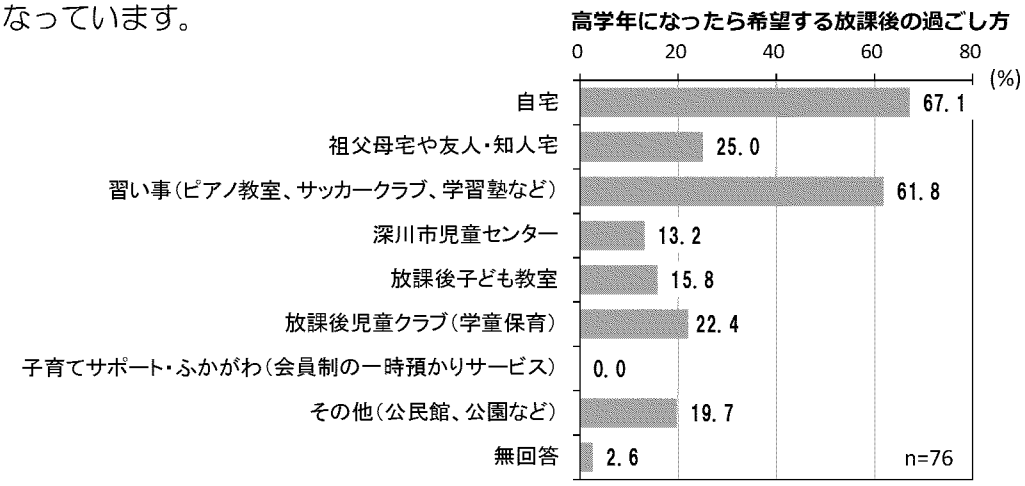
・「自宅」が67.1%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が61.8%となっています。

・小学校区別にみると、多度志小学校区では「放課後児童クラブ（学童保育）」が100%となっています。

・「放課後子ども教室」希望者12人のうち、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が、ともに5人となっています。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」希望者17人のうち、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が10人、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が5人となっています。

・高学年で放課後過ごさせたい場所の週当たりの希望日数では、「自宅」が「5日」(51.0%)、「祖父母宅や友人・知人宅」が「2日」(31.6%)、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が「1日」、「2日」(各31.9%)、「深川市児童センター」が「5日」(40.0%)、「放課後子ども教室」が「5日」(33.3%)、「放課後児童クラブ（学童保育）」が「5日」(64.7%)、「その他（公民館、公園など）」が「1日」(26.7%)と多くなっています。

・放課後児童クラブの希望終了時間は、「18時」が35.3%で最も多く、次いで「17時」が23.5%となっています。



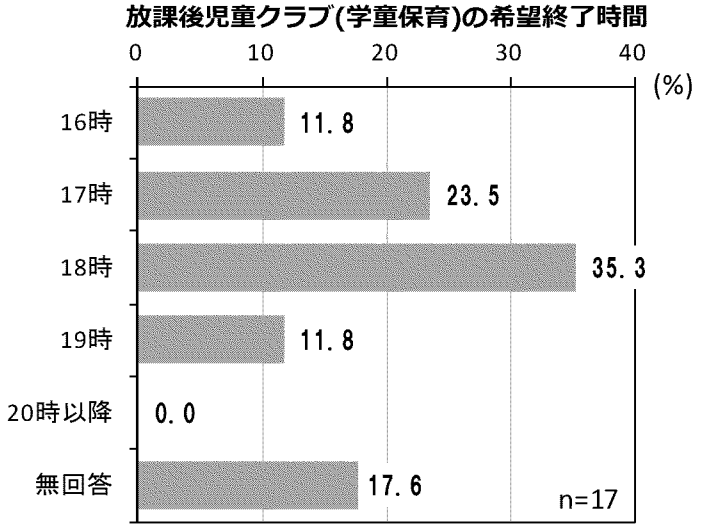
		合計	問28　高学年になったら希望する放課後の過ごし方								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	その他（公民館、公園など）	無回答	非該当
全体		76	51	19	47	10	12	17	15	2	349
		100.0	67.1	25.0	61.8	13.2	15.8	22.4	19.7	2.6	
問1　小学校区	深川小学校区	23	19	7	15	5	3	2	6	0	131
		100.0	82.6	30.4	65.2	21.7	13.0	8.7	26.1	0.0	
	一巳小学校区	32	19	8	21	4	6	8	3	2	141
		100.0	59.4	25.0	65.6	12.5	18.8	25.0	9.4	6.3	
	北新小学校区	5	2	1	3	0	0	1	2	0	20
		100.0	40.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	
	納内小学校区	5	3	1	2	0	1	1	3	0	15
		100.0	60.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	
	音江小学校区	8	7	2	4	1	2	2	0	0	21
		100.0	87.5	25.0	50.0	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	
	多度志小学校区	3	1	0	2	0	0	3	1	0	12
		100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	不明
全体	74	51	19	47	10	12	17	0	15	2
	100.0	68.9	25.7	63.5	13.5	16.2	23.0	0.0	20.3	
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	28	18	6	11	5	5	10	0	2	1
	100.0	64.3	21.4	39.3	17.9	17.9	35.7	0.0	7.1	
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	1	3	1	0	1	0	1	0
	100.0	100.0	25.0	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	24	16	6	18	3	5	5	0	7	0
	100.0	66.7	25.0	75.0	12.5	20.8	20.8	0.0	29.2	
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	13	10	5	11	0	1	1	0	4	1
	100.0	76.9	38.5	84.6	0.0	7.7	7.7	0.0	30.8	
これまで就労したことがない	2	2	1	2	0	0	0	0	1	0
	100.0	100.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
不明	3	1	0	2	1	1	0	0	0	0
	100.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	

問28 週あたりの希望日数

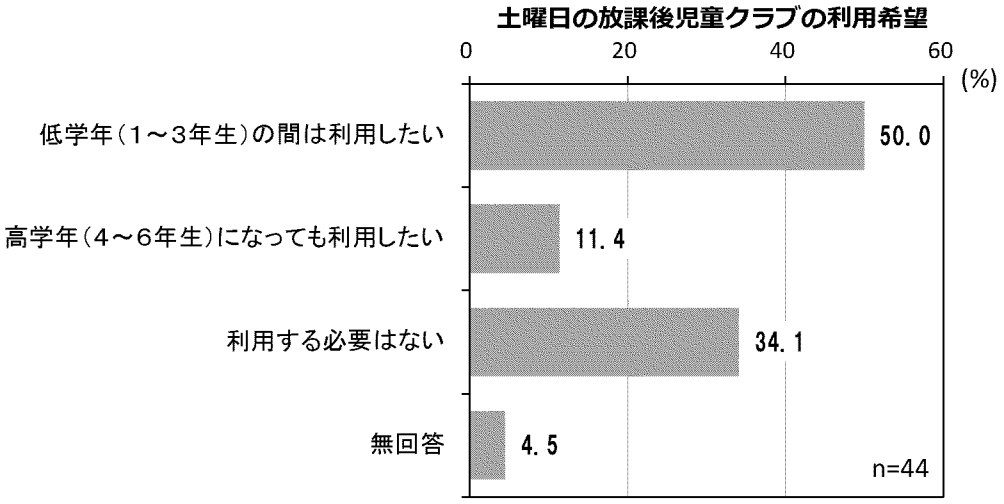
		自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		深川市児童センター	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	1	2.0	5	26.3	15	31.9	3	30.0
2	2日	7	13.7	6	31.6	15	31.9	0	0.0
3	3日	7	13.7	1	5.3	8	17.0	1	10.0
4	4日	3	5.9	0	0.0	0	0.0	1	10.0
5	5日	26	51.0	5	26.3	4	8.5	4	40.0
	無回答	7	13.7	2	10.5	5	10.6	1	10.0
	非該当	374		406		378		415	
	全体	51	100.0	19	100.0	47	100.0	10	100.0

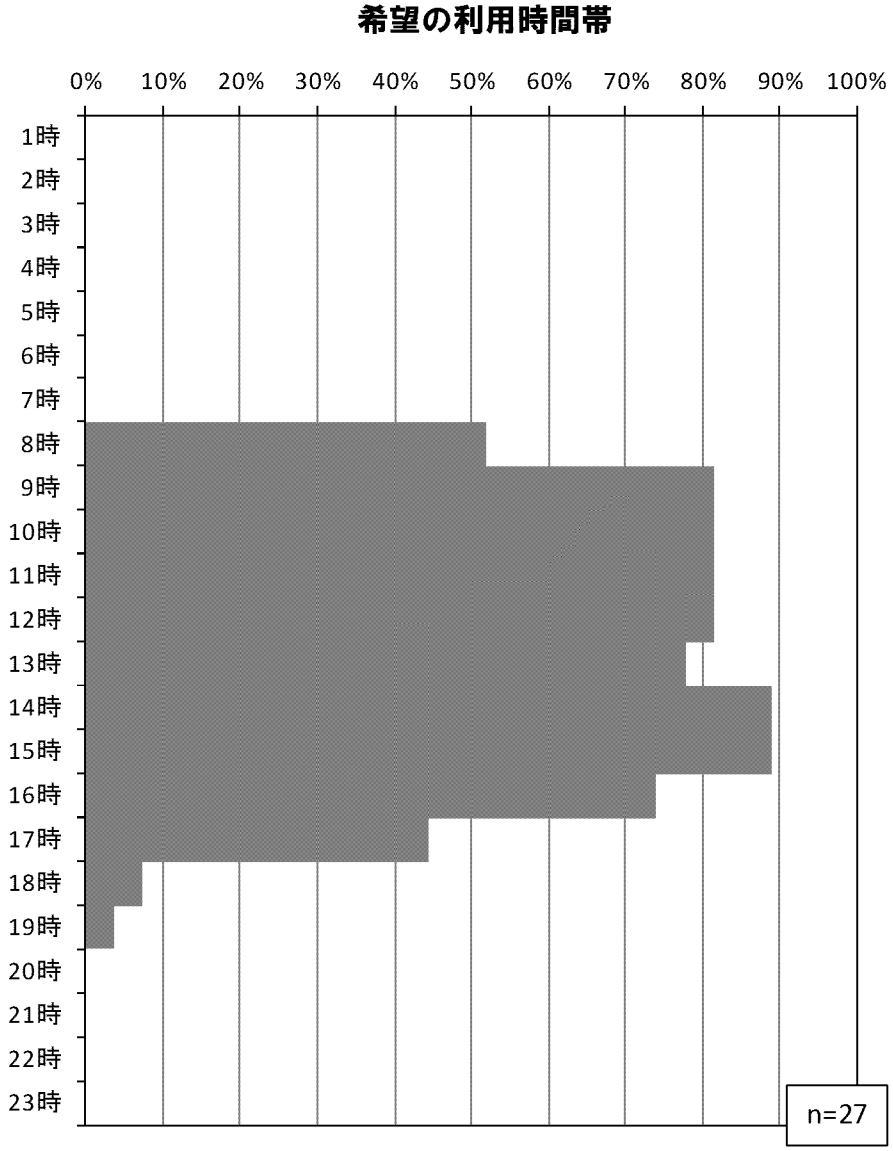
		放課後子ども教室		放課後児童クラブ（学童保育）		その他（公民館、公園など）	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%
1	1日	1	8.3	0	0.0	4	26.7
2	2日	2	16.7	2	11.8	3	20.0
3	3日	3	25.0	3	17.6	3	20.0
4	4日	0	0.0	1	5.9	0	0.0
5	5日	4	33.3	11	64.7	3	20.0
	無回答	2	16.7	0	0.0	2	13.3
	非該当	413		408		410	
	全体	12	100.0	17	100.0	15	100.0



問２９（１）　土曜日の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）【希望者限定】

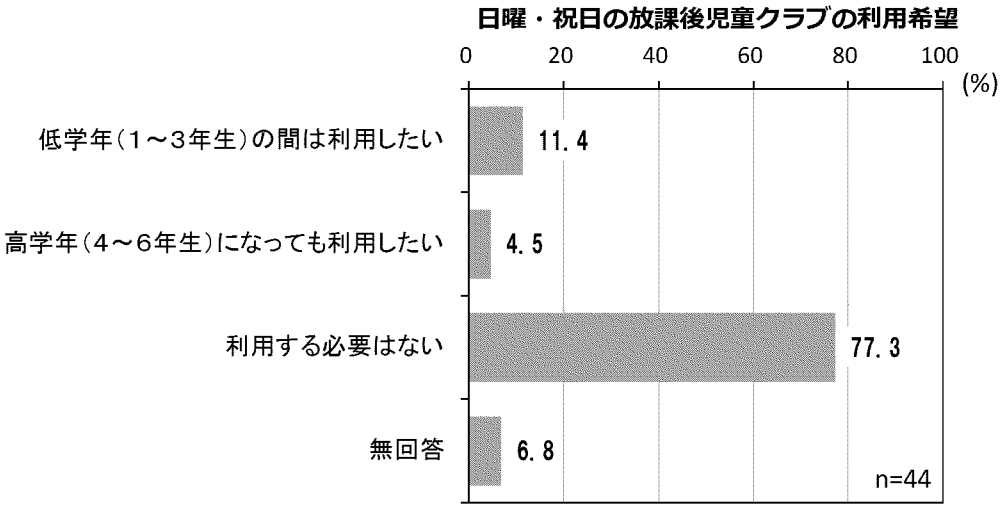
- 「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 50.0%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が 34.1%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 11.4%となっています。
- 希望の利用時間帯は、８時から 19 時までで、特に「９時から 16 時」の時間帯の利用希望者が 70%以上となっています。

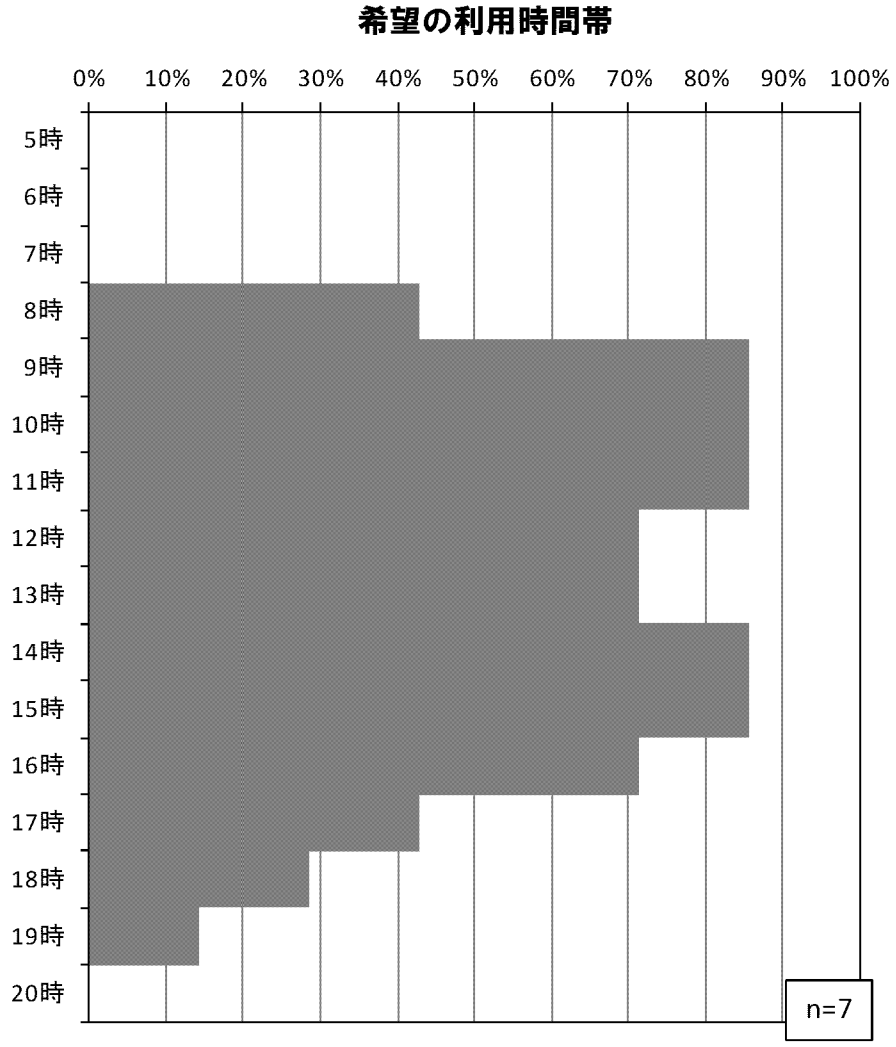




問２９（２）　日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）【希望者限定】

・「利用する必要はない」が 77.3%で最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 11.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 4.5%となっています。
・希望の利用時間帯は、８時から 19 時までで、特に「９時から 16 時」の時間帯の利用希望者が 70%以上となっています。

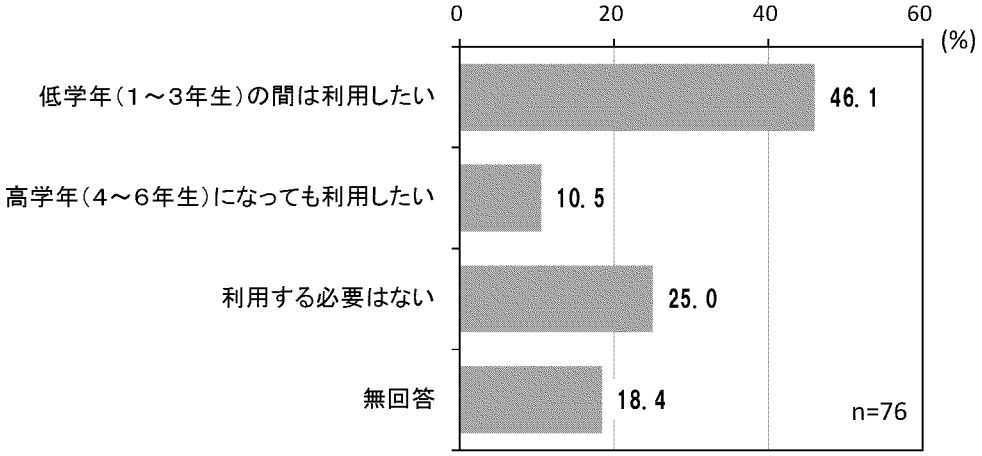




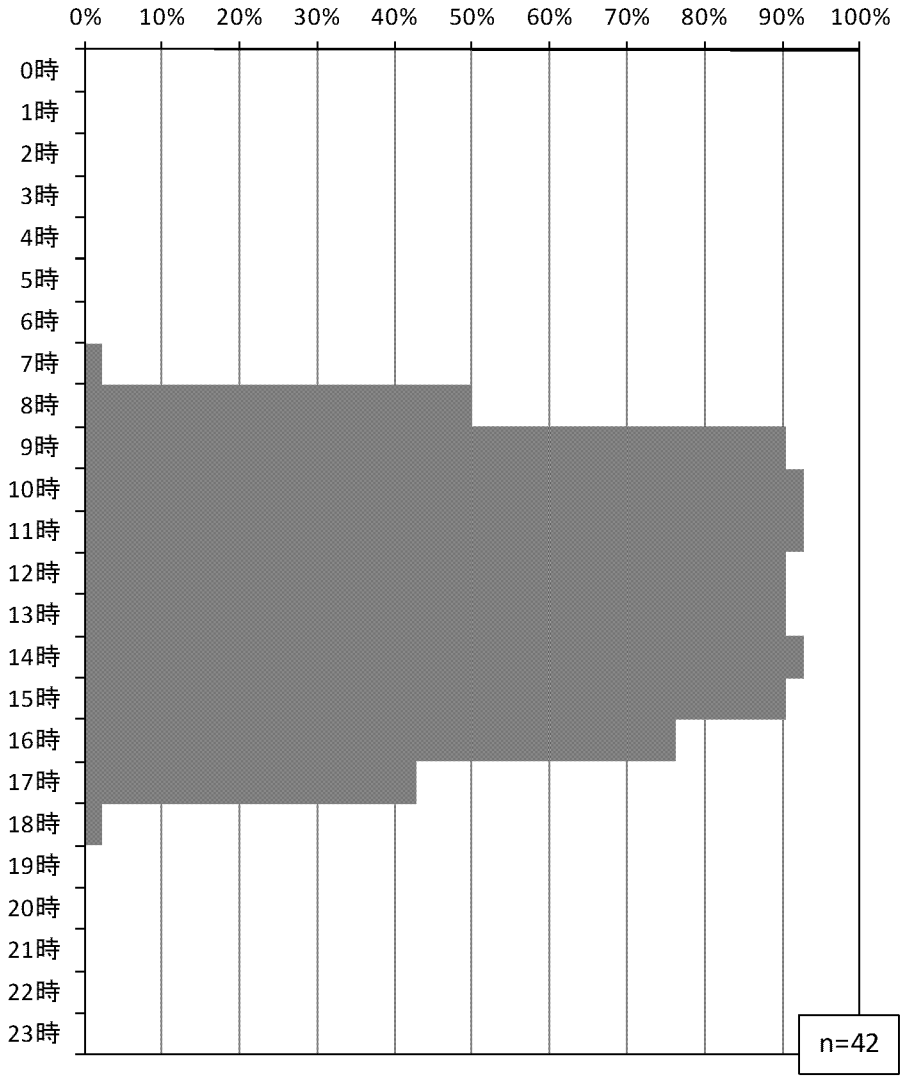
問３０　長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）

・「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 46.1%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が 25.0%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 10.5%となっています。
・希望の利用時間帯は、７時から 18 時までで、特に「９時から 16 時」の時間帯の利用希望者が 90%以上となっています。

長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望



希望の利用時間帯

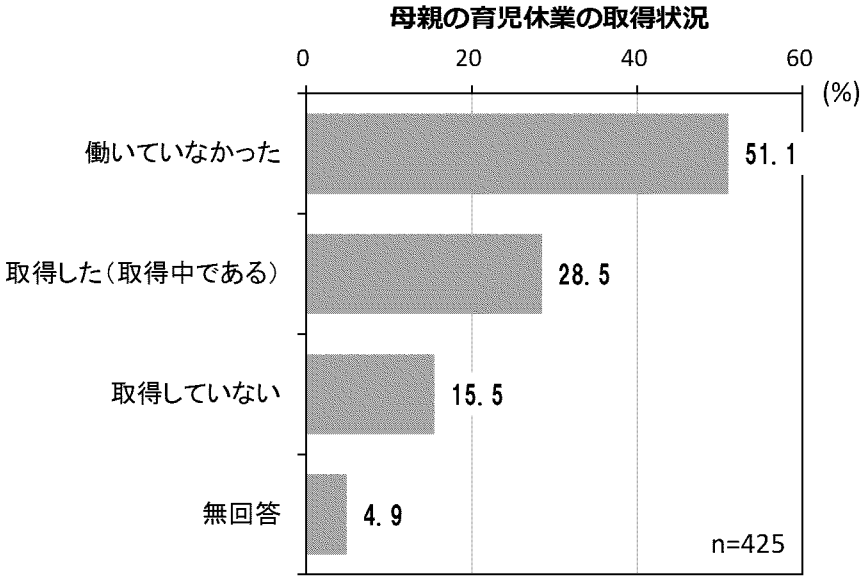


１１　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問３１　育児休業の取得状況

[母親の育児休業の取得状況（ＳＡ）]

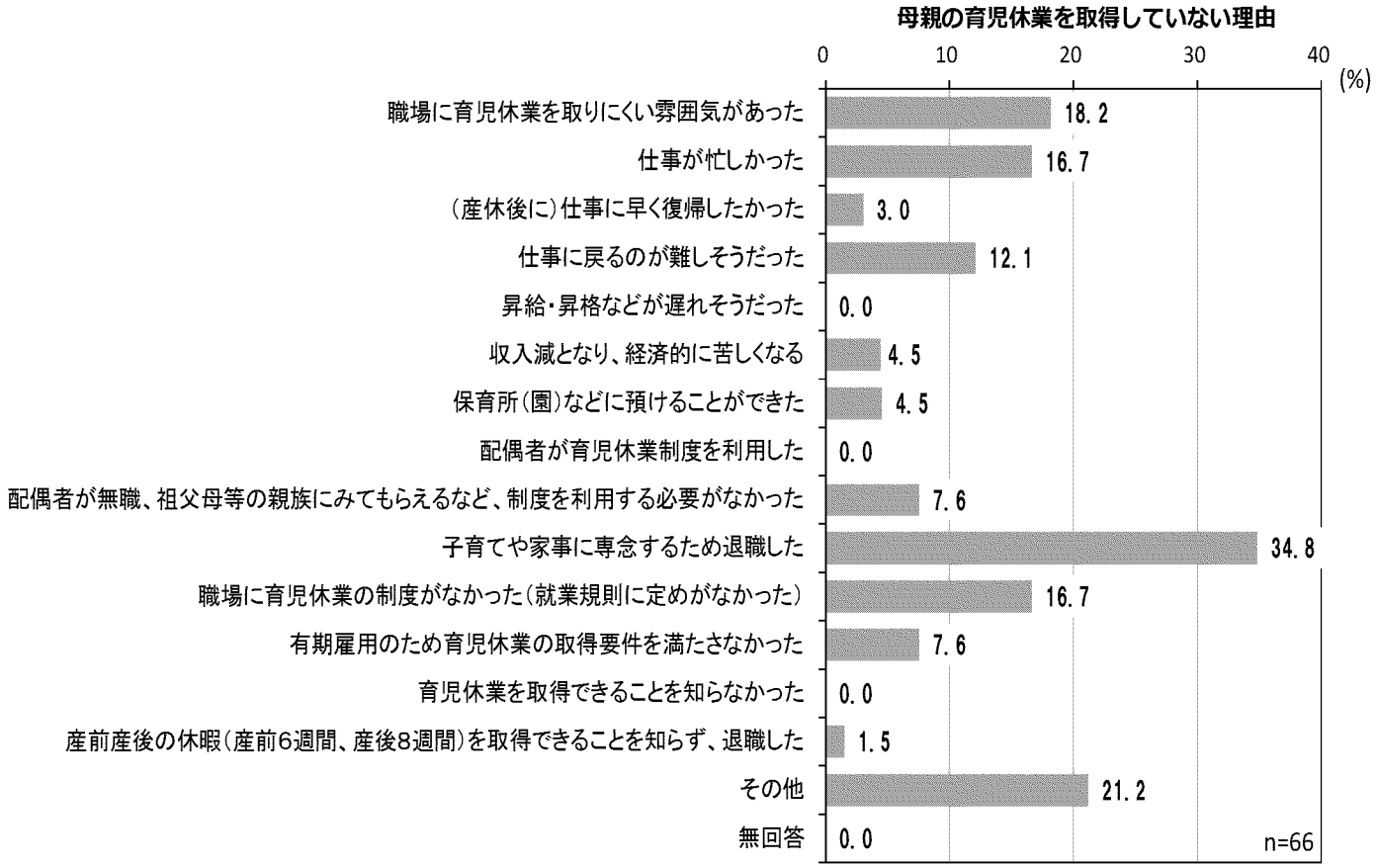
- 「働いていなかった」が51.1%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が28.5%、「取得していない」が15.5%となっています。
- 小学校区別にみると、「取得した（取得中である）」は納内小学校区が最も少なく、5.0%となっています。



		合計	問31　母親の育児休業の取得状況			
			働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
全体		425	217	121	66	21
		100.0	51.1	28.5	15.5	4.9
問１　小学校区	深川小学校区	154	75	49	23	7
		100.0	48.7	31.8	14.9	4.5
	一已小学校区	173	92	49	25	7
		100.0	53.2	28.3	14.5	4.0
	北新小学校区	25	12	8	3	2
		100.0	48.0	32.0	12.0	8.0
	納内小学校区	20	12	1	6	1
		100.0	60.0	5.0	30.0	5.0
	音江小学校区	29	15	9	2	3
		100.0	51.7	31.0	6.9	10.3
	多度志小学校区	15	8	4	3	0
		100.0	53.3	26.7	20.0	0.0
	無回答	9	3	1	4	1
		100.0	33.3	11.1	44.4	11.1

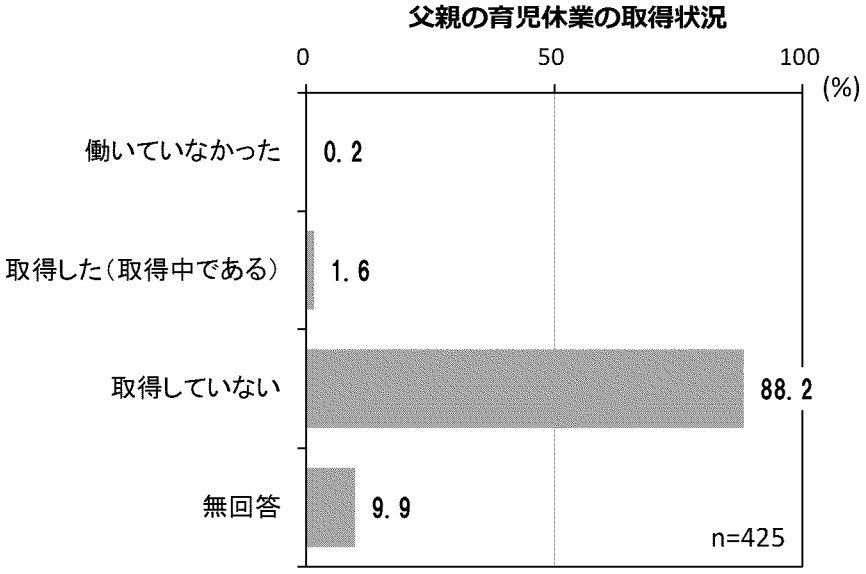
[母親の育児休業を取得していない理由（ＭＡ）]

・「子育てや家事に専念するため退職した」が 34.8%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 18.2%、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が、ともに 16.7%となっています。



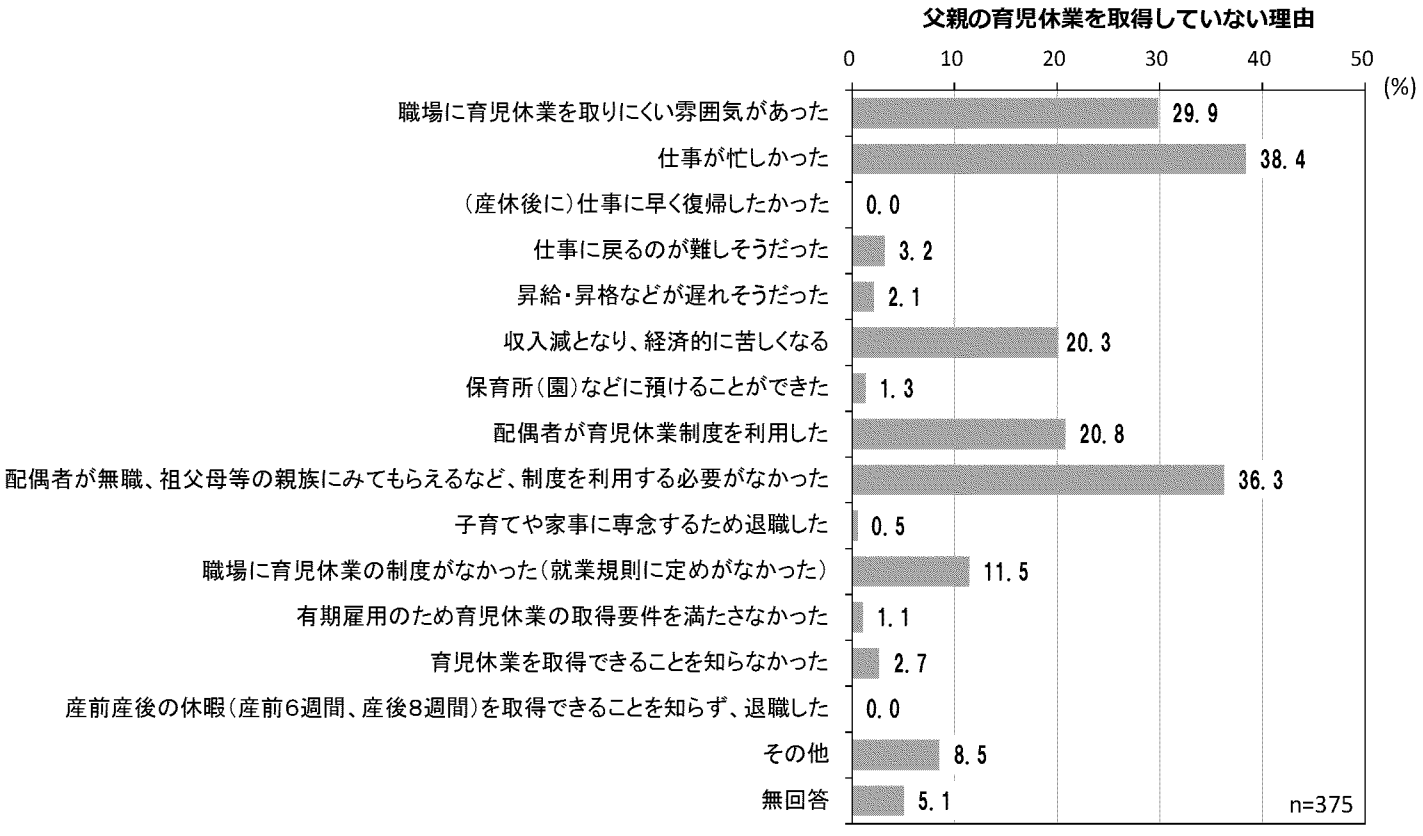
[父親の育児休業の取得状況（ＳＡ）]

・「取得していない」が 88.2%で最も多くなっています。



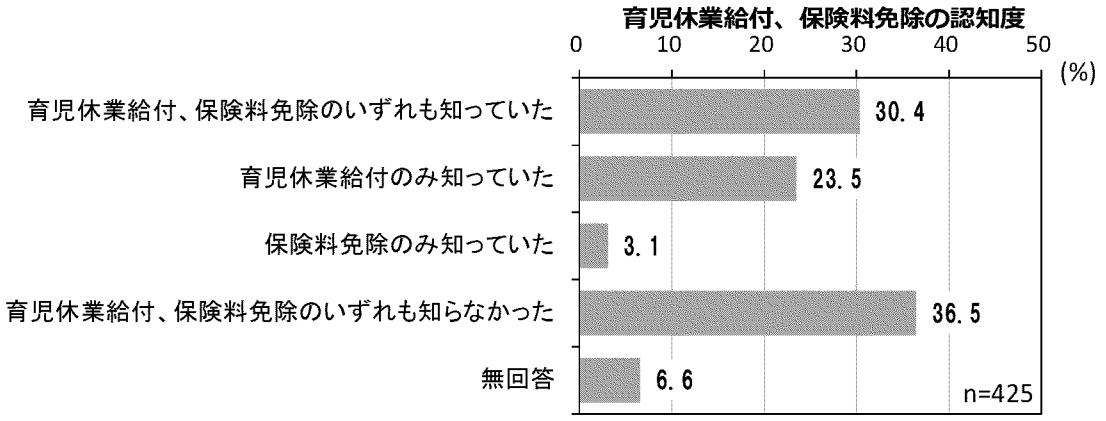
[父親の育児休業を取得していない理由（ＭＡ）]

・「仕事が忙しかった」が 38.4%で最も多く、次いで、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 36.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 29.9%となっています。



問３１-１　育児休業給付、保険料免除の認知度（ＳＡ）

- 「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 36.5%で最も多く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 30.4%、「育児休業給付のみ知っていた」が 23.5%、「保険料免除のみ知っていた」が 3.1%となっています。
- 小学校区別にみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は納内小学校区が最も多く、65.0%となっています。

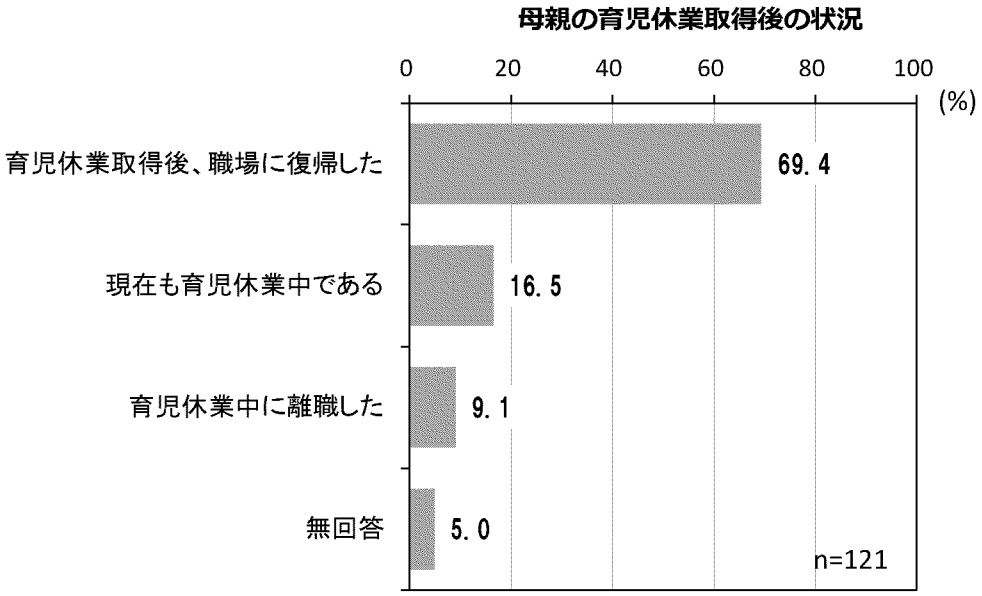


		合計	問31－１　育児休業給付、保険料免除の認知度				
			育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	無回答
全体		425	129	100	13	155	28
		100.0	30.4	23.5	3.1	36.5	6.6
問１　小学校区	深川小学校区	154	52	29	3	57	13
		100.0	33.8	18.8	1.9	37.0	8.4
	一已小学校区	173	50	54	6	56	7
		100.0	28.9	31.2	3.5	32.4	4.0
	北新小学校区	25	7	5	2	8	3
		100.0	28.0	20.0	8.0	32.0	12.0
	納内小学校区	20	4	2	0	13	1
		100.0	20.0	10.0	0.0	65.0	5.0
	音江小学校区	29	9	3	1	13	3
		100.0	31.0	10.3	3.4	44.8	10.3
	多度志小学校区	15	4	4	1	6	0
		100.0	26.7	26.7	6.7	40.0	0.0
	無回答	9	3	3	0	2	1
		100.0	33.3	33.3	0.0	22.2	11.1

問３１-２（１）　母親の育児休業取得後の状況（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得した家庭限定】

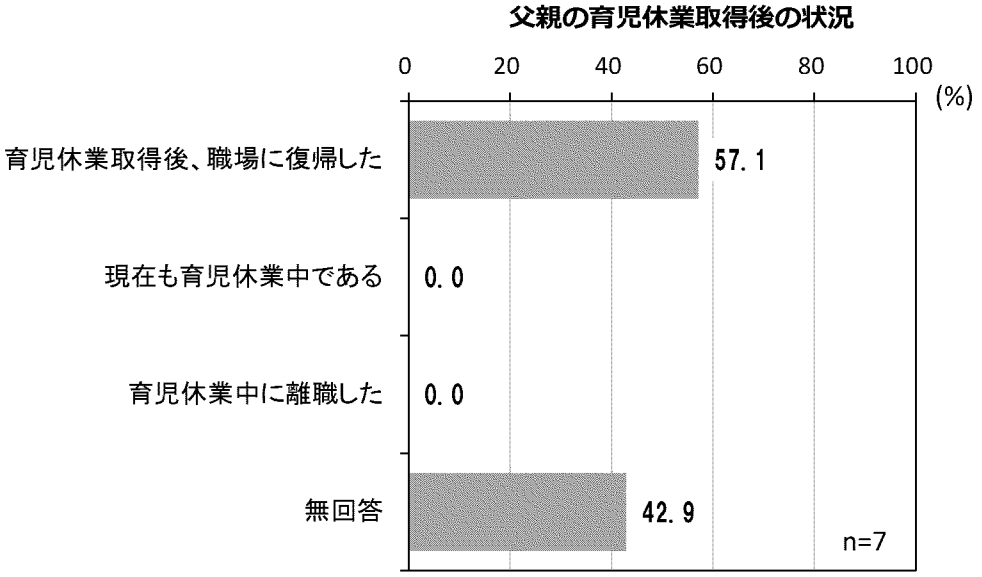
・「育児休業取得後、職場に復帰した」が 69.4%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 16.5%、「育児休業中に離職した」が 9.1%となっています。



問３１-２（２）　父親の育児休業取得後の状況（ＳＡ）

【父親が育児休業を取得した家庭限定】

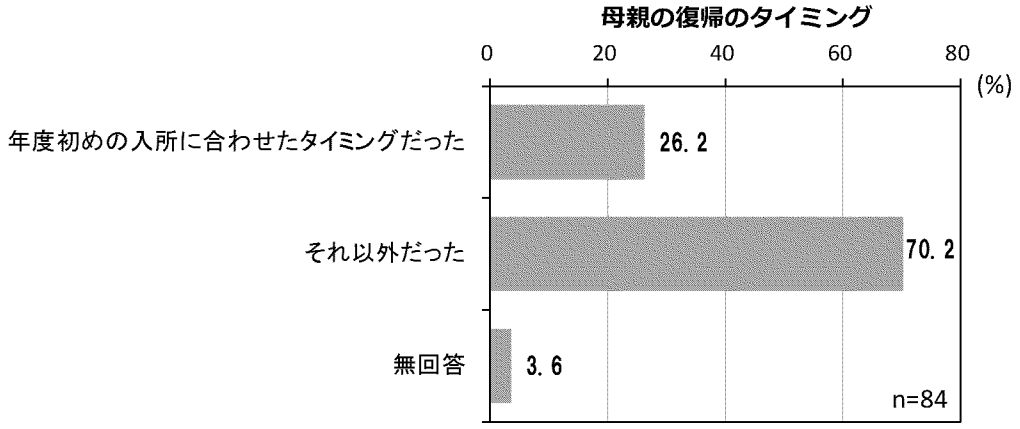
・この設問に該当する７人のうち、回答をしている方は全員「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択しています。



問３１-３（１）　母親の復帰のタイミング（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

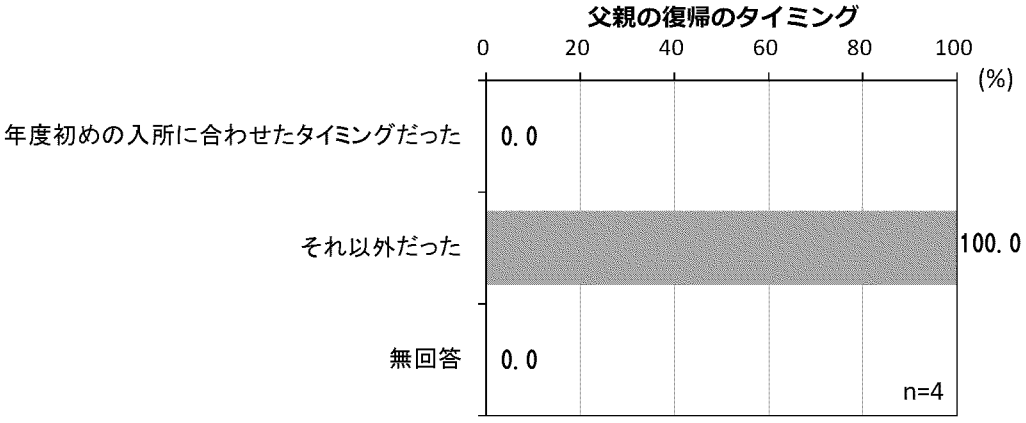
・「それ以外だった」が 70.2%で最も多く、次いで、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 26.2%となっています。



問３１-３（２）　父親の復帰のタイミング（ＳＡ）

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・この設問に該当する４人は、全員「それ以外だった」を選択しています。

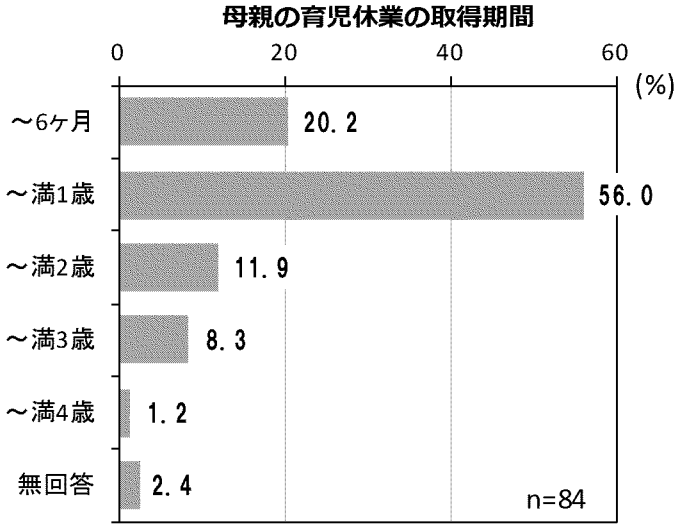


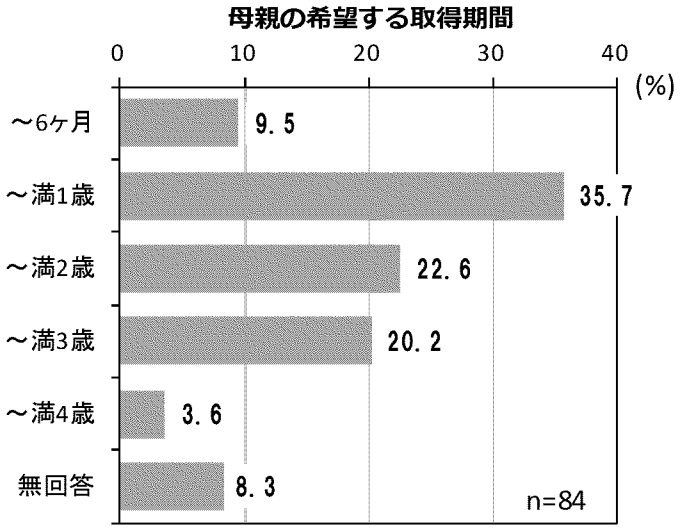
問３１-４（１）　母親の復帰のタイミング（ＮＡ）

【母親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・職場復帰した時の子どもの年齢は、「６ヶ月～満１歳」が 56.0%で最も多く、次いで「～６ヶ月」が 20.2%と多くなっています。

・職場復帰する時の子どもの希望年齢は、「６ヶ月～満１歳」が 35.7%で最も多く、次いで「満１歳～満２歳」が 22.6%、「満２歳～満３歳」が 20.2%となっています。

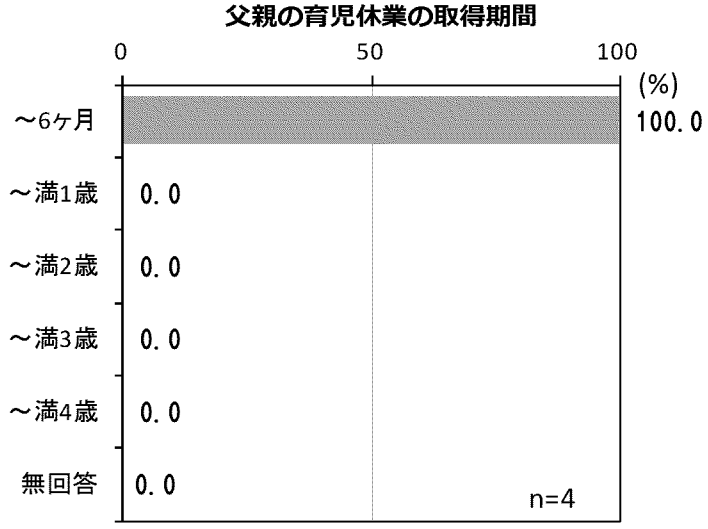


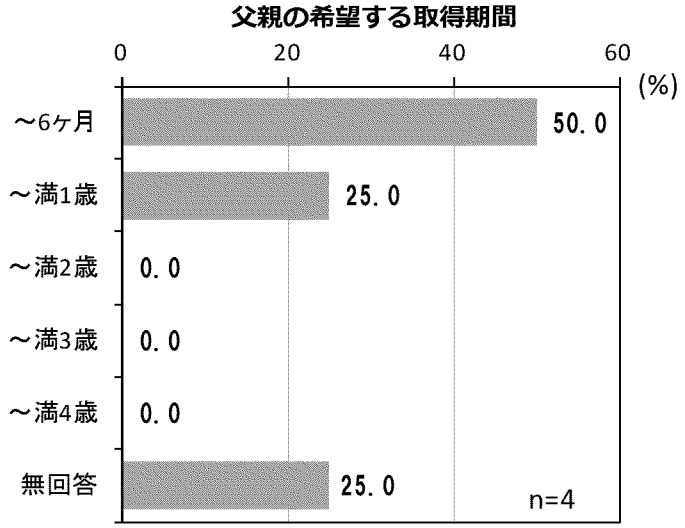


問３１-４（２）　父親の復帰のタイミング（ＮＡ）

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・職場復帰した時の子どもの年齢は、４名ともに「～６ヶ月」となっています。
・職場復帰する時の子どもの希望年齢は、「～６ヶ月」が２名、「６ヶ月～満１歳」が１名となっています。





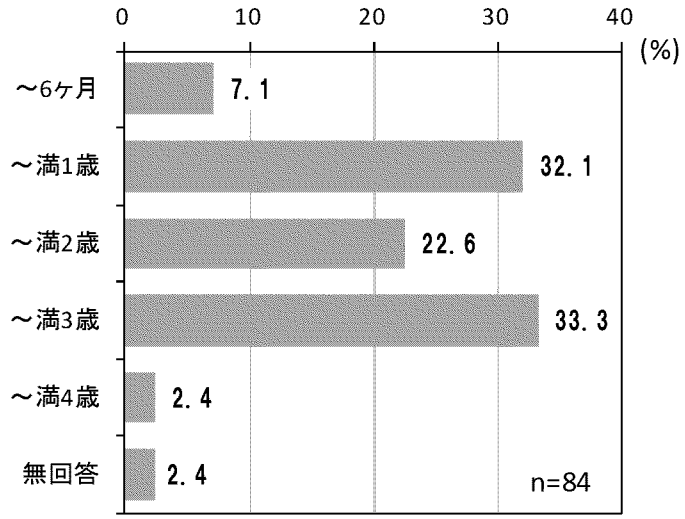
問３１-５（１）　３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望する母親の取得期間

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・「満２歳～満３歳」が33.3%で最も多く、次いで「６ヶ月～満１歳」が32.1%、「満１歳～満２歳」が22.6%となっています。

３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、

希望する母親の取得期間



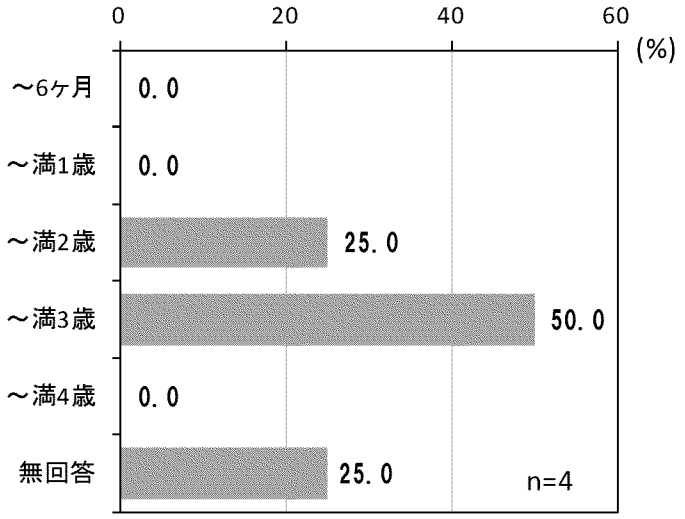
問３１-５（１）　３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望する父親の取得期間

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・「満２歳～満３歳」が２名、「満１歳～満２歳」が１名となっています。

３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、

希望する父親の取得期間



問３１-６　希望の時期に職場復帰しなかった理由

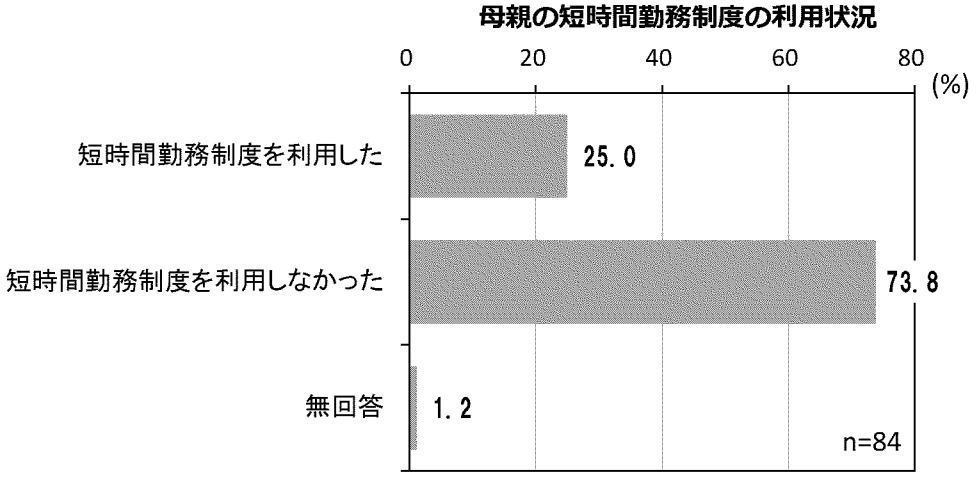
【実際の復帰と希望が異なる方限定】

・この設問の該当者はいません。

問３１-７（１）　母親の短時間勤務制度の利用状況（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

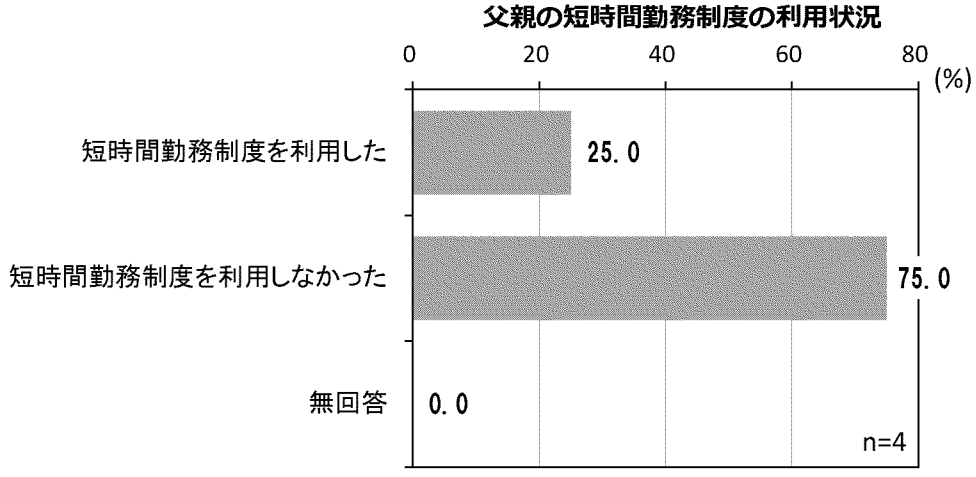
・「短時間勤務制度を利用しなかった」が 73.8%、「短時間勤務制度を利用した」が 25.0%となっています。



問３１-７（２）　父親の短時間勤務制度の利用状況（ＳＡ）

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・この設問に該当する４人のうち、１人が「短時間勤務制度を利用した」、３人が「短時間勤務制度を利用しなかった」を選択しています。

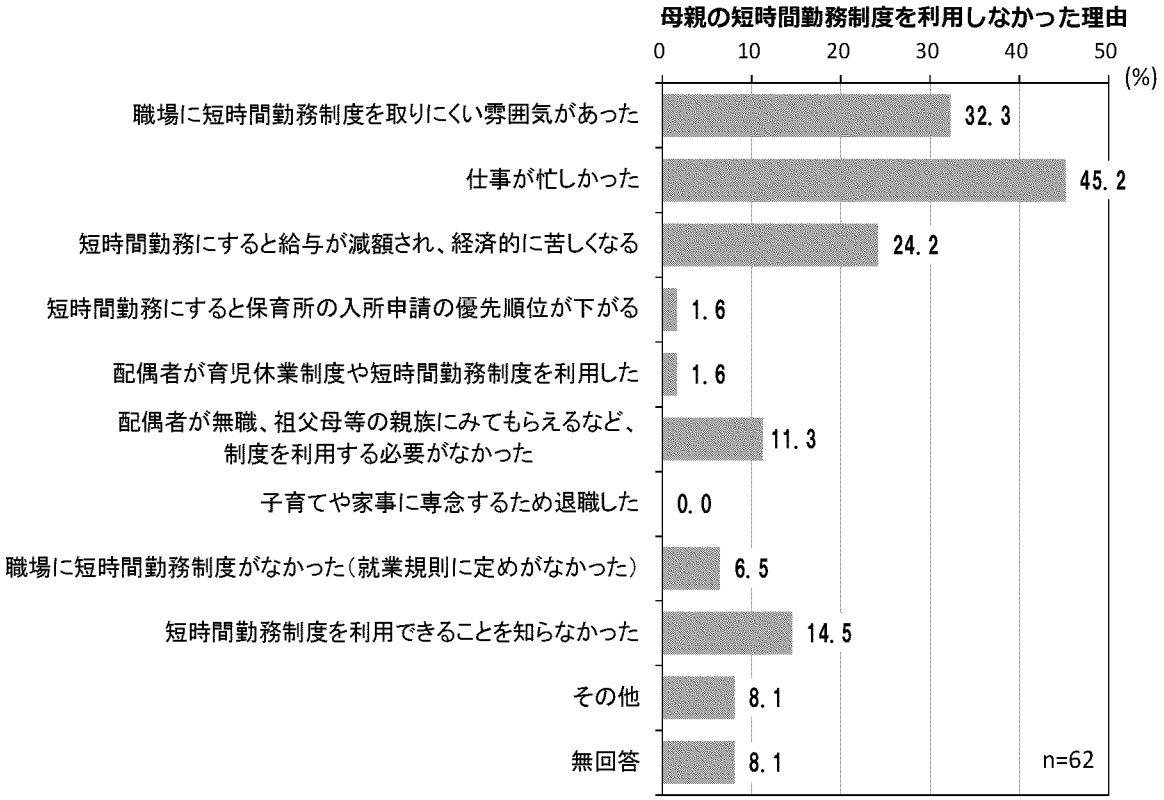


問３１-８（１）　母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由（ＭＡ）

【母親が短時間勤務制度を利用しなかった家庭限定】

・「仕事が忙しかった」が 45.2%で最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 32.3%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」24.2%の順となっています。

・小学校区別にみると、「仕事が忙しかった」は、全体の 28 人のうち深川小学校区で 13 人、一已小学校区で 10 人と２つの小学校区で 82.1%を占めています。

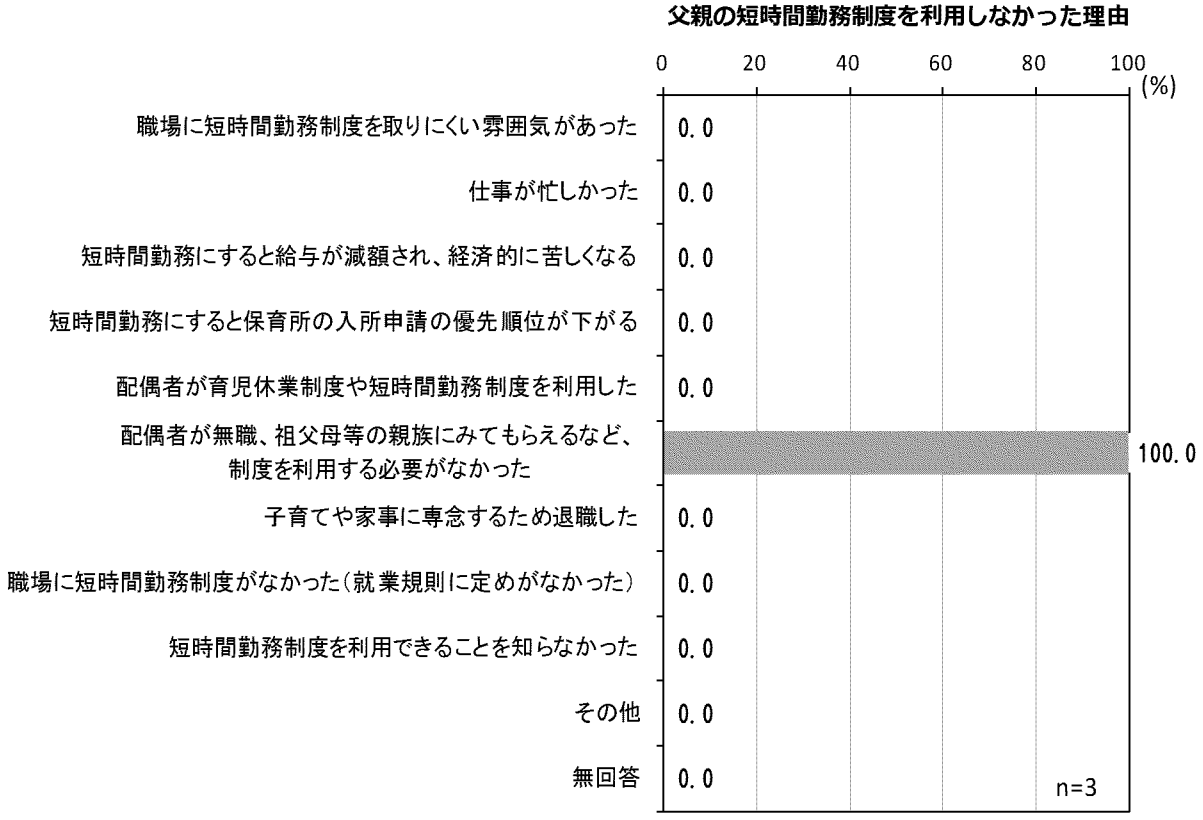


		合計	問31－８（１）母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由										
			職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	その他	無回答	非該当
全体		62	20	28	15	1	1	7	4	9	5	5	363
		100.0	32.3	45.2	24.2	1.6	1.6	11.3	6.5	14.5	8.1	8.1	
問１　小学校区	深川小学校区	26	9	13	5	0	0	3	1	4	3	3	128
		100.0	34.6	50.0	19.2	0.0	0.0	11.5	3.8	15.4	11.5	11.5	
	一已小学校区	23	5	10	7	1	1	3	0	2	0	1	150
		100.0	21.7	43.5	30.4	4.3	4.3	13.0	0.0	8.7	0.0	4.3	
	北新小学校区	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	納内小学校区	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	19
		100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	音江小学校区	7	3	2	1	0	0	0	3	1	2	0	22
		100.0	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	28.6	0.0	
	多度志小学校区	3	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	12
		100.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	
	無回答	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8
		100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問３１-８（２）　父親の短時間勤務制度を利用しなかった理由（ＭＡ）

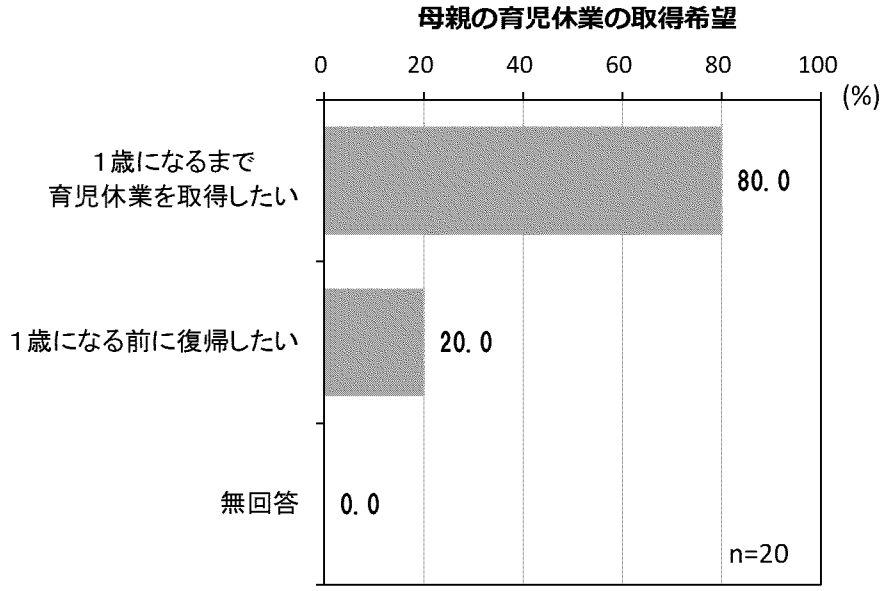
【父親が短時間勤務制度を利用しなかった家庭限定】

・この設問に該当する３人は、全員「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」を選択しています。



問３１-９（１）　お子さんが１歳になったときに必ず預けられる事業があった場合、母親の育児休業の取得希望（ＳＡ）【母親が現在も育児休業中の家庭限定】

・この設問に該当する 20 人のうち、16 人が「１歳になるまで育児休業を取得したい」、４人が「１歳になる前に復帰したい」を選択しています。



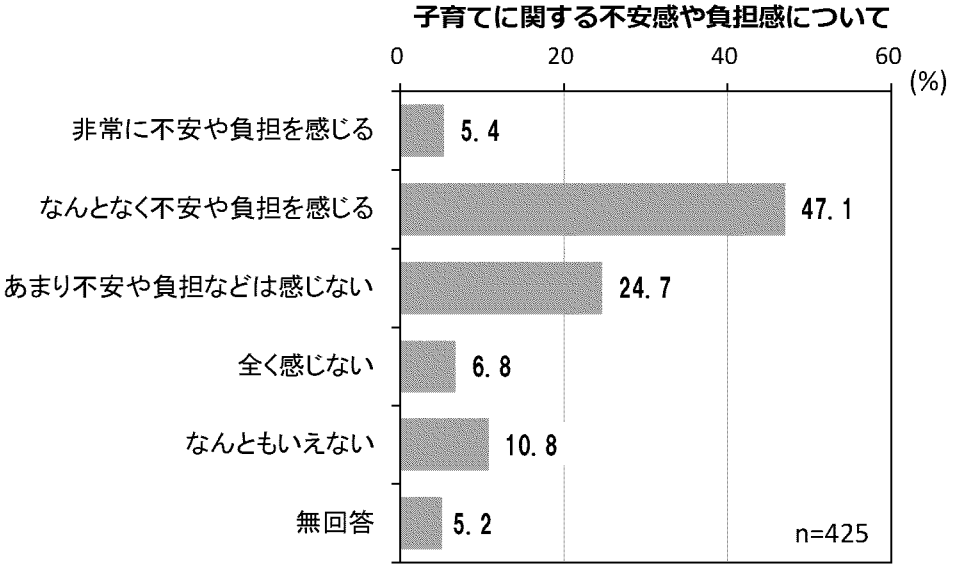
問３１-９（２）　お子さんが１歳になったときに必ず預けられる事業があった場合、父親の育児休業の取得希望（ＳＡ）【父親が現在も育児休業中の家庭限定】

・この設問の該当者はいません。

１２　子育てなど全般のことについて

問３２　子育てに関する不安感や負担感について（ＳＡ）

- 「なんとなく不安や負担を感じる」が 47.1%で最も多く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 24.7%の順となっています。
- 子どもの年齢別にみると、「なんとなく不安や負担を感じる」は４歳が最も多く、54.1%となっています。
- 小学校区別にみると、北新小学校区以外の小学校区では「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多くなっています。



		合計	問32　子育てに関する不安感や負担感について					
			非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	全く感じない	なんともいえない	無回答
全体		425	23	200	105	29	46	22
		100.0	5.4	47.1	24.7	6.8	10.8	5.2
問２　生年月日	０歳	95	3	46	22	6	10	8
		100.0	3.2	48.4	23.2	6.3	10.5	8.4
	１歳	56	3	27	16	2	5	3
		100.0	5.4	48.2	28.6	3.6	8.9	5.4
	２歳	67	4	31	15	10	5	2
		100.0	6.0	46.3	22.4	14.9	7.5	3.0
	３歳	56	3	23	13	2	10	5
		100.0	5.4	41.1	23.2	3.6	17.9	8.9
	４歳	74	4	40	18	3	6	3
		100.0	5.4	54.1	24.3	4.1	8.1	4.1
	５歳	76	6	32	21	6	10	1
		100.0	7.9	42.1	27.6	7.9	13.2	1.3
	無回答	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

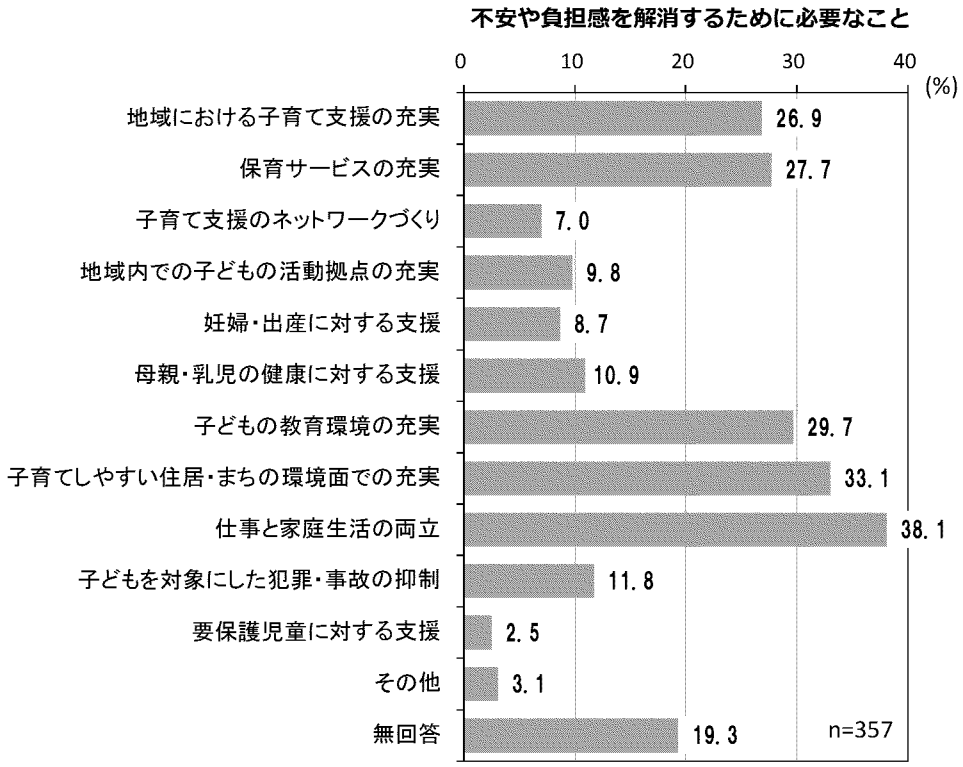
		合計	問32　子育てに関する不安感や負担感について					
			非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	全く感じない	なんともいえない	無回答
全体		425	23	200	105	29	46	22
		100.0	5.4	47.1	24.7	6.8	10.8	5.2
問１　小学校区	深川小学校区	154	9	74	32	8	23	8
		100.0	5.8	48.1	20.8	5.2	14.9	5.2
	一已小学校区	173	7	83	52	15	11	5
		100.0	4.0	48.0	30.1	8.7	6.4	2.9
	北新小学校区	25	2	6	7	1	6	3
		100.0	8.0	24.0	28.0	4.0	24.0	12.0
	納内小学校区	20	2	12	2	1	1	2
		100.0	10.0	60.0	10.0	5.0	5.0	10.0
	音江小学校区	29	2	10	8	4	3	2
		100.0	6.9	34.5	27.6	13.8	10.3	6.9
	多度志小学校区	15	1	10	3	0	1	0
		100.0	6.7	66.7	20.0	0.0	6.7	0.0
	無回答	9	0	5	1	0	1	2
		100.0	0.0	55.6	11.1	0.0	11.1	22.2

問３２-１　不安や負担感を解消するために必要なこと（ＭＡ）（３つまで）

【問３２で５.以外を選択の方限定】

・「仕事と家庭生活の両立」が38.1%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」33.1%、「子どもの教育環境の充実」29.7%、「保育サービスの充実」27.7%、「地域における子育て支援の充実」26.9%の順となっています。

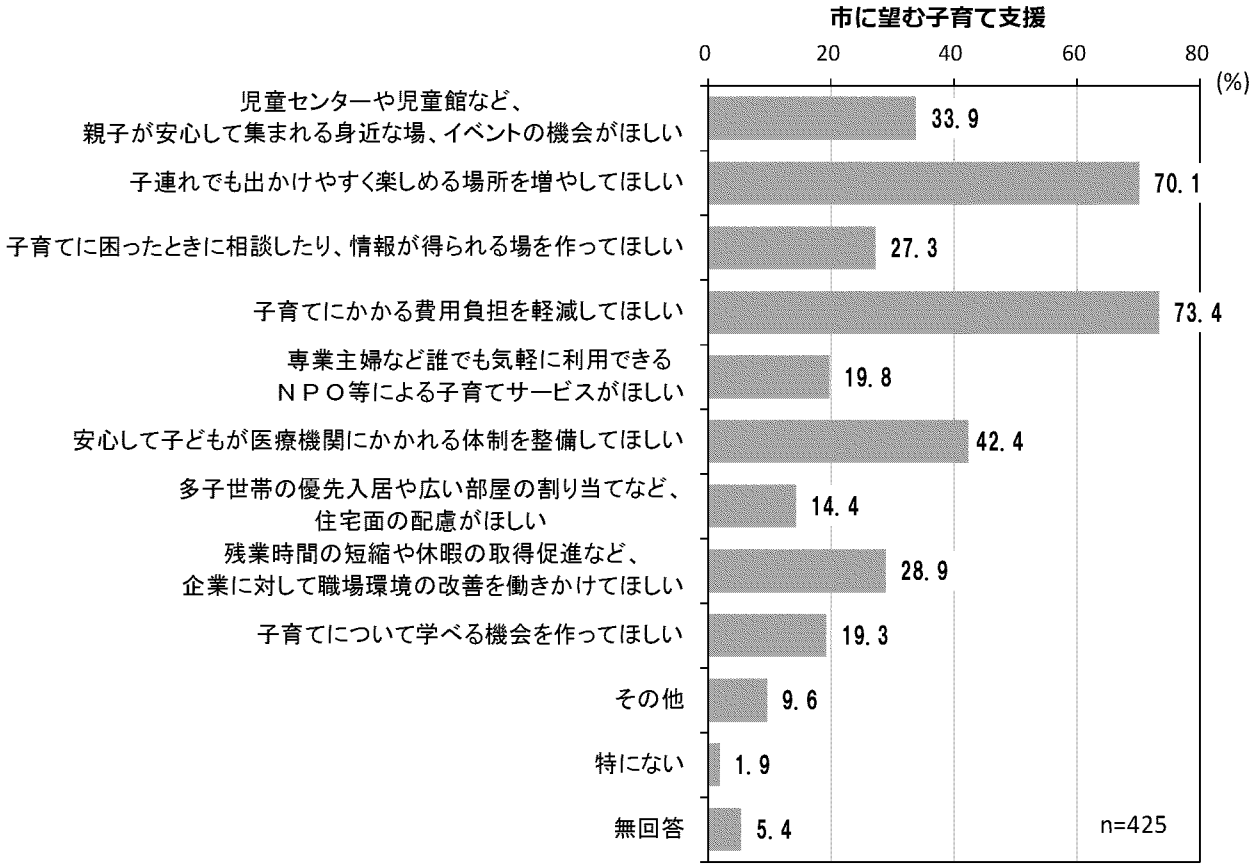
・子どもの年齢別にみると、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」は、４歳が43.1%、「子どもの教育環境の充実」は、５歳が41.5%で最も多くなっています。



		合計	問32－１　不安や負担感を解消するために必要なこと													
			地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域内での子どもの活動拠点の充実	妊婦・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する支援	子どもの教育環境の充実	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の抑制	要保護児童に対する支援	その他	無回答	非該当
全体		357	96	99	25	35	31	39	106	118	136	42	9	11	69	68
		100.0	26.9	27.7	7.0	9.8	8.7	10.9	29.7	33.1	38.1	11.8	2.5	3.1	19.3	
問2　生年月日	0歳	77	19	21	10	7	13	14	16	25	28	6	2	1	17	18
		100.0	24.7	27.3	13.0	9.1	16.9	18.2	20.8	32.5	36.4	7.8	2.6	1.3	22.1	
	1歳	48	18	16	3	3	3	3	12	14	22	6	1	2	7	8
		100.0	37.5	33.3	6.3	6.3	6.3	6.3	25.0	29.2	45.8	12.5	2.1	4.2	14.6	
	2歳	60	17	21	3	7	3	8	18	19	18	9	0	4	9	7
		100.0	28.3	35.0	5.0	11.7	5.0	13.3	30.0	31.7	30.0	15.0	0.0	6.7	15.0	
	3歳	41	8	10	2	4	3	5	11	12	17	5	1	2	10	15
		100.0	19.5	24.4	4.9	9.8	7.3	12.2	26.8	29.3	41.5	12.2	2.4	4.9	24.4	
	4歳	65	21	17	5	7	3	4	22	28	26	5	0	0	12	9
		100.0	32.3	26.2	7.7	10.8	4.6	6.2	33.8	43.1	40.0	7.7	0.0	0.0	18.5	
	5歳	65	13	14	2	7	6	5	27	20	25	11	5	2	13	11
		100.0	20.0	21.5	3.1	10.8	9.2	7.7	41.5	30.8	38.5	16.9	7.7	3.1	20.0	
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

問３３　市に望む子育て支援（ＭＡ）

・「子育てにかかる費用負担を軽減してほしい」が 73.4%で最も多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」70.1%の順となっています。
・子どもの年齢別にみると、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」は、１歳が、32.1%で最も少なくなっています。
・小学校区別にみると、多度志小学校区では、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が 86.7%で最も多くなっています。



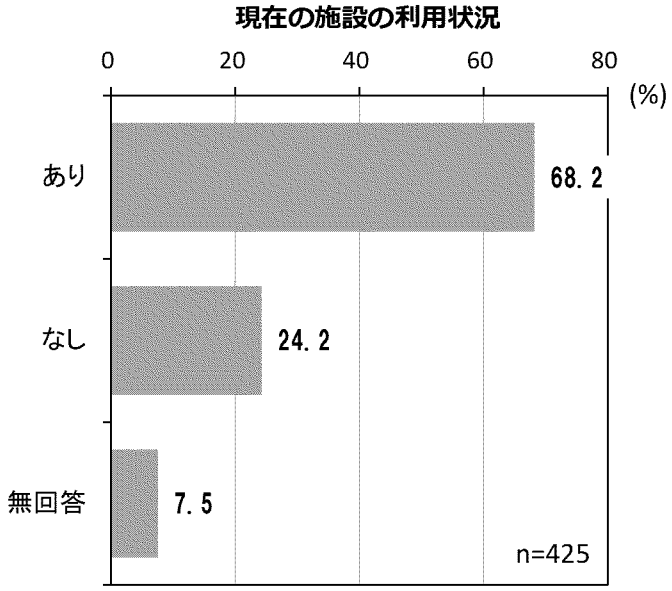
		合計	問33　市に望む子育て支援											
			児童センターや児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作ってほしい	子育てにかかる費用負担を軽減してほしい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるＮＰＯ等による子育てサービスがほしい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	子育てについて学べる機会を作ってほしい	その他	特にない	無回答
全体		425	144	298	116	312	84	180	61	123	82	41	8	23
		100.0	33.9	70.1	27.3	73.4	19.8	42.4	14.4	28.9	19.3	9.6	1.9	5.4
問２　生年月日	０歳	95	27	67	32	69	22	42	13	24	26	6	1	4
		100.0	28.4	70.5	33.7	72.6	23.2	44.2	13.7	25.3	27.4	6.3	1.1	4.2
	１歳	56	17	39	12	41	8	18	8	20	5	7	2	5
		100.0	30.4	69.6	21.4	73.2	14.3	32.1	14.3	35.7	8.9	12.5	3.6	8.9
	２歳	67	26	46	13	48	16	27	8	22	16	13	0	4
		100.0	38.8	68.7	19.4	71.6	23.9	40.3	11.9	32.8	23.9	19.4	0.0	6.0
	３歳	56	16	40	20	43	10	26	8	18	10	3	0	4
		100.0	28.6	71.4	35.7	76.8	17.9	46.4	14.3	32.1	17.9	5.4	0.0	7.1
	４歳	74	29	57	20	58	13	33	9	23	15	7	1	2
		100.0	39.2	77.0	27.0	78.4	17.6	44.6	12.2	31.1	20.3	9.5	1.4	2.7
	５歳	76	28	48	19	52	15	34	15	16	10	4	4	4
		100.0	36.8	63.2	25.0	68.4	19.7	44.7	19.7	21.1	13.2	5.3	5.3	5.3
	無回答	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

		合計	問33　市に望む子育て支援											
			児童センターや児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作ってほしい	子育てにかかる費用負担を軽減してほしい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるＮＰＯ等による子育てサービスがほしい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	子育てについて学べる機会を作ってほしい	その他	特にない	無回答
全体		425	144	298	116	312	84	180	61	123	82	41	8	23
		100.0	33.9	70.1	27.3	73.4	19.8	42.4	14.4	28.9	19.3	9.6	1.9	5.4
問１　小学校区	深川小学校区	154	57	112	42	119	19	55	19	38	32	18	1	10
		100.0	37.0	72.7	27.3	77.3	12.3	35.7	12.3	24.7	20.8	11.7	0.6	6.5
	一巳小学校区	173	64	121	51	125	36	76	23	63	41	16	4	5
		100.0	37.0	69.9	29.5	72.3	20.8	43.9	13.3	36.4	23.7	9.2	2.3	2.9
	北新小学校区	25	7	18	6	21	9	11	7	10	2	3	0	2
		100.0	28.0	72.0	24.0	84.0	36.0	44.0	28.0	40.0	8.0	12.0	0.0	8.0
	納内小学校区	20	2	9	5	10	6	8	3	1	1	2	1	1
		100.0	10.0	45.0	25.0	50.0	30.0	40.0	15.0	5.0	5.0	10.0	5.0	5.0
	音江小学校区	29	5	19	6	20	5	13	5	7	3	1	2	4
		100.0	17.2	65.5	20.7	69.0	17.2	44.8	17.2	24.1	10.3	3.4	6.9	13.8
	多度志小学校区	15	5	12	5	10	7	13	4	3	2	0	0	0
		100.0	33.3	80.0	33.3	66.7	46.7	86.7	26.7	20.0	13.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	4	7	1	7	2	4	0	1	1	1	0	1
		100.0	44.4	77.8	11.1	77.8	22.2	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1

１３　北海道からの設問

問３４-１（１）　現在の施設の利用状況（ＳＡ）

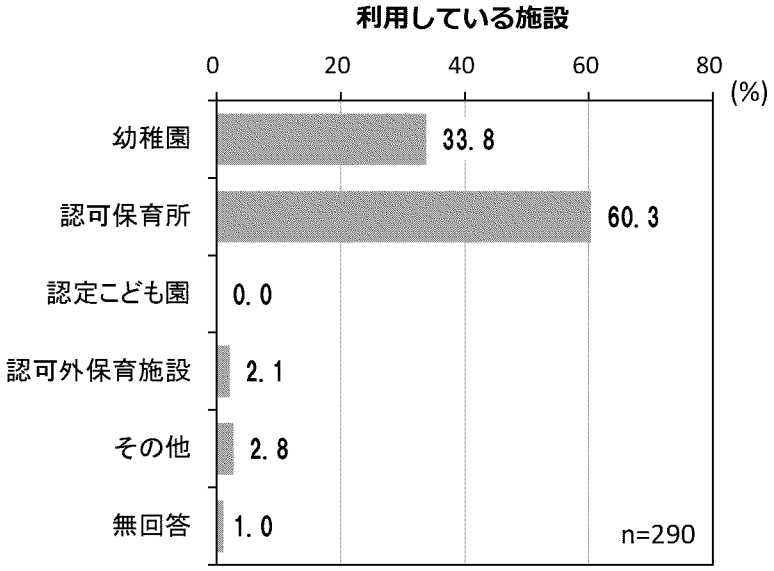
・「あり」が 68.2%、「なし」が 24.2%となっています。
・子どもの年齢別にみると、０歳は、「なし」が「あり」よりも多くなっています。



		合計	問34　現在の施設の利用状況		
			あり	なし	無回答
全体		425	290	103	32
		100.0	68.2	24.2	7.5
問２　生年月日	０歳	95	24	60	11
		100.0	25.3	63.2	11.6
	１歳	56	30	18	8
		100.0	53.6	32.1	14.3
	２歳	67	39	23	5
		100.0	58.2	34.3	7.5
	３歳	56	53	0	3
		100.0	94.6	0.0	5.4
	４歳	74	71	2	1
		100.0	95.9	2.7	1.4
	５歳	76	72	0	4
		100.0	94.7	0.0	5.3
	無回答	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0

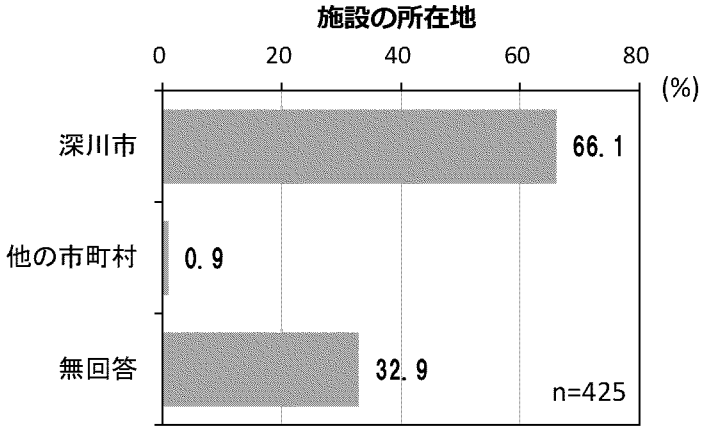
問３４-１（２）①　利用している施設（ＳＡ）【利用している方限定】

・「認可保育所」が 60.3%で最も多く、次いで「幼稚園」が 33.8%となっています。



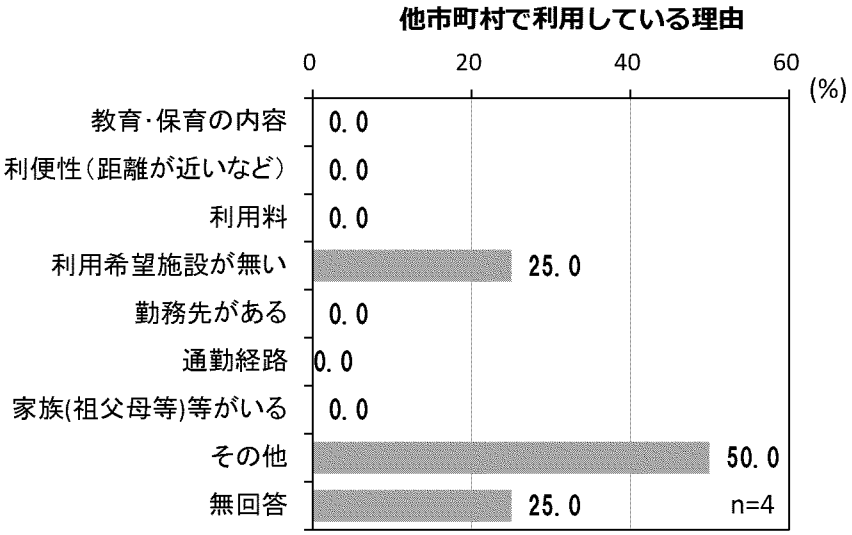
問３４-１（２）②　施設の所在地（ＳＡ）【利用している方限定】

・「深川市」が 66.1%で最も多く、「他の市町村」が 0.9%となっています。



[他市町村で利用している理由（ＳＡ）]

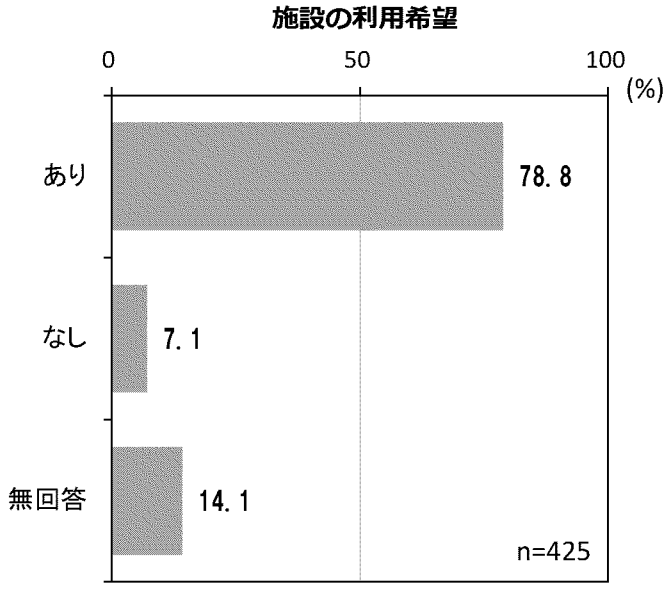
・この設問に該当する４人のうち、１人は「利用希望施設が無い」を選択しています。



問３４-２（１） 施設の利用希望（ＳＡ）

・「あり」が 78.8%、「なし」が 7.1%となっています。

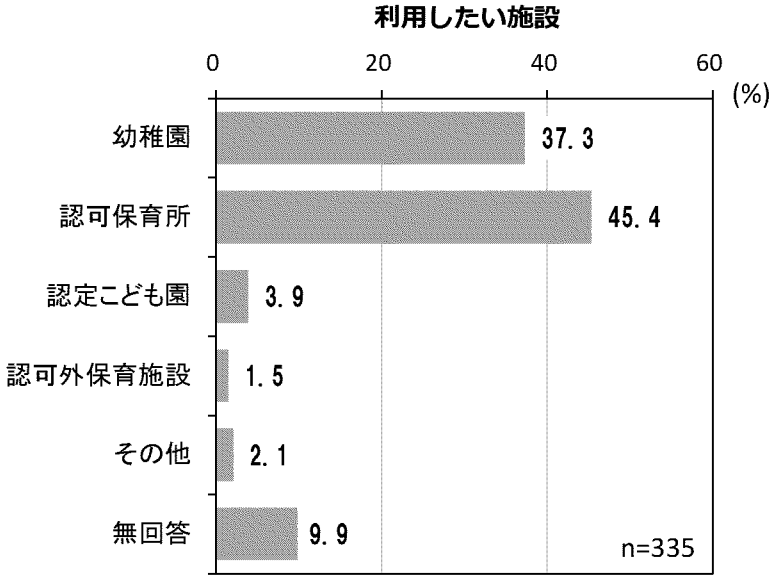
・小学校区にみると、「なし」は北新小学校区が 16.0%で最も多くなっています。



		合計	問34　施設の利用希望		
			あり	なし	無回答
全体		425	335	30	60
		100.0	78.8	7.1	14.1
問1　小学校区	深川小学校区	154	127	8	19
		100.0	82.5	5.2	12.3
	一已小学校区	173	137	13	23
		100.0	79.2	7.5	13.3
	北新小学校区	25	15	4	6
		100.0	60.0	16.0	24.0
	納内小学校区	20	15	1	4
		100.0	75.0	5.0	20.0
	音江小学校区	29	21	3	5
		100.0	72.4	10.3	17.2
	多度志小学校区	15	12	1	2
		100.0	80.0	6.7	13.3
	無回答	9	8	0	1
		100.0	88.9	0.0	11.1

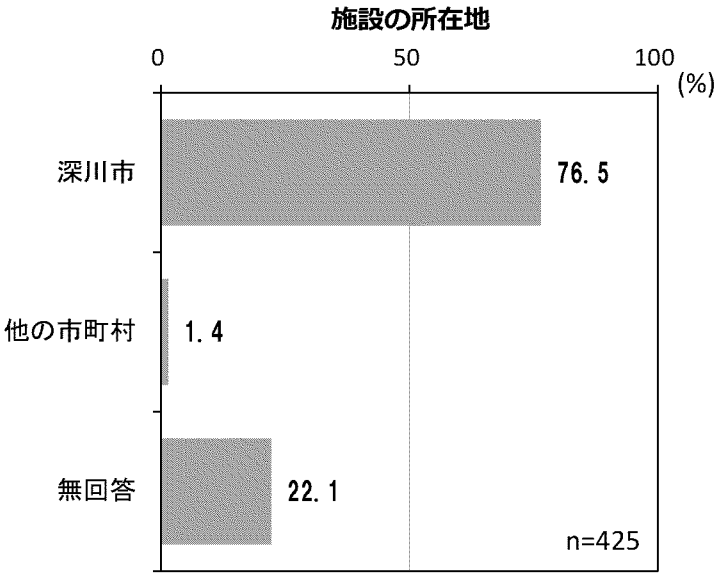
問３４-２（２）①　利用したい施設（ＳＡ）【利用を希望する方限定】

・「認可保育所」が45.4%で最も多く、次いで「幼稚園」が37.3%となっています。



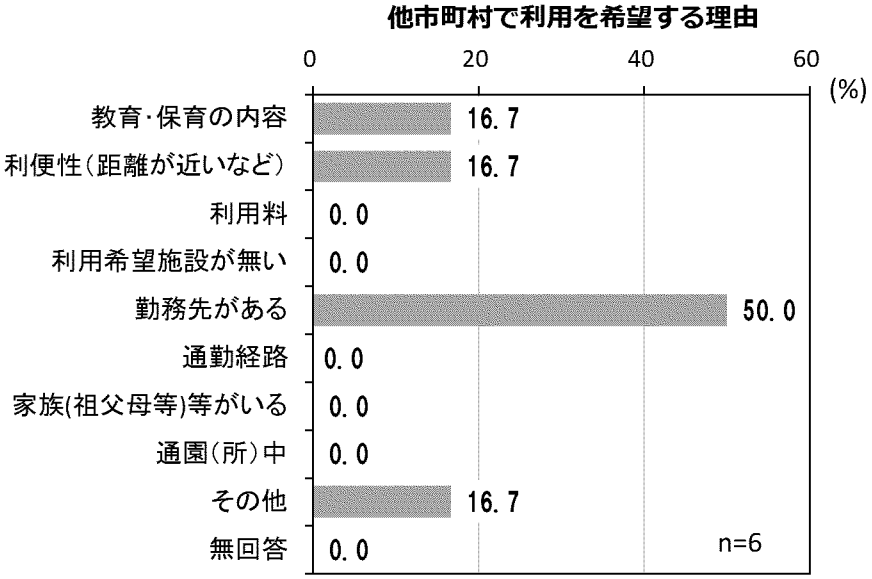
問３４-２ （２）②　施設の所在地（ＳＡ）【利用を希望する方限定】

・「深川市」が76.5%で最も多く、「他の市町村」が1.4%となっています。



[他市町村で利用を希望する理由（ＳＡ）]

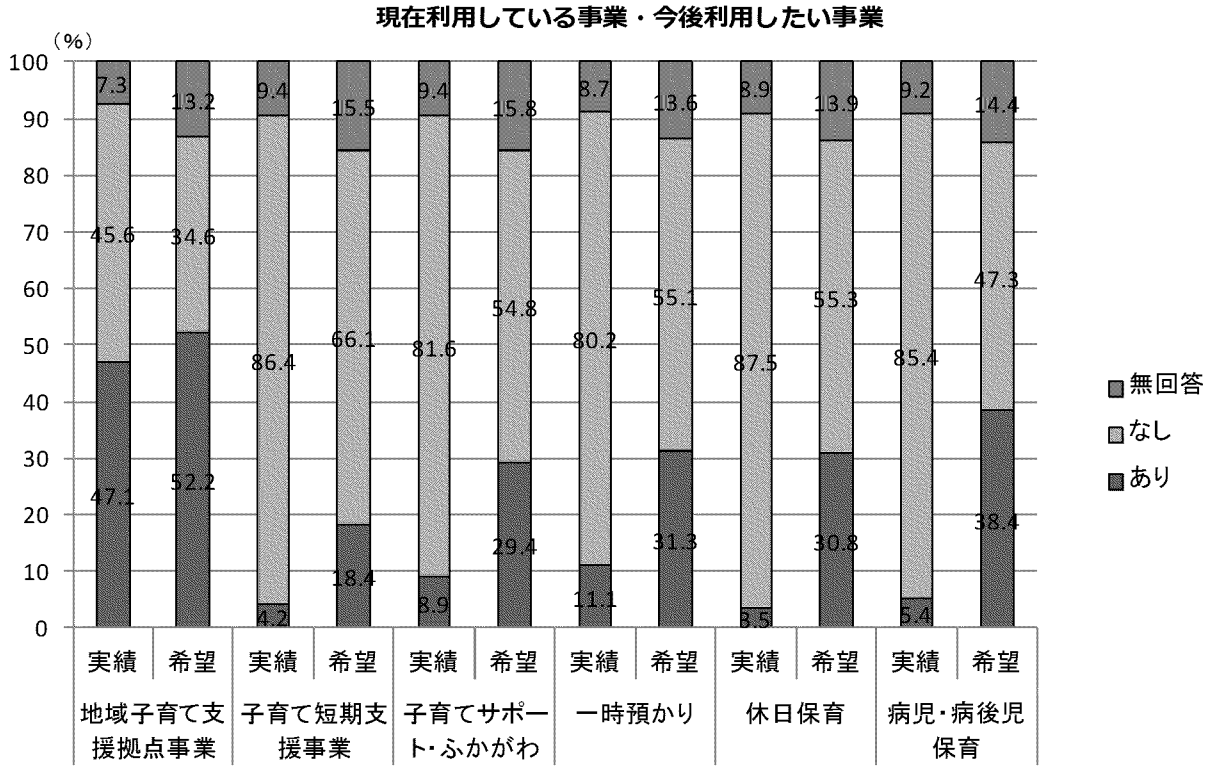
・この設問に該当する６人のうち、３人が「勤務先がある」を選択しています。



問３５　現在利用している事業・今後利用したい事業

・利用実績「有」は、「地域子育て支援拠点事業」が 47.1％で最も多く、他の事業は 10％前後となっています。

・今後の利用希望については、「地域子育て支援拠点事業」が 52.2％で最も多く、次いで「病児・病後児保育」（38.4％）、「一時預かり」（31.3％）、「休日保育」（30.8％）、「子育てサポート・ふかがわ」（29.4％）が３割前後となっています。利用実績は、各事業とも低くなっているものの、利用希望は各事業とも高くなっています。



１４　フリーアンサー

問１２　周囲からサポートしてほしいこと（ＦＡ）

・話を聞いてもらうだけでも楽になることがあるので、育児相談会があるとよい。

■深川小学校区

・私は利用したことがなく、友人から聞いた話ですが、発育相談など子どもの成長に心配を持つ方の相談窓口がいつも混んでいて、長く待たされたり、それが嫌で諦める方もいるそうです。
利用環境を改善され、より多くの保護者のよりどころとなれることを希望します。
・現状で満足している。
・ご近所の方も含め、顔を合わせたら声をかけて下さる方々がいると、気持ちも落ち着くし、自分の子を知っている大人がいるということは一つの防犯にもなると思う。
本州で、シルバー人材センターに、子どもを学校→学童→自宅まで送ってもらったり、親が帰宅するまでの間、自宅で子どもをみてもらうというのをお願いしていると雑誌で読み、そんな「かゆいところに手が届く」ようなサービスも良いなあと思った。
・特にありません。
・親族が全員本州にいるため、基本的に親が面倒を見る事になりますが、親が通院や気ばらしをガマンしなければいけない面はあるので、気楽に預かってくれる場所が多いと助かります。有料で良いと思います。
・月に１～２度でも子育てを代わってもらえるとリフレッシュできると思う。
・仕事がしたくても、子どもを預ける所がないので、職場に託児所を作ってもらいたい。
ちょっとした事など気軽に相談できる所がないのか、私が知らないのかわかりませんが、助産師や保健師に相談できる所があるとよい。（前住んでた所は、隔週でイオンで助産師が子どもの計測と相談にのってくれて、とてもよかった）
・週に１，２回あるかないか、といった程度のひん度であればこれといった理由づけがなくとも気軽に預かってもらえるような場所があると、気持ちとして楽だと思います。
・気軽に預けられたり保育園など預かってくれるような雰囲気づくり。共働きしてるのには経済的に考えて働かざるを得ない家庭だって多くあるのにまだ、好きで共働きしてるんだから子どもをこっちはみてあげてる感がある。だまっていても子どもは入ってくるし、というような感覚。認可外保育などのサービスも充実させ危機感をもちそのつど自分のとこのサービスなどを見直したり意識改革させ意欲を高めていく必要もある。
・公民館などを利用して子どもの教育に関するサークルなどがたくさんあると良いと思います。
・無料で遊べる公園を作ってほしい。
・仕事をしているので、まだ自分で移動できない年齢のうちは、習い事をさせてあげることができない。安心して送迎をまかせられるサービス（有料でももちろんいいので）があると選択肢の幅が広がるのにと思うことはある。
・“困ったことがあれば電話して下さい”という程度の堅苦しくなく、また、時間的制約のないものが利用しやすいと思います。
・１番望むことは、話しをただ聞いてほしいということです。あとは、多くの情報を得たいと思っ

ていますので、日頃からのコミュニケーションが大切だと考えています。
・もっと気軽に集まれる場所がほしい。市役所までが遠かったり、日時が決められているといけない時がある。
・無料で一時預りしてくれる場所
・行政からの定期的な電話での様子伺いなど。自分から電話すると物々しい気がして引けるが、電話などあると気軽に相談できるような気がします。
・親身になって話を聞いてくれる。
・子どもが小さい時に、会議等でしかたなく夜（または土・日・祝）家を空ける時に見てもらえる場所
・幼い（小学校低学年頃まで）時期は心の支えも大切なので、留守（8：30-14：00）の時間帯だけ働きたいのですが、働く条件が厳しくまた現状は休みづらい環境で予定額の仕事ができない。みつからない。
・声掛け、行政からの定期的な様子伺い（電話）
・幼稚園や保育園の充実
・休日・祝日・緊急時～誰も頼れる人がいない時でも安心して子どもを預けられる場所が欲しい。
・深川市で行っているサポートで充分なように思えるが、しいていえば、未就園児と母親対象でピクニック的なものがあるとうれしい。外で活動というのがなかなか難しいのでそういったサポートがあれば…
・保育園に入れたいのですが、空きがないと言われ働けないので困っています。
・以前、子どもが熱を出し保育所に行けない時、市立病院の病児保育を利用しようと電話しました。しかし、当日急に利用するとなると、お弁当が必要だったり、ちがう保育園に記入する紙を取りに行かなくてはならなかったり…仕事に行きたくて病児保育を利用したかったのに、手間がかかるみたいで、結局利用をあきらめました。もう少し、手軽に利用できる場所があればいいなと思いました。
・所得に関係ない乳幼児医療費の支給

■一已小学校区
・働きにでるなら、夜 19 時ぐらいまで預けられるシステムや、熱があって体調が悪い時でも安心して預けられるシステム。室内外で遊べる所（旭川ならカムイの杜など）が欲しい。
・子連れでも大丈夫な施設の充実。遊び場はもちろんママ同士が話せる場、café でのんびりなど。
・週に１～２回（１～２時間）でも、子どもを預けて見てもらえる場所を確立してほしい。一時保育なども、３才以下はいっぱいで、見てもらえない事が多い。子育てサポートは正直不安なので、保育園などの施設を利用したい。
・急用、病気の時でも預けることができる環境。職場での理解。安心して育休をとれる。パワハラ発言などない環境。投薬を快く受け入れてくれる保育園（市は拒否する）
・医療費の保障をもっと充実してほしい。（小学校卒業までとか…）
・子どもを預けられる場所がもう少しあればいい。子育て支援はあるがお金がかかる。
・短時間（１～２時間）でも、子どもを預けられると良い。病院に行くのに子どもを連れていくのが大変だが、保育所の一時保育だと金銭的負担がある。ファミリーサポートも緊急時には利用しづらく感じる。

・病気などの時にみてもらえること
・自分からすすんでサポートのお願いはしづらいので、周囲からこういうサポートがある等おしえてもらいたいです。
・他の自治体では保育園で子どもを 20：00 までみてくれる所もあると聞いているので、深川市も追従して欲しい。
・夜間でも預けられるサービスもしくは施設
・予防接種など（インフルエンザ）の助成や親子は無料にして欲しいです。
・深川市職員のダラダラとした働き方を見せないのが、一番の教育、サポートだと思う。
・保育所が、勤務によって時間外で見てもらえるととても助かります。時間外保育には 30 分〇円とか代金がかかっても、それがあれば利用したいです。
・緊急時に預かってもらえる。流行している病がいち早くわかる。公園など安心して大人がついていなくても遊ばせることができる施設の充実
・母親が病気の時など気軽に預かってもらえる。保育所の一時保育の利用が現在難しいときいた。利用枠を増やしてほしい。
・保育…両親共に病気等で動けない場合の保育環境の充実
教育…少人数で幼児教育が受けられる環境の充実（幼稚園は人数多い）
幼稚園…幼稚園の費用が高く助成が少ない。第１子の助成の充実。←現状年間２４万に対し５万の補助
・お絵かきや文字など、小学校入学前にある程度できるように教えてくれる場所があると良いなと思いました。気軽に子どもを預ける場所がほしい。
・頑張っている子育てから少し開放（解放）される時があってもいい気がする。母子・父子で遊び方を学ぶことがあってもいいかも
・仕事をしているので、もう少し遅くまで預けられるサポートがあるといいです。（帰宅時間が不定になる。時間外が多い。）
・経済的援助が必要である。
・現状で十分であると思っています。
・仕事をしているので、もう少し遅くまで預けられるサポートがあるといいです。
・医療費・ワクチン無料化。保育料軽減。病児保育の簡素化
・病後に預けられる場所を知りたい。
・子が病気の時にどうしたらよいか、などのアドバイスが必要。
医者のアドバイスだけでなく、保育園でのすごし方や、体調の管理など分からないことが多かった。仕事を休むのが心苦しくてつらかった。娘が熱性けいれんを持ってたので、発作がおきないかビクビクしながら生活した。３才になってやっと少し落ち着いたが、毎日不安だった。０才でも預ける所がほしいが、深川は子育てサポートでの対応が悪く、いやになってしまった。安心して預けられる場所が欲しい。
・学校終了後（放課後）一時預かりしてもらえる所が必要。子育支援センターに登録してはいるが、パート勤めでは預けられるだけの費用がまかなえないので、困っている。
・工作など指を使った作業を取り入れて預かってくれる場所があると有りがたい。
・もう少し気軽に子どもを預けられる環境があったらいい。親が自分のことをがまんすることがもう少し少なくなったら気持ちが楽。

・もっと子育て支援事業がととのっていたらよいと思う。
・軽度のかぜや感染症後の休み等で、預けられる場所がほしい。
・病児保育（預かり）ですが、今現在保育園に通園している子どものみ預かって頂ける様ですが、幼稚園に通っている子どもも預かって頂けると助かります。（地元に親類などがいないので）
・病気時に預かってもらえること。育児について専門的な相談を気軽にしたい。例. 栄養のこと、精神的なケア、しつけについて
・病気のときや祝日に預かってほしい。育児についての専門的な意見が聞きたい
・友達！（ママ友）
・予防接種の無料化など、費用の負担軽減
・予防接種の無料化など、費用の負担を減らしてほしい。
・子育て支援センター毎日やっていると嬉しい。もっと公園、遊具の充実、増やしてほしい。妹背牛（カーリング場）のような広々と室内で遊べる所など
・（行政担当者に対する意見記述）
（市外から）引越してきた際に乳児に深川市のゴミ袋があたるのを教えてもらわなかった。友人から聞いて知ったのでもらえる枚数が少なかった。もっと早くに知っていればもっと頂けたのですが…。引越した際に市役所などで伝えてほしかった。
・共働きのため、学校が終ったあとなど子ども達が居られる児童館が地域に増えれば良いと思う。
・行政からの情報提供（深川市職員の対応を改善していただきたい。）公共施設の無料開放
・行政担当者から情報提供（市広報、HP など）
・話を聞いてくれる。
・習い事をさせたいが、どこに何があるのかわからないので、教室等のまとめた情報がほしいと思っています。
・買い物の代行
・子どもの居場所の整備。適切な情報の提供

■北新小学校区
・昔とちがい近所の子供達をちょっと注意しただけで皆が皆ではないが、殆どの子・親が　○○さんの家には行かない！遊ばない！　等々と仲良くするまで時間がかかるので、どのようなサポート…と言っても答えはでてこないと思う…。子どものけんかにいちいち…親は出て来なくてもいいとおもう！。けがをさせた、けがをした！というのは親はでてもいいが、限度があるとおもいます！モンスターばかりの親で周りが怖い！。インフルエンザの予防接種の料金が市内でも違うので、平等にして欲しい。（するべきだ！）
・今の時代、子供（達）を叱る・注意するだけで○○さんの所は危険だから関わるな！と言われることが多いので、サポートをしても聞き言ってくれない！（全員がそうではないが…）。お年寄り（年配）の方が注意するのも…目にする事もあるが、次の日には子達たちは遊びに出て来なくなるので…周りを見て欲しい！。医療費を見直ししてもらいたい。インフルエンザの予防接種料金を空知管内全て平等にするべき、して欲しい。
・定期的な声かけや見回り
・室内で元気に体を動かし遊べる様な所がほしい。（雨や雪の日など）。例（夏場の妹背牛カーリング場、中にたくさんの遊具があり、１日中遊べる。旭川カムイの村　ワクワクエッグ、フィール

内モリモリパークなど）
・親が怪我や病気の際に、簡単に預けられる所があると助かる。小さい子の預け先が全くない。一時保育を安くしてほしい。
・経済的負担の軽減。保育料の減額・病院代（中学生まで負担なし）にしてほしい。

■納内小学校区
・保育園に気軽に預けられたらいい。昨年も保育園から「先生足りない。」という理由で３回ことわられたがその後同じくらいのお子さんが何人か入ってるみたい。その差はなんなのだろう。
・もっと気軽に利用できる一時保育。
・仕事を持つ場合、一番心配なのは、子どもが病気の時、見てもらう（人・場所）を急に必要とすることだと思う。１日前の予約の病児保育サポートでまにあうかな？
・病児保育が当日～利用可になればいいのにナ。

■音江小学校区
・子どもの世話をするのが難しい時（仕事、病気など）預かっていただけるサポートがあれば助かります。
・病院受診の際、診察治療の時だけでも子どもをみててもらえると必要な時にすぐ病院を受診できとても助かります。
・安心して仕事ができるように長時間子どもを見てもらえると良い。保育園の時間があと 30 分延びると助かる。
・子育て支援制度・保育所の一時預り制度をそのうち利用したいです。どちらとも説明を受けられるのは知っていますが、中々行けずにいます。毎日におわれてしまっているのでできればハガキなどで案内を頂き、ほとんどの人が参加するような１つの行事にしてほしいです。
・子どものことで、ささいなことでもすぐに相談しやすいホットライン的なものがほしい。例えば夜に子どもの顔にしっしんが出た→でも病院や相談 Tel はやってない。→メールで相談できる所を作ってもらってそこにメールする（写メつきで）→翌日そこから返信がくる。必要なら病院行きをうながすなど。病院がやってない時に何か気になることが起こることが多い。
・子育てのための施設等の情報
・子育てサロンが毎日（土・日も）あればいいと思う。
・今のままで十分満足しております。

■多度志小学校区
・親の身体的負担を減らすサポート（ちょっと預かってもらうなど）
・市の教育相談など気軽にできるようにしてほしい。
・病気のこと、身体のこと、成長について
・市街地に住まないと支援は受けられないと思う。
・産後は特に孤独感を感じやすいので、いろんな人と関われる機会がもっと増えるといいなと思う。

問 33　どのような子育て支援の充実を図ってほしいか。　10．その他（ＦＡ）

・　小学生の医療費無料化

1　深川小学校区

・　（選択肢２に対し）室内で遊べる場所、託児施設
・　（同６に対し）平日の休診が市立病院と個人病院、重複しないよう
・　室内遊具のある施設（食事もちこみ OK)があればありがたい
・　子どもが幼なくても働きやすい環境（すぐにカゼをひいたりするので、仕事をしたくても他の人に迷惑をかけてしまうと思い探しづらいです。お互いに理解、協力し合えるような職場があると助かります）出来れば在宅でできると助かります
・　職場に託児所を作って欲しい
・　市の支援は（３年以内に２人目、子が増えて引っこすなど）該当する人が少なく、がっかりすることばかり。もっと広く、多くの人に支援できるものを期待します。
・　２人目以降が生まれたら、金額は少なくても全ての子に祝金をあげるなどの方が、深川で生んでよかったとたくさんの人に思ってもらえると思います。
・　認定こども園を設置して下さい。
・　子どもを園に入れて、慣れてから働きたいが、保育園だと働いてないと入れてもらえないので、こども園があるとうれしいです。
・　保育園などのサービスの充実。例えば土曜でも平日のように預けられるような（仕事なのに断られないような。）
・　あとはリフレッシュ目的でもたまにでいいから預かってほしい。市の紙面では良く書かれていても実際はちがう。仕事休みなら休ませるのが親だという雰囲気。
・　保育料をもう少し見直しして欲しい。高すぎる！！
・　雨天等でも、室内で遊べる公園のような場所を作ってほしい（妹背牛のカーリングホール夏期の場所のようなもの）
・　病児保育をもっと使いやすくしてほしい。朝９時からで、夕方４時に迎えに来いでは仕事にならない
・　共働き等で自宅で子どもが暗くなるまで留守にすることのないようなサポートをしてほしい
・　保育料についてですが、上の子どもが小学生以上の場合、三人目でも安くならないと聞きました。小学生でも給食費、教材費、習い事、食費等お金がかかるので、子どもの人数に応じて保育料を安くしてほしいと思います。働らいていても保育料が高ければ生活が楽にならないので、お願いします。
・　母子家庭など低所得の家庭が優先的に入居できる住宅がほしいです。
・　近隣町村のように医療費の充実
・　病児保育をもっと利用しやすくしてほしい。時間、予約等もっと使いやすく！！
・　転入者が「水道料金が高くてびっくりした」と数人の方が言っていました。基本料金等を見直していただきたいです。
・　市営や道営住宅など安く入居できる住宅で、母子家庭で低所得の家庭は優先的に住めるよう配慮してほしいです。
・　休日・祝日・緊急時でも子どもを安全に預かってくれる場所が欲しい

２　一已小学校区

- 保育所の過ごし方の充実
- 保育園の充実
- 保育料を減額して欲しい
- インフルエンザの予防接種の子どもの料金に対する助成金をしてほしい。
- 小学生の医療費の無料化、インフルエンザの予防接種の代金の助成
- 子どもの学習環境の充実
- 近くの公園が猫のふんで汚くて困っています。今年は掃除を市がしてくれていたのですが、やはり汚いです。根本的な猫の放し飼いという問題が改善されなければ、ずっとこのままだと思います。保健所でも猫は扱えないとはきいていますが、外で飼っている飼い主の方にもきちんと理解していただかないと、安心して遊べません。
- 健診などの（３才児）案内が遅い。シフト申請のため１ヶ月前には連絡を！！月～金までしかできないというのは就労している母親にとってはきついです。保育園等での健診もあるのでそれと連動してほしい。
- 「一時預かり」が、制度はあるが実際は受け入れ不可の時あり。常時使用できる制度であってほしい。
- 子育て世帯が選挙に参加しやすくすること（参選権、被参選権共に）
- 冬でも遊べる場所がほしい！！
- 700 円代のパート代に対し、500 円のサポート代はキツイ。幼稚園も土曜日は１時間 500 円。土、日休みのパートを探すのは大変なので、安く子どもを預けられる環境がほしい。子どもだけでぶらぶらしていて万引きにもつながっていると思うので。
- 子育て講座の機会を、年に２回とかでなく、年４～６回ぐらいに増やしてほしい。
- 子育て講座で、アドバイスとか聞いて参考にしたり、不安に感じることを解消したいので、回数をもっと増やしてください。
- 屋内外どちらも遊べる子供の国（砂川）やわくわくエッグ（旭川）みたいな場所
- 母親がリフレッシュするためには実際一時保育は利用させてもらえない現状がある。
  仕事、病院以外で私用で預けたことはない。自分の時間、休息が常にない。

３　北新小学校区

- 図書館に子ども連れて行きにくくなった。最近。学童が入ったせいか、たまにしか行かない子にまできびしい口調で注意してくる。小さい子ども（0 才～2 才）に「うるさい」と言ってもわからない。だったら子どものスペースなんかやめて絵本なんて置かなきゃいい。
- 普段は両親が仕事をずらし子どもを家で見ています。どうしても仕事がある日は一時保育を利用したいのですが、職員不足と言われ受入してくれません。６月より毎月断られます。現在は週に２日、86 才の曾祖母に見てもらってますが、体力的にきびしいと言ってます。早急に職員増として、一時保育の受入をお願いします。一已保育園希望

４　納内小学校区

- 任意の予防接種もすべて無料で受けれるようにして欲しいです。
- 任意の予防接種も無料で受けれるようにして欲しいです。

５　音江小学校区

・　保育園の時間を少し延ばしてほしい

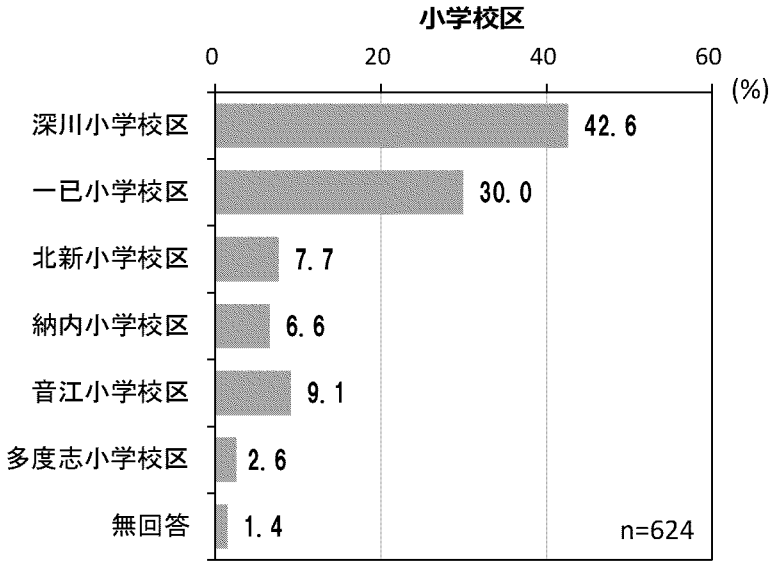
・　（選択肢４について）おむつ代など　（同６について）１番重要です

Ⅲ　小学生調査

Ⅲ　小学生調査

1　お住まいの地域について

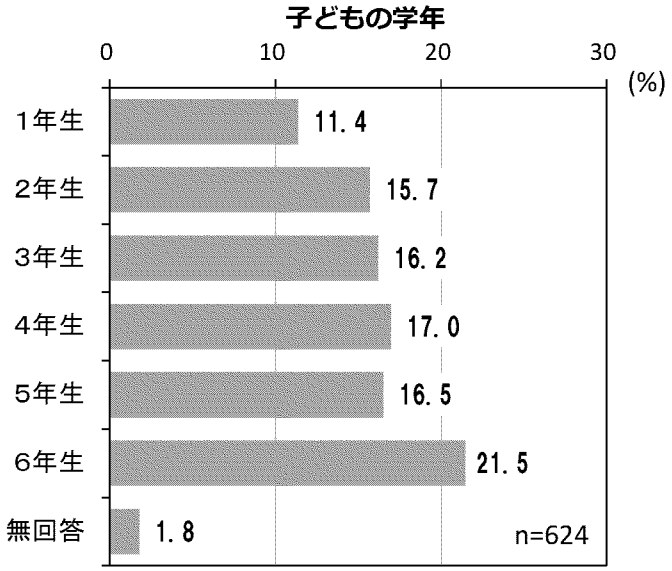
問１　小学校区（ＳＡ）



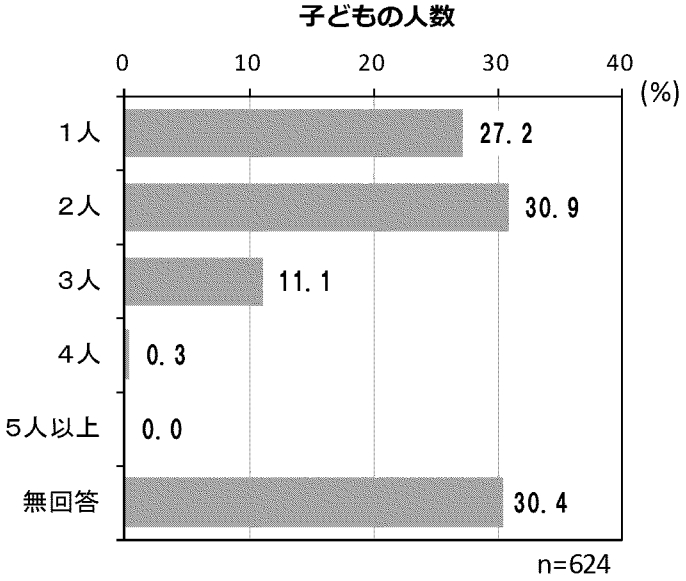
		合計	問１　小学校区						
			深川小学校区	一已小学校区	北新小学校区	納内小学校区	音江小学校区	多度志小学校区	無回答
全体		624	266	187	48	41	57	16	9
		100.0	42.6	30.0	7.7	6.6	9.1	2.6	1.4
問２　学年	１年生	71	33	16	4	7	9	2	0
		100.0	46.5	22.5	5.6	9.9	12.7	2.8	0.0
	２年生	98	39	35	6	8	8	2	0
		100.0	39.8	35.7	6.1	8.2	8.2	2.0	0.0
	３年生	101	40	37	9	4	9	2	0
		100.0	39.6	36.6	8.9	4.0	8.9	2.0	0.0
	４年生	106	45	26	13	10	7	4	1
		100.0	42.5	24.5	12.3	9.4	6.6	3.8	0.9
	５年生	103	52	25	5	7	9	4	1
		100.0	50.5	24.3	4.9	6.8	8.7	3.9	1.0
	６年生	134	56	46	11	5	14	2	0
		100.0	41.8	34.3	8.2	3.7	10.4	1.5	0.0
	無回答	11	1	2	0	0	1	0	7
		100.0	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	63.6

２　お子さんと家族の状況について

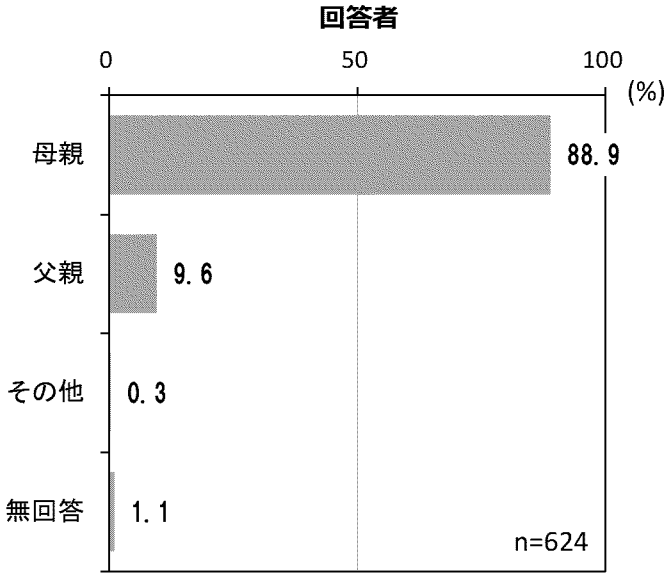
問２　子どもの学年（ＳＡ）



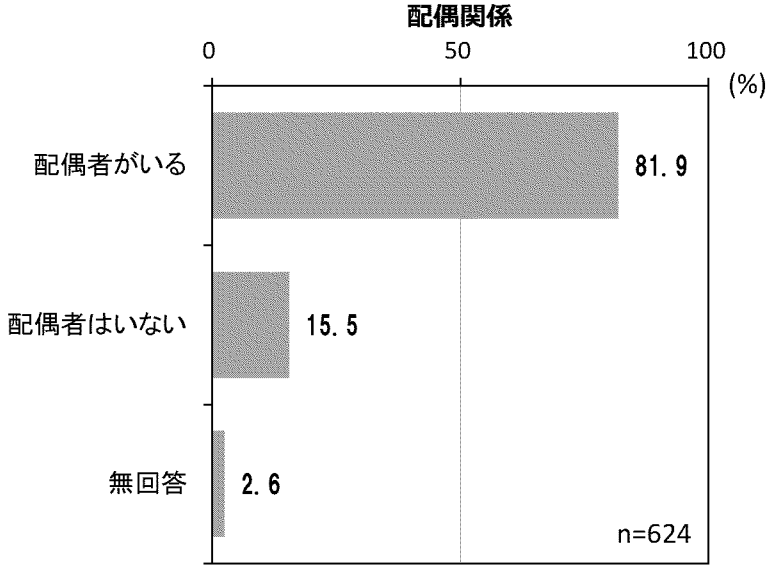
問３　子どもの人数（ＮＡ）



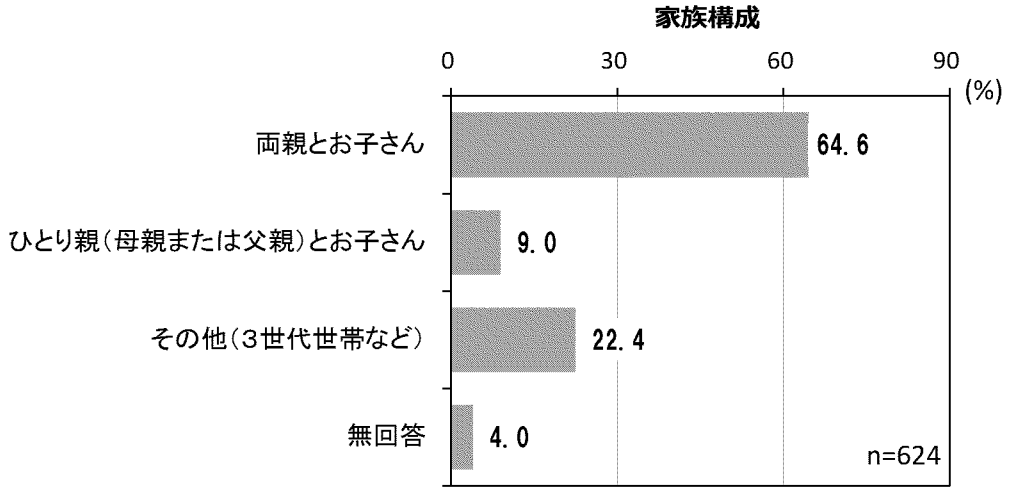
問４　回答者（ＳＡ）



問５　配偶関係（ＳＡ）

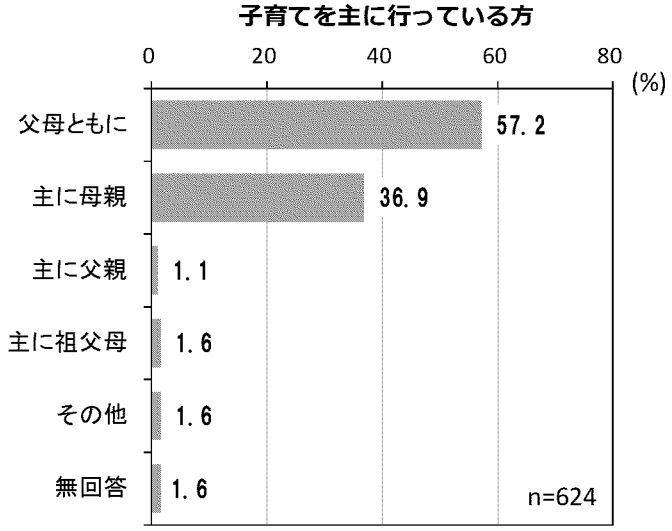


問６　家族構成（ＳＡ）



問７　子育てを主に行っている方（ＳＡ）

- 「父母ともに」が57.2%で最も多く、次いで「主に母親」が36.9%となっています。
- 小学校区別でみると、納内小学校区では「主に母親」が最も多く、多度志小学校区では、「父母ともに」「主に母親」が、ともに最も多くなっています。

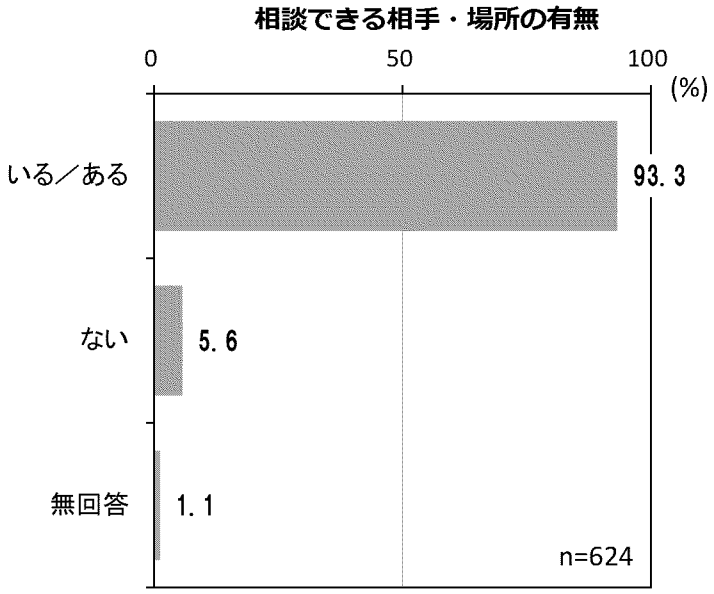


		合計	問７　子育てを主に行っている方					
			父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体		624	357	230	7	10	10	10
		100.0	57.2	36.9	1.1	1.6	1.6	1.6
問１　小学校区	深川小学校区	266	152	104	1	2	5	2
		100.0	57.1	39.1	0.4	0.8	1.9	0.8
	一已小学校区	187	109	65	5	5	3	0
		100.0	58.3	34.8	2.7	2.7	1.6	0.0
	北新小学校区	48	29	18	0	1	0	0
		100.0	60.4	37.5	0.0	2.1	0.0	0.0
	納内小学校区	41	18	21	0	1	0	1
		100.0	43.9	51.2	0.0	2.4	0.0	2.4
	音江小学校区	57	40	13	1	1	2	0
		100.0	70.2	22.8	1.8	1.8	3.5	0.0
	多度志小学校区	16	8	8	0	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	1	1	0	0	0	7
		100.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	77.8

3　子どもの育ちをめぐる環境について

問８　相談できる相手・場所の有無（ＳＡ）

・「いる／ある」が 93.3%となっています。
・小学校区別でみると、音江小学校区と多度志小学校区では「いる／ある」が 100%となっています。

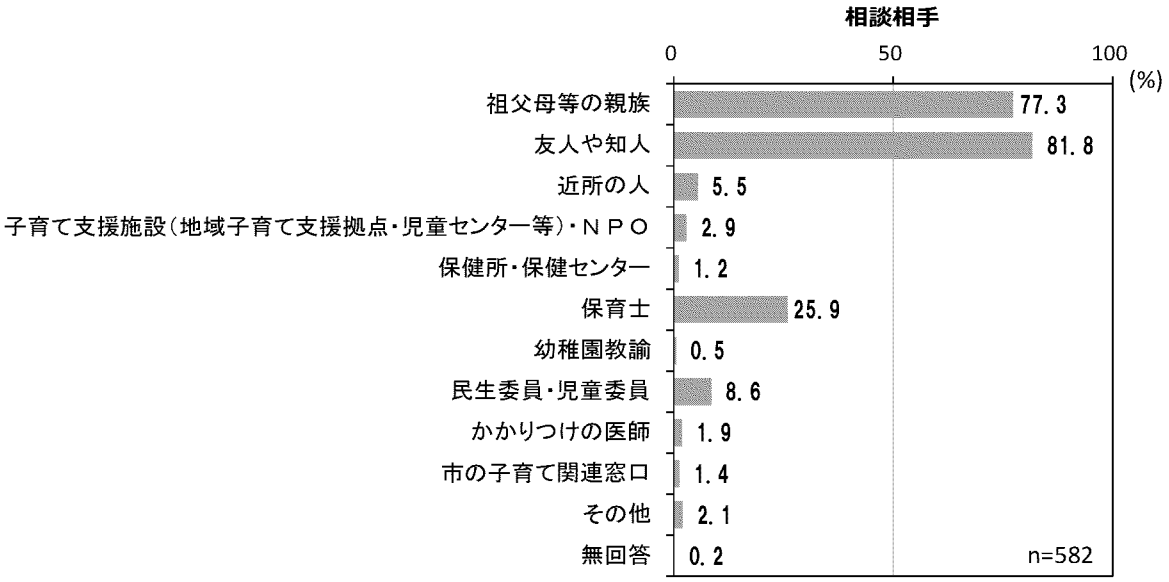


		合計	問８　相談できる相手・場所の有無		
			いる／ある	ない	無回答
全体		624 100.0	582 93.3	35 5.6	7 1.1
問１　小学校区	深川小学校区	266 100.0	244 91.7	19 7.1	3 1.1
	一已小学校区	187 100.0	171 91.4	14 7.5	2 1.1
	北新小学校区	48 100.0	47 97.9	1 2.1	0 0.0
	納内小学校区	41 100.0	39 95.1	1 2.4	1 2.4
	音江小学校区	57 100.0	57 100.0	0 0.0	0 0.0
	多度志小学校区	16 100.0	16 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	9 100.0	8 88.9	0 0.0	1 11.1

問８-１　相談相手（ＭＡ）【相談できる相手がいる・場所がある方限定】

・「友人や知人」が 81.8%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 77.3%、「保育士」が 25.9%の順となっています。

・子どもの学年別にみると、１年生では、「祖父母等の親族」が最も多く、２年生では、「友人や知人」「祖父母等の親族」が、ともに最も多くなっています。

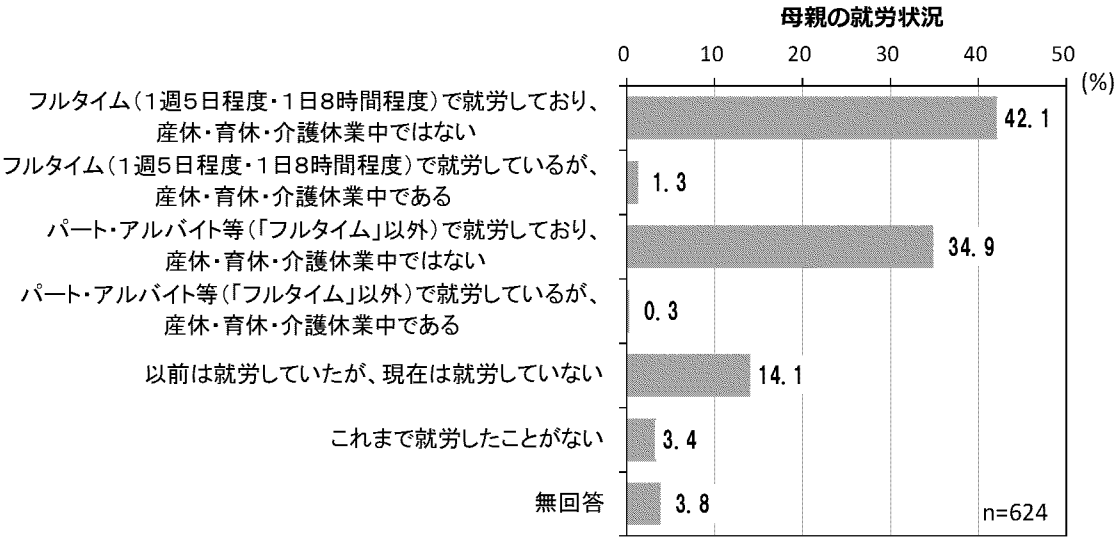


		合計	問８－１　相談相手												
			祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童センター等）・ＮＰＯ	保健所・保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	市の子育て関連窓口	その他	無回答	非該当
全体		582	450	476	32	17	7	151	3	50	11	8	12	1	42
		100.0	77.3	81.8	5.5	2.9	1.2	25.9	0.5	8.6	1.9	1.4	2.1	0.2	
問２　学年	１年生	69	60	52	0	4	0	18	0	8	4	3	2	0	2
		100.0	87.0	75.4	0.0	5.8	0.0	26.1	0.0	11.6	5.8	4.3	2.9	0.0	
	２年生	92	76	76	8	2	1	23	1	8	2	0	0	0	6
		100.0	82.6	82.6	8.7	2.2	1.1	25.0	1.1	8.7	2.2	0.0	0.0	0.0	
	３年生	97	76	82	5	3	3	31	0	11	2	1	0	0	4
		100.0	78.4	84.5	5.2	3.1	3.1	32.0	0.0	11.3	2.1	1.0	0.0	0.0	
	４年生	96	74	78	4	1	0	21	0	5	1	2	1	0	10
		100.0	77.1	81.3	4.2	1.0	0.0	21.9	0.0	5.2	1.0	2.1	1.0	0.0	
	５年生	96	67	76	8	3	2	27	0	9	2	0	5	0	7
		100.0	69.8	79.2	8.3	3.1	2.1	28.1	0.0	9.4	2.1	0.0	5.2	0.0	
	６年生	122	91	102	6	3	0	27	2	8	0	1	3	1	12
		100.0	74.6	83.6	4.9	2.5	0.0	22.1	1.6	6.6	0.0	0.8	2.5	0.8	
	無回答	10	6	10	1	1	1	4	0	1	0	1	1	0	1
		100.0	60.0	100.0	10.0	10.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	

4　お子さんの保護者の就労状況について

問１０（１）　母親の就労状況（ＳＡ）

・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 42.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 34.9%となっています。
・子どもの学年別にみると、４年生では、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。

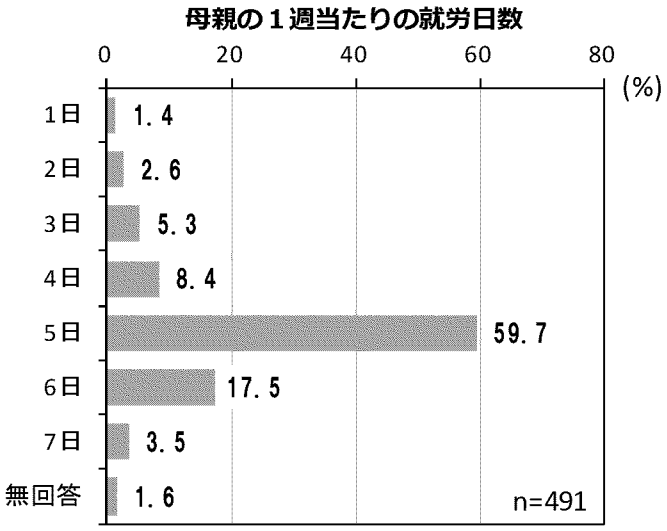


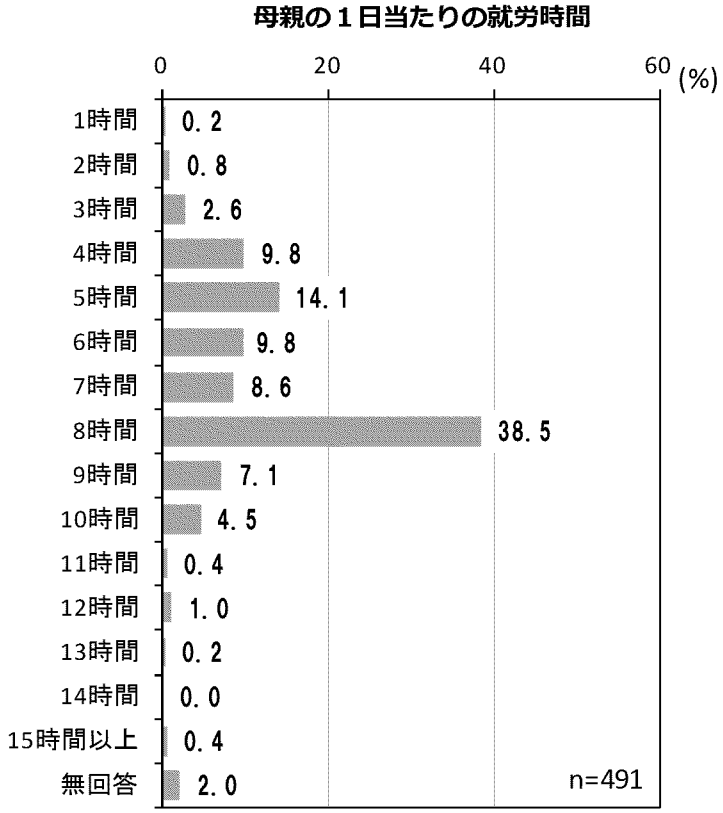
		合計	問10（１）母親の就労状況						
			フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		624	263	8	218	2	88	21	24
		100.0	42.1	1.3	34.9	0.3	14.1	3.4	3.8
問２　学年	１年生	71	36	1	11	0	18	3	2
		100.0	50.7	1.4	15.5	0.0	25.4	4.2	2.8
	２年生	98	49	2	33	1	9	2	2
		100.0	50.0	2.0	33.7	1.0	9.2	2.0	2.0
	３年生	101	39	2	38	0	15	5	2
		100.0	38.6	2.0	37.6	0.0	14.9	5.0	2.0
	４年生	106	36	1	47	1	11	4	6
		100.0	34.0	0.9	44.3	0.9	10.4	3.8	5.7
	５年生	103	43	1	33	0	20	3	3
		100.0	41.7	1.0	32.0	0.0	19.4	2.9	2.9
	６年生	134	56	1	52	0	14	3	8
		100.0	41.8	0.7	38.8	0.0	10.4	2.2	6.0
	無回答	11	4	0	4	0	1	1	1
		100.0	36.4	0.0	36.4	0.0	9.1	9.1	9.1

問１０（１）－１　母親の就労日数・就労時間（ＮＡ）

・１週当たりの就労日数については、「５日」が 59.7%で最も多く、次いで「６日」が 17.5%となっています。

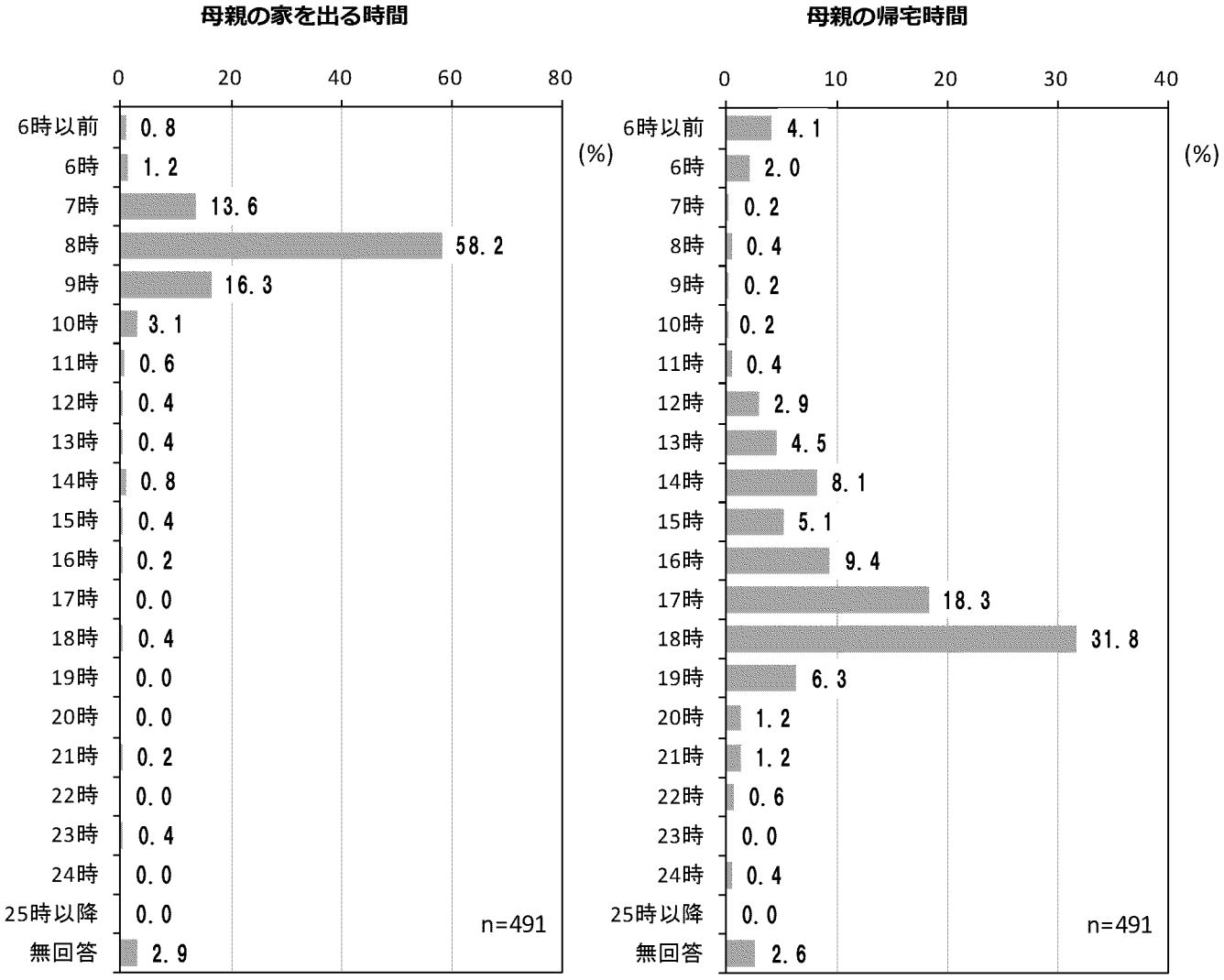
・１日当たりの就労時間については、「８時間」が 38.5%で最も多く、次いで「５時間」が 14.1%となっています。





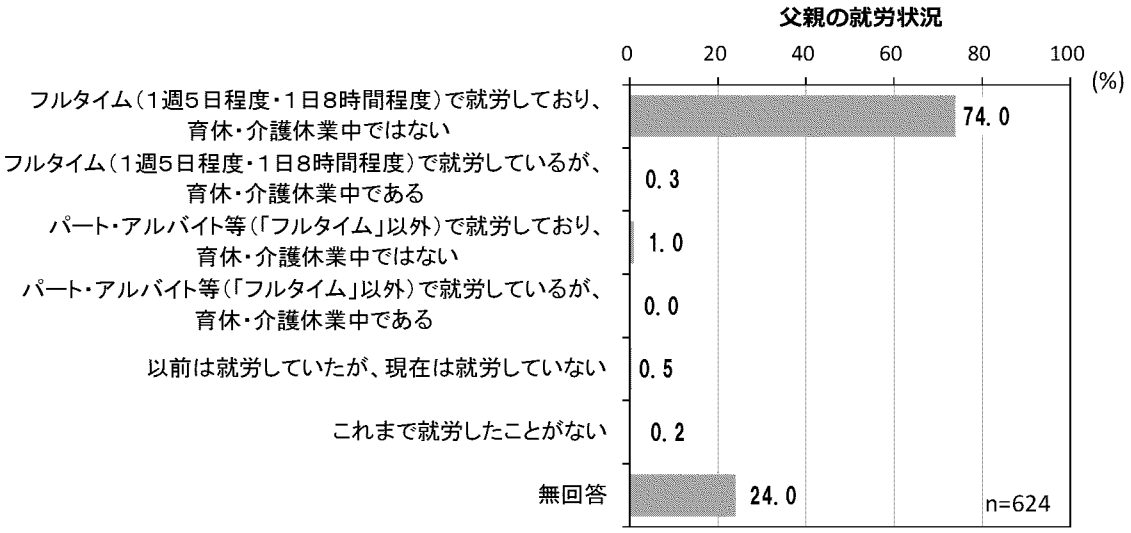
問１０(１)－２　母親の家を出る時間・帰宅時間（ＮＡ）

- 母親の家を出る時間は、「８時台」が 58.2%で最も多く、次いで「９時台」が 16.3%、「７時台」が 13.6%となっています。
- 母親の帰宅時間は、「18 時台」が 31.8%で最も多く、次いで「17 時台」が 18.3%となっています。



問１０（２）　父親の就労状況（ＳＡ）

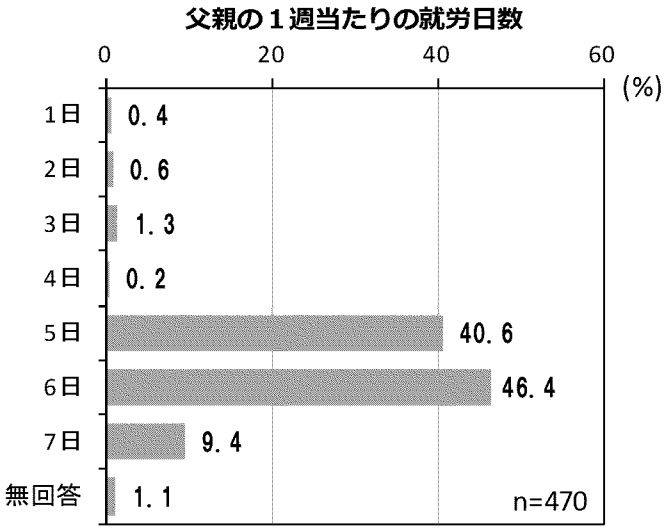
・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 74.0%で最も多くなっています。

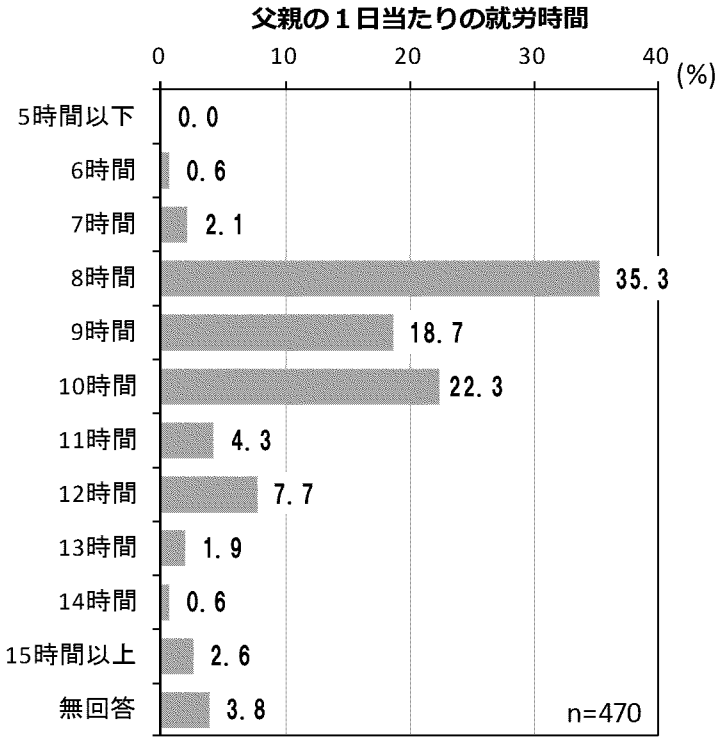


		合計	問10（２）父親の就労状況					
			フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない	フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		624	462	2	6	3	1	150
		100.0	74.0	0.3	1.0	0.5	0.2	24.0
問２　学年	１年生	71	55	0	2	0	0	14
		100.0	77.5	0.0	2.8	0.0	0.0	19.7
	２年生	98	76	0	0	0	0	22
		100.0	77.6	0.0	0.0	0.0	0.0	22.4
	３年生	101	76	0	2	3	0	20
		100.0	75.2	0.0	2.0	3.0	0.0	19.8
	４年生	106	77	1	0	0	1	27
		100.0	72.6	0.9	0.0	0.0	0.9	25.5
	５年生	103	79	0	1	0	0	23
		100.0	76.7	0.0	1.0	0.0	0.0	22.3
	６年生	134	92	0	1	0	0	41
		100.0	68.7	0.0	0.7	0.0	0.0	30.6
	無回答	11	7	1	0	0	0	3
		100.0	63.6	9.1	0.0	0.0	0.0	27.3

問１０（２）－１　父親の就労日数・就労時間（ＮＡ）

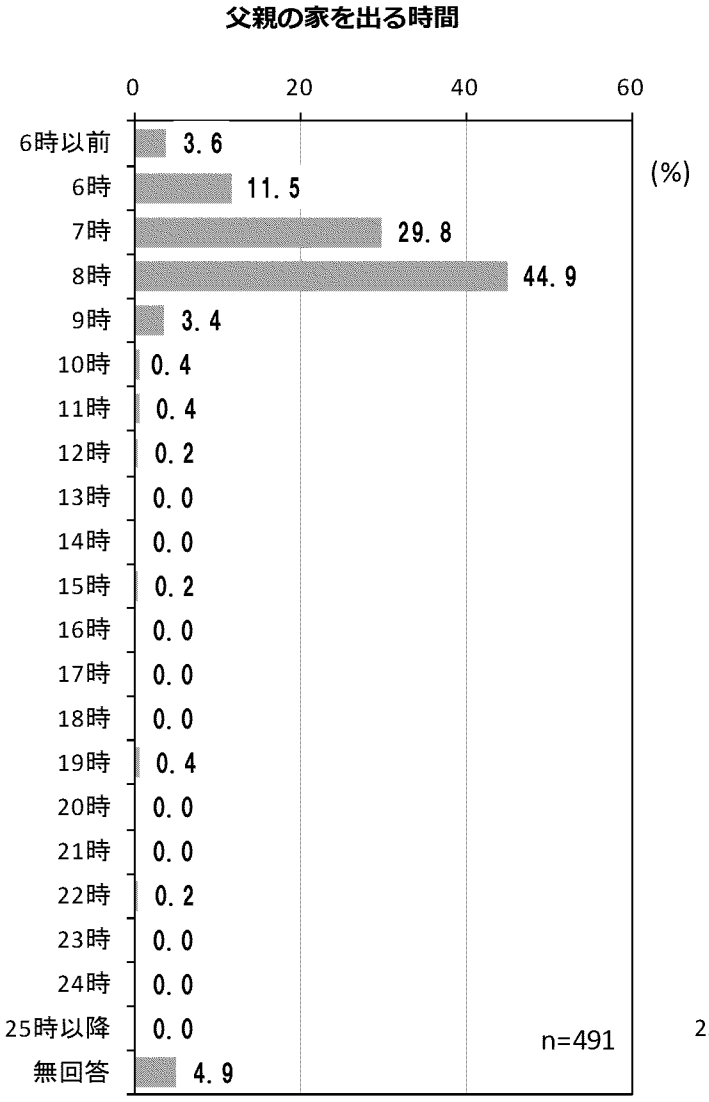
・１週当たりの就労日数については、「６日」が 46.4%で最も多く、次いで「５日」が 40.6%となっています。
・１日当たりの就労時間については、「８時間」が 35.3%で最も多く、次いで「10 時間」が 22.3%、「９時間」が 18.7%となっています。

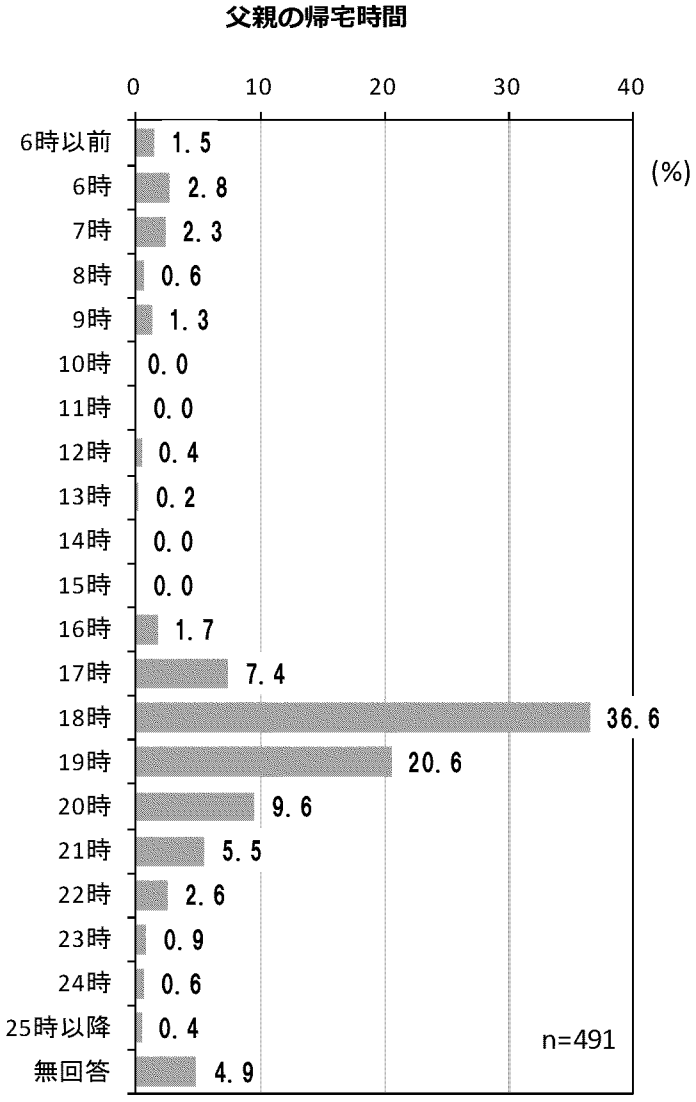




問１０(２)－２　父親の家を出る時間・帰宅時間（ＮＡ）

・父親の家を出る時間は、「８時台」が 44.9%で最も多く、次いで「７時台」が 29.8%となっています。
・父親の帰宅時間は、「18 時台」が 36.6%で最も多く、次いで「19 時台」が 20.6%となっています。

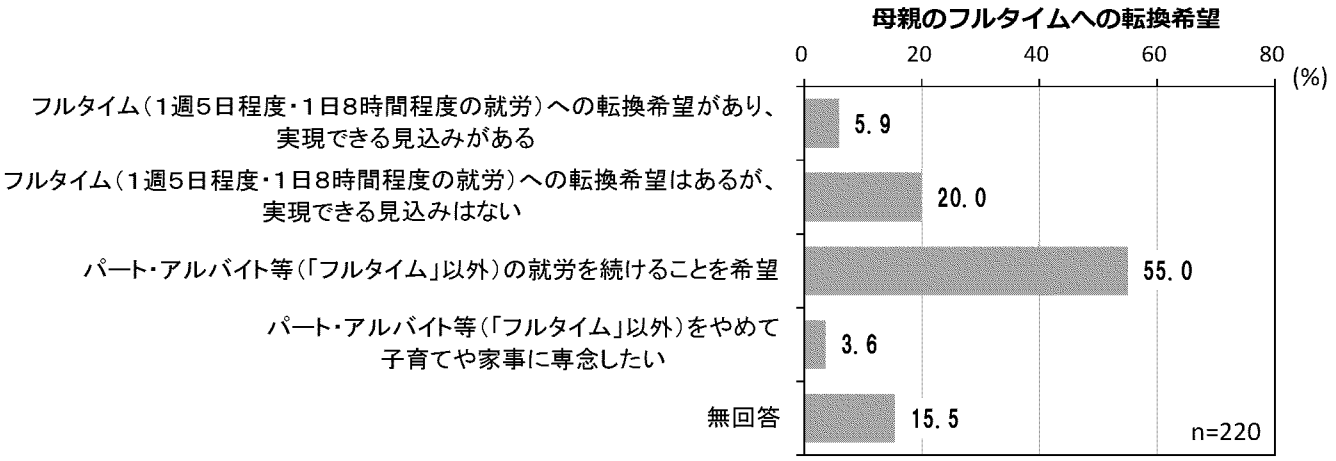




問１１（１）　母親のフルタイムへの転換希望（ＳＡ）

【母親がパート、アルバイト等で就労している家庭限定】

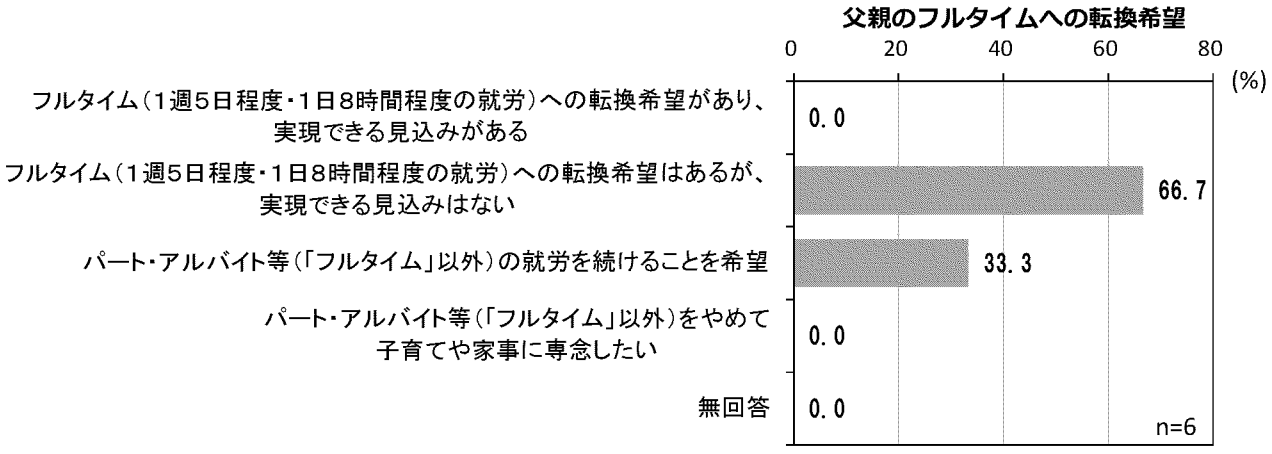
・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 55.0%で最も多くなっています。



問１１（２）　父親のフルタイムへの転換希望（ＳＡ）

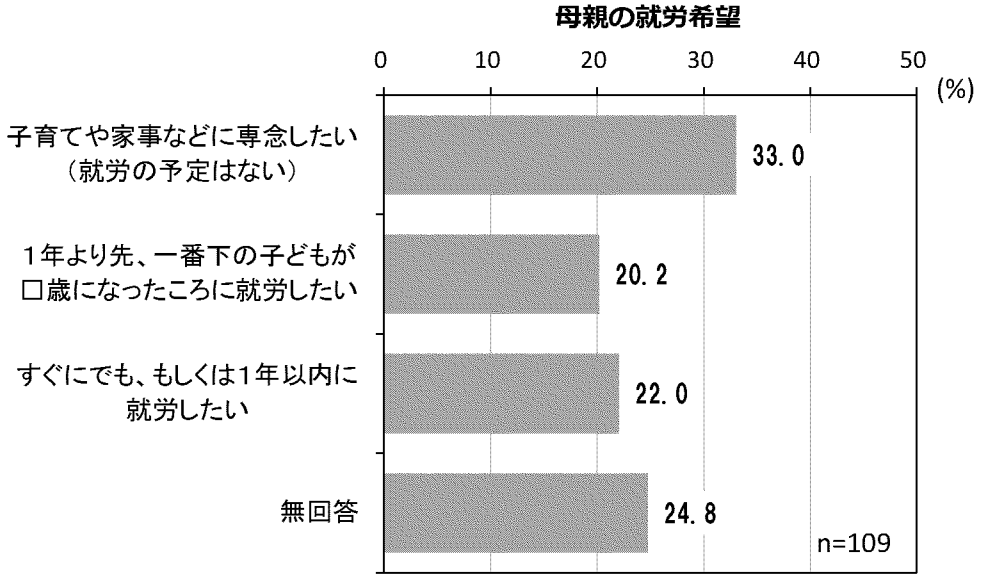
【父親がパート、アルバイト等で就労している家庭限定】

・この設問に該当する６人のうち、４人が「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を選択しています。



問１２（１）　母親の就労希望（ＳＡ）【母親が就労していない家庭限定】

・「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が、33.0%で最も多くなっています。
・子どもの学年別にみると、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」は２年生が最も少なく、18.2%とっています。



		合計	問12（１）母親の就労希望				
			子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	１年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい	すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい	無回答	非該当
全体		109	36	22	24	27	515
		100.0	33.0	20.2	22.0	24.8	
問２　学年	１年生	21	6	7	4	4	50
		100.0	28.6	33.3	19.0	19.0	
	２年生	11	2	4	4	1	87
		100.0	18.2	36.4	36.4	9.1	
	３年生	20	8	4	3	5	81
		100.0	40.0	20.0	15.0	25.0	
	４年生	15	6	2	3	4	91
		100.0	40.0	13.3	20.0	26.7	
	５年生	23	10	2	5	6	80
		100.0	43.5	8.7	21.7	26.1	
	６年生	17	4	3	5	5	117
		100.0	23.5	17.6	29.4	29.4	
	無回答	2	0	0	0	2	9
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

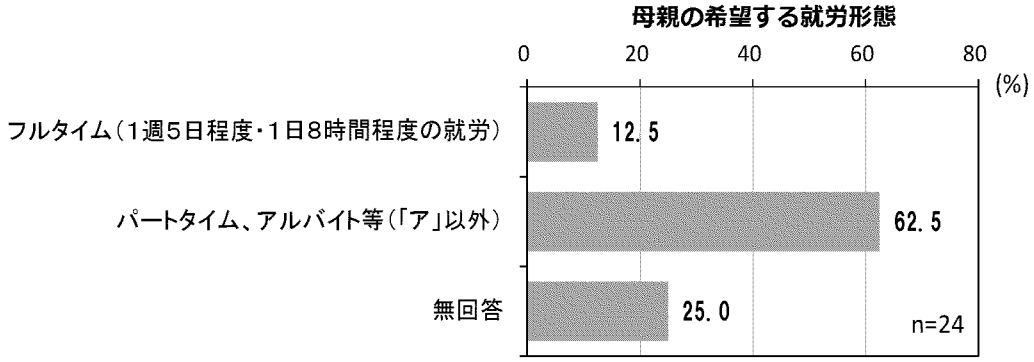
[母親の希望する就労形態（ＳＡ）]

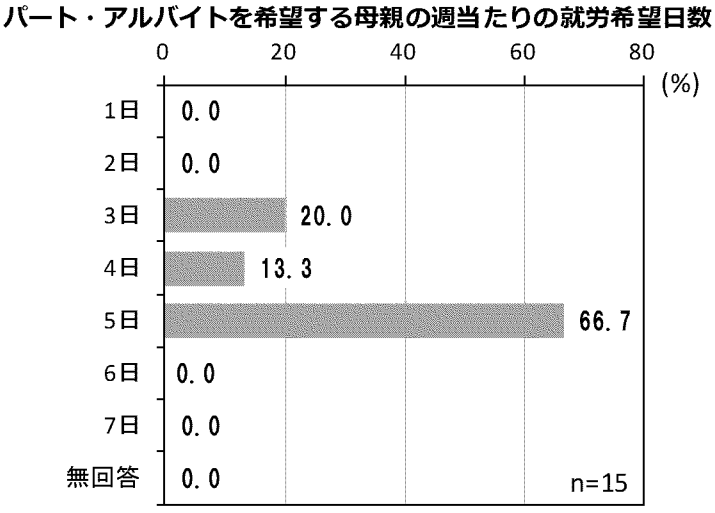
・「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」が 62.5%で最も多くなっています。

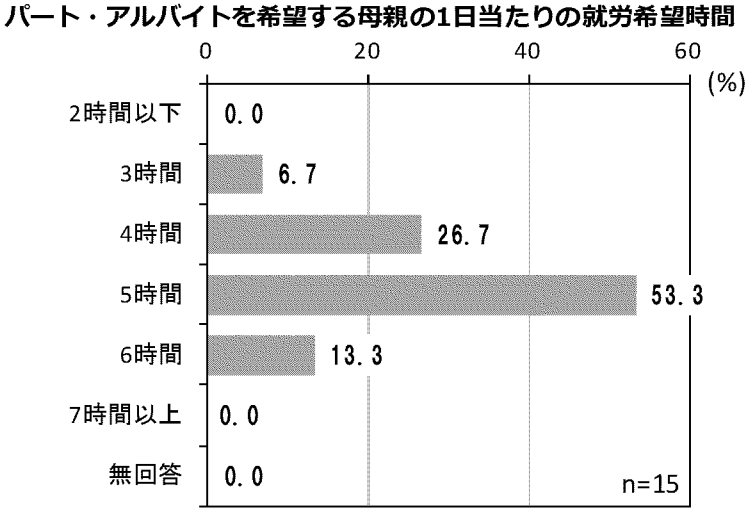
・週当たりの就労希望日数は、「５日」が 66.7%で最も多く、次いで「３日」が 20.0%、「４日」が 13.3%となっています。

・１日当たりの就労希望時間は、「５時間」が 53.3%で最も多く、次いで「４時間」が 26.7%、「６時間」が 13.3%となっています。

※「ア」：フルタイム(１週５日程度・１日８時間程度の就労)







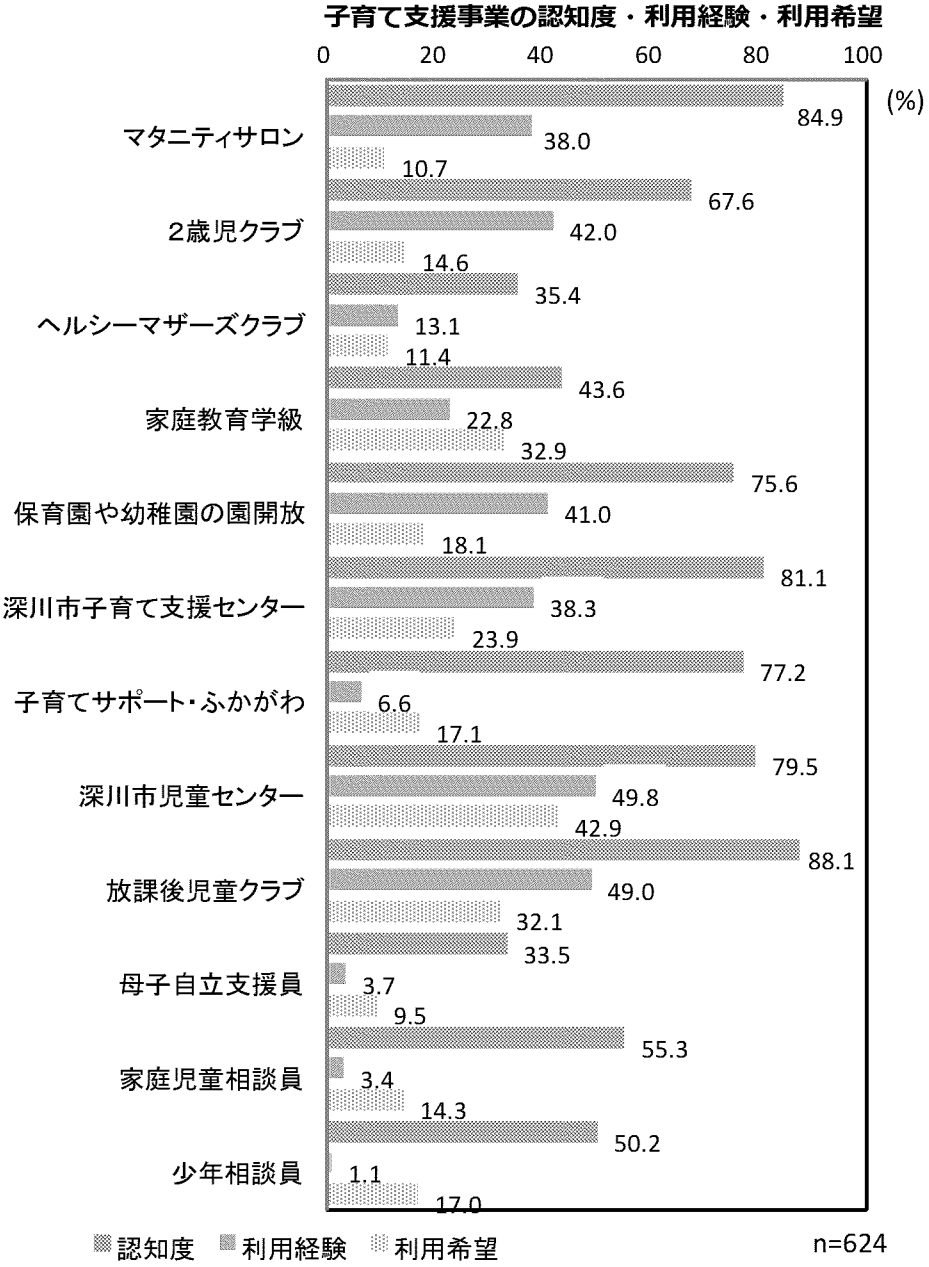
問１２（２） 父親の就労希望【母親が就労していない家庭限定】

・この設問に該当する４人は、全員無回答です。

5　地域の子育て支援事業の利用状況について

問１３　子育て支援事業の認知度・利用経験・利用希望（ＳＡ）

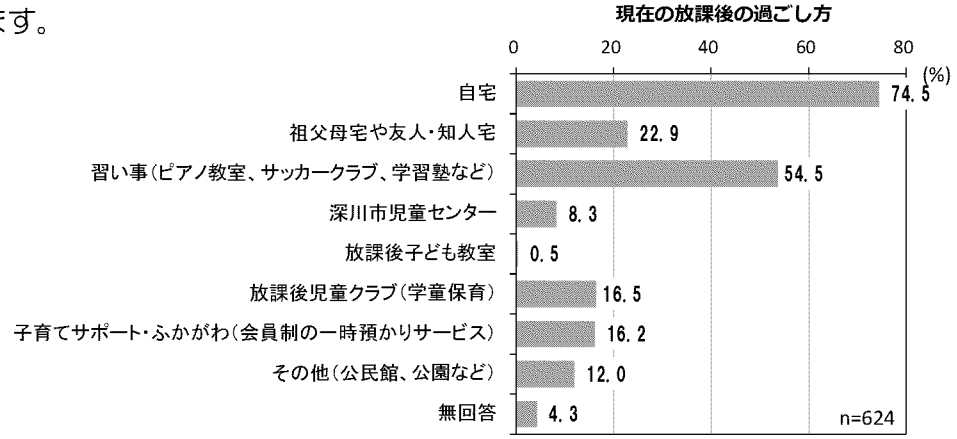
・認知度については、「放課後児童クラブ」(88.1%)、「マタニティサロン」(84.9%)、「深川市子育て支援センター」(81.1%)、「深川市児童センター」(79.5%)、「子育てサポート・ふかがわ」（77.2%)、「保育園や幼稚園の園開放」(75.6%)が多くなっています。
・利用経験については、「深川市児童センター」が 49.8%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」が 49.0%と多くなっています。また「２歳児クラブ」（42.0%)、「保育園や幼稚園の園開放」（41.0%)、「マタニティサロン」(38.0%)が３割を超えています。認知度は、各事業とも高くなっているものの、利用経験は各事業とも低くなっています。
・利用希望については、「深川市児童センター」が 42.9%で最も多く、次いで「家庭教育学級」が 32.9%、「放課後児童クラブ」（32.1%）で多くなっています。



6　放課後の過ごし方について

問１４　現在の放課後の過ごし方（ＭＡ）

・「自宅」が 74.5%で最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 54.5 %となっています。
・小学校区別にみると、多度志小学校区では「放課後児童クラブ（学童保育）」「子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）」が、ともに最も多くなっています。
・学年別にみると、１年生では、「自宅」52.1%、「放課後児童クラブ(学童保育)」、「子育てサポート・ふかがわ(会員制の一時預かりサービス)」54.9%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」31.0%、２年生では、「自宅」70.4%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」49.0%、「放課後児童クラブ(学童保育)」34.7%、「子育てサポート・ふかがわ(会員制の一時預かりサービス)」33.7%と放課後の過ごし方は分散されていますが、３年生以上は、「自宅」が７～８割、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が５～６割と同様の傾向がみられます。
・放課後過ごしている場所の週当たりの希望日数では、「自宅」が「５日」(49.7%)、「祖父母宅や友人・知人宅」が「１日」(43.4%)、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が「２日」(28.2%)、「深川市児童センター」が「１日」(57.7%)、「放課後児童クラブ（学童保育)」が「５日」(57.3%)、「その他（公民館、公園など)」が「１日」(34.7%)と多くなっています。
・放課後児童クラブの希望終了時間は、「18 時」が 52.4%で最も多く、次いで「17 時」が 34.0%となっています。



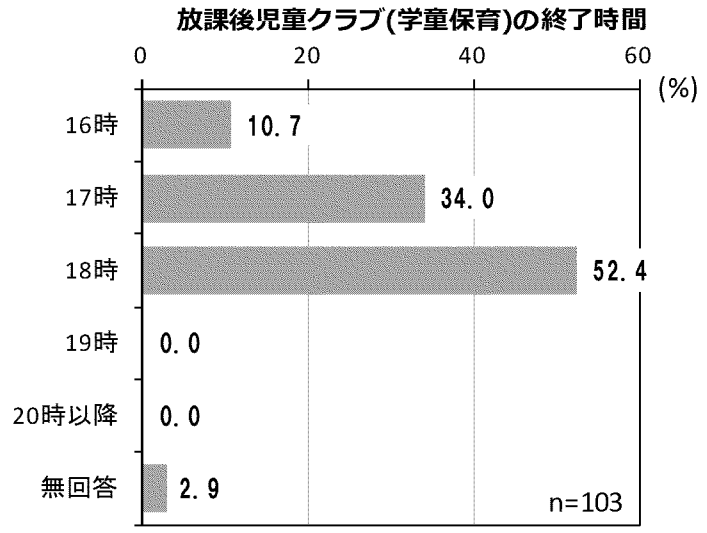
		合計	問14　現在の放課後の過ごし方								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	無回答
全体		624	465	143	340	52	3	103	101	75	27
		100.0	74.5	22.9	54.5	8.3	0.5	16.5	16.2	12.0	4.3
問１　小学校区	深川小学校区	266	189	60	145	16	1	41	41	40	8
		100.0	71.1	22.6	54.5	6.0	0.4	15.4	15.4	15.0	3.0
	一已小学校区	187	142	58	110	36	1	29	28	21	11
		100.0	75.9	31.0	58.8	19.3	0.5	15.5	15.0	11.2	5.9
	北新小学校区	48	40	10	30	0	1	5	5	2	1
		100.0	83.3	20.8	62.5	0.0	2.1	10.4	10.4	4.2	2.1
	納内小学校区	41	33	3	15	0	0	8	7	4	1
		100.0	80.5	7.3	36.6	0.0	0.0	19.5	17.1	9.8	2.4
	音江小学校区	57	50	12	29	0	0	9	9	6	1
		100.0	87.7	21.1	50.9	0.0	0.0	15.8	15.8	10.5	1.8
	多度志小学校区	16	8	0	8	0	0	10	10	2	1
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	62.5	62.5	12.5	6.3
	無回答	9	3	0	3	0	0	1	1	0	4
		100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	44.4

		合計	問14　放課後の過ごし方								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	無回答
全体		624	465	143	340	52	3	103	101	75	27
		100.0	74.5	22.9	54.5	8.3	0.5	16.5	16.2	12.0	4.3
問２　学年	１年生	71	37	14	22	2	0	39	39	10	2
		100.0	52.1	19.7	31.0	2.8	0.0	54.9	54.9	14.1	2.8
	２年生	98	69	26	48	5	1	34	33	7	1
		100.0	70.4	26.5	49.0	5.1	1.0	34.7	33.7	7.1	1.0
	３年生	101	79	21	60	12	1	16	15	14	4
		100.0	78.2	20.8	59.4	11.9	1.0	15.8	14.9	13.9	4.0
	４年生	106	78	27	58	13	0	6	6	12	7
		100.0	73.6	25.5	54.7	12.3	0.0	5.7	5.7	11.3	6.6
	５年生	103	89	21	69	6	1	4	4	18	2
		100.0	86.4	20.4	67.0	5.8	1.0	3.9	3.9	17.5	1.9
	６年生	134	109	32	80	14	0	3	3	14	7
		100.0	81.3	23.9	59.7	10.4	0.0	2.2	2.2	10.4	5.2
	無回答	11	4	2	3	0	0	1	1	0	4
		100.0	36.4	18.2	27.3	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	36.4

問14 週あたりの日数

		自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		深川市児童センター	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	67	14.4	62	43.4	94	27.6	30	57.7
2	2日	66	14.2	36	25.2	96	28.2	9	17.3
3	3日	62	13.3	15	10.5	50	14.7	5	9.6
4	4日	39	8.4	8	5.6	54	15.9	8	15.4
5	5日	231	49.7	22	15.4	46	13.5	0	0.0
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非該当	159		481		284		572	
	全体	465	100.0	143	100.0	340	100.0	52	100.0

		放課後子ども教室		放課後児童クラブ（学童保育）		子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）		その他（公民館、公園など）	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	2	66.7	4	3.9	1	1.0	26	34.7
2	2日	0	0.0	7	6.8	0	0.0	22	29.3
3	3日	0	0.0	11	10.7	0	0.0	16	21.3
4	4日	0	0.0	22	21.4	0	0.0	0	0.0
5	5日	1	33.3	59	57.3	0	0.0	10	13.3
	無回答	0	0.0	0	0.0	100	99.0	1	1.3
	非該当	621		521		523		549	
	全体	3	100.0	103	100.0	101	100.0	75	100.0



問１５　今後希望する放課後の過ごし方（ＭＡ）

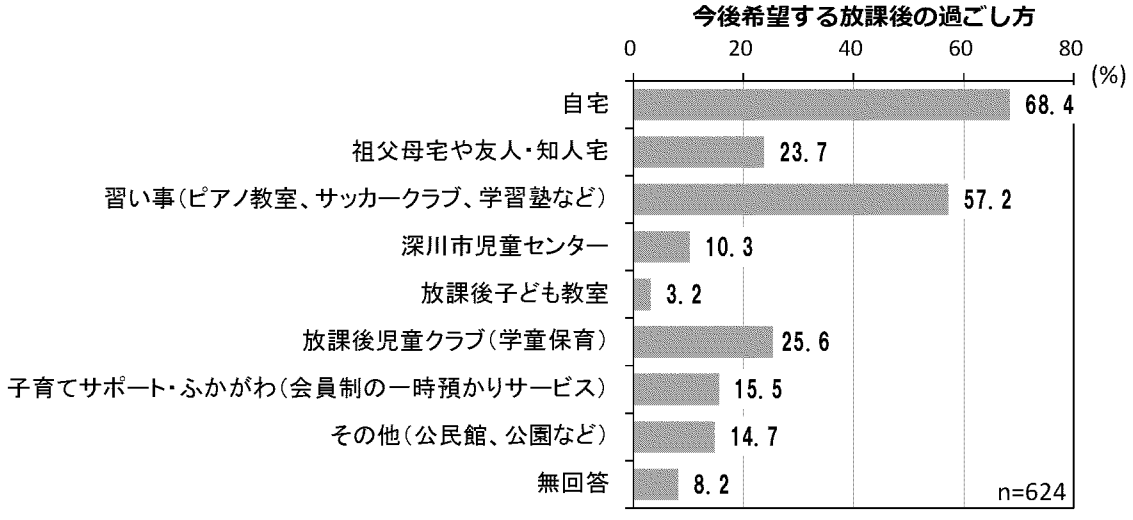
・「自宅」が 68.4％で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 57.2％となっています。

・小学校区別にみると、多度志小学校区では「放課後児童クラブ（学童保育）」が最も多くなっています。・「放課後子ども教室」希望者 20 人のうち、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 10 人、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が６人となっています。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」希望者 160 人のうち、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 87 人、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 46 人となっています。

・学年別にみると、１年生では、「放課後児童クラブ（学童保育）」62.0%、「自宅」、「子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）」50.7%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」42.3%、２年生では、「自宅」64.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」51.0%、「放課後児童クラブ（学童保育）」43.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」、「子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）」30.6%と放課後の希望する過ごし方は分散されていますが、３年生以上は、「自宅」が６～８割、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が５～６割と同様の傾向がみられます。

・放課後過ごさせたい場所の週当たりの希望日数では、「自宅」が「５日」（41.9%）、「祖父母宅や友人・知人宅」が「１日」（45.9%）、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が「１日」（29.4%）、「深川市児童センター」が「１日」（46.9%）、「放課後子ども教室」が「２日」（40.0%）、「放課後児童クラブ（学童保育）」が「５日」（34.6%）、「その他（公民館、公園など）」が「２日」（35.9%）と多くなっています。

・放課後児童クラブの希望終了時間は、「18 時」が 37.1％で最も多く、次いで「17 時」が 17.6％となっています。



		合計	問15　今後希望する放課後の過ごし方								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	無回答
全体		624	427	148	357	64	20	160	97	92	51
		100.0	68.4	23.7	57.2	10.3	3.2	25.6	15.5	14.7	8.2
問１　小学校区	深川小学校区	266	173	65	152	21	10	62	35	48	19
		100.0	65.0	24.4	57.1	7.9	3.8	23.3	13.2	18.0	7.1
	一已小学校区	187	133	55	116	38	4	41	27	20	19
		100.0	71.1	29.4	62.0	20.3	2.1	21.9	14.4	10.7	10.2
	北新小学校区	48	35	11	30	0	1	10	7	5	4
		100.0	72.9	22.9	62.5	0.0	2.1	20.8	14.6	10.4	8.3
	納内小学校区	41	29	5	18	1	0	11	3	9	1
		100.0	70.7	12.2	43.9	2.4	0.0	26.8	7.3	22.0	2.4
	音江小学校区	57	48	12	30	3	5	23	14	8	3
		100.0	84.2	21.1	52.6	5.3	8.8	40.4	24.6	14.0	5.3
	多度志小学校区	16	7	0	8	0	0	11	10	1	1
		100.0	43.8	0.0	50.0	0.0	0.0	68.8	62.5	6.3	6.3
	無回答	9	2	0	3	1	0	2	1	1	4
		100.0	22.2	0.0	33.3	11.1	0.0	22.2	11.1	11.1	44.4

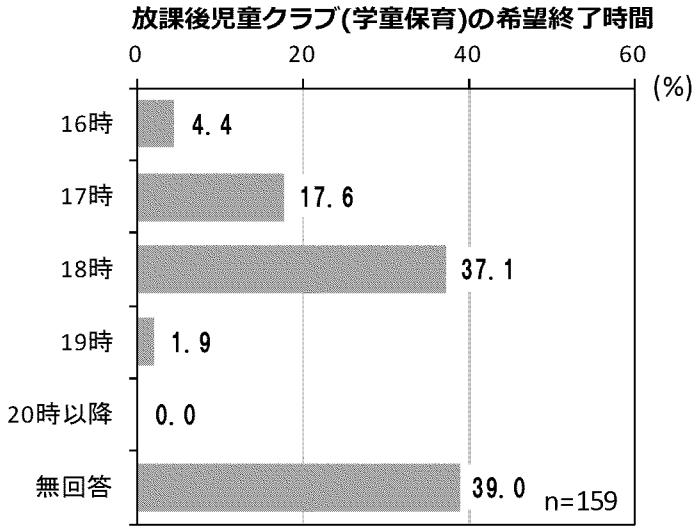
		合計	問15　放課後の希望する過ごし方								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	無回答
全体		624	427	148	357	64	20	160	97	92	51
		100.0	68.4	23.7	57.2	10.3	3.2	25.6	15.5	14.7	8.2
問２　学年	１年生	71	36	16	30	7	3	44	36	11	2
		100.0	50.7	22.5	42.3	9.9	4.2	62.0	50.7	15.5	2.8
	２年生	98	63	30	50	9	6	43	30	13	3
		100.0	64.3	30.6	51.0	9.2	6.1	43.9	30.6	13.3	3.1
	３年生	101	68	21	63	12	1	27	18	16	12
		100.0	67.3	20.8	62.4	11.9	1.0	26.7	17.8	15.8	11.9
	４年生	106	71	27	60	10	1	17	5	14	10
		100.0	67.0	25.5	56.6	9.4	0.9	16.0	4.7	13.2	9.4
	５年生	103	83	22	66	9	6	12	3	19	7
		100.0	80.6	21.4	64.1	8.7	5.8	11.7	2.9	18.4	6.8
	６年生	134	102	30	82	16	2	13	3	17	14
		100.0	76.1	22.4	61.2	11.9	1.5	9.7	2.2	12.7	10.4
	無回答	11	4	2	6	1	1	4	2	2	3
		100.0	36.4	18.2	54.5	9.1	9.1	36.4	18.2	18.2	27.3

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	深川市児童センター	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	その他（公民館、公園など）	不明	非該当
全体	573	427	148	357	64	20	160	97	92	51	0
	100.0	74.5	25.8	62.3	11.2	3.5	27.9	16.9	16.1		
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	250	162	67	143	21	10	87	60	37	13	0
	100.0	64.8	26.8	57.2	8.4	4.0	34.8	24.0	14.8		
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	6	2	6	3	0	2	2	1	1	0
	100.0	85.7	28.6	85.7	42.9	0.0	28.6	28.6	14.3		
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	194	158	54	128	22	6	46	23	27	24	0
	100.0	81.4	27.8	66.0	11.3	3.1	23.7	11.9	13.9		
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
以前は就労していたが、現在は就労していない	86	77	23	57	15	2	18	7	21	2	0
	100.0	89.5	26.7	66.3	17.4	2.3	20.9	8.1	24.4		
これまで就労したことがない	19	13	1	16	1	0	2	2	4	2	0
	100.0	68.4	5.3	84.2	5.3	0.0	10.5	10.5	21.1		
不明	15	10	1	6	2	1	5	3	2	9	0
	100.0	66.7	6.7	40.0	13.3	6.7	33.3	20.0	13.3		

問15 週あたりの希望日数

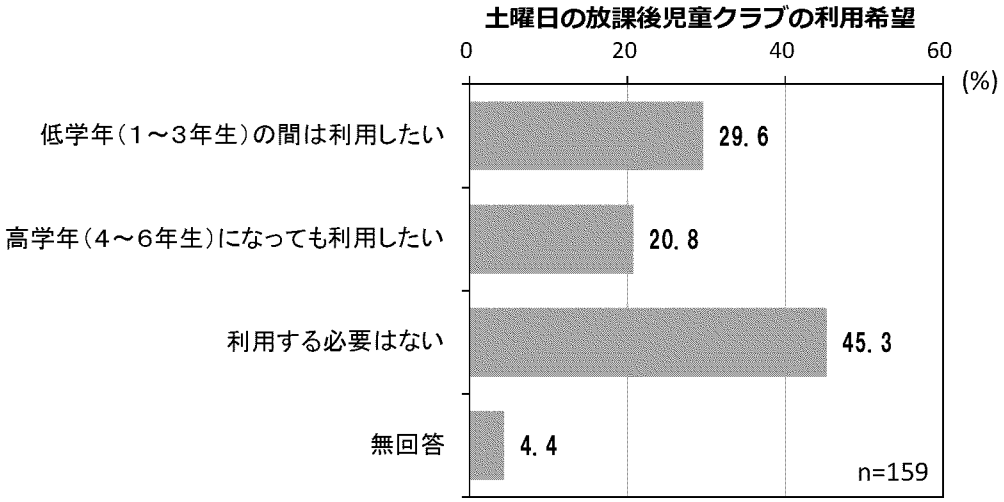
		自宅		祖父母宅や友人・知人宅		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）		深川市児童センター	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	58	13.6	68	45.9	105	29.4	30	46.9
2	2日	77	18.0	42	28.4	103	28.9	18	28.1
3	3日	72	16.9	13	8.8	58	16.2	4	6.3
4	4日	41	9.6	5	3.4	43	12.0	9	14.1
5	5日	179	41.9	20	13.5	48	13.4	3	4.7
	無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非該当	197		476		267		560	
	全体	427	100.0	148	100.0	357	100.0	64	100.0

		放課後子ども教室		放課後児童クラブ（学童保育）		子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）		その他（公民館、公園など）	
No.	カテゴリー名	n	%	n	%	n	%	n	%
1	1日	7	35.0	5	3.1	1	1.0	27	29.3
2	2日	8	40.0	8	5.0	1	1.0	33	35.9
3	3日	2	10.0	18	11.3	1	1.0	13	14.1
4	4日	1	5.0	17	10.7	0	0.0	1	1.1
5	5日	2	10.0	55	34.6	1	1.0	14	15.2
	無回答	0	0.0	56	35.2	93	95.9	4	4.3
	非該当	604		465		527		532	
	全体	20	100.0	159	100.0	97	100.0	92	100.0



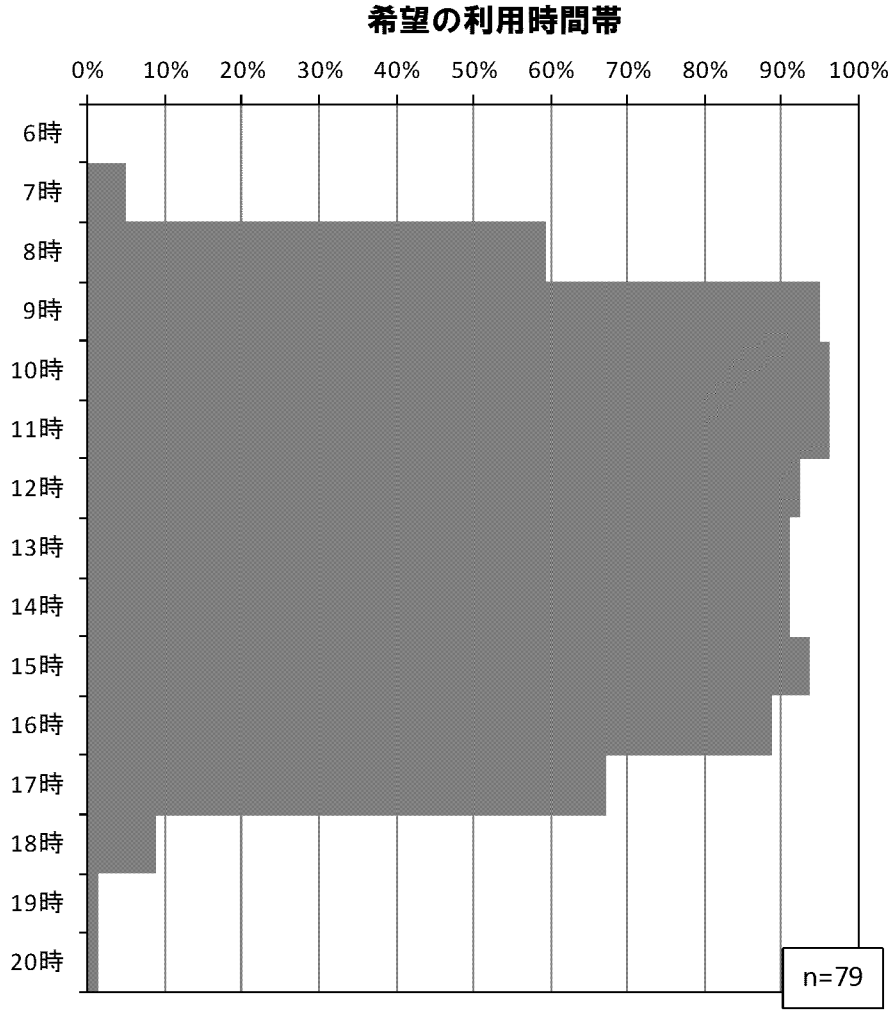
問１６（１）　土曜日の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）【希望者限定】

- 「利用する必要はない」が 45.3%で最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 29.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 20.8%となっています。
- 高学年（４～６年生）になっても利用したい 33 人を小学校区別にみると、「深川小学校区」で 12 人、「多度志小学校区」で９人と２つの小学校区で 63.6%を占めています。
- 「高学年（４～６年生）になっても利用したい」33 人のうち、「フルタイム(１週５日程度・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 18 人、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 11 人となっています。
- 希望の利用時間帯は、７時から 20 時までで、特に「９時から 16 時」の時間帯の利用希望者が 90%前後となっています。



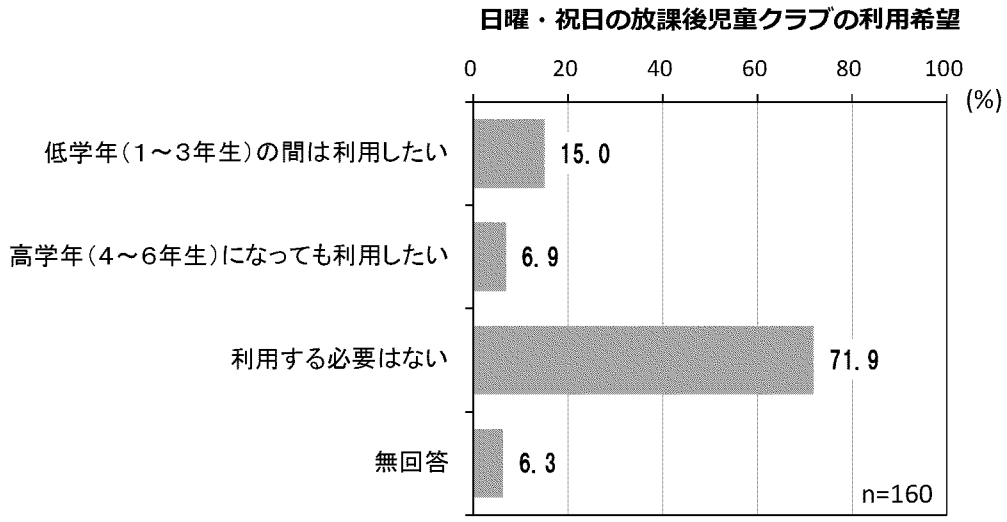
		合計	問16　（１）土曜日の利用希望				
			低学年（１～３年生）の間は利用したい	高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用する必要はない	無回答	非該当
全体		159 100.0	47 29.6	33 20.8	72 45.3	7 4.4	465
問１　小学校区	深川小学校区	62 100.0	16 25.8	12 19.4	32 51.6	2 3.2	204
	一已小学校区	41 100.0	12 29.3	5 12.2	21 51.2	3 7.3	146
	北新小学校区	10 100.0	5 50.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	38
	納内小学校区	10 100.0	1 10.0	2 20.0	6 60.0	1 10.0	31
	音江小学校区	23 100.0	11 47.8	3 13.0	9 39.1	0 0.0	34
	多度志小学校区	11 100.0	1 9.1	9 81.8	0 0.0	1 9.1	5
	無回答	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	7

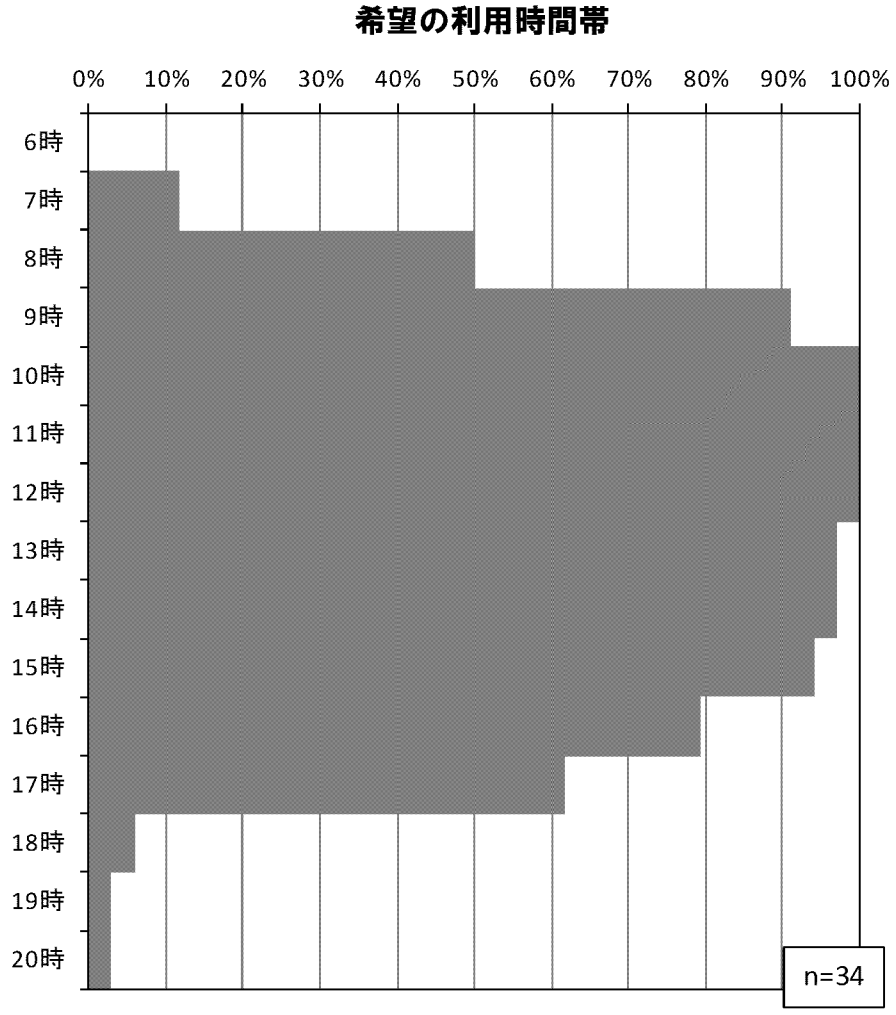
	合計	低学年（１～３年生）の間は利用したい	高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用する必要はない	不明	非該当
全体	152	47	33	72	7	465
	100.0	30.9	21.7	47.4		
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	83	29	18	36	4	176
	100.0	34.9	21.7	43.4		
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	1	1	0	0	6
	100.0	50.0	50.0	0.0		
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	43	13	11	19	2	173
	100.0	30.2	25.6	44.2		
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	0	0	0	0	2
	0.0	0.0	0.0	0.0		
以前は就労していたが、現在は就労していない	18	4	1	13	0	70
	100.0	22.2	5.6	72.2		
これまで就労したことがない	1	0	1	0	1	19
	100.0	0.0	100.0	0.0		
不明	5	0	1	4	0	19
	100.0	0.0	20.0	80.0		



問１６（２）　日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）【希望者限定】

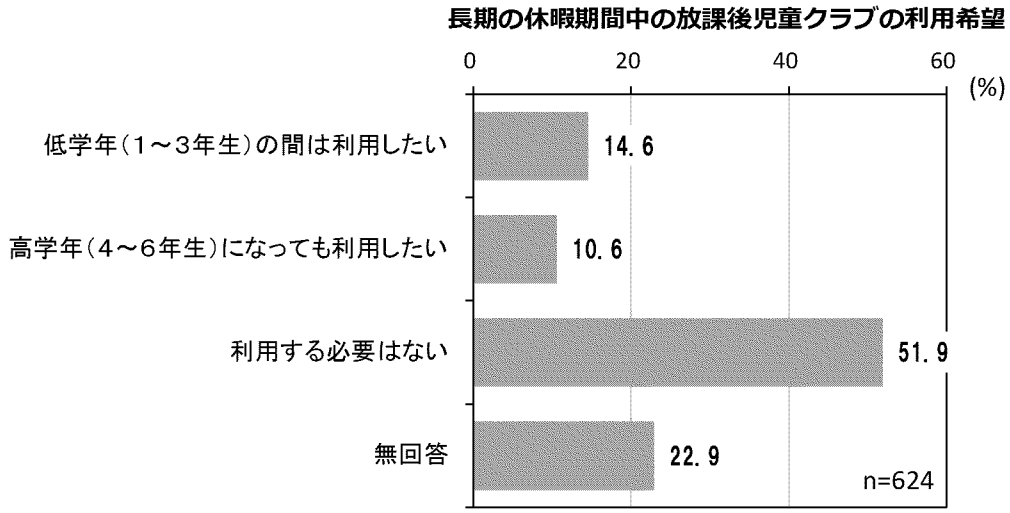
- 「利用する必要はない」が 71.9%で最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 15.0%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 6.9%となっています。
- 希望の利用時間帯は、７時から 20 時までで、特に「９時から 15 時」の時間帯の利用希望者が 90%以上となっています。



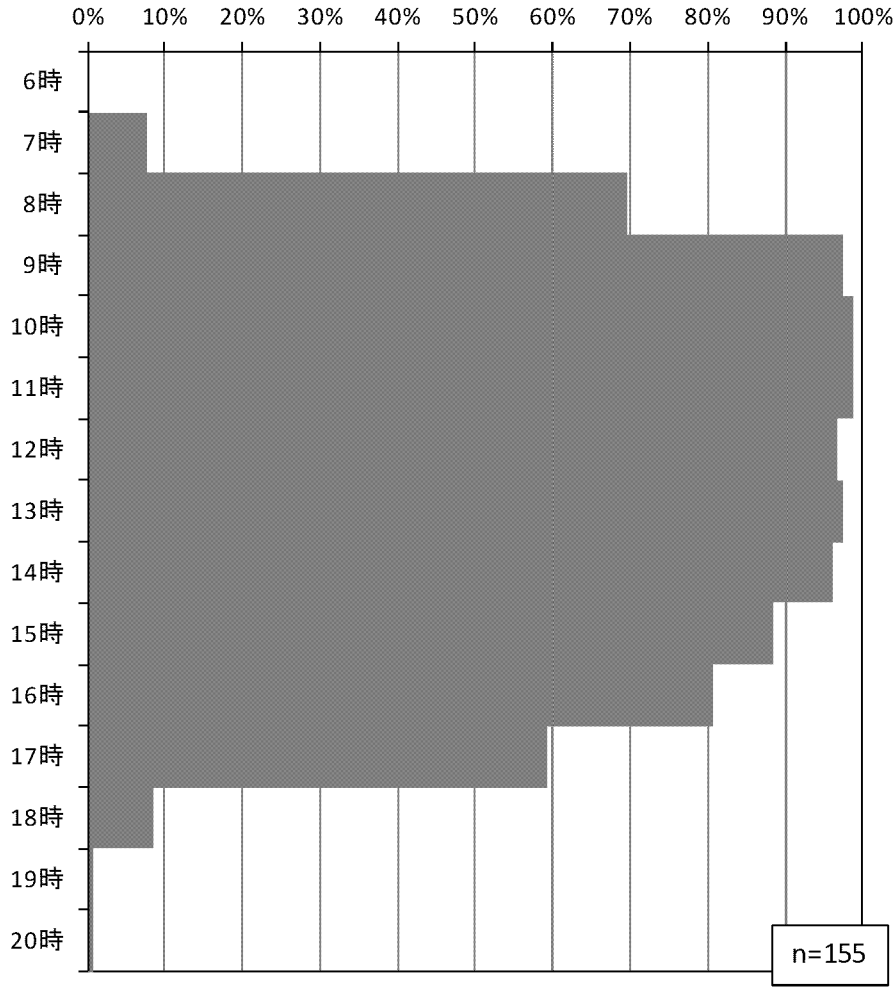


問１７　長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望（ＳＡ）

- 「利用する必要はない」が 51.9%で最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 14.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 10.6%となっています。
- 希望の利用時間帯は、７時から 20 時までで、特に「９時から 15 時」の時間帯の利用希望者が 90%前後となっています。



希望の利用時間帯

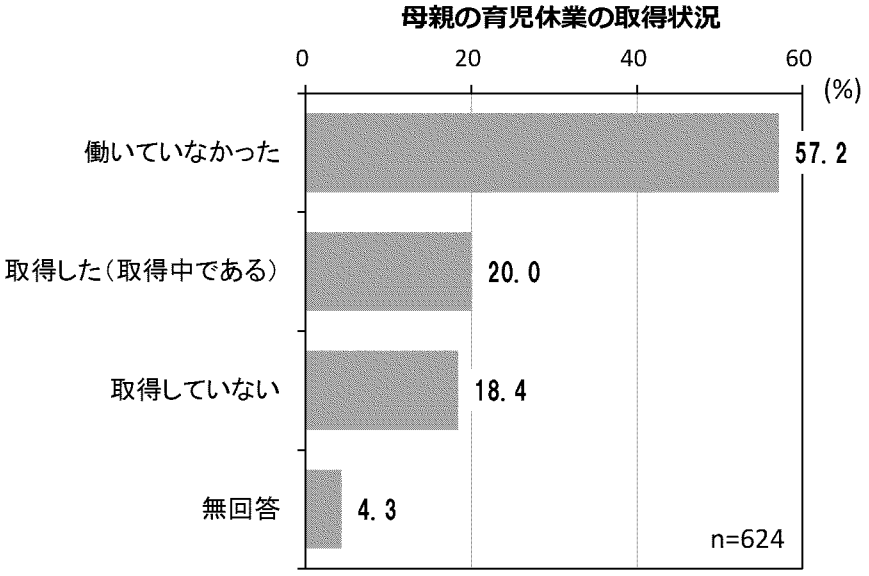

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
6時
7時
8時
9時
10時
11時
12時
13時
14時
15時
16時
17時
18時
19時
20時
n=155

7　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問１８　育児休業の取得状況

[母親の育児休業の取得状況（ＳＡ）]

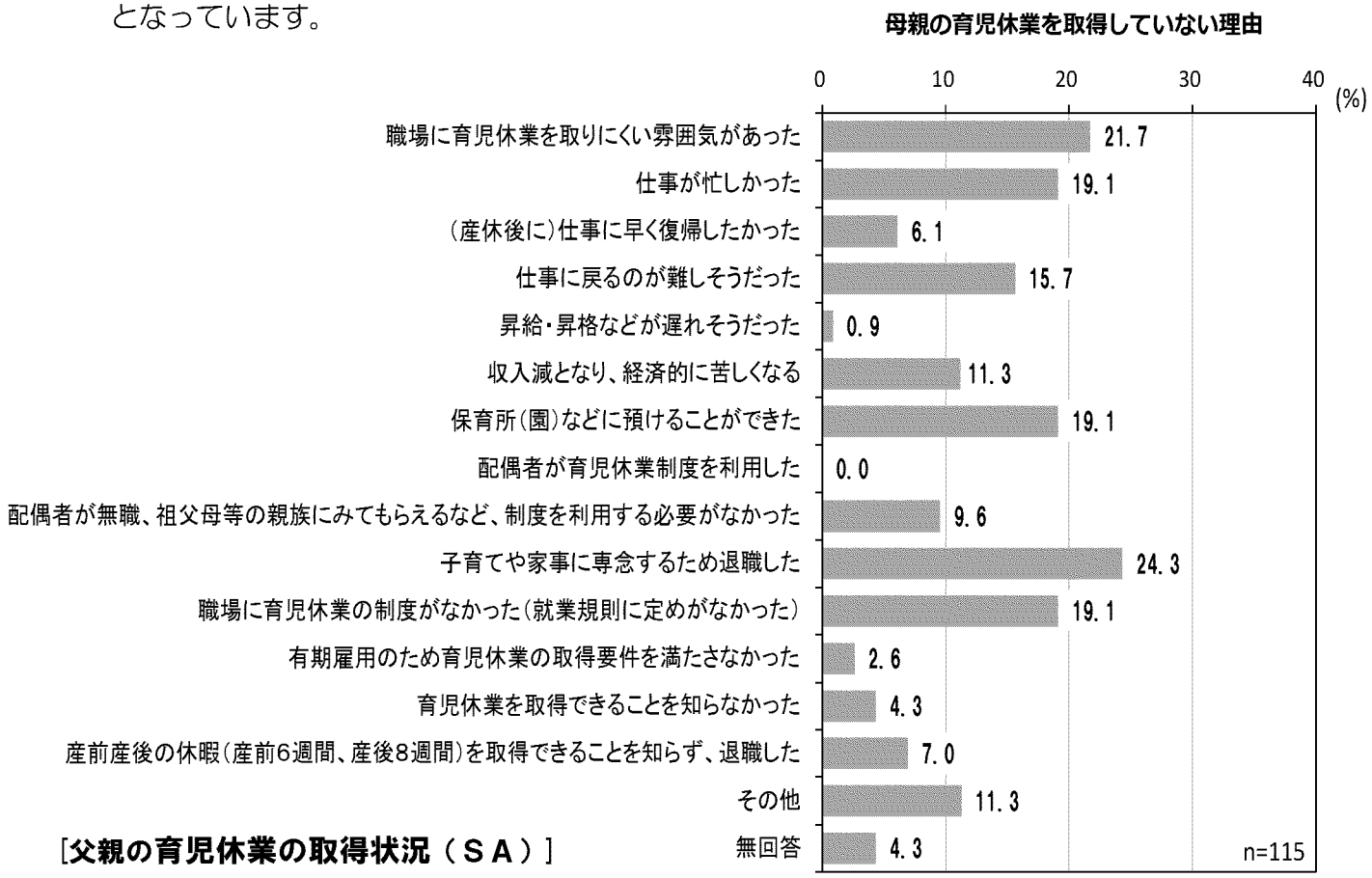
- 「働いていなかった」が57.2%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が20.0%、「取得していない」が18.4%となっています。
- 小学校区別にみると、「働いていなかった」は多度志小学校区が最も多く、75.0%となっています。また、多度志小学校区は「取得した（取得中である）」が0%となっています。



		合計	問18　母親の育児休業の取得状況			
			働いていなかった	取得した（取得中である）	取得していない	無回答
全体		624	357	125	115	27
		100.0	57.2	20.0	18.4	4.3
問１　小学校区	深川小学校区	266	154	61	42	9
		100.0	57.9	22.9	15.8	3.4
	一已小学校区	187	106	41	31	9
		100.0	56.7	21.9	16.6	4.8
	北新小学校区	48	27	4	13	4
		100.0	56.3	8.3	27.1	8.3
	納内小学校区	41	26	10	5	0
		100.0	63.4	24.4	12.2	0.0
	音江小学校区	57	30	7	19	1
		100.0	52.6	12.3	33.3	1.8
	多度志小学校区	16	12	0	3	1
		100.0	75.0	0.0	18.8	6.3
	無回答	9	2	2	2	3
		100.0	22.2	22.2	22.2	33.3

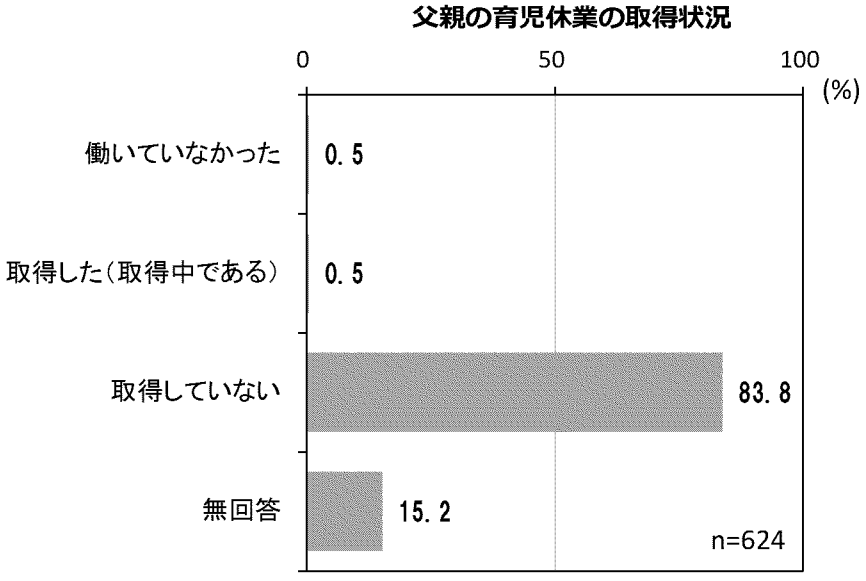
[母親の育児休業を取得していない理由（ＭＡ）]

・「子育てや家事に専念するため退職した」が 24.3%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 21.7%、「仕事が忙しかった」「保育所（園）などに預けることができた」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が、ともに 19.1%となっています。



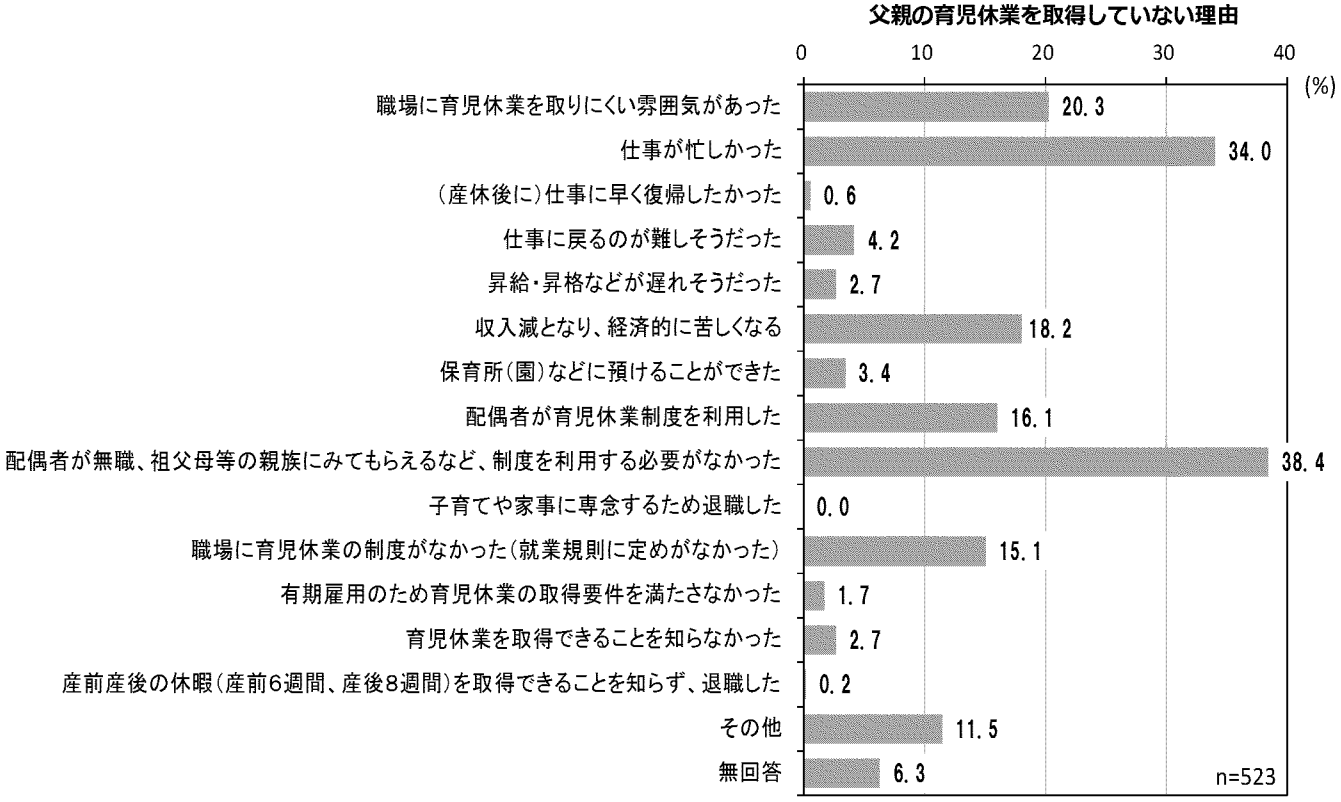
[父親の育児休業の取得状況（ＳＡ）]

・「取得していない」が 83.8%で最も多くなっています。



[父親の育児休業を取得していない理由（ＭＡ）]

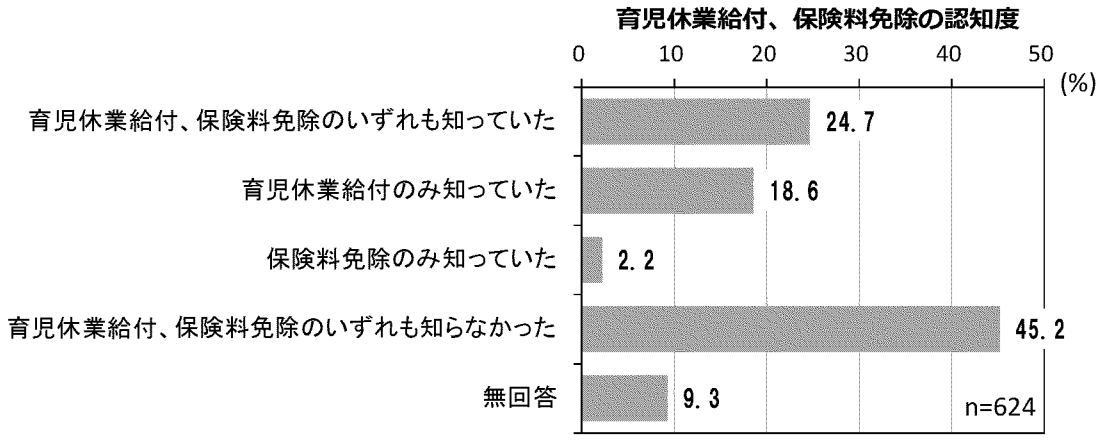
・「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が38.4%で最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が34.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.3%となっています。



問１８-１　育児休業給付、保険料免除の認知度（ＳＡ）

・「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が45.2%で最も多く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 24.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が18.6%、「保険料免除のみ知っていた」が2.2%となっています。

・小学校区別にみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は深川小学校区が最も多く、27.8%となっています。

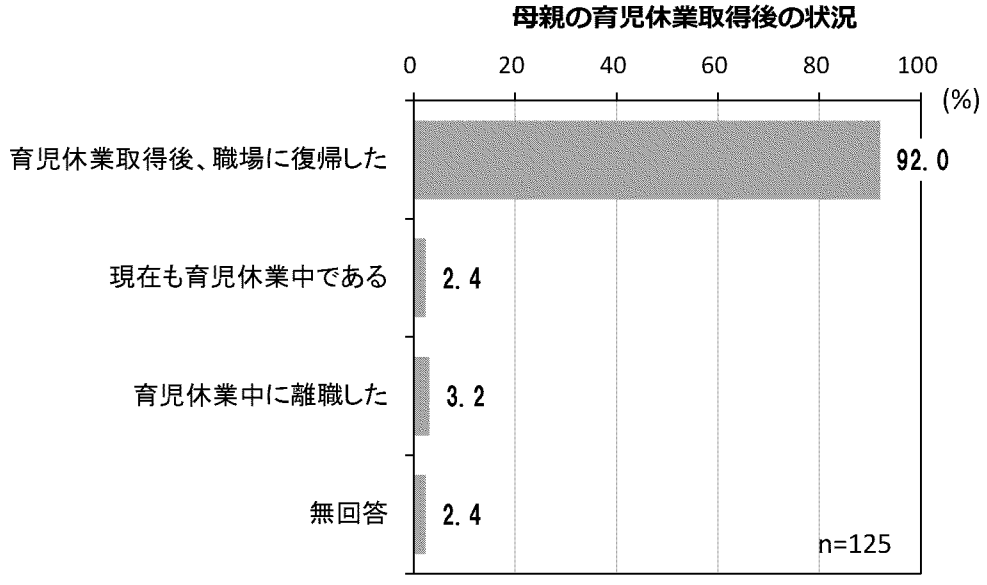


		合計	問18－１　育児休業給付、保険料免除の認知度				
			育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	無回答
全体		624	154	116	14	282	58
		100.0	24.7	18.6	2.2	45.2	9.3
問１　小学校区	深川小学校区	266	74	58	3	100	31
		100.0	27.8	21.8	1.1	37.6	11.7
	一已小学校区	187	48	32	7	90	10
		100.0	25.7	17.1	3.7	48.1	5.3
	北新小学校区	48	9	11	0	24	4
		100.0	18.8	22.9	0.0	50.0	8.3
	納内小学校区	41	8	8	1	21	3
		100.0	19.5	19.5	2.4	51.2	7.3
	音江小学校区	57	10	6	3	34	4
		100.0	17.5	10.5	5.3	59.6	7.0
	多度志小学校区	16	3	1	0	10	2
		100.0	18.8	6.3	0.0	62.5	12.5
	無回答	9	2	0	0	3	4
		100.0	22.2	0.0	0.0	33.3	44.4

問１８-２（１）　母親の育児休業取得後の状況（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得した家庭限定】

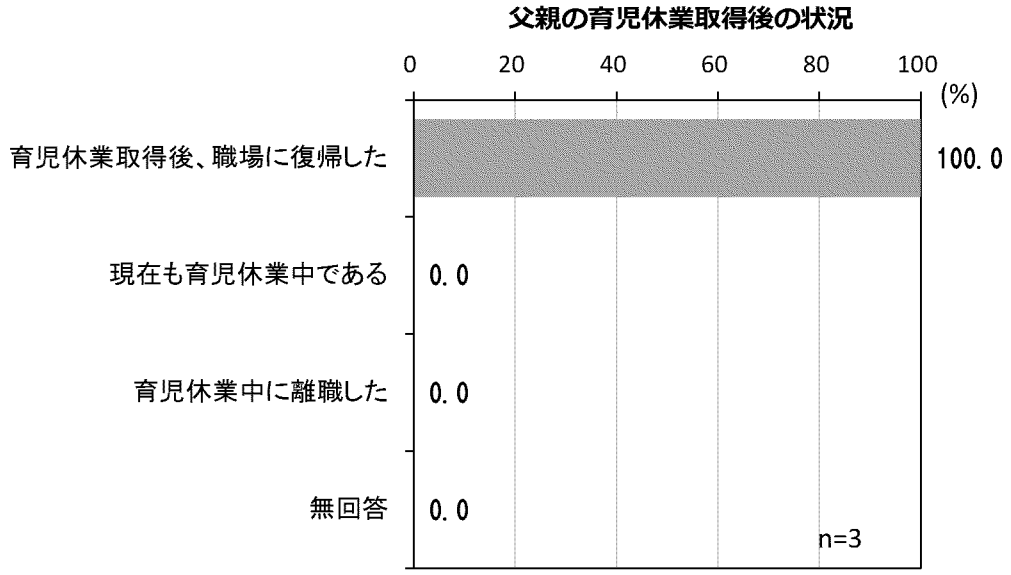
・「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.0%で最も多く、次いで「育児休業中に離職した」が3.2%、「現在も育児休業中である」が2.4%となっています。



問１８-２（２）　父親の育児休業取得後の状況（ＳＡ）

【父親が育児休業を取得した家庭限定】

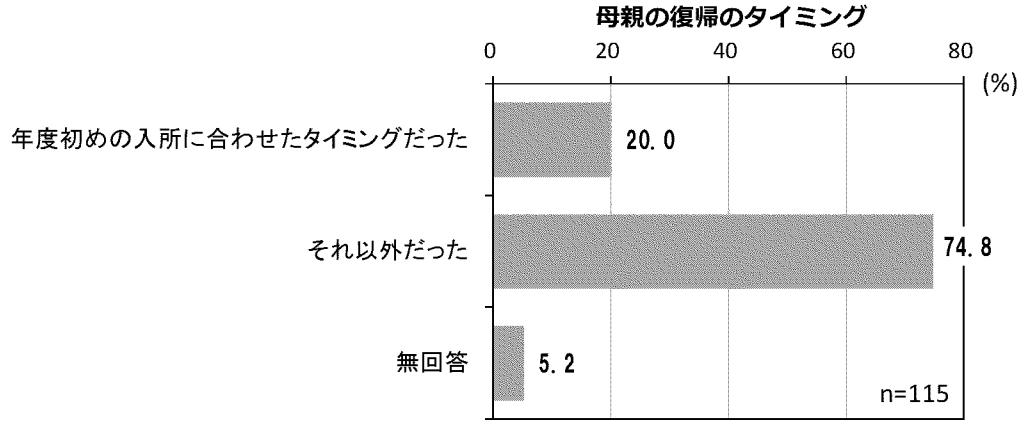
・この設問に該当する３人は、全員「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択しています。



問１８-３（１）　母親の復帰のタイミング（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

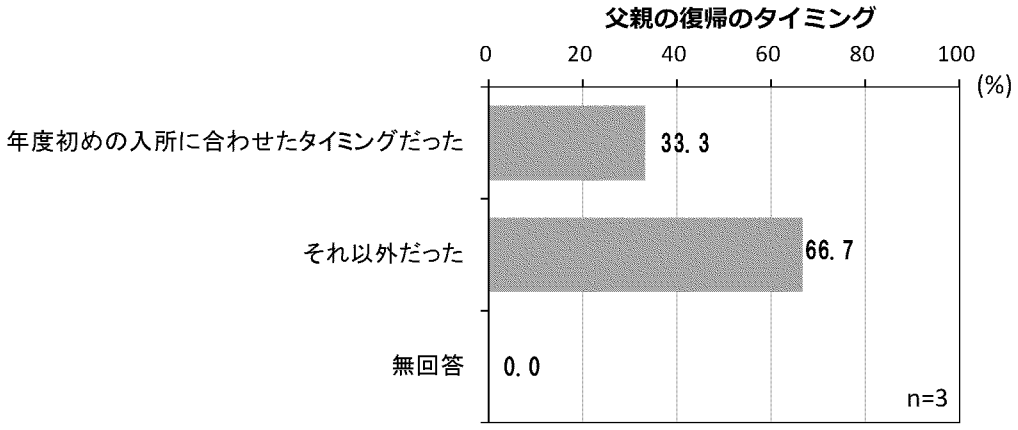
・「それ以外だった」が 74.8%で最も多く、次いで、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 20.0%となっています。



問１８-３（２）　父親の復帰のタイミング（ＳＡ）

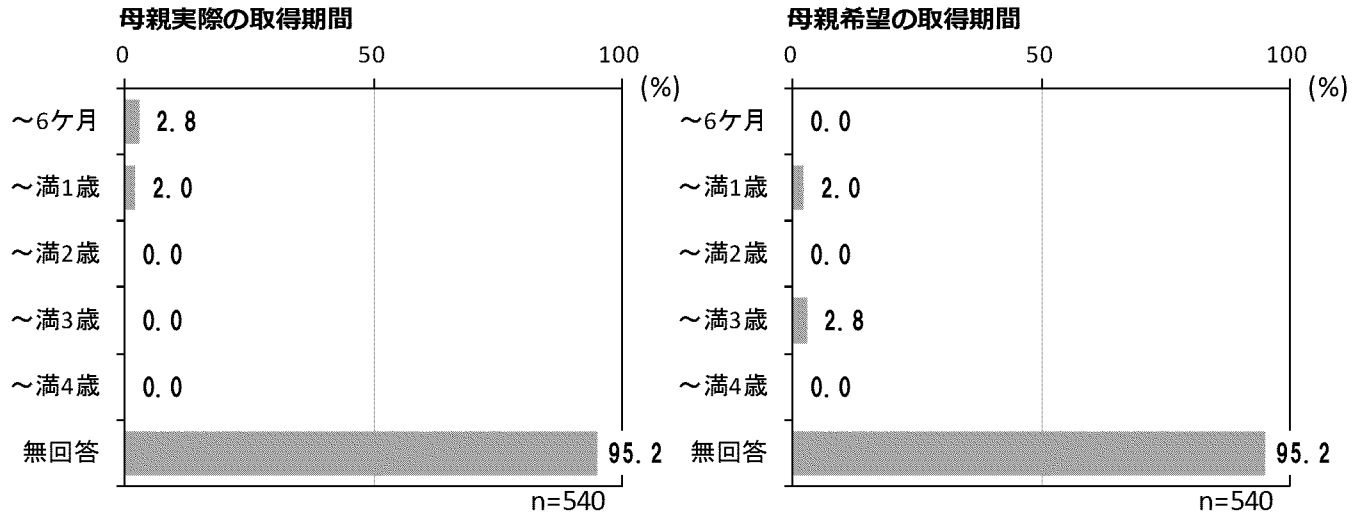
【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・この設問に該当する３人のうち、２人が「それ以外だった」、１人が「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択しています。



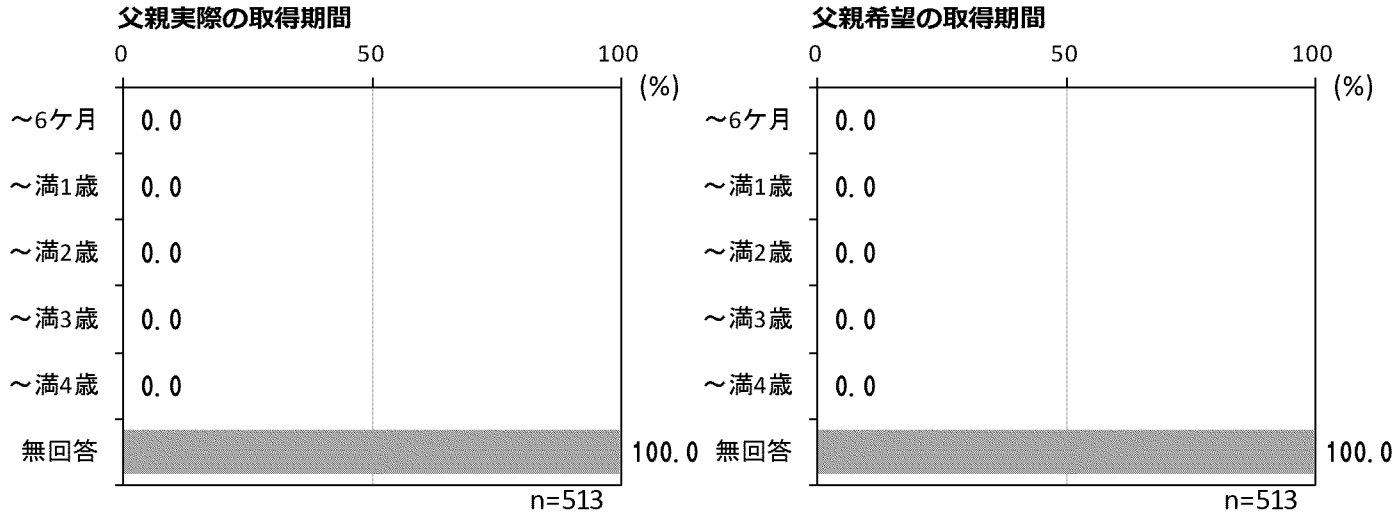
問１８-４（１）　母親の復帰の子どもの年齢（ＮＡ）

・職場復帰した時の子どもの年齢、職場復帰する時の子どもの希望年齢ともに、無回答が 95.2%となっています。



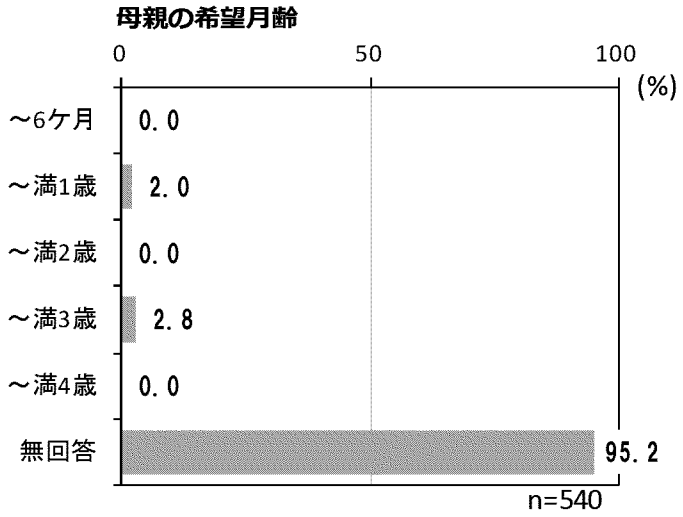
問１８-４（２）　父親の復帰の子どもの年齢（ＮＡ）

・職場復帰した時の子どもの年齢、職場復帰する時の子どもの希望年齢ともに、全員無回答となっています。



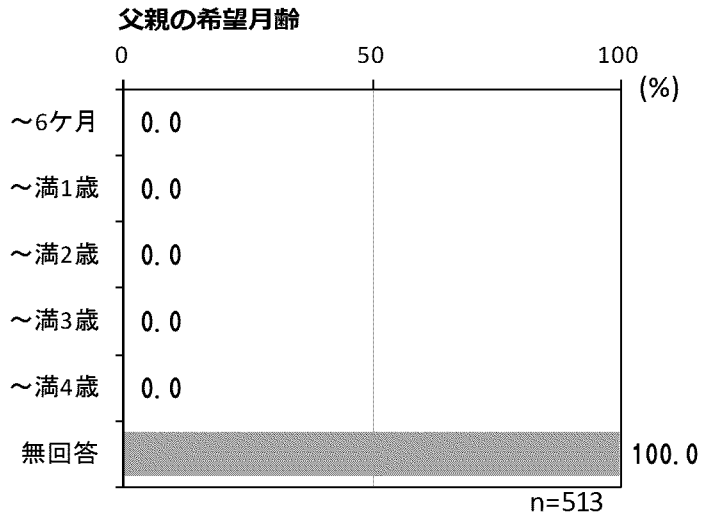
問１８-５（１）　母親の復帰希望の子どもの年齢（ＮＡ）

・勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取れる制度があった場合の職場復帰する時の子どもの希望年齢については、無回答が 95.2%となっています。



問１８-５（２）　父親の復帰希望の子どもの年齢（ＮＡ）

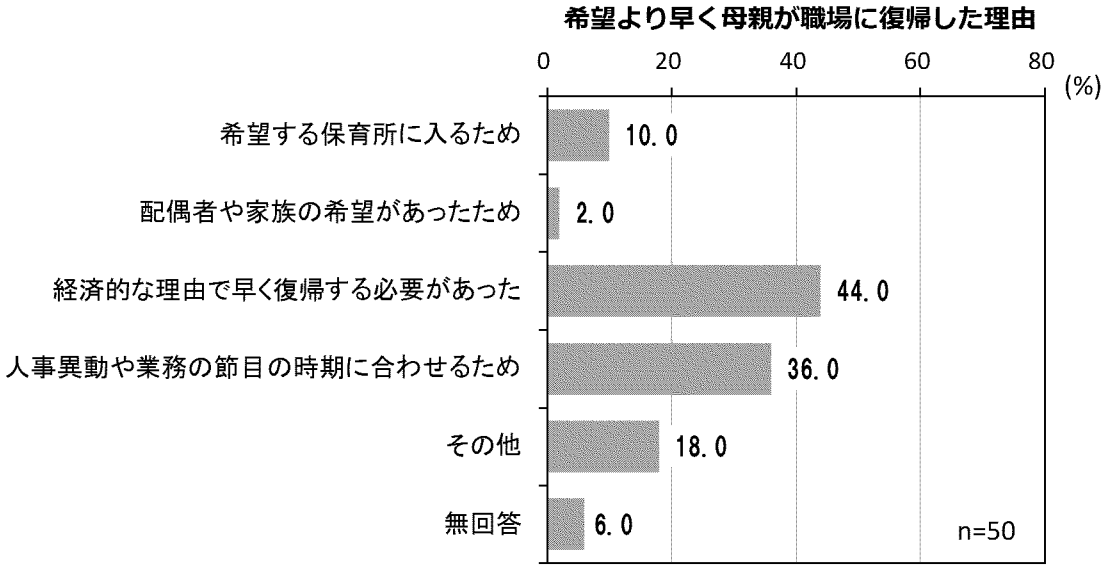
・勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取れる制度があった場合の職場復帰する時の子どもの希望年齢については、全員無回答となっています。



問１８-６（１）①　希望より早く母親が職場に復帰した理由（ＭＡ）

【母親の実際の復帰と希望が異なる家庭限定】

・「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が44.0%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が36.0%の順となっています。



問１８-６（１）②　希望より早く父親が職場に復帰した理由（ＭＡ）

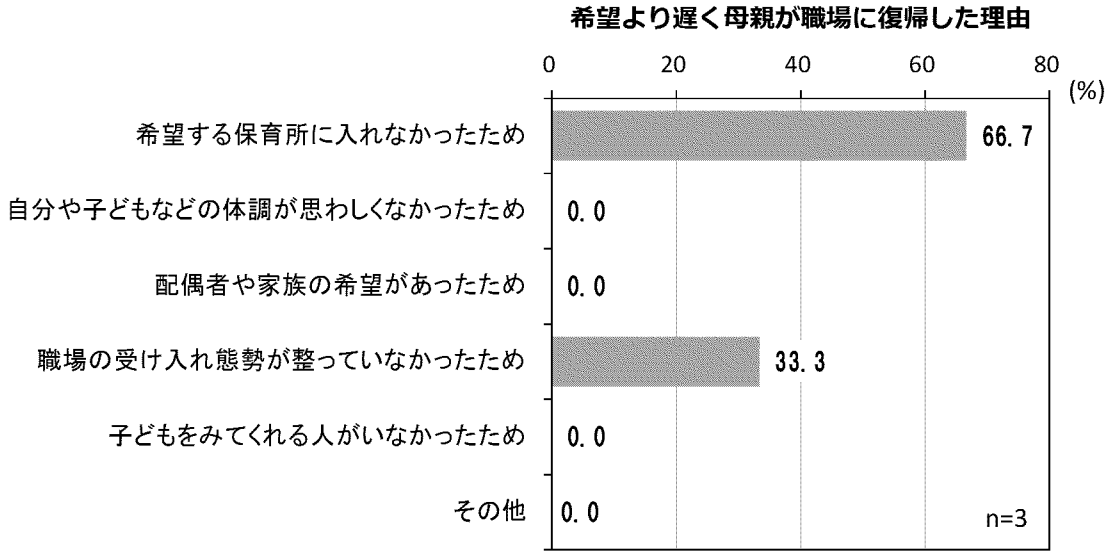
【父親の実際の復帰と希望が異なる家庭限定】

・この設問の該当者はいません。

問１８-６（２）①　希望より遅く母親が職場に復帰した理由（ＭＡ）

【母親の実際の復帰と希望が異なる家庭限定】

・この設問に該当する３人のうち、２人が「希望する保育所に入れなかったため」、１人が「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」を選択しています。



問１８-６（２）②　希望より遅く父親が職場に復帰した理由（ＭＡ）

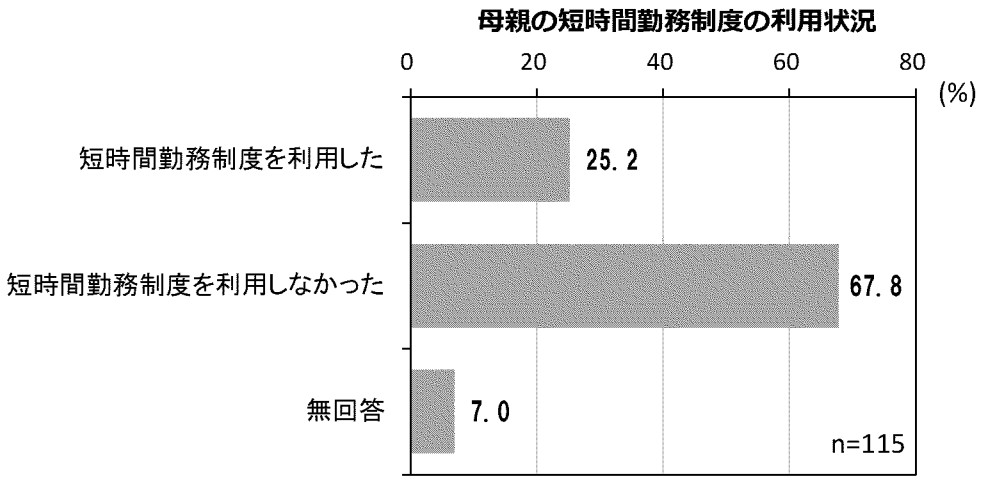
【父親の実際の復帰と希望が異なる家庭限定】

・この設問の該当者はいません。

問１８-７（１）　母親の短時間勤務制度の利用状況（ＳＡ）

【母親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

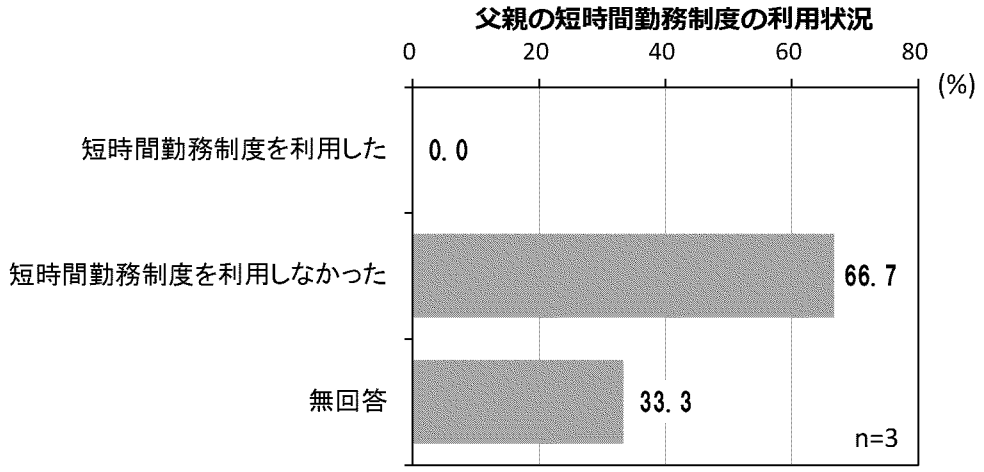
・「短時間勤務制度を利用しなかった」が 67.8%、「短時間勤務制度を利用した」が 25.2%となっています。



問１８-７（２）　父親の短時間勤務制度の利用状況（ＳＡ）

【父親が育児休業を取得後、職場に復帰した家庭限定】

・この設問に該当する３人のうち、２人が「短時間勤務制度を利用しなかった」を選択しています。

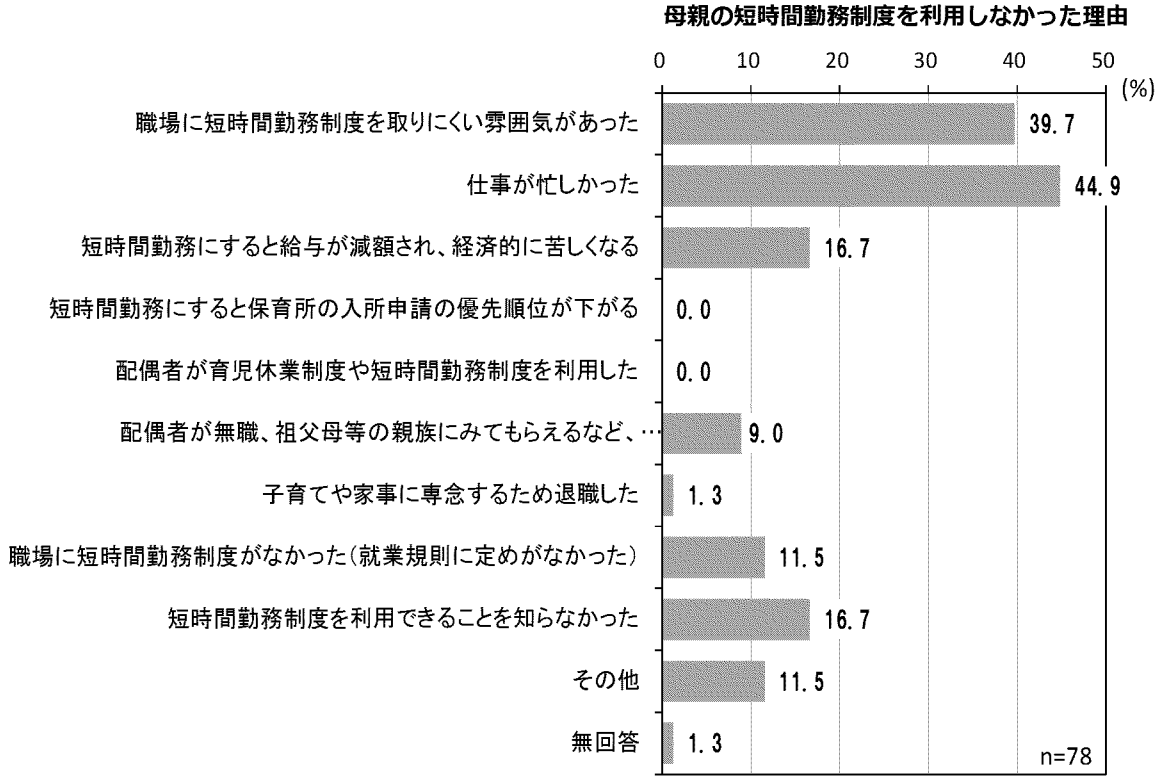


問１８-８（１）　母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由（ＭＡ）

【母親が短時間勤務制度を利用しなかった家庭限定】

・「仕事が忙しかった」が 44.9%で最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 39.7%の順となっています。

・小学校区別にみると、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」は、一已小学校区で 60.7%、「仕事が忙しかった」は、深川小学校区で 51.4%、一已小学校区で 50.0%を占めています。

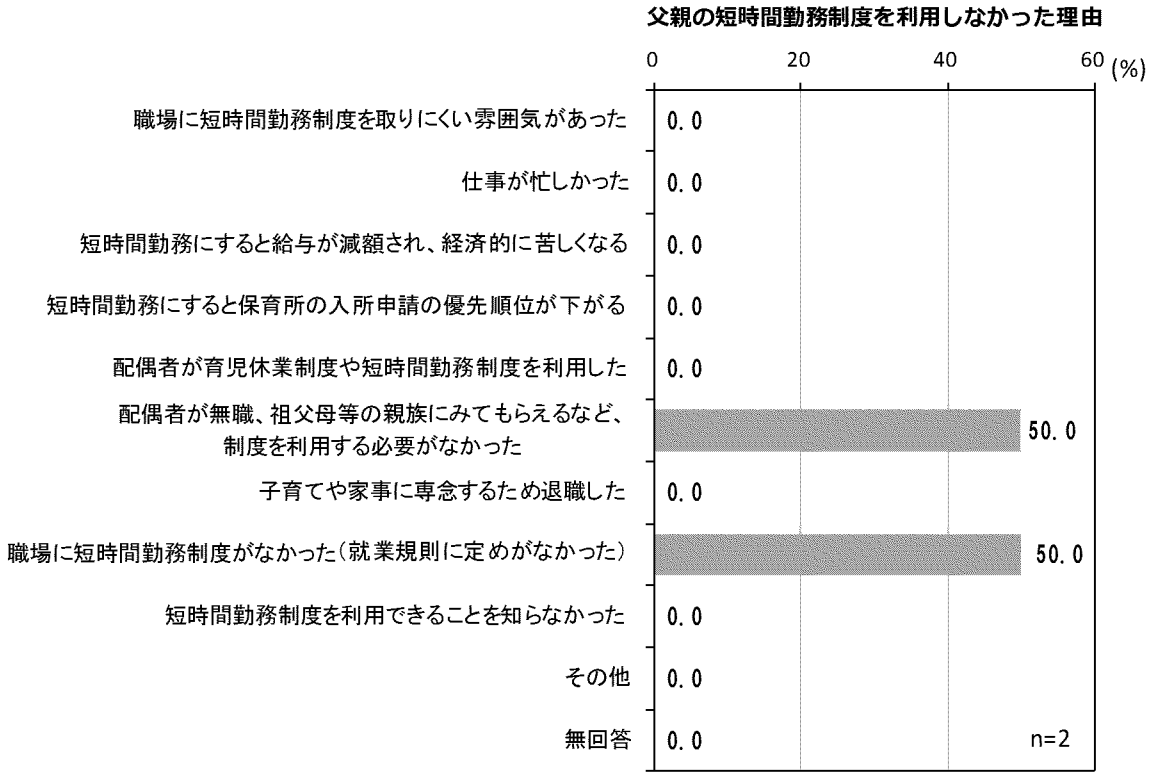


		合計	問18－８（１）母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由									
			職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	その他	無回答	非該当
全体		78	31	35	13	7	1	9	13	9	1	546
		100.0	39.7	44.9	16.7	9.0	1.3	11.5	16.7	11.5	1.3	
問１　小学校区	深川小学校区	35	10	18	3	3	1	2	6	6	0	231
		100.0	28.6	51.4	8.6	8.6	2.9	5.7	17.1	17.1	0.0	
	一已小学校区	28	17	14	8	3	0	2	4	1	0	159
		100.0	60.7	50.0	28.6	10.7	0.0	7.1	14.3	3.6	0.0	
	北新小学校区	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	45
		100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	
	納内小学校区	5	1	1	1	0	0	1	2	1	0	36
		100.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	
	音江小学校区	6	3	2	1	0	0	2	1	1	0	51
		100.0	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	
	多度志小学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	

問１８-８（２）　父親の短時間勤務制度を利用しなかった理由（ＭＡ）

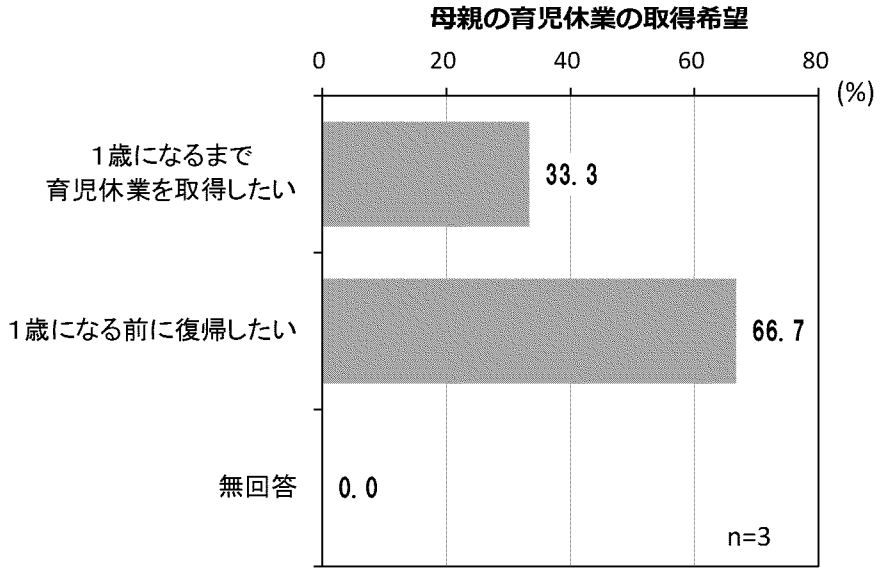
【父親が短時間勤務制度を利用しなかった家庭限定】

・この設問に該当する２人は、１人が「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」、１人が「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」を選択しています。



問１８-９（１）　お子さんが１歳になったときに必ず預けられる事業があった場合、母親の育児休業の取得希望（ＳＡ）【母親が現在も育児休業中の家庭限定】

・この設問に該当する３人のうち、２人が「１歳になる前に復帰したい」、１人が「１歳になるまで育児休業を取得したい」を選択しています。



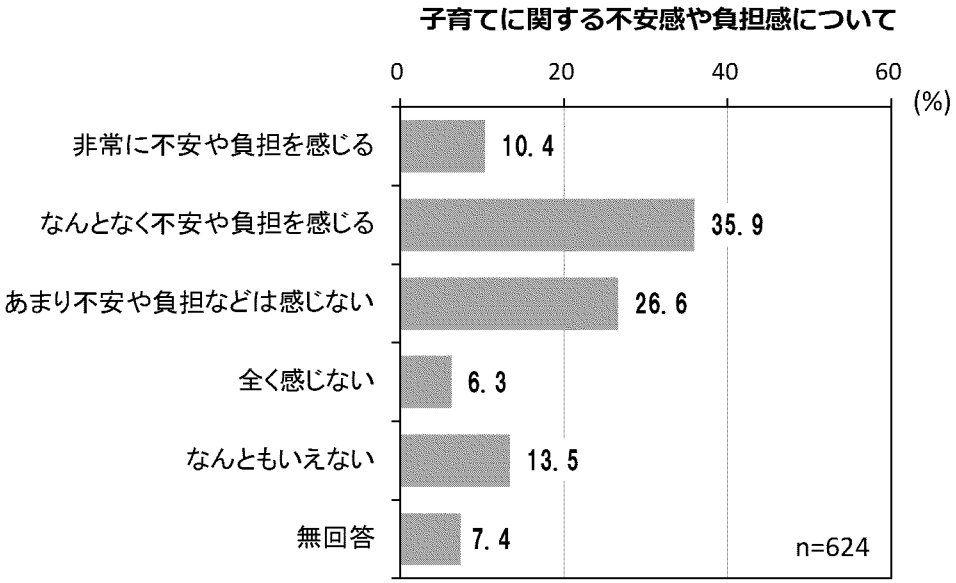
問１８-９（２）　お子さんが１歳になったときに必ず預けられる事業があった場合、父親の育児休業の取得希望（ＳＡ）【父親が現在も育児休業中の家庭限定】

・この設問の該当者はいません。

8　子育てなど全般のことについて

問１９　子育てに関する不安感や負担感について（ＳＡ）

- 「なんとなく不安や負担を感じる」が 35.9%で最も多く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 26.6%の順となっています。
- 子どもの学年別にみると、４年生を除く各学年で、「なんとなく不安や負担を感じる」が「あまり不安や負担などは感じない」よりも多くなっています。
- 小学校区別にみると、「深川小学校区」、「一已小学校区」、「北新小学校区」、「納内小学校区」では、「なんとなく不安や負担を感じる」が最も多く、「音江小学校区」、「多度志小学校区」では、「あまり不安や負担などは感じない」が最も多くなっています。



		合計	問19　子育てに関する不安感や負担感について					
			非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	全く感じない	なんともいえない	無回答
全体		624	65	224	166	39	84	46
		100.0	10.4	35.9	26.6	6.3	13.5	7.4
問２　学年	１年生	71	11	31	17	2	8	2
		100.0	15.5	43.7	23.9	2.8	11.3	2.8
	２年生	98	5	37	30	6	10	10
		100.0	5.1	37.8	30.6	6.1	10.2	10.2
	３年生	101	13	39	21	8	13	7
		100.0	12.9	38.6	20.8	7.9	12.9	6.9
	４年生	106	9	31	31	3	25	7
		100.0	8.5	29.2	29.2	2.8	23.6	6.6
	５年生	103	11	39	30	8	10	5
		100.0	10.7	37.9	29.1	7.8	9.7	4.9
	６年生	134	15	44	35	11	17	12
		100.0	11.2	32.8	26.1	8.2	12.7	9.0
	無回答	11	1	3	2	1	1	3
		100.0	9.1	27.3	18.2	9.1	9.1	27.3

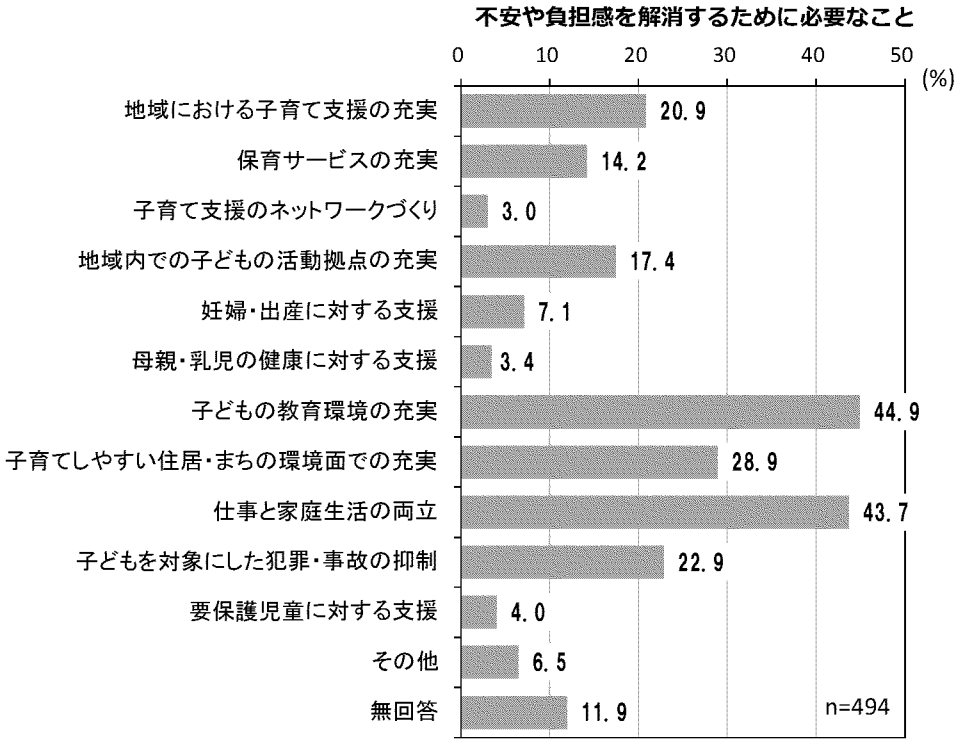
		合計	問19　子育てに関する不安感や負担感について					
			非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	全く感じない	なんともいえない	無回答
全体		624	65	224	166	39	84	46
		100.0	10.4	35.9	26.6	6.3	13.5	7.4
問１　小学校区	深川小学校区	266	33	98	73	12	34	16
		100.0	12.4	36.8	27.4	4.5	12.8	6.0
	一已小学校区	187	14	78	46	18	15	16
		100.0	7.5	41.7	24.6	9.6	8.0	8.6
	北新小学校区	48	6	15	11	0	14	2
		100.0	12.5	31.3	22.9	0.0	29.2	4.2
	納内小学校区	41	2	14	12	4	7	2
		100.0	4.9	34.1	29.3	9.8	17.1	4.9
	音江小学校区	57	7	14	17	4	10	5
		100.0	12.3	24.6	29.8	7.0	17.5	8.8
	多度志小学校区	16	2	4	5	0	3	2
		100.0	12.5	25.0	31.3	0.0	18.8	12.5
	無回答	9	1	1	2	1	1	3
		100.0	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	33.3

問１９-１　不安や負担感を解消するために必要なこと（ＭＡ）（３つまで選択）

【問１９で５. 以外を選択の方限定】

・「子どもの教育環境の充実」が 44.9%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立」43.7%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」28.9%、「子どもを対象にした犯罪・事故の抑制」22.9%、「地域における子育て支援の充実」20.9%の順となっています。

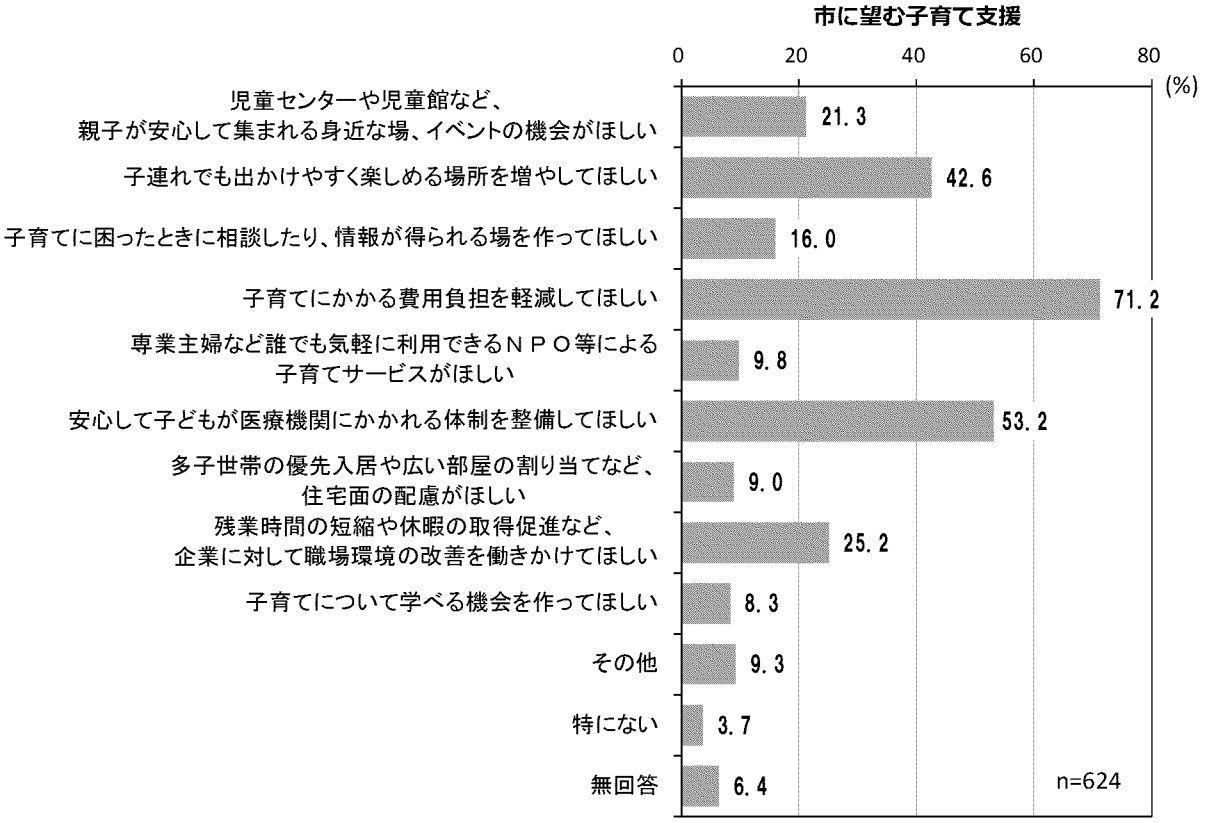
・子どもの学年別にみると、「子どもの教育環境の充実」は５年生が最も多く、53.4%となっています。



		合計	問19－１　不安や負担感を解消するために必要なこと													
			地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域内での子どもの活動拠点の充実	妊婦・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する支援	子どもの教育環境の充実	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の抑制	要保護児童に対する支援	その他	無回答	非該当
全体		494	103	70	15	86	35	17	222	143	216	113	20	32	59	130
		100.0	20.9	14.2	3.0	17.4	7.1	3.4	44.9	28.9	43.7	22.9	4.0	6.5	11.9	
問2　学年	１年生	61	20	18	3	10	3	2	26	16	34	14	1	3	5	10
		100.0	32.8	29.5	4.9	16.4	4.9	3.3	42.6	26.2	55.7	23.0	1.6	4.9	8.2	
	２年生	78	17	14	3	12	5	2	32	23	32	11	1	5	13	20
		100.0	21.8	17.9	3.8	15.4	6.4	2.6	41.0	29.5	41.0	14.1	1.3	6.4	16.7	
	３年生	81	14	10	3	17	8	4	34	30	36	16	5	5	7	20
		100.0	17.3	12.3	3.7	21.0	9.9	4.9	42.0	37.0	44.4	19.8	6.2	6.2	8.6	
	４年生	74	13	4	0	12	3	2	30	22	31	19	5	8	14	32
		100.0	17.6	5.4	0.0	16.2	4.1	2.7	40.5	29.7	41.9	25.7	6.8	10.8	18.9	
	５年生	88	14	12	3	22	7	3	47	28	35	27	2	5	6	15
		100.0	15.9	13.6	3.4	25.0	8.0	3.4	53.4	31.8	39.8	30.7	2.3	5.7	6.8	
	６年生	105	24	11	3	12	8	3	50	23	44	24	6	6	13	29
		100.0	22.9	10.5	2.9	11.4	7.6	2.9	47.6	21.9	41.9	22.9	5.7	5.7	12.4	
	無回答	7	1	1	0	1	1	1	3	1	4	2	0	0	1	4
		100.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3	

問２０　市に望む子育て支援（ＭＡ）

・「子育てにかかる費用負担を軽減してほしい」が71.2%で最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」53.2%、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」42.6%の順となっています。



９　フリーアンサー

問９　周囲からサポートしてほしいこと（ＦＡ）

・身近に身内などが居ない人の子どもを預けられる場所が一時的にあれば良い。小さい子どもを持つ母親が病気で動けない時に困ることが実際あるので。
・１ヵ月に数回でいいので育児、子育てから離れて気分転換できるように、サポートしてくれるとうれしい。
・休日や放課後など子ども達が遊べる企画などをたくさんたてて頂けると嬉しいです

■深川小学校区
・親身になって話を聞いてくれる。
・子どもが小さい時は、それほど金銭的にかからないが、大きくなる程かかるため、支援をしてほしい。
・医療費無料など。補助。祖父母の手伝い
・誰かに言って何もかわるわけではないと考えている。
・おばさんの相談者はイヤだ。いきスポの先生の様なそんざいがゆとりを持って学校にいてくれる（フリーなそんざいで）
・障がい児に対する知識と理解
・他人に何か迷惑をかけている事があれば、教えて頂きたい。知らない方が恥しいし、早く親子共に改善していきたい。
・わからない
・小学生向けの音楽会や囲碁、科学などの催し
・金銭的に不安なく教育をしたい。外で遊べる環境がもっと欲しい。充実したスポーツ環境が欲しい。市民がもっと気軽に総体などの施設を使いたい。本当に総体は使い辛い。せっかくの施設もだいなしです。
・行政では、一般的な対応しかできないと思う。一定の料金を出してでも、民間にたよる他ないと思う。
・金銭的なサポート(行政から)
・医療費の無料化、学費の無料化
・地域全体で子どもの安全を見守ってくれる。
・医療費の無料化（小学生まで）
・いつでも、行けば相談にのってくれるようなシステム。時間・曜日が限られすぎているので
・夏休み・冬休みに「チャレンジ深川」があるので、それはこれからも続けて欲しいです。夏休みや冬休みはなかなか勉強ができないので。
・年の離れた子どもへの支援。子どもが大きくなり、手がかからなくなってから、もう１人欲しいなと思っても保育料は高く(幼稚園も）月 2～3 万の出費は大きい。3 人目の子どもの保育料は無料の制度は、年子にしか使えないので不公平だと思う。医療費を安く！中学くらいまで、無料か一割負担程度ならよい。

・地域のお年寄りと、子供達がふれあえる機会。（昔の話、昔の遊び、昔の体験談をきける機会があると良い）
・いつでも相談できる環境（ネット等）があると便利だし、心強いと思います。
・転勤族なのでしかたない。
・保育時間・学童時間の預かり時間をもう少し延長してほしい。（朝はもう少し早く、夜はもう少し長く）
・費用の免除
・児童館など子どもが遊んでいれる場所！！
・帰り遅いので送迎、学校から自宅までの送りのサポートが必要。（低料金で支払いが行いたい）
・子どもが小さい時はよく保健師さんにTELして家まで来ていただいていました。近くに祖父母がいなく、高齢でしたので話をする人もいなく、息がつまるような生活の時もありましたが…TELで話しを聞いてくれて、すぐ家に来てくれた保健師さんのことはすごく感謝しています。子育ては、その時々、すぐに、という場面が多いように思えます。母親の心理状態でどのようにも動くので緊急性が大事ではないかと思っています。
・病児保育や、子どもの授かりなど手続きを簡単にし、金額負担も気軽に利用できる様なシステムにして頂きたい。
・母が仕事をしていると、時間の余裕がなくなるので、買い物代行配達などあれば嬉しいと思います。
・地域のお年寄と、子供達がふれあえる機会。（昔の話、昔のちえ袋、体験談を聞ける場所があると良い）
・温かく見守ってもらう。
・医療費、学費の無料化。小さいうちは、息抜きも必要なので預かってくれるところがあればいいです。
・転勤族の方で、内向的な方はなかなか外に出ていけないので、転入した時点でなんらかの案内があればよいかと思います。
・若い親たちによる子育てにより、我慢がきかない子どもが増えているように思います。家庭教育は個々なので難しいところですが、ステキな大人とかかわる機会を子どもにたくさん与えてほしいです。
・出産が安心して出来ると良い。
・市立病院がもう少し機能してほしい。（医師や外来の時間について）
・何かあったら旭川や札幌に行かなければいけない現状…。出産と医療については不安です。
・「子育て」の考え方が、小さな子どもだけのいる家庭中心に考えられている。兄弟姉妹の多い上の子どもが大学生・高校生・中学生など複数の子どものいる家庭への支援策が語られてないのが、現代社会全般の考え方のように感じる。少子より大変な多子の家庭もあることを忘れることのないような支援・サポートが必要ではないでしょうか。
・親身になって話を聞いてくれる。
・急用ができたときや病気になったときなど、保育園や学童などへのおむかえ、病院などの付き添いなどをしてくれるサービス
・金銭的なサポート（行政から）

■一已小学校区

・お金
・塾に当たるような学習サポート
・話しやすい人、雰囲気こわい人は話しかけづらい。
・教育相談
・子どもの性格（特徴）に合った経験豊かな・知識を有したサポート
・相談しても解決にならない。
・登下校時に見守ってくれる方々のサポート
・学校、児童センター等、子どもの関わる所での行動や気になった事などがあった場合、知らせてもらえるシステムがあると安心だと思います。
・情報公開
・振り替え休日や病気などの時預かってくれる人、場所があればいいと思う。
・しつけなどについて相談できる。
・家庭ではできないことを経験できるイベント(社会科見学とか）をしてくれたり、学習サポートなどの学習を支援する集まりなど
・子育て環境の場（コッコ・ピッピ）の様な集まりを持てる場所が、小・中学生の親にもあればよいと思う。(例えば、小学生の発達の講義や食育・お茶会など)
・児童センター等休みでもやって子どもの交流を深めるといいと思います。
・特に必要なし
・無料学習塾の開設（上記〇の施設）(指導)
・仕事上、休日や夜勤勤務があるので、その際、長く預かってくれる場所があるとありがたいです。
・預かり
・緊急時に預かってもらえる。
・病院に小児科専門の救急外来があると良い。
・話を聞いてもらうだけでも楽になるが、教育関連窓口は平日なので、時間外でも受付してもらえるともっと助かる。
・地域の人と子どもの交流。室内で小さい子どもが遊べる場所作ってほしい。
・公園整備
・医療費免除の拡大。教育費の無償化。
・親の勤務によってお金を支払うから園開放してほしい。学童保育も同じく開けていただくと共働きにはすごく助かります。
・託児付のママ達の場。約月１度でも、スポーツや料理教室など
・乳幼児期、視力検査で再検査を受け、後日結果をきくと言っていたが（行政)、電話がきたのは１年位後だった。まず体勢が整っていないと思う。行政の担当者は当てにならない。

■北新小学校区

・定期的な声かけ
・困った時にいつでも相談できるといいと思います。
・困った時に気軽に相談できる体制があるといいと思います。

・放課後の遊び場、集まる安全・安心な場所。誰かに見守られているような所があれば良いと思う。
・インフルエンザ予防接種の料金、空知管内（病院）平等にしてほしい。
・住宅内にひどい１人の老人がいて病気になってしまったため→（通院中）１人になってまで住宅にはいない方がいい！でていってほしい！！！！！！
・公共市・道の住宅にお年寄りの１人暮らしはやめて子供達がいる家庭を優先にし、お年寄りの１人（み）になった場合の住宅を作っていただきたいです。
・医療費　初診料が高すぎる。
・うちの主人は朝早く仕事へ行き、夜はおそく、仕事が忙しいからと、土・日も仕事へ行ったりと、ほとんど子どもと向き合う時間がありません。毎日が母子家庭みたいなものです。定時は８：30～17：00 のはずなのに…。市から、行政から、深川市の企業に対して、残業時間の短縮、職場の環境の改善を呼びかけてもらいたいです。もちろん休暇だって全然とれないですし、子育ての時期って本当に短いと思うんです。うちの子達はパパは忙しいから毎日家にいないのが普通だと思っています。こんな状況で育っていかないといけない子供達かわいそうです。
・車社会。送迎してくれる制度
・いつでも子どもを預けられる所
・いつでも気軽に相談できる環境があるといいと思います。

■納内小学校区
・地域での放課後の交流があればよいと思います。例えば将棋やオセロ、トランプや昔遊び等を一緒にやってくれたり、昔体験など聞かせてくれる人生の先輩との交流は子供達の心が育まれると思います。
・学校では習えないことを教えてほしい。例えば、あやとり、おりがみ、お手玉や、簡単なスポーツ、幅広い年代の方とのおしゃべりなど（赤ちゃん～高齢の方）
・チャレンジ深川や放課後学習を増やしてほしい。
・家での学習はなかなかやってくれないので、そういう場所を増やしてくれれば、家でやるよりちゃんとやっているように思うので。
・何を言っても求めても何もしてくれないじゃないですか。ここに書くだけむだです。意味のないアンケートとかやめて。
・共働きが多い時代なので、育児に関しての制度をわかりやすくおしえてほしい。
・チャレンジ深川、放課後学習を増やしてほしい。家ではなかなかやってくれないので。
・塾への送迎
・スクールバス

■音江小学校区
・病気の時に、預かってもらえる所。高学年とはいえ、病気の時において仕事に行くのは心配。かといって仕事もそうそう休めないので。
・学校に相談するのはハードルが高いなぁと思う出来事があったりすると、気楽に話しを聞いてもらえる機会があると良いと思います。

・心のサポートが一番嬉しいです。子育てに対する理解をしてくれるのがありがたいです。
・本人の安全の見守り。毎日のあいさつ。事故などがあった時の親への連絡
・小4以上になると学童保育がないため、帰宅後の過ごす時間・場所が一つの所にあって勉学・運動ができる場があったらよいと思う。(音江地区から児童センターor 生き文までの行き帰りの手段が少ないため)
・隣近所の方達が身近な存在であることを子どもが認識し、日常生活について、率直にサポートできる体制が理想と思います。
・保育園無料
・うちの子は障がいがあるので、サポートまではいかなくても周囲の人が少しでも障がいを理解してくれただけでも子育てがラクになると思います。

■多度志小学校区
・不自由は感じていない。
・習い事など、学校以外の場所へ行く時等、親が不可能な場合の送迎など

問20　市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。

10. その他（ＦＡ）

■深川小学校区
・子どもの医療費無料、ワクチン無料（インフルエンザ)等の自費のもの
・知っている人がいるとなかなか相談できない（支援事業）態度の良くない方もいます。(いました。)
・雨の日でも遊べる場所がほしい。(小学生向け)
・(問20の番号1～9を線で囲んで）○をつけてなにがかわりますか。
・生文の児童館のイベントを増やしてほしい。
・子育ての支援も大事ですが、それと同じく親の安定した、派遣、パートではない就労の支援に国・は力を入れてほしい。それが一番の子育ての支援になるのではないかと思います。
・学童保育の時間延長。今は18時ですが、仕事を持つ者には早すぎる。せめて19時までにして下さい。中核都市は、19時まで、さらに延長が可能です。
・転勤族にわかりやすいサービスの案内や気軽に入っていける環境づくり。
・子どもが使える施設の月曜日の定休を変えてほしい。
・深川市は水道代、税金などが高いので生活がきつい。
・妊娠→退職ではなく、妊娠→育児休業があたりまえになるよう企業側からも声かけが必要。妊娠したらやめなければならないのではなく、「一年休んで下さい」など、出産・育児・仕事復帰がスムーズに行く環境がほしい。面接時にたいがい、「お子さんは？」と聞かれると、子どもがいると働きにくく感じるから。
・たくさん子どもがいても兄弟の年齢が離れていると、下の子の幼稚園就園補助額が下がるので負担が大きいです。多子世帯へは年齢制限なく支援してほしいです。色々な制度があることが分かるようにしてほしい。今子育てしている人達の声をもっと聞いてもらえる環境にして！

・転入してきた方が皆、水道料金が高額で負担だとよく聞きます。洗濯等、どうしても使用量が多くなるので基本料金など見直していただきたいです。
・子どもの医療費小学生まで負担してほしい。子どもが多いから。
・学童保育を日割計算にしてほしい。（毎日預ける必要がないため）
・雨天の時でも楽しく遊べる屋内施設を作ってほしい
・転勤族が気軽に入っていける環境づくり
・中学の部活動など選択を増してほしい。
・公務員や一部上場企業は、3 年間の育児休業の取得が可能だが、一般的な民間企業や零細企業では、不可能な現状だと思う。企業などへの支援を行い、誰もが平等に育児休業や短時間勤務制度を利用できるように検討してほしいです。
・小学生の医療費無料、給食費の補助など、子育て中の多くの親が恩恵を受けられる支援。学校のセキュリティー面を充実してほしい。注意人物の出入の禁止など…。安心して学校にいかせたい。
・障がい児に対するサービスの拡大、療育センターの拡大。
・子どもが小さい時より、大きくなった時の方がお金がかかる。子どもが多く、大学生や高校生が複数いる家庭への支援がぬけているのではないか
・子どもが使える施設の月曜日の定休を変えてほしい
・母子医療の外来受診の親が受診の負担減らしてほしい

■一已小学校区
・病児保育の対象を小学校低学年までひろげて欲しい
・ネットなどで気を付ける点を教えてほしい。
・児童手当→給食費にあててほしい。そうすれば滞納しなくなるのでは
・障がい者の児童デイサービスがあれば良い
・住民税の軽減
・一般が体育館を使える時間を増やしてほしい。
・（選択肢 3、6 に対する付記）紹介、連携制度
（選択肢 10 その他欄）インフルエンザ予防接種の費用が周辺の町に比べ高すぎる
・インフルエンザ予防接種の費用が周辺の町に比べ高すぎる
・インフルエンザの負担金の助成、小学生の医療費の無料化
・6 番について、夜間に小児科を利用できるとよい。
・公園を整備してほしい
・もう 1 人子どもがほしいが、休業中の収入がへると困る。なので子どもをつくれない。
・保育料 7 万円払っていたころもあった。もどしてほしい。所得整限の幅がおかしい。
・妹背牛のカーリング場（夏期開放）や遊水公園の様な公園
・学童保育の時間をのばしてほしい。

■北新小学校区

・保護者が病気の時、祖父母等近くにいない場合、病院に行く数時間でも小さな子を預かってもらえる場所があるとありがたい。
・子どもが集まって遊べる会館などがあるといいが町の方にしかないので近いところにあるとありがたい
・就労先が（フルタイム）なかなかない

■納内小学校区

・母子家庭での子育て支援についても充実してほしい。
・安心して子どもだけで遊べる場所がほしいです。児童センターは遠すぎて子どもだけでは行けない。
・普段は学童に行ってないが、長期休日のみ入れたいが入所が月単位なので夏休みだと７月入れるのは短いのであきらめて、８月のみ入れている。もし、可能なら夏休み枠をつくってほしい。
・インフルエンザの予防接種等の助成をしてほしい。又は学校での集団接種を希望します。
・予防接種の助成金。インフルエンザの予防接種は学校での集団接種を行ってほしい。私が子どもの頃はそうでした。
・働いてない人でも保育園に預けれるようになれば良いのでは！？子どもが色んな子と遊べるよう園開放などでは足りない
・教育充実

■音江小学校区

・２年後に小学校の統合があると聞いたが変に不安をあおるウワサはやめてほしい
・通学で、バス料金を普通に支払うのを減額にならないかと思う。地域によって通学バス制度で料金がかからないところがあるのにバス路線があるため、普通に料金を払っていることに違和感を感じます。
・保育サービスの充実を希望します。

■多度志小学校区

・不審者対策、遠距離通学の対応充実
・特別支援学級や、特別支援教育に対する知識の提供
・企業との連携で体験や見学のできる場があればいい。

Ⅳ　資料編

就学前児童調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

★問１　お住まいの地区（小学校区）として当てはまる答えの番号１つに○をつけてください。

１．深川小学校区	２．一已小学校区	３．北新小学校区
４．納内小学校区	５．音江小学校区	６．多度志小学校区

封筒のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

★問２　お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。当てはまる答えの番号１つに○をつけてください。

１．平成２４年４月２日以降生まれ	２．平成２３年４月２日～平成２４年４月１日
３．平成２２年４月２日～平成２３年４月１日	４．平成２１年４月２日～平成２２年４月１日
５．平成２０年４月２日～平成２１年４月１日	６．平成１９年４月２日～平成２０年４月１日

●問３　小学生以下のお子さんは何人いらっしゃいますか。全てのお子さんを年齢別（平成２５年４月１日現在の年齢）に人数でご記入ください（平成２５年４月２日以降生まれのお子さんは０歳に記入）。

０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	６歳	７歳	８歳	９歳	１０歳	１１歳	計
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

★問４　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．母親	２．父親	３．その他（　　）

★問５　この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。（問４で「３．その他」と回答した方は、回答不要です）

１．配偶者がいる	２．配偶者はいない

●問６　お子さんを含む家族構成についてうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。また、お子さんと同居されている、ご家族全員（お子さんを含む）の人数をご記入ください。

１．両親とお子さん
２．ひとり親（母親または父親）とお子さん
３．その他（３世代世帯など）

□□ 人

★問７　お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．父母ともに	２．主に母親	３．主に父親
４．主に祖父母	５．その他（　　）	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問８　お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．父母ともに	２．母親	３．父親	４．祖父母	５．幼稚園
６．保育所	７．認定こども園	８．その他（　　）		

問９　お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

１．家庭	２．地域	３．幼稚園	４．保育所
５．認定こども園	６．その他（　　）		

問 10　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
２．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
　⇒ **問 10-1 へ**

３．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
４．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
　⇒ **問 10-2 へ**

５．いずれもいない　⇒ **問 11 へ**

問 10-1　問 10 で「１」または「２」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
２．祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
３．祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
６．その他（　　⇒ **問 11 へ**）

問 10-2　問 10 で「３」または「４」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
２．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
３．友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
４．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
５．子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
６．その他（　　）

問 11　お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．いる／ある　⇒ **問 11-1 へ**	２．ない　⇒ **問 12 へ**

問 11-1　問 11 で「１」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．祖父母等の親族	２．友人や知人
３．近所の人	４．子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童センター等）・ＮＰＯ
５．保健所・保健センター	６．保育士
７．幼稚園教諭	８．民生委員・児童委員
９．かかりつけの医師	１０．市の子育て関連窓口
１１．その他（　　）	

問 12　子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 13　お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

★（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒（１）-1 へ
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
５．以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒（２）へ
６．これまで就労したことがない	

（１）-1　（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

１週当たり：□日　　１日当たり：□□時間

（１）-2　（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時間：□□時　　帰宅時間：□□時

★（２）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、
　　産休・育休・介護休業中ではない
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、
　　産休・育休・介護休業中である
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、
　　産休・育休・介護休業中ではない
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外労）で就労しているが、
　　産休・育休・介護休業中である

⇒（２）-1 へ

５．以前は就労していたが、現在は就労していない
６．これまで就労したことがない

⇒問 15 へ

（２）-1　（２）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

１週当たり：□日　　１日当たり：□□時間

（２）-2　（２）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時間：□□時　　帰宅時間：□□時

問 14　問 13 の（１）または（２）で「３」「４」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

★（１）母親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

★（２）父親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 15　問 13 の（１）または（２）で「５.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「６.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 16 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）

★（１）母親

１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり □□ 日　１日当たり □□ 時間

★（２）父親

１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
２．１年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい
３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり □□ 日　１日当たり □□ 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

★問 16　お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　**⇒　問 16-1 へ**	２．利用していない　**⇒　問 16-5 へ**

★問 16-１　問 16-1～問 16-4 は、問 16 で「１．利用している」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。
「子育てサポート・ふかがわ」：子育ての援助を受けたい人と、行いたい人が、会員登録をしてお互いに助け合う有償のボランティア活動です。

１．幼稚園 （通常の就園時間の利用）	２．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
３．認可保育所 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）	４．認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
５．家庭的保育 （保育者の家庭等で子どもを保育する事業）	６．事業所内保育施設 （企業が主に従業員のために運営する施設）
７．自治体の認証・認定保育施設 （認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）	８．その他の認可外の保育施設
９．居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	１０．子育てサポート・ふかがわ （会員制の一時預かりサービス）
１１．その他（　　）	

★問 16-2　平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。１週当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。時間は、必ず　（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

（１）現在

１週当たり：□日　１日当たり：□□時間　（□□時 ～ □□時）

（２）希望

１週当たり：□日　１日当たり：□□時間　（□□時 ～ □□時）

問 16-3　現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「１」「２」のいずれかに○をつけてください。

１．深川市内	２．深川市以外（　　市・町・村）

問 16-4　平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．子どもの教育や発達のため
２．子育て（教育を含む）をしている人が現在就労している
３．子育て（教育を含む）をしている人が就労予定がある／求職中である
４．子育て（教育を含む）をしている人が家族・親族などを介護している
５．子育て（教育を含む）をしている人が病気や障害がある
６．子育て（教育を含む）をしている人が学生である
７．その他（　　）

問 16-5　問 16 で「２．利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
２．子どもの祖父母や親戚の人がみている
３．近所の人や父母の友人・知人がみている
４．利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
５．利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
６．利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
７．利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
８．子どもがまだ小さいため（　　歳くらいになったら利用しようと考えている）
９．その他（　　）

★問 17　すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

１．幼稚園 （通常の就園時間の利用）	２．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
３．認可保育所 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）	４．認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
５．小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね６～19 人のもの）	６．家庭的保育 （保育者の家庭等で５人以下の子どもを保育する事業）
７．事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設）	８．自治体の認証・認定保育施設 （認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
９．その他の認可外の保育施設	１０．居宅訪問型保育 （保育者が子どもの家庭で保育する事業）
１１．子育てサポート・ふかがわ （会員制の一時預かりサービス）	１２．その他（　　）

問 17-1　教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「１」「２」のいずれかに○をつけてください。

１．深川市内	２．深川市以外（　　市・町・村）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

★問 18　お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「子育てサロン」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

１．深川市子育て支援センター事業〈親子が集まって過ごしたり、相談をする場〉

　１ヶ月当たり：□回　程度

２．子育てサロン（概ね３歳未満の乳幼児とその保護者が集う場）

　１ヶ月当たり：□回　程度

３．利用していない

★問 19　問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

１．利用していないが利用したい

　　１ヶ月当たり：　□回　程度

２．すでに利用しているが利用日数を増やしたい

　　１ヶ月当たり更に　□回　程度

３．新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

●問 20　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。事業ごとに、Ａ～Ｃのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
１．マタニティサロン（母親学級）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
２．２歳児クラブ（幼児期の育児支援）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
３．ヘルシーマザーズクラブ（家庭の健康づくり）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
４．家庭教育学級（学校が中心となって開催する家庭教育の事業）【小・中学校】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
５．保育園や幼稚園の園開放（季節行事等への自由参加）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
６．深川市子育て支援センター（子育て相談・講座・遊び場の提供など）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
７．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
８．深川市児童センター（健全な遊びやレクリエーションを提供）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
９．放課後児童クラブ（学童保育）（放課後、家に保護者のいない児童の預かり）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
10．母子自立支援員（母子寡婦相談）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
11．家庭児童相談員（児童養護、児童虐待等相談）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
12．少年相談員（不登校、いじめ等相談）【教育委員会生涯学習課社会教育係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

★問 21　お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、当てはまる番号１つに○をつけ、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

★（１）土曜日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎週利用したい
３．月に１～２回は利用したい

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

★（２）日曜・祝日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎週利用したい
３．月に１～２回は利用したい

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

問 21-1　問 21 の（１）もしくは（２）で、「３.月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．月に数回仕事が入るため　　２.平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
３．親等親族の介護や手伝いが必要なため　　４.リフレッシュのため
５．その他（　　）

★問 22　「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、当てはまる番号１つに○をつけ、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

１．利用する必要はない
２．休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
３．休みの期間中、週に数日利用したい

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

問 22-1　問 22 で、「３．週に数日利用したい」と答えた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか？当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．月に数回仕事が入るため　　２．買い物等の用事をまとめて済ませるため
３．親等親族の介護や手伝いが必要なため　　４．リフレッシュのため
５．その他（　　）

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

★問 23　平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で１に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 24 にお進みください。

この１年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

１．あった	⇒ 問 23-1 へ	２．なかった	⇒ 問 24 へ

★問 23-1　お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

「病児・病後児の保育」：お子さんが、病気又は病気回復期のため集団生活が困難な時期に、病院や施設などで看護師・保育士により一時的にお子さんをお預かりする有料の保育サービス。深川市では、保育所に入所しているお子さんが対象です。利用手続き等は子育て支援センターにお問い合わせください。

１年間の対処方法	日　数
ア．父親が休んだ	□□日
イ．母親が休んだ	□□日
ウ．（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	□□日
エ．父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	□□日
オ．病児・病後児の保育を利用した	□□日
カ．ベビーシッターを利用した	□□日
キ．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	□□日
ク．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□日
ケ．その他	□□日

⇒ 問 23-5 へ

→ 問 23-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

★問 23-2　その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒ □□日	⇒ 問 23-3 へ
２．利用したいとは思わない		⇒ 問 23-4 へ

問 23-3　問 23-2 で「１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
２．小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
３．地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
４．その他（　　）

⇒　問 24 へ

問 23-4　問 23-2 で「２．利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	２．地域の事業の質に不安がある
３．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	４．利用料がかかる・高い
５．利用料がわからない	６．親が仕事を休んで対応する
７．その他（　　）	

⇒　問 24 へ

問 23-1 で「ウ」～「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 23-5　その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

１．できれば仕事を休んで看たい	□□日	**⇒　問 24 へ**
２．休んで看ることは非常に難しい		**⇒　問 23-6 へ**

問 23-6　問 23-5 で「２．休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．子どもの看護を理由に休みがとれない	２．自営業なので休めない
３．休暇日数が足りないので休めない	４．その他（　　）

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

★問 24　お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、１年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
１．一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□□日
２．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	□□日
３．夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	□□日
４．ベビーシッター	□□日
５．子育てサポート・ふかがわ （会員制の一時預かりサービス）	□□日
６．その他（　　）	□□日
７．利用していない	

⇒ **問 25 へ**

→ **問 24 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。**

問 24-1　　現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．特に利用する必要がない	２．利用したい事業が地域にない
３．地域の事業の質に不安がある	４．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
５．利用料がかかる・高い	６．利用料がわからない
７．自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	８．事業の利用方法（手続き等）がわからない
９．その他（　　）	

★問 25　お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

１．利用したい	
ア．私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□□日
イ．冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□□日
ウ. 不定期の就労	□□日
エ. その他（　　）	□□日
２．利用する必要はない　　**→問 26 へ**	

⇒ **問 25-1 へ**

問 25-1　問 25 で「１．利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
２．小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
３．地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業
４．その他（　　）

★問 26　この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この１年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	１年間の対処方法	日　数
１．あった	ア．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□□泊
	イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	□□泊
	ウ．イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□□泊
	エ．子どもを同行させた	□□泊
	オ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□泊
	カ．その他（　　）	□□泊
２．なかった		

問 26　で「１．あった　ア．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
⇒ア．以外を選択した方は　問 27　へ

問 26-1　その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．非常に困難	２．どちらかというと困難	３．特に困難ではない

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒　5歳未満の方は、問 31 へ

★問 27　お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」：「学童保育」と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「放課後子ども教室」：保護者が就労等により昼間留守の家庭であるか否かを問わず、すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。深川市内では現在、このサービスは実施していません。

１．自宅	週 □ 日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい
３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい
４．深川市児童センター	週 □ 日くらい
５．放課後子ども教室	週 □ 日くらい
６．放課後児童クラブ（学童保育）	週 □ 日位→下校時から □□ 時まで
７．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	週 □ 日くらい
８．その他（公民館、公園など）	週 □ 日くらい

★問 28　お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。
※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

１．自宅	週 □ 日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい
３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい
４．深川市児童センター	週 □ 日くらい
５．放課後子ども教室	週 □ 日くらい
６．放課後児童クラブ（学童保育）	週 □ 日位→下校時から □□ 時まで
７．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	週 □ 日くらい
８．その他（公民館、公園など）	週 □ 日くらい

問 29　問 27 または問 28 で「６．放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）土曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯　□□時から　□□まで

（２）日曜・祝日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯　□□時から　□□まで

問 30　お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯　□□時から　□□まで

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 31　お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけ、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない	１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない
⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　　）	⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　　）

１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．（産休後に）仕事に早く復帰したかった
４．仕事に戻るのが難しそうだった
５．昇給・昇格などが遅れそうだった
６．収入減となり、経済的に苦しくなる
７．保育所（園）などに預けることができた
８．配偶者が育児休業制度を利用した
９．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
１０．子育てや家事に専念するため退職した
１１．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
１２．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
１３．育児休業を取得できることを知らなかった
１４．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
１５．その他（　　）

問 31-1　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	２．育児休業給付のみ知っていた
３．保険料免除のみ知っていた	４．育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 31　で「２．取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒　該当しない方は、問　32　へ

問 31-2　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．育児休業取得後、職場に復帰した
２．現在も育児休業中である
３．育児休業中に離職した

（２）父親

１．育児休業取得後、職場に復帰した
２．現在も育児休業中である
３．育児休業中に離職した

問 31-2　で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 31-3　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか１つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、１月～２月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「１．」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「１．」を選択してください。

（１）母親

１．年度初めの入所に合わせたタイミングだった	２．それ以外だった

（２）父親

１．年度初めの入所に合わせたタイミングだった	２．それ以外だった

問 31-4　育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）母親

実際の取得期間　□　歳　□□　ヶ月	希望　□　歳　□□　ヶ月

（２）父親

実際の取得期間　□　歳　□□　ヶ月	希望　□　歳　□□　ヶ月

問 31-5　お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）母親

□　歳　□□　ヶ月

（２）父親

□　歳　□□　ヶ月

問 31-4　で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 31-6　希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（１）「希望」より早く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

１．希望する保育所に入るため	２．配偶者や家族の希望があったため
３．経済的な理由で早く復帰する必要があった	４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
５．その他（　　）	

②父親

１．希望する保育所に入るため	２．配偶者や家族の希望があったため
３．経済的な理由で早く復帰する必要があった	４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
５．その他（　　）	

（２）「希望」より遅く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

１．希望する保育所に入れなかったため	２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
３．配偶者や家族の希望があったため	４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
５．子どもをみてくれる人がいなかったため	
６．その他（　　）	

②父親

１．希望する保育所に入れなかったため	２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
３．配偶者や家族の希望があったため	４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
５．子どもをみてくれる人がいなかったため	
６．その他（　　）	

問 31-2　で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 31-7　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．短時間勤務制度を利用した
２．短時間勤務制度を利用しなかった

（２）父親

１．短時間勤務制度を利用した
２．短時間勤務制度を利用しなかった

問 31-7　で「２．短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問 31-8　短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

（１）母親

１．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
４．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
５．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
６．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
７．子育てや家事に専念するため退職した
８．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
９．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
１０．その他（　　）

（２）父親

１．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
４．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
５．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
６．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
７．子育てや家事に専念するため退職した
８．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
９．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
１０．その他（　　）

問 31-2 で「２．現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 31-9　お子さんが１歳になったときに必ずお子さんを預けられる事業があれば、１歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても１歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．１歳になるまで育児休業を取得したい
２．１歳になる前に復帰したい

（２）父親

１．１歳になるまで育児休業を取得したい
２．１歳になる前に復帰したい

すべての方に、子育てなど全般のことについてお伺いします。

●問 32　子育てに関して、不安感や負担感などをお感じですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．非常に不安や負担を感じる
２．なんとなく不安や負担を感じる
３．あまり不安や負担などは感じない
４．全く感じない
５．なんともいえない

●問 32-1　問 32 で「１．～３．」のいずれかを選ばれた方は、自分にとって子育ての不安や負担を解消するために必要なことは何ですか。また、「４．」を選ばれた方は、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に３つだけ○をつけてください。

１．地域における子育て支援の充実	７．子どもの教育環境の充実
２．保育サービスの充実	８．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
３．子育て支援のネットワークづくり	９．仕事と家庭生活の両立
４．地域内での子どもの活動拠点の充実	１０．子どもを対象にした犯罪・事故の抑制
５．妊婦・出産に対する支援	１１．要保護児童に対する支援
６．母親・乳児の健康に対する支援	１２．その他　（　　）

●問 33　市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

１．児童センターや児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
２．子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
３．子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作ってほしい
４．子育てにかかる費用負担を軽減してほしい
５．専業主婦など誰でも気軽に利用できるＮＰＯ等による子育てサービスがほしい
６．安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
７．多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
８．残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
９．子育てについて学べる機会を作ってほしい
１０．その他（　　）
１１．特にない

深川市からの設問は以上です。

次ページに北海道からの設問がありますので、こちらもご回答お願いします。

すべての方に、うかがいます。

問 34　現在利用している施設及び今後利用したい施設についておうかがいします。

現　在		今　後	
利用状況	【利用状況：有の場合に記載してください。】 施設種別・所在地	利用希望	【利用希望：有の場合に記載してください。】 施設種別・所在地
有 ・ 無	1．利用している施設に○をつけてください。 ア 幼稚園　イ 認可保育所　ウ 認定こども園 エ 認可外保育施設　オその他 （　　） 2．施設の所在地に○をつけてください。 ア　深川市 イ　他の市町村　＿＿＿＿＿＿市・町・村 【他市町村で利用している最も大きい理由（1つ）】 a 教育・保育の内容　b 利便性（距離が近いなど） c 利用料　d 利用希望施設が無い　e 勤務先がある f 通勤経路　g 家族（祖父母等）等がいる h その他（　　）	有 ・ 無	1．利用を希望する施設に○をつけてください。 ア 幼稚園　イ 認可保育所　ウ 認定こども園 エ 認可外保育施設　オその他 （　　） 2．希望する所在地に○をつけてください。 ア　深川市 イ　他の市町村　＿＿＿＿＿＿市・町・村 【他市町村を希望する最も大きい理由（1つ）】 a 教育・保育の内容　b 利便性（距離が近いなど） c 利用料　d 利用希望施設が無い　e 勤務先がある f 通勤経路　g 家族（祖父母等）等がいる h 通園（所）中　i その他 （　　）

問 35　現在利用している（したことがある）及び今後利用したい子育て支援事業についておうかがいします。

区　分	現　在		今　後	
	利用実績	【利用実績有の場合】 実施場所	利用希望	【希望有の場合】 実施場所
地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」「子育て支援センター」等）	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村
子育て短期支援事業（児童養護施設等での一定期間の預かり（休日・夜間））	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村
子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村
一時預かり（定期的でない、一時的な保育所等の利用。幼稚園での預かり保育を除く。）	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村
休日保育（日曜、祝日における保育所等の利用）	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村
病児・病後児保育（病気中や快復期における保育所等の利用）	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村	有 ・ 無	1．深川市 2．他の市町村 ＿＿＿＿＿＿市・町・村

アンケートはこれで終了です。ご協力大変ありがとうございました。

この調査票は、同封の封筒（切手不要）に入れて１１月２２日（金）までに市役所社会福祉課へ返送してください（無記名で結構です）。

小学生調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

★問１　お住まいの地区（小学校区）として当てはまる答えの番号１つに○をつけてください。

１．深川小学校区	２．一巳小学校区	３．北新小学校区
４．納内小学校区	５．音江小学校区	６．多度志小学校区

封筒のお子さんとご家族の状況についてうかがいます。

★問２　お子さんは小学何年生ですか。当てはまる答えの番号１つに○をつけてください。

１．１年生	２．２年生	３．３年生
４．４年生	５．５年生	６．６年生

●問３　小学生以下のお子さんは何人いらっしゃいますか。全てのお子さんを年齢別（平成２５年４月１日現在の年齢）に人数でご記入ください（平成２５年４月２日以降生まれのお子さんは０歳に記入）。

０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	６歳	７歳	８歳	９歳	１０歳	１１歳	計
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

★問４　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．母親	２．父親	３．その他（　　）

★問５　この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。（問４で「３．その他」と回答した方は、回答不要です）

１．配偶者がいる	２．配偶者はいない

●問６　お子さんを含む家族構成についてうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。また、お子さんと同居されている、ご家族全員の人数をご記入ください。

１．両親とお子さん
２．ひとり親（母親または父親）とお子さん
３．その他（３世代世帯など）

□□ 人

★問７　お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．父母ともに	２．主に母親	３．主に父親
４．主に祖父母	５．その他（　　）	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問８　お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．いる／ある　**⇒　問8-1 へ**	２．ない　**⇒　問9へ**

問８-1　問８で「１」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

１．祖父母等の親族	２．友人や知人
３．近所の人	４．子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童館等）・ＮＰＯ
５．保健所・保健センター	６．小学校・教諭
７．民生委員・児童委員	８．かかりつけの医師
９．市の子育て関連窓口	１０．市の教育関連窓口
１１．その他（　　）	

問９　子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10　お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

★（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	**⇒（１）-1 へ**
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
５．以前は就労していたが、現在は就労していない	**⇒（２）へ**
６．これまで就労したことがない	

（１）-1　（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

１週当たり：　□日	１日当たり：　□□時間

（１）-2　（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時間：　□□時	帰宅時間：　□□時

★（２）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	**⇒（２）-1 へ**
５．以前は就労していたが、現在は就労していない ６．これまで就労したことがない	**⇒問 12 へ**

（２）-1　（２）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

１週当たり：　□日	１日当たり：　□□時間

（２）-2　（２）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時間：　□□時	帰宅時間：　□□時

問 11　問 10 の（１）または（２）で「３」「４」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

★（１）母親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

★（２）父親

１．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
２．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
３．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
４．パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 12　問 10 の（１）または（２）で「５. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「６. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）

★（１）母親

１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

２．１年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい

３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり □ 日　１日当たり □□ 時間

★（２）父親

１．子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

２．１年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい

３．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
　→希望する就労形態
　ア．フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）
　イ．パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
　　→１週当たり □ 日　１日当たり □□ 時間

地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

●問 13　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

「子育てサポート・ふかがわ」：子育ての援助を受けたい人と、行いたい人が、会員登録をしてお互いに助け合う有償のボランティア活動です。
「放課後児童クラブ」：「学童保育」と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

事業名	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
1．マタニティサロン（母親学級）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
2．２歳児クラブ（幼児期の育児支援）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
3．ヘルシーマザーズクラブ（家庭の健康づくり）【市民課健康係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4．家庭教育学級（学校が中心となって開催する家庭教育の事業）【小・中学校】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
5．保育園や幼稚園の園開放（季節行事等への自由参加）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
6．深川市子育て支援センター（子育て相談・講座・遊び場の提供など）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
7．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
8．深川市児童センター（健全な遊びやレクリエーションを提供）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
9．放課後児童クラブ（学童保育）（放課後、家に保護者のいない児童の預かり）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
10．母子自立支援員（母子寡婦相談）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
11．家庭児童相談員（児童養護、児童虐待等相談）【社会福祉課児童家庭係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
12．少年相談員（不登校、いじめ等相談）【教育委員会生涯学習課社会教育係】	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

放課後の過ごし方についてうかがいます。

★問 14　お子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後子ども教室」：保護者が就労等により昼間留守の家庭であるか否かを問わず、すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。深川市内では現在、このサービスは実施していません。

1．自宅	週 □	日くらい
2．祖父母宅や友人・知人宅	週 □	日くらい
3．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □	日くらい
4．深川市児童センター	週 □	日くらい
5．放課後子ども教室	週 □	日くらい
6．放課後児童クラブ（学童保育）	週 □	日くらい → 下校時から □□ 時まで
7．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	週 □	日くらい
8．その他（公民館、公園など）	週 □	日くらい

★問 15　お子さんについて、今後は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1．自宅	週 □	日くらい
2．祖父母宅や友人・知人宅	週 □	日くらい
3．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □	日くらい
4．深川市児童センター	週 □	日くらい
5．放課後子ども教室	週 □	日くらい
6．放課後児童クラブ（学童保育）	週 □	日くらい → 下校時から □□ 時まで
7．子育てサポート・ふかがわ（会員制の一時預かりサービス）	週 □	日くらい
8．その他（公民館、公園など）	週 □	日くらい

★問 16　問 15 で「６．放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）土曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

（２）日曜・祝日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

問 17　お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

⇨ 利用したい時間帯 □□時から □□まで

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 18　お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけ、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない	１．働いていなかった ２．取得した（取得中である） ３．取得していない
⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　　）	⇒ **取得していない理由**（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） （　　）

１．職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．（産休後に）仕事に早く復帰したかった
４．仕事に戻るのが難しそうだった
５．昇給・昇格などが遅れそうだった
６．収入減となり、経済的に苦しくなる
７．保育所（園）などに預けることができた
８．配偶者が育児休業制度を利用した
９．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
１０．子育てや家事に専念するため退職した
１１．職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
１２．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
１３．育児休業を取得できることを知らなかった
１４．産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
１５．その他（　　）

問 18-1　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

１．育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	２．育児休業給付のみ知っていた
３．保険料免除のみ知っていた	４．育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 18　で「２．取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒　該当しない方は、問　19　へ

問 18-2　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．育児休業取得後、職場に復帰した
２．現在も育児休業中である
３．育児休業中に離職した

（２）父親

１．育児休業取得後、職場に復帰した
２．現在も育児休業中である
３．育児休業中に離職した

問 18-2　で「１．　育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 18-3　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか１つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、１月～２月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「１．」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「１．」を選択してください。

（１）母親

１．年度初めの入所に合わせたタイミングだった	２．それ以外だった

（２）父親

１．年度初めの入所に合わせたタイミングだった	２．それ以外だった

問 18-4　育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）母親

実際の取得期間　□　歳　□□　ヶ月	希望　□　歳　□□　ヶ月

（２）父親

実際の取得期間　□　歳　□□　ヶ月	希望　□　歳　□□　ヶ月

問 18-5　お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（１）母親

□　歳　□□　ヶ月

（２）父親

□　歳　□□　ヶ月

問 18-4　で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 18-6　希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（１）「希望」より早く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

１．希望する保育所に入るため	２．配偶者や家族の希望があったため
３．経済的な理由で早く復帰する必要があった	４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
５．その他（　　）	

②父親

１．希望する保育所に入るため	２．配偶者や家族の希望があったため
３．経済的な理由で早く復帰する必要があった	４．人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
５．その他（　　）	

（２）「希望」より遅く復帰した方　※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

１．希望する保育所に入れなかったため	２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
３．配偶者や家族の希望があったため	４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
５．子どもをみてくれる人がいなかったため	
６．その他（　　）	

②父親

１．希望する保育所に入れなかったため	２．自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
３．配偶者や家族の希望があったため	４．職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
５．子どもをみてくれる人がいなかったため	
６．その他（　　）	

問 18-2　で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 18-7　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．短時間勤務制度を利用した
２．短時間勤務制度を利用しなかった

（２）父親

１．短時間勤務制度を利用した
２．短時間勤務制度を利用しなかった

問 18-7　で「２．短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問 18-8　短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

（１）母親

１．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
４．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
５．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
６．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
７．子育てや家事に専念するため退職した
８．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
９．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
１０．その他（　　）

（２）父親

１．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった
３．短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
４．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
５．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
６．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった
７．子育てや家事に専念するため退職した
８．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
９．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
１０．その他（　　）

問 18-2 で「２．現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 18-9　お子さんが１歳になったときに必ずお子さんを預けられる事業があれば、１歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても１歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

１．１歳になるまで育児休業を取得したい
２．１歳になる前に復帰したい

（２）父親

１．１歳になるまで育児休業を取得したい
２．１歳になる前に復帰したい

すべての方に、子育てなど全般のことについてお伺いします。

●問 19　子育てに関して、不安感や負担感などをお感じですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．非常に不安や負担を感じる
２．なんとなく不安や負担を感じる
３．あまり不安や負担などは感じない
４．全く感じない
５．なんともいえない

●問 19-1　問 19 で「１．～３．」のいずれかを選ばれた方は、自分にとって子育ての不安や負担を解消するために必要なことは何ですか。また、「４．」を選ばれた方は、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に３つだけ○をつけてください。

１．地域における子育て支援の充実	７．子どもの教育環境の充実
２．保育サービスの充実	８．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
３．子育て支援のネットワークづくり	９．仕事と家庭生活の両立
４．地域内での子どもの活動拠点の充実	１０．子どもを対象にした犯罪・事故の抑制
５．妊婦・出産に対する支援	１１．要保護児童に対する支援
６．母親・乳児の健康に対する支援	１２．その他　（　　）

●問 20　市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

１．児童センターや児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
２．子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
３．子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作ってほしい
４．子育てにかかる費用負担を軽減してほしい
５．専業主婦など誰でも気軽に利用できるＮＰＯ等による子育てサービスがほしい
６．安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
７．多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
８．残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
９．子育てについて学べる機会を作ってほしい
１０．その他（　　）
１１．特にない

アンケートはこれで終了です。ご協力大変ありがとうございました。
この調査票は、同封の封筒に入れて１１月２２日（金）までに小学校へ提出して下さい。（無記名で結構です）学校経由で市役所社会福祉課が集約します。

深川市子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書

（就学前児童調査・小学生調査）

平成２６年７月

発　　行　　北海道深川市　市民福祉部社会福祉課　子育て支援推進室
住　　所　　北海道深川市２条17番17号
電　　話　　０１６４－２６－２２３７
Ｆ　Ａ　Ｘ　　０１６４－２２－８１３４